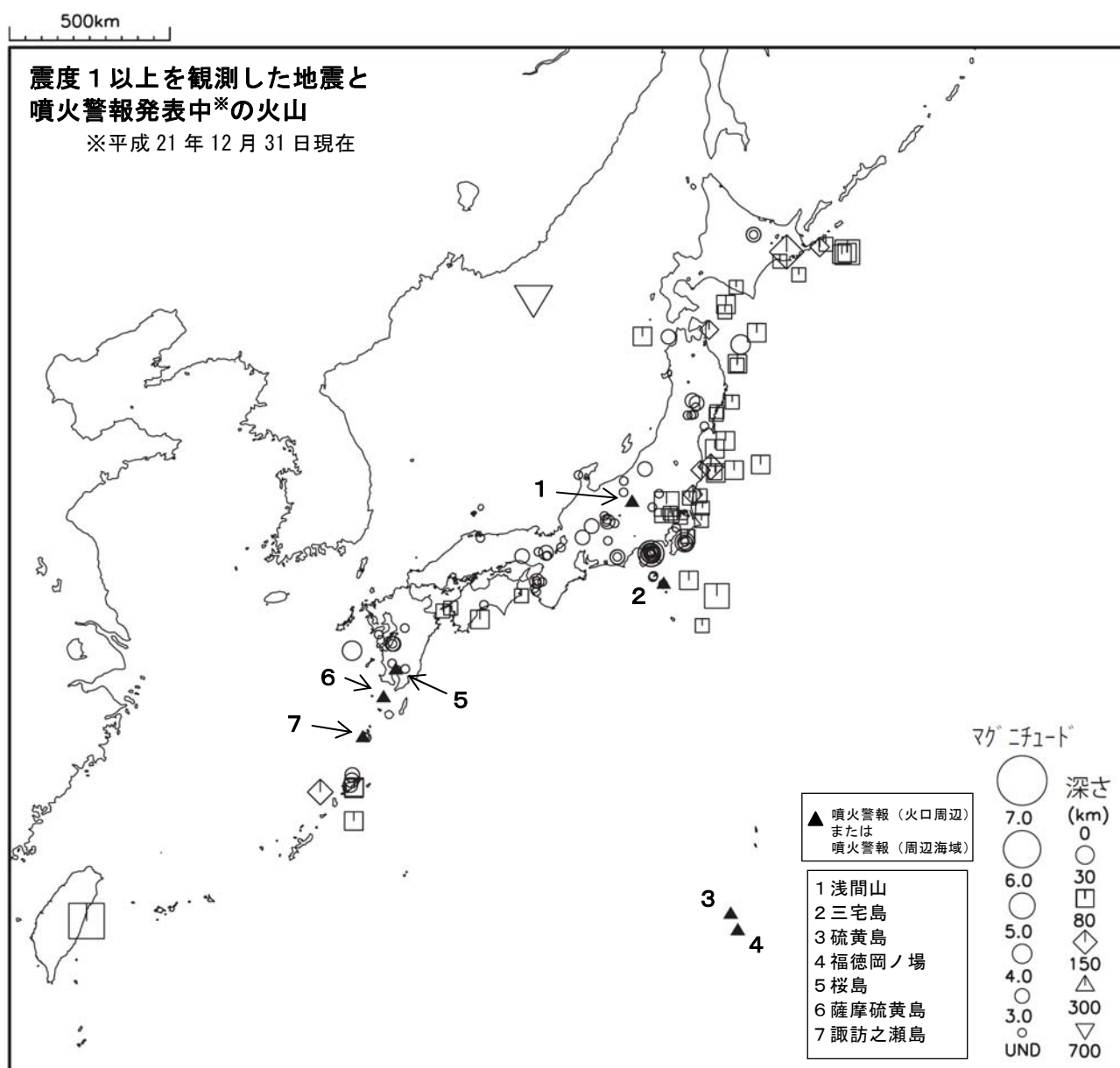


平成 21 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2009



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 21 年 12 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード

Mw：モーメントマグニチュード

Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。その場合は、情報発表時に使用した震央地名を付記する。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目 次

●日本及びその周辺で発生した主な地震	1
●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	16
●日本の主な火山活動	23
●世界の主な地震	32
●世界の主な火山活動	33
●特集．伊豆半島東方沖の地震活動	34
●付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	42
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	73
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数	74
4．緊急地震速報の提供状況	75

●平成 21 年（2009 年）の地震・火山活動	77
●付録	
1．気象庁震度階級関連解説表	118
2．震度観測点（平成 22 年 1 月 5 日現在）	121
3．震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926 年～2009 年）	125
●正誤表	132

●日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 21 年（2009 年）12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 381 回（11 月は 106 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 79 回（11 月は 59 回）であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回あり、津波を観測した地震はなかった（11 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

12 月 17 日以降、伊豆半島東方沖で活発な地震活動があった。12 月 17 日 23 時 45 分に M5.0、12 月 18 日 08 時 45 分に M5.1 の地震が発生し、静岡県でいずれも最大震度 5 弱を観測した。17 日から 31 日までに震度 1 以上を観測した地震の回数は 258 回であった。

表 1 平成 21 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	12 16 14 12	土佐湾	4.6	・ ・ S ・	4：高知県 黒潮町入野	12
2	12 17 23 45	静岡県伊豆地方（注 5）	5.0	・ H S ・	5 弱：静岡県 伊東市大原 被害：負傷者 7 人、住家一部破損 278 棟など（12 月 25 日現在、伊豆半島東方沖の地震活動の合計）	34～41
3	12 18 05 41	栃木県南部	5.1	・ ・ S ・	4：茨城県 築西市舟生 など 4 県 14 地点	9
4	12 18 08 45	静岡県伊豆地方（注 5）	5.1	・ H S ・	5 弱：静岡県 伊東市大原	34～41
5	12 18 21 26	静岡県伊豆地方（注 5）	3.9	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原	
6	12 19 00 53	静岡県伊豆地方（注 5）	4.5	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原	
7	12 19 22 02	台湾付近	6.7	M ・ ・ ・	3：沖縄県 与那国町役場＊ など 1 県 3 地点	15
8	12 19 22 04	静岡県伊豆地方（注 5）	4.3	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原	34～41
9	12 19 22 09	静岡県伊豆地方（注 5）	4.5	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原	
10	12 24 07 22	千葉県南部	4.3	・ ・ ・ ・	3：千葉県 大多喜町大多喜＊ など 1 県 3 地点	10
11	12 24 09 23	日本海北部	6.1	M ・ ・ ・	2：青森県 東通村小田野沢＊ など 1 道 3 県 12 地点	7
12	12 28 09 12	釧路支庁中南部	5.0	・ ・ S ・	4：北海道 標茶町塘路＊、釧路市黒金町＊	5

注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。伊豆半島東方沖の地震活動については、震度 4 以上を観測した地震のみを掲載した。

注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。伊豆半島東方沖の地震活動については、被害の分離ができないため、震度 5 弱以上を観測した地震についてのみ H の記号を記した。

注 4）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況は、総務省消防庁による。

注 5）静岡県伊豆地方の地震は、伊豆半島東方沖の地震活動に含まれる。

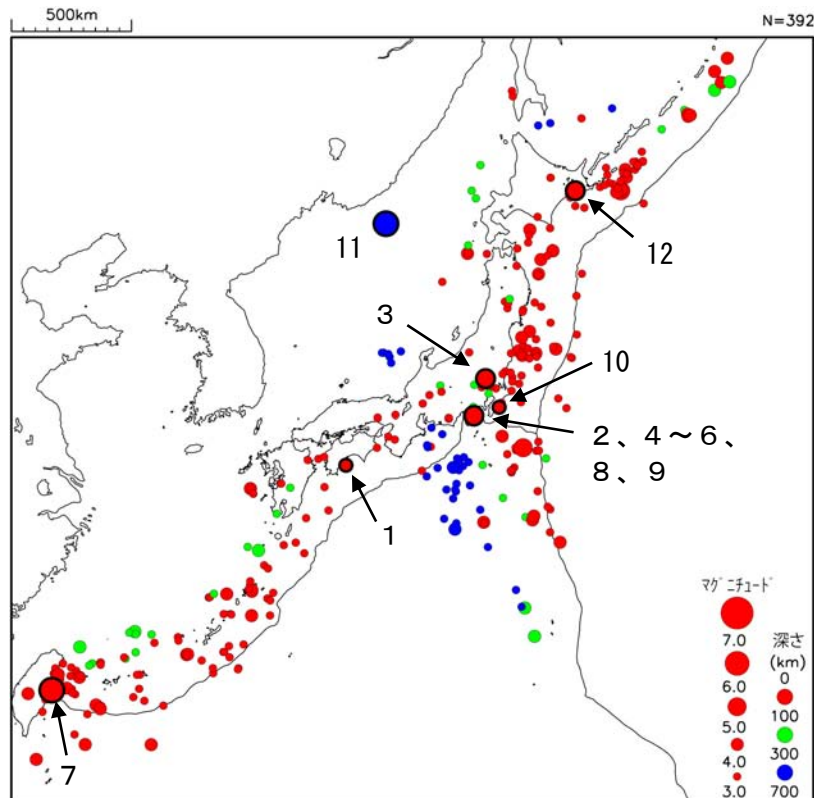
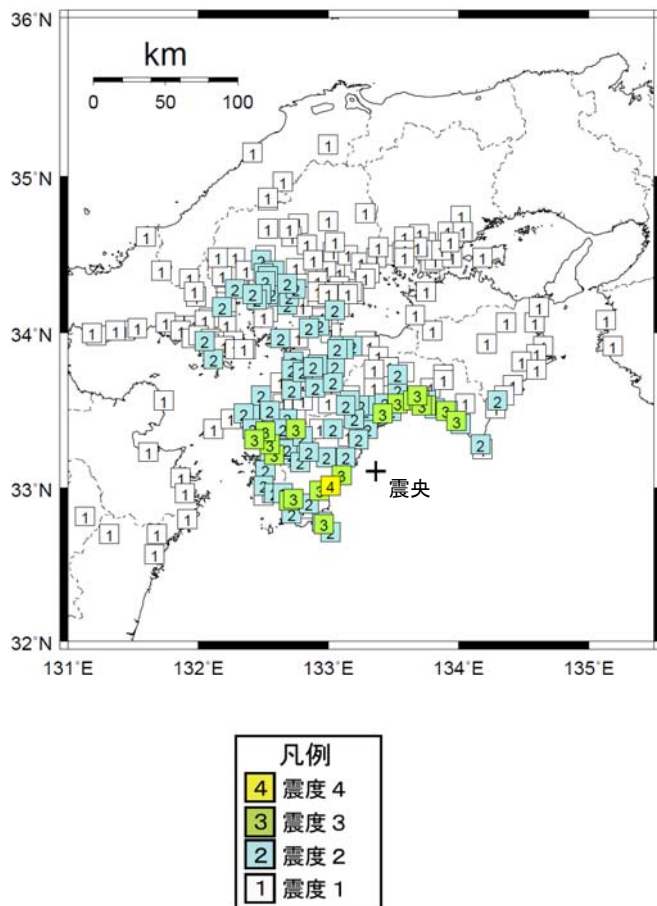


図 1 平成 21 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図（図中の数字は表 1 の番号に対応）

伊豆半島東方沖の地震活動に含まれる地震（No. 2, 4～6, 8, 9）の震度分布図については p. 39～40 を参照。

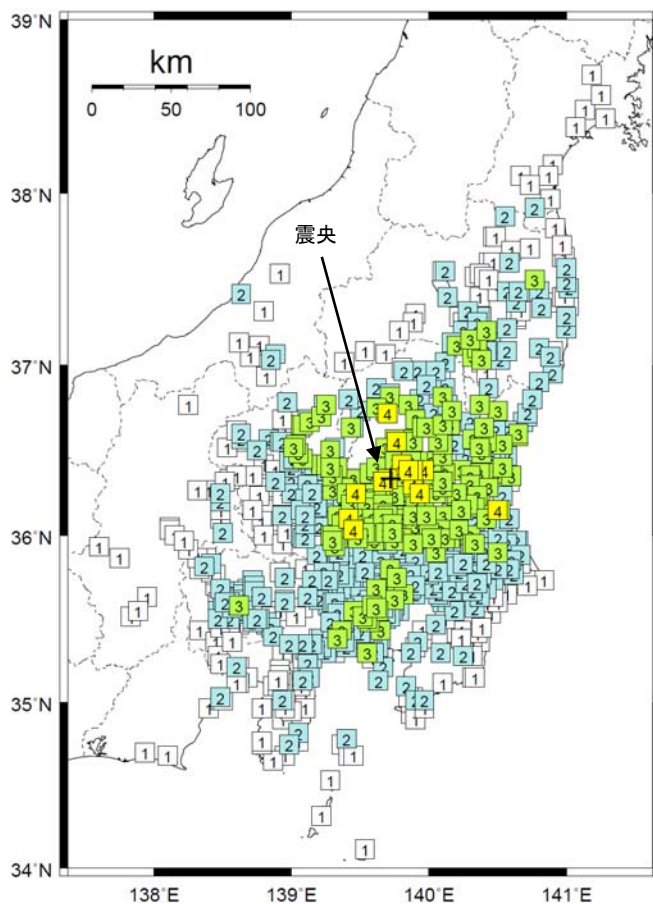
1

12 月 16 日 14 時 12 分 土佐湾
(M4.6, 深さ 31km, 最大震度 4)



3

12 月 18 日 05 時 41 分 栃木県南部
(M5.1, 深さ 78km, 最大震度 4)



7

12 月 19 日 22 時 02 分 台湾付近
(M6.7, 深さ 32km, 最大震度 3)

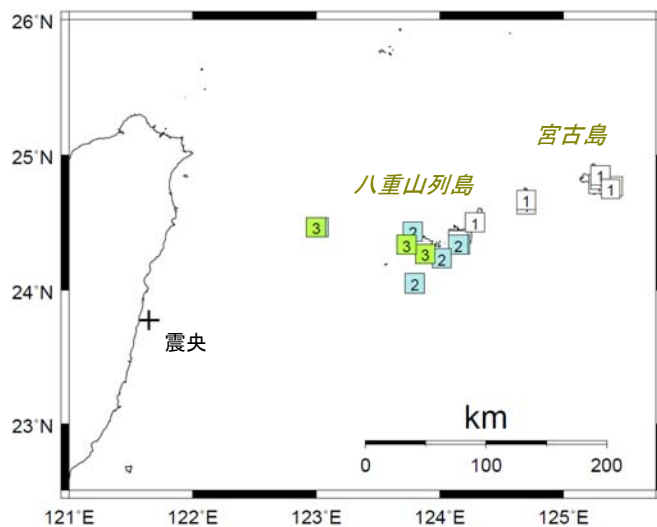
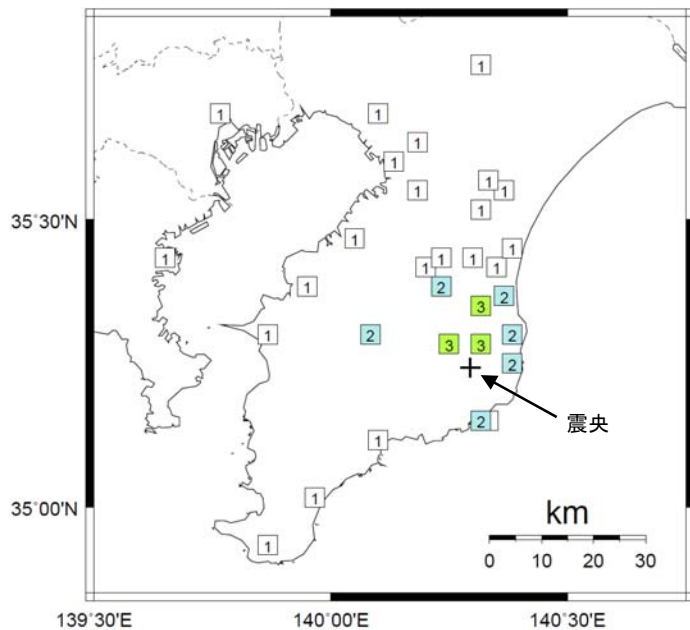


図 2－1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1, 図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

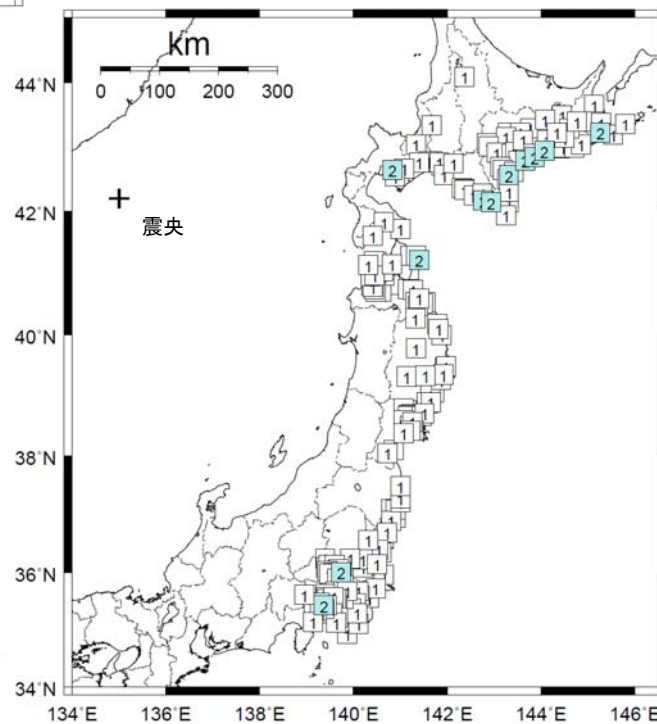
10

12 月 24 日 07 時 22 分 千葉県南部
(M4.3, 深さ 16km, 最大震度 3)



11

12 月 24 日 09 時 23 分 日本海北部
(M6.1, 深さ 381km, 最大震度 2)



12

12 月 28 日 09 時 12 分 釧路支庁中南部
(M5.0, 深さ 85km, 最大震度 4)

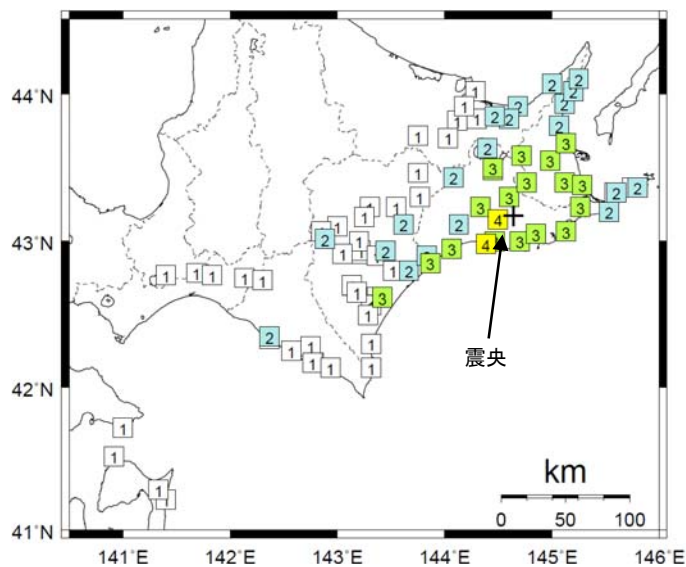


図 2-2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1, 図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

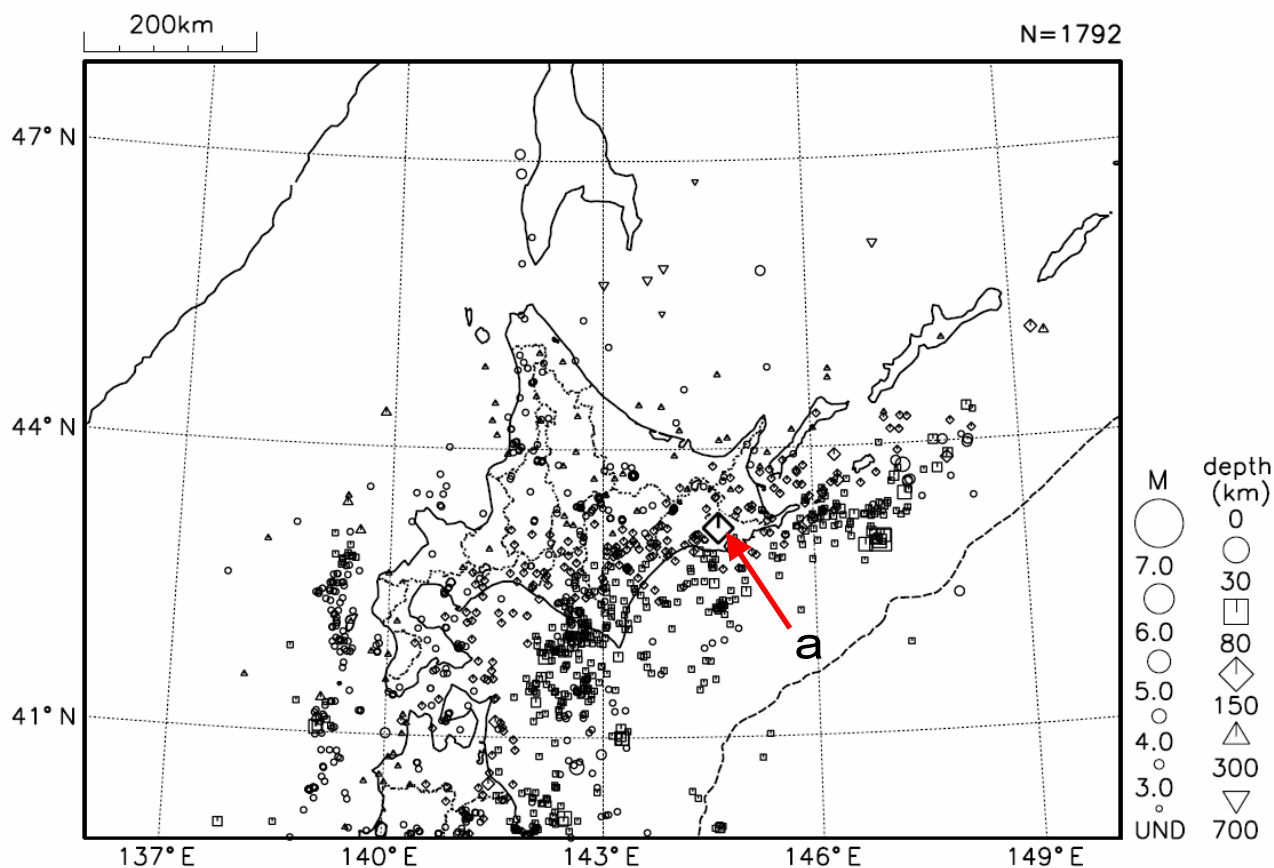


図3 北海道地方の震央分布図（2009年12月1日～12月31日）

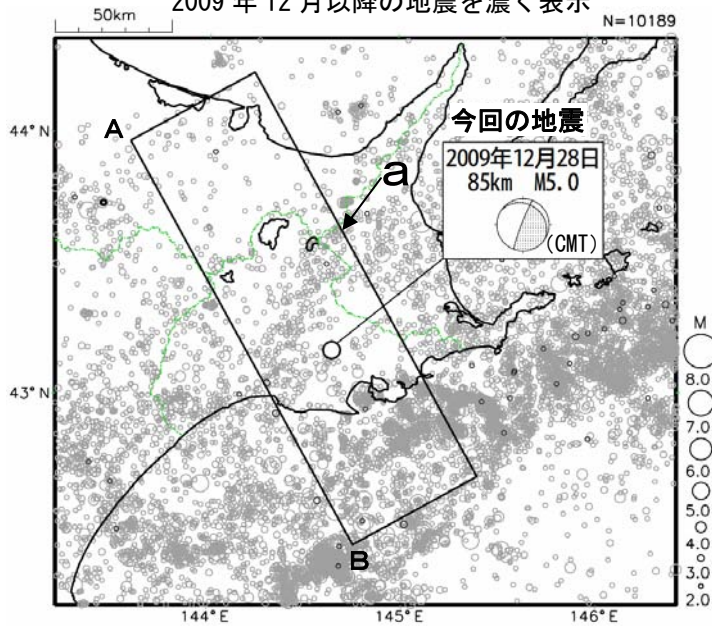
〔概況〕

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は20回（11月は15回）であった。

28日09時12分に釧路支庁中南部の深さ85kmでM5.0の地震（図3中のa）が発生し、北海道の釧路市、標茶町で震度4を観測したほか、北海道から青森県の一部にかけて震度3～1を観測した（p. 5参照）。

12 月 28 日 釧路支庁中南部の地震

震央分布図(1997 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～200km、 $M \geq 2.0$)
2009 年 12 月以降の地震を濃く表示

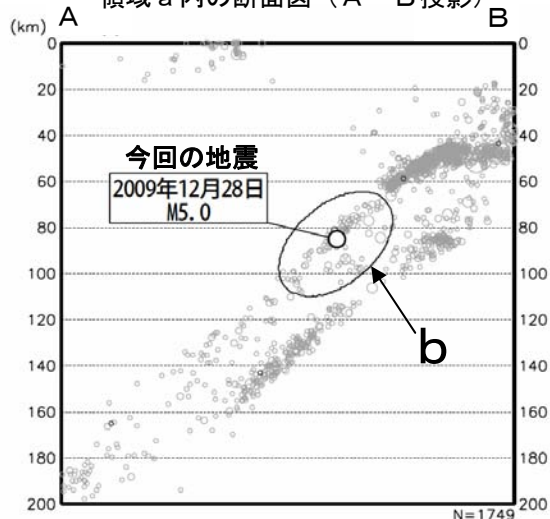


2009 年 12 月 28 日 09 時 12 分に釧路支庁中南部の深さ 85km で M5.0 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。発震機構（CMT 解）は東西方向に圧力軸を持つ型であった。

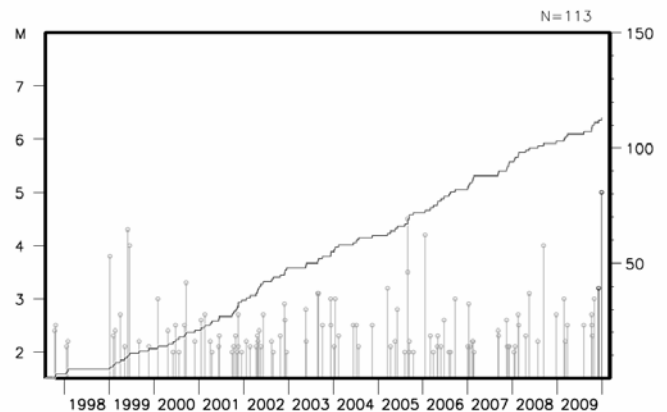
1997 年 10 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域 b）では、M4.0 以上の地震が時々発生している。

1923 年 8 月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺で太平洋プレート内部と考えられる深さ（領域 c、深さ 60～150km）では、M6.0 以上の地震が時々発生している。最大の地震は「平成 5 年(1993 年)釧路沖地震」(M7.5)で、死者 2 人、負傷者 967 人、住家全半壊 308 棟などの被害を生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

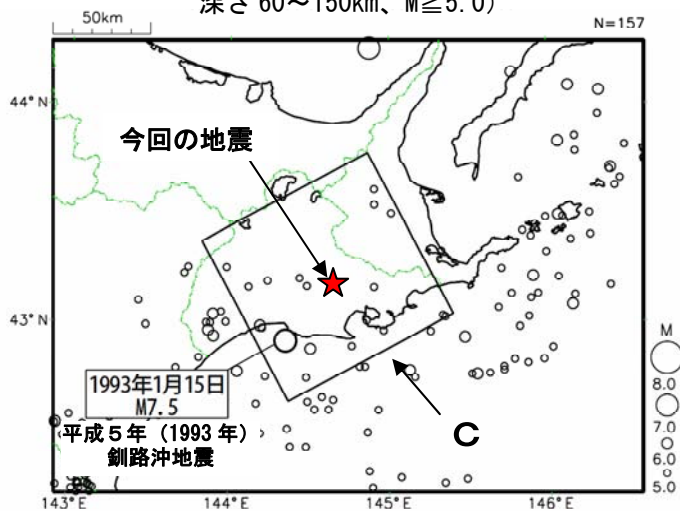
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



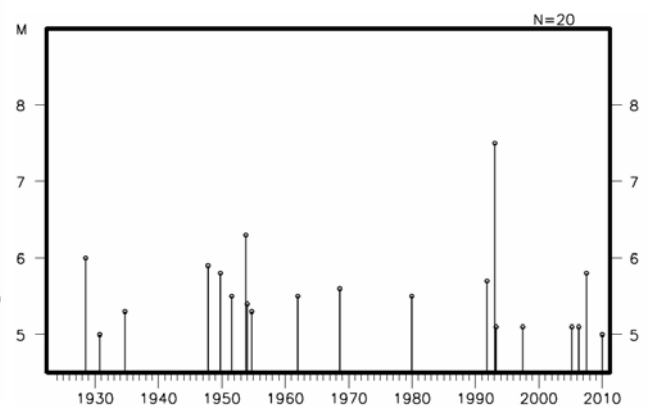
領域 b 内の M－T 図及び回数積算図



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 60～150km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M－T 図



○東北地方の地震活動

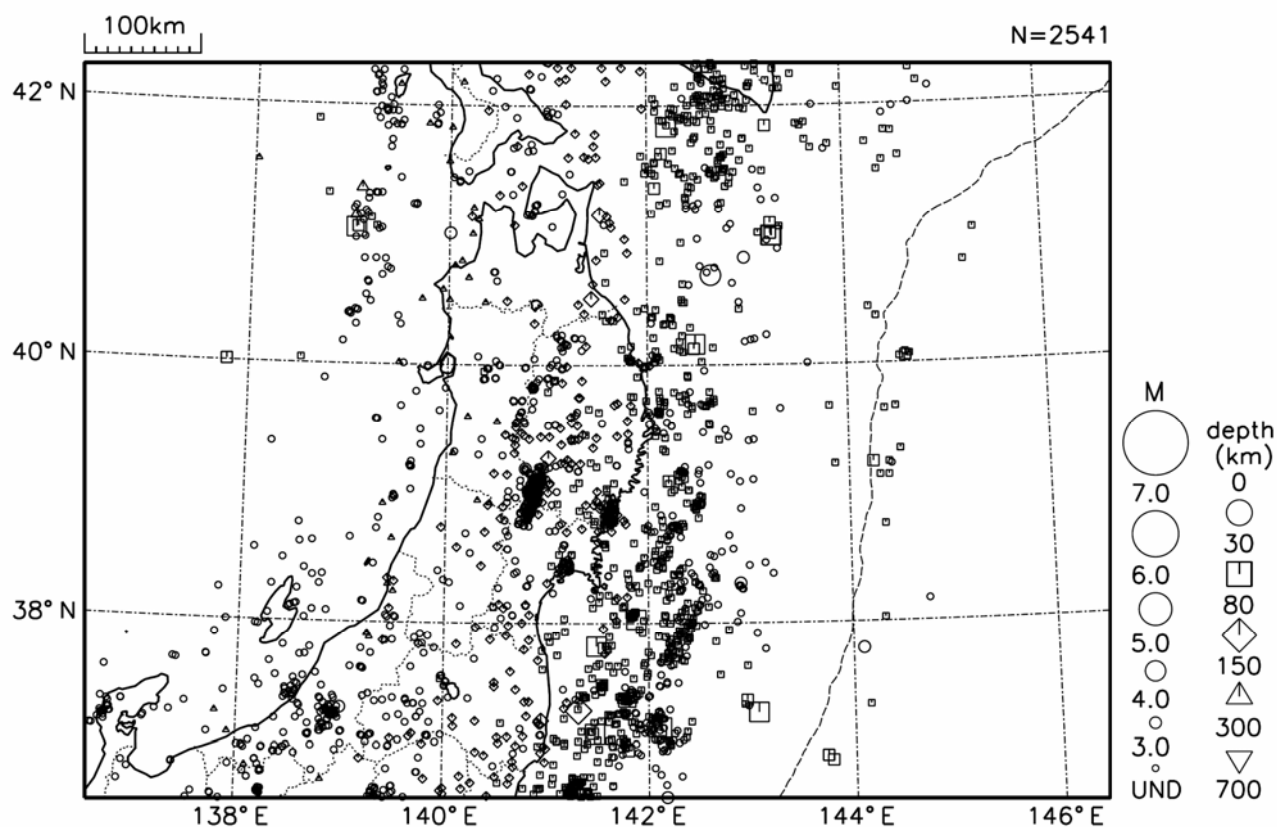


図 4 東北地方の震央分布図（2009 年 12 月 1 日～12 月 31 日）

[概況]

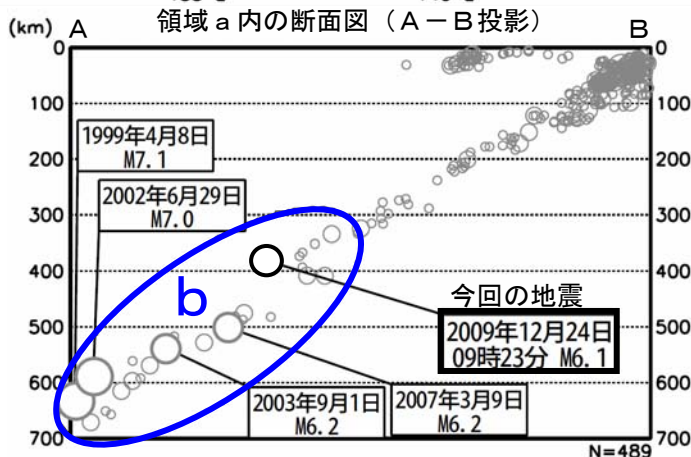
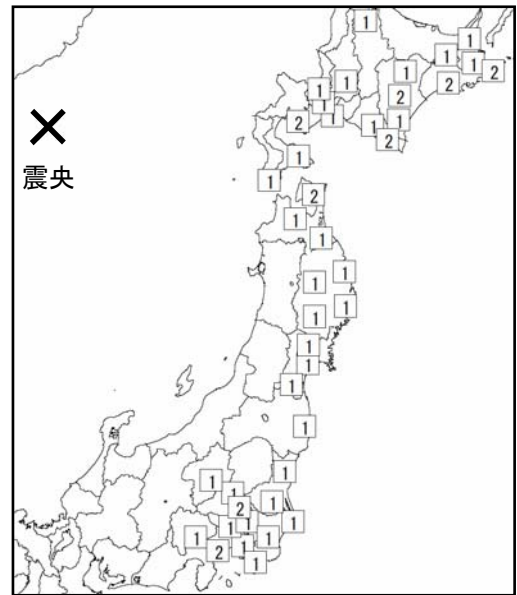
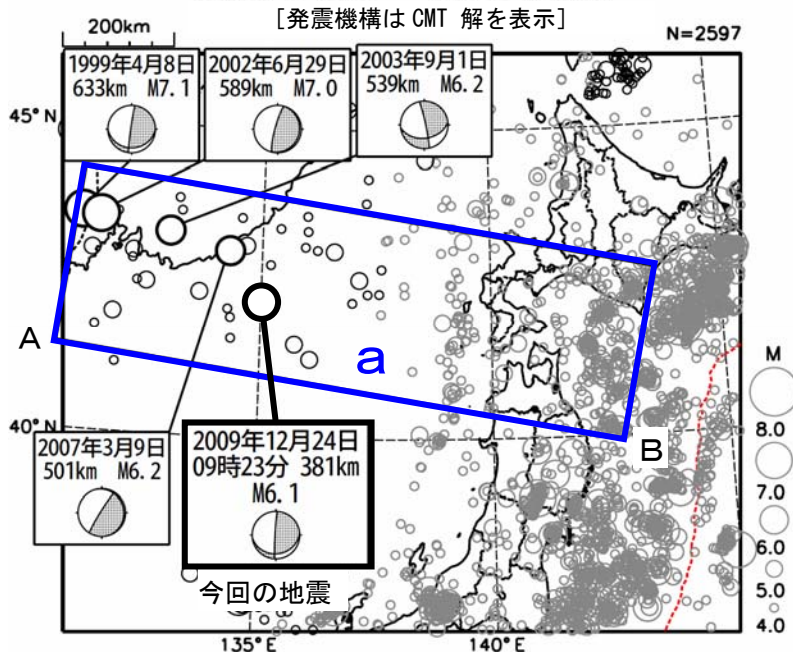
12 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 32 回（11 月は 24 回）であった。
12 月中の主な活動は次のとおりである。

図の範囲外であるが、24 日 09 時 23 分に日本海北部の深さ 381km で M6.1 の地震（p. 1 の図 1 中の 11）が発生し、北海道、青森県、埼玉県、神奈川県で震度 2 を観測したほか、北海道から関東甲信地方にかけて震度 1 を観測した（p. 7 参照）。

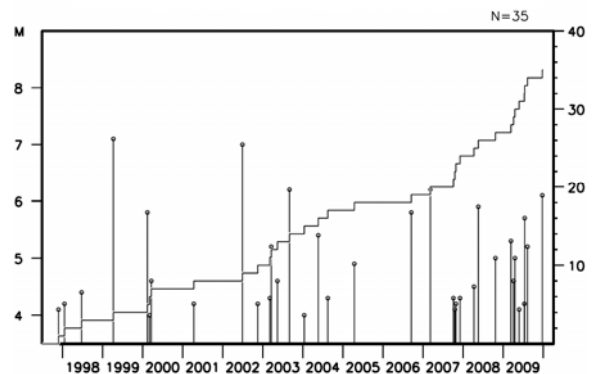
12 月 24 日 日本海北部の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、 $M \geq 4.0$ 、
深さ 0～700km）（300km より深い地震を濃く表示）

震度分布図（地域震度）

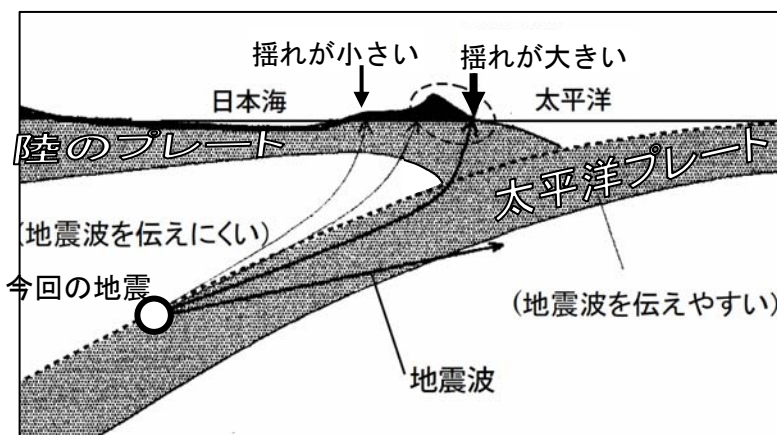


領域 b 内の M-T 図、回数積算図



2009 年 12 月 24 日 09 時 23 分に日本海北部の深さ 381km で M6.1 の地震（最大震度 2）が発生した。この地震の発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。今回の地震の震央付近の深さ 300～700km では M6～7 程度の地震が時々発生しており、最近では 2007 年 3 月 9 日に M6.2 の地震（最大震度 2）が発生している。

太平洋プレート深部で発生した地震の揺れの模式図



なお、今回のように太平洋プレートの深部で地震が発生した場合、震源に近い日本海側よりも太平洋プレートに近接した太平洋側で震度 1 以上の揺れを観測することがある（異常震域と呼ばれることがある）。これは、地震波は太平洋プレートを効率的に伝わるために起こる現象（左図参照）で、今回も同様な傾向が見られた。

○関東・中部地方の地震活動

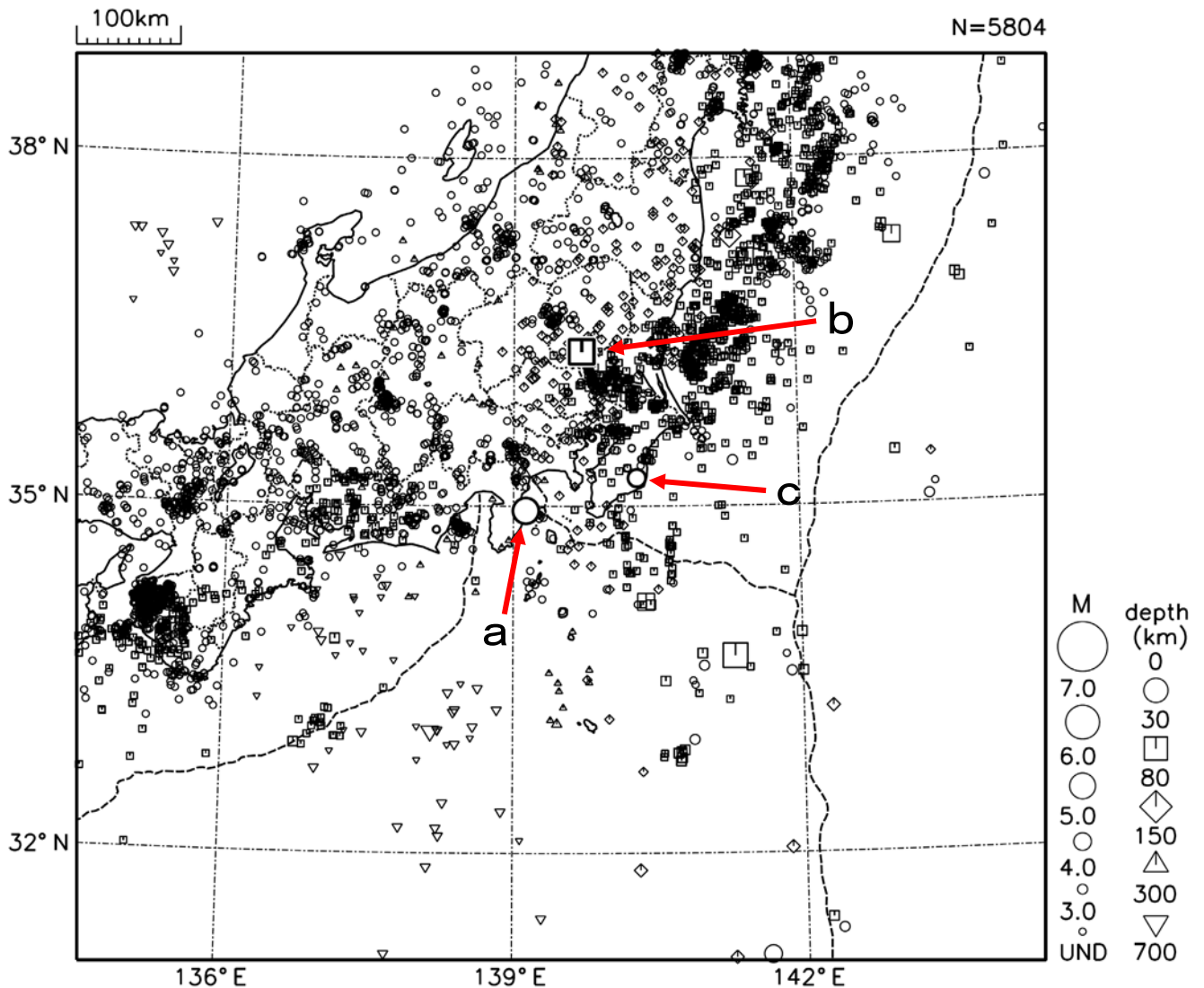


図5 関東・中部地方の震央分布図（2009年12月1日～12月31日）

〔概況〕

12月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は303回（11月は36回）であった。なお、そのうちの258回は伊豆半島東方沖の地震活動によるものであった。

12月中の主な活動は次のとおりである。

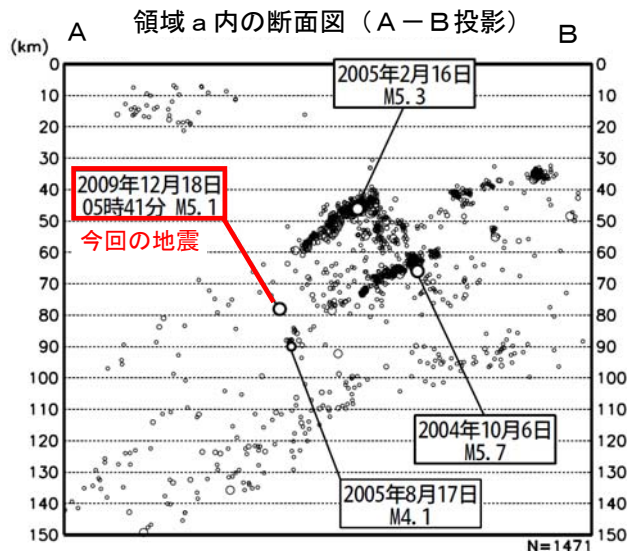
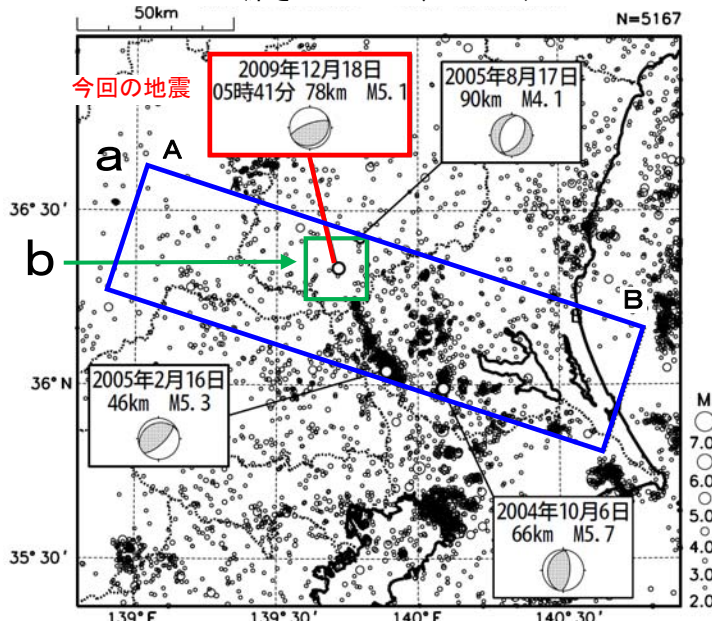
16日深夜から東伊豆の体積ひずみ計で縮み変化が始まり、17日から伊豆半島東方沖で地震活動（図5中のa）が活発化した。最大の地震は18日08時45分に発生したM5.1の地震で、静岡県伊東市で震度5弱を観測したほか、静岡県、神奈川県、千葉県、東京都、山梨県、埼玉県、長野県で震度3～1を観測した。これらの地震により、負傷者7名、住家一部破損278棟などの被害が生じた（12月25日現在、総務省消防庁による）（p.34～41参照）。

18日05時41分に栃木県南部の深さ78kmでM5.1の地震（図5中のb）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度4を観測したほか、東北地方南部から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p.9参照）。

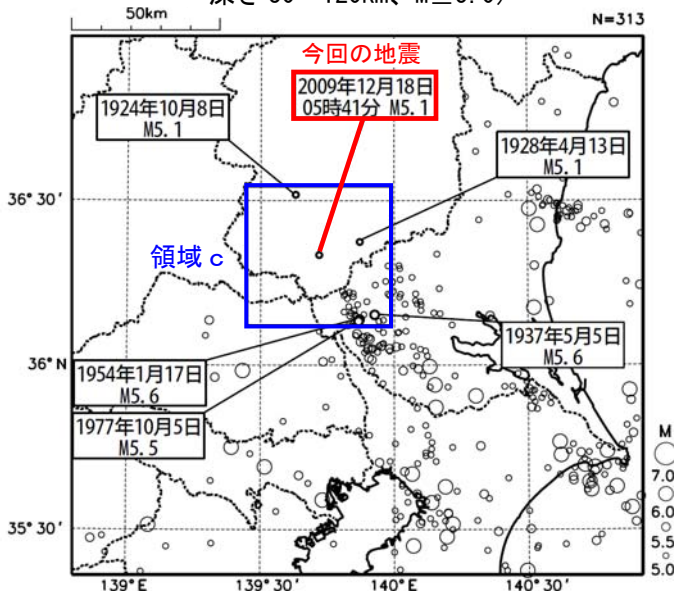
24日07時22分に千葉県南部の深さ16kmでM4.3の地震（図5中のc）が発生し、千葉県で震度3を観測したほか、千葉県、東京都、神奈川県で震度2～1を観測した（p.10参照）。

12 月 18 日 栃木県南部の地震

震央分布図（2002 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$ ）



震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2009 年 12 月 31 日
深さ 30～120km、 $M \geq 5.0$ ）

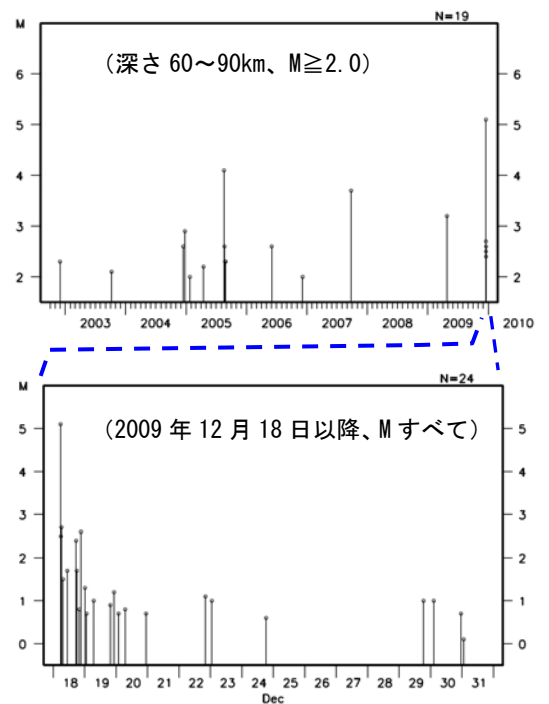


2009 年 12 月 18 日 05 時 41 分に栃木県南部の深さ 78km で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。発震機構は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ型であった。余震活動は 12 月中にほぼ収まった。

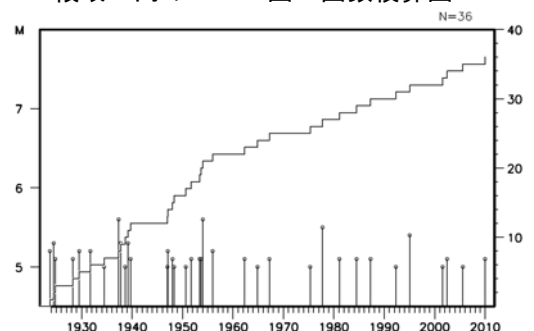
今回の地震の震央の南南東側（茨城県南部）では、ほぼ定常的な地震活動がみられ、M5.0 以上の地震が時々発生している。一方、今回の地震の震源付近（領域 b 内、深さ 60～90km）では、2002 年 10 月以降の地震活動をみると、M3～4 の地震が時々発生する程度であった。

1923 年 8 月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c 内、深さ 30～120km）では、M5.5 前後の地震は時々発生しているが、M6.0 以上の地震は発生していない。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図・回数積算図



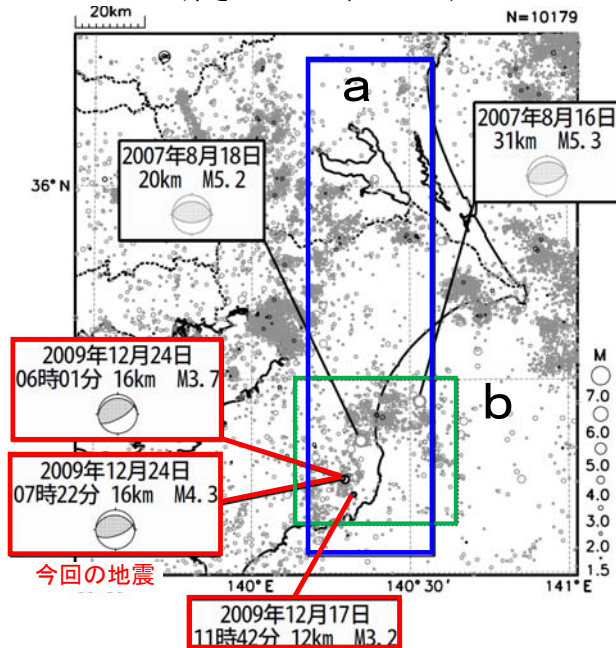
12 月 24 日 千葉県南部の地震

2009 年 12 月 24 日 06 時 01 分に千葉県南部の深さ 16km で M3.7 の地震が発生し、同日 07 時 22 分にはほぼ同じ場所で M4.3 の地震が発生した（いずれも最大震度 3）。発震機構は、それぞれ北北西－南南東方向、南北方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸側のプレートの境界で発生した地震であると考えられる。なお、12 月 17 日にも、この南側の深さ 12km で M3.2 の地震（最大震度 3）が発生している。

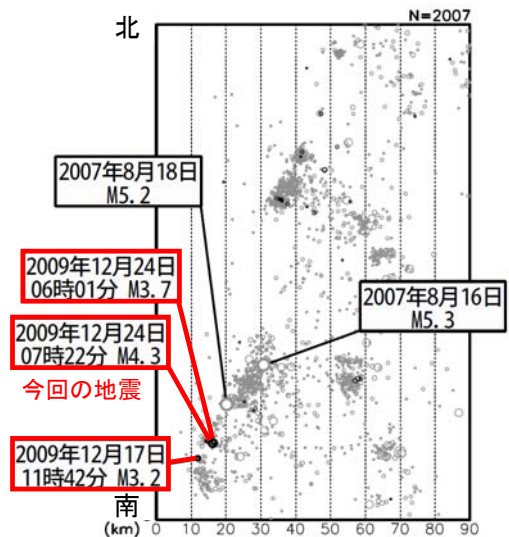
今回の地震の震央付近（領域 b）では比較的活発な地震活動がみられ、北東側で 2007 年 8 月に M5.3 の地震（最大震度 4）を最大とするまとまった地震活動が発生している。

1923 年 8 月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c 内）での最大は 1987 年 12 月 17 日の M6.7 の地震（最大震度 5）で、この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

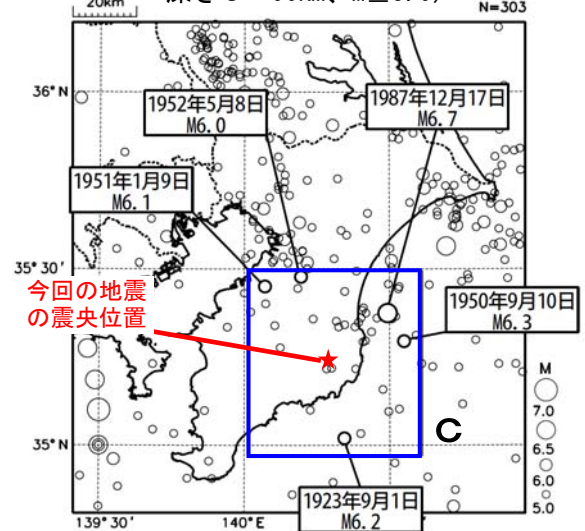
震央分布図（2002 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～90km、 $M \geq 1.5$ ）



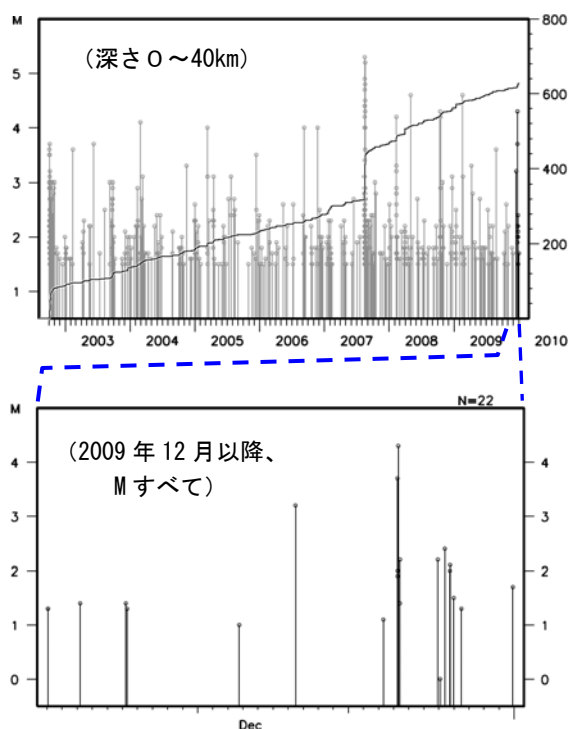
領域 a 内の断面図（南北投影）



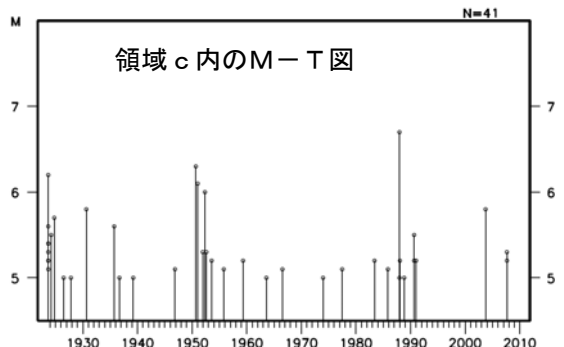
震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2009 年 12 月 31 日
深さ 0～90km、 $M \geq 5.0$ ）



領域 b 内の M-T 図・回数積算図



領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

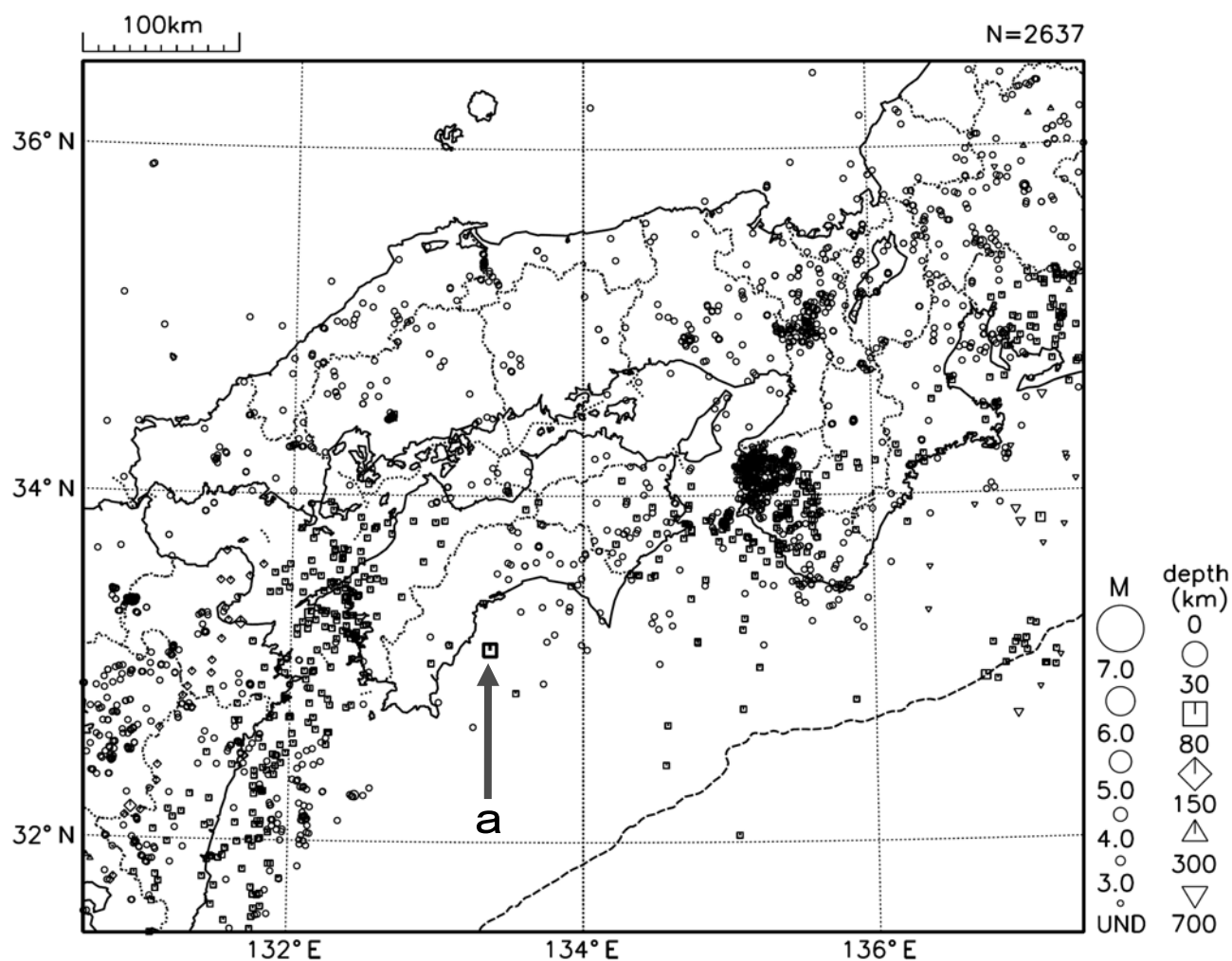


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2009年12月1日～12月31日）

〔概況〕

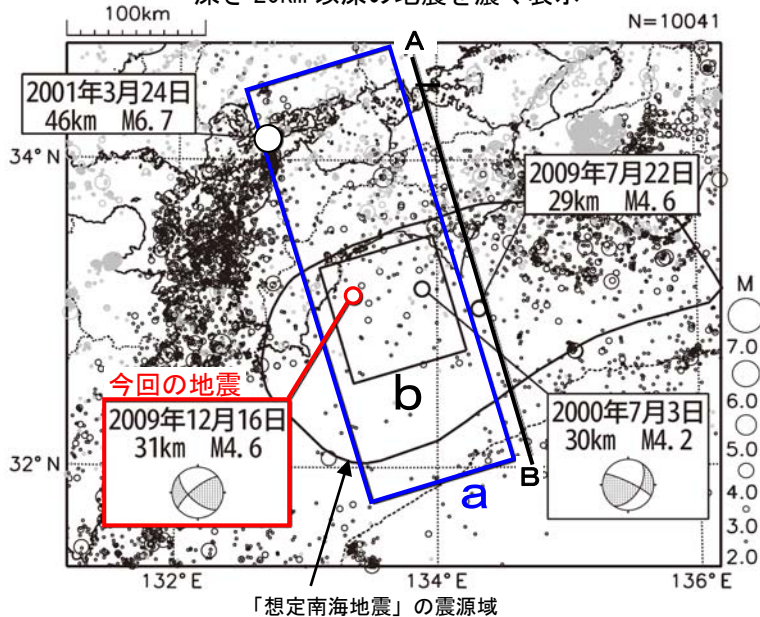
12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は19回（11月は17回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

16日14時12分、土佐湾の深さ31kmでM4.6の地震（図6中のa）があり、高知県黒潮町で震度4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した（p.12参照）。

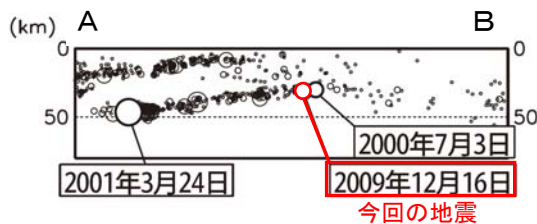
12 月 16 日 土佐湾の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～80km、 $M \geq 2.0$)
深さ 20km 以深の地震を濃く表示

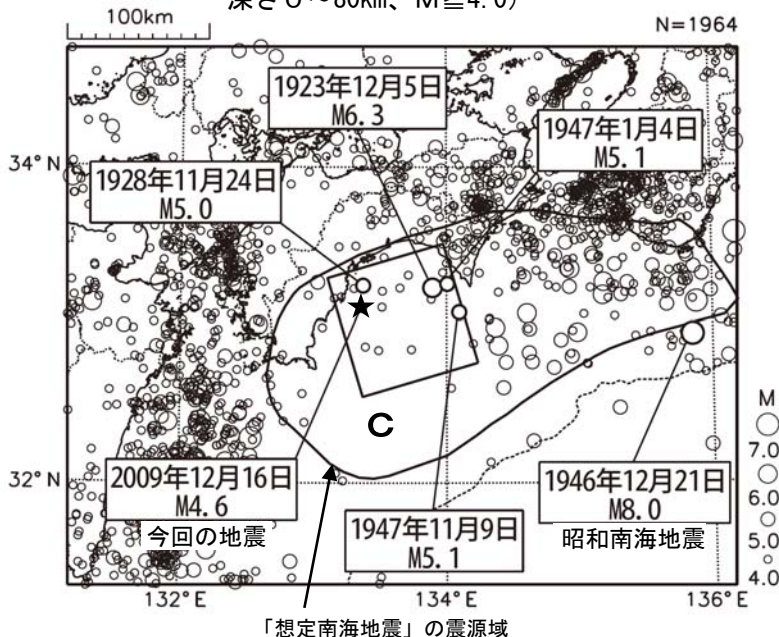


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～80km、 $M \geq 4.0$)



2009 年 12 月 16 日 14 時 12 分に土佐湾の深さ 31km で $M4.6$ の地震 (最大震度 4) が発生した。

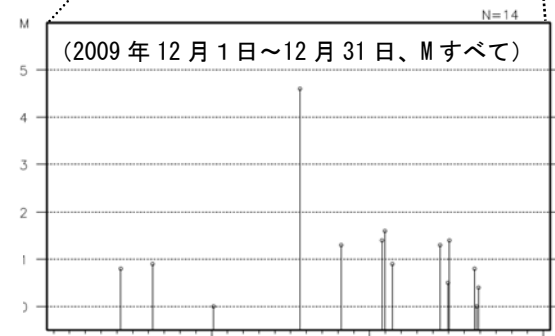
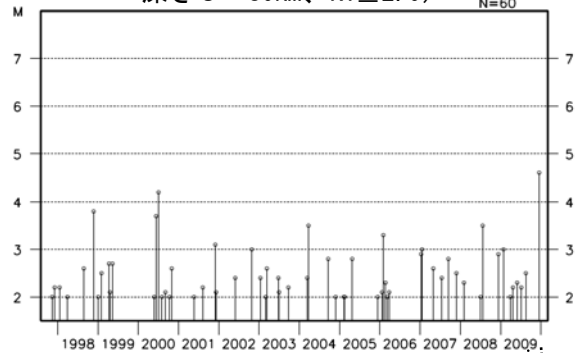
発震機構は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。余震は観測されていない。

この地震の震源付近 (領域 b) では、2000 年 7 月 3 日に $M4.2$ の地震 (最大震度 2) が発生している。

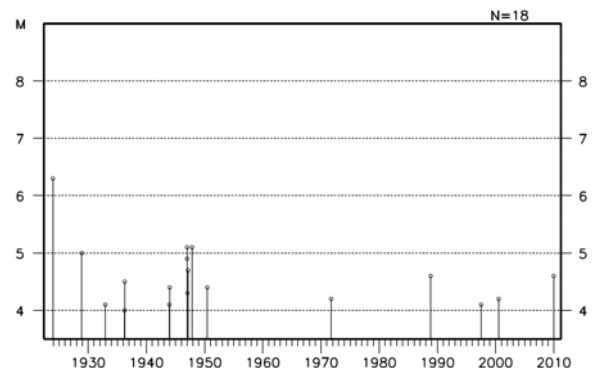
1923 年 8 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、1946 年の昭和南海地震 ($M8.0$) の後ややまとまった活動がみられたが、その後は静穏に推移している。

領域 b 内の M-T 図

(1997 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日
深さ 0～80km、 $M \geq 2.0$)



領域 c 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

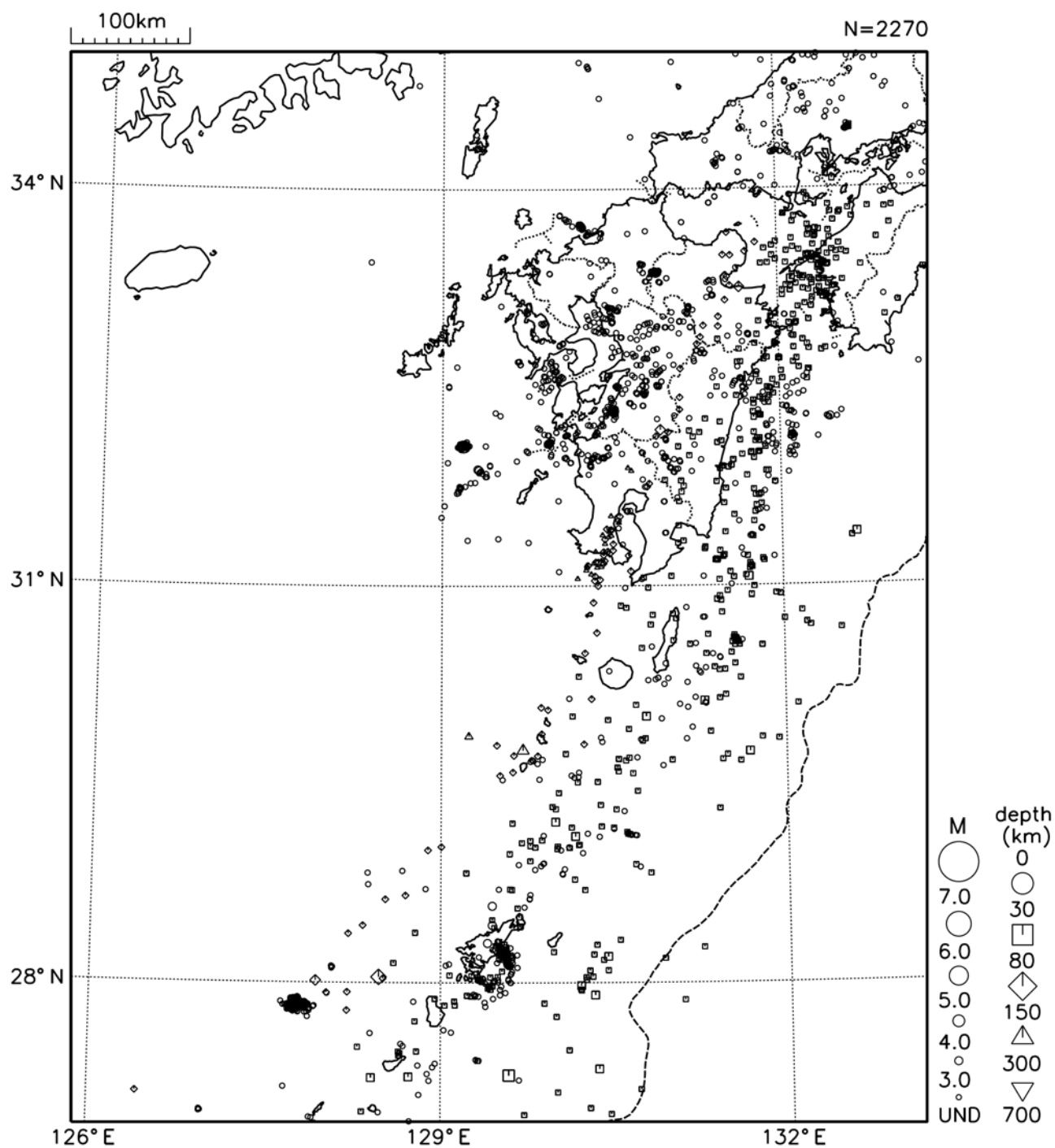


図7 九州地方の震央分布図（2009年12月1日～12月31日）

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は21回（11月は18回）であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

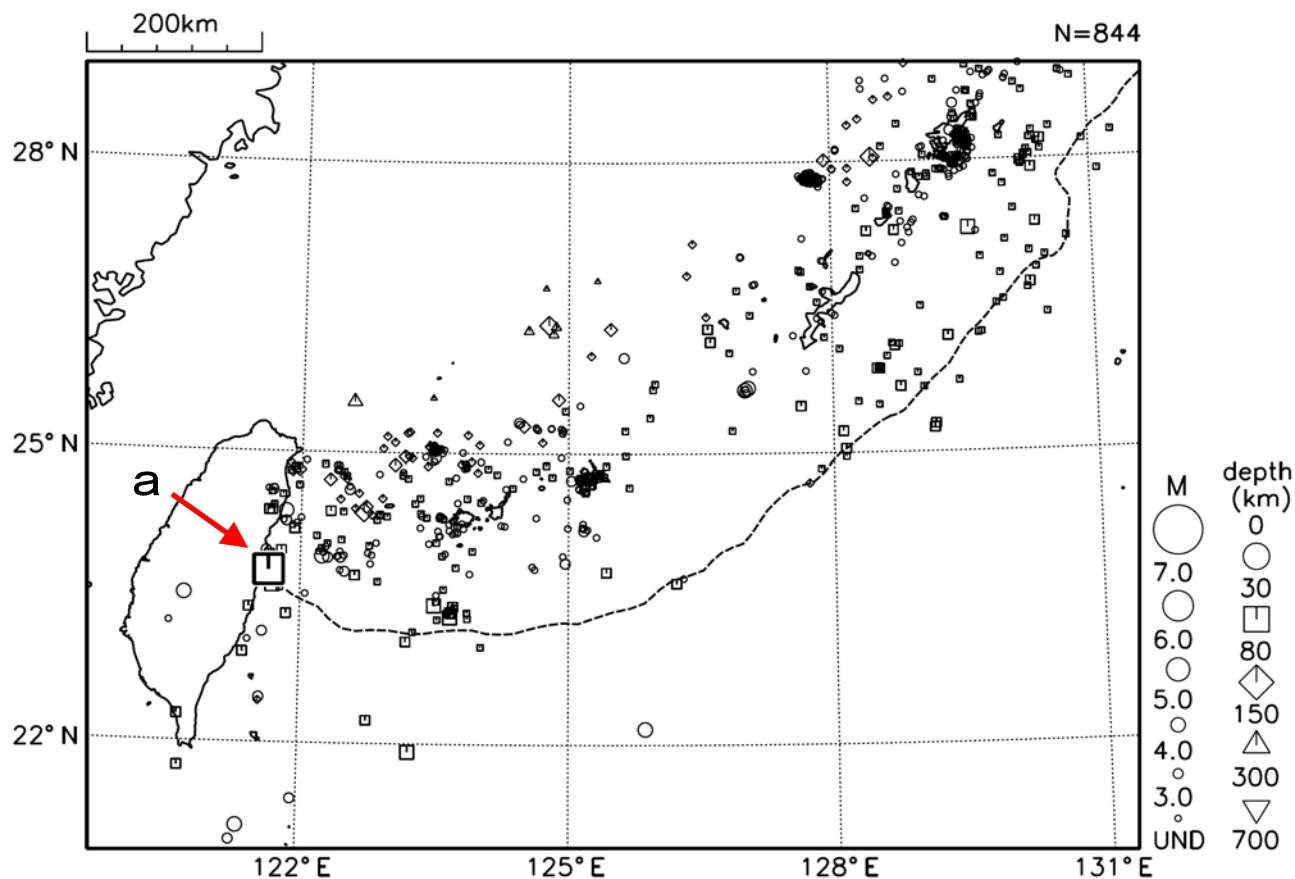


図 8 沖縄地方の震央分布図（2009 年 12 月 1 日～12 月 31 日）

〔概況〕

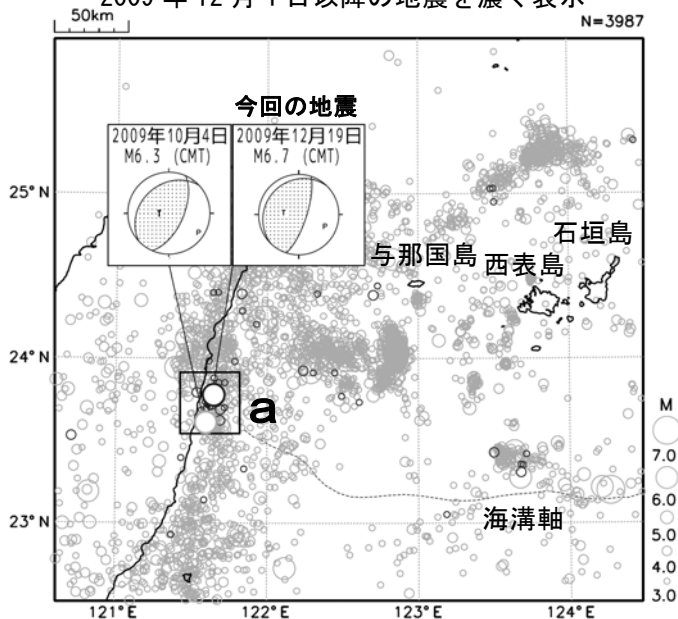
12 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（11 月は 11 回）であった。
12 月中の主な活動は次のとおりである。

19 日 22 時 02 分に台湾付近で M6.7 の地震（図 8 中の a）が発生し、与那国島から宮古島にかけて震度 3～1 を観測した（p. 15 参照）。

12 月 19 日 台湾付近の地震

震央分布図(2000 年 7 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
 $M \geq 3.0$ 、深さ 0～100km)

2009 年 12 月 1 日以降の地震を濃く表示



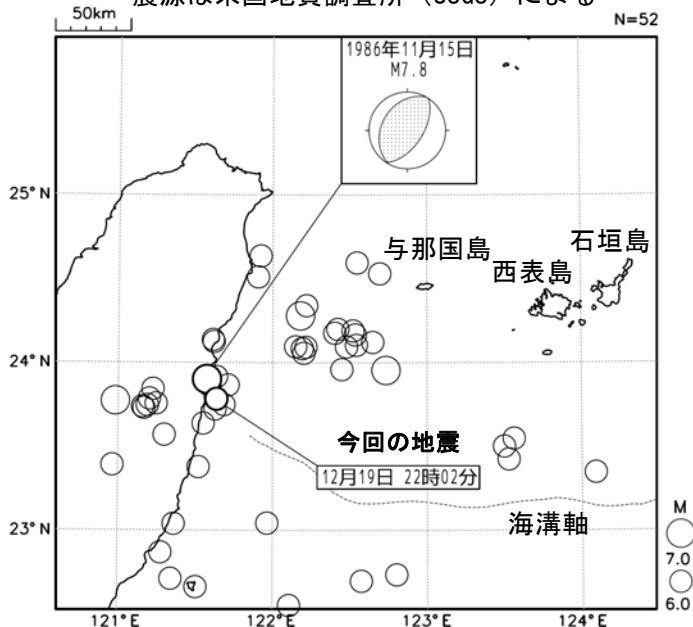
2009 年 12 月 19 日 22 時 02 分に台湾付近（与那国島の西南西約 160km）で M6.7 の地震が発生した。この地震により、与那国島と西表島で震度 3 を観測したほか、波照間島から宮古島にかけて震度 2～1 を観測した。この地震の発震機構（CMT 解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

この地震の震央付近（領域 a）では、2009 年 10 月 4 日に発生した M6.3 の地震により最大震度 2 を観測するなど、M6.0 程度の地震が時折発生している。

1970 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、1986 年 11 月 15 日に発生した Ms7.8（マグニチュードは米国地質調査所（USGS）による）の地震により、与那国島から石垣島にかけて震度 3～2 を観測し、宮古島で 30cm、石垣島と那覇で 14cm の津波を観測した。また、台湾で死者 13 人、負傷者 45 人の被害が生じた（被害は宇津の「世界の被害地震の表」による）。

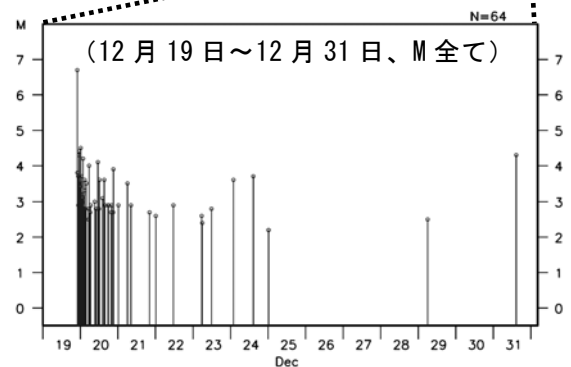
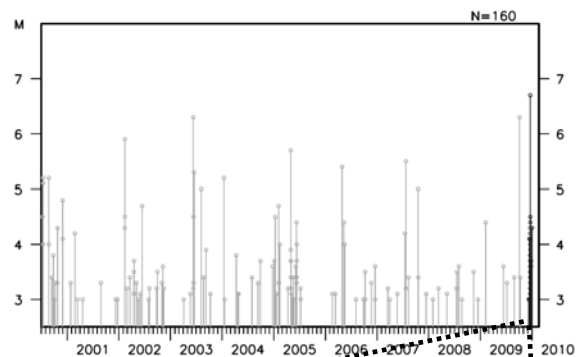
震央分布図(1970 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
 $M \geq 6.0$ 、深さ 0～100km)

震源は米国地質調査所（USGS）による



発震機構は GlobalCMT 解による。

領域 a 内の M-T 図 ($M \geq 3.0$)



●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

〔概況〕

12月10日に静岡県西部の地殻内で、M3.0以上の地震が3回発生した。また、伊豆半島東方沖で、12月17日から地震活動が活発化し、12月17日にM5.0、12月18日にM5.1の地震が発生したが、地震活動は12月20日以降低下し、活動開始以前の状態に戻ってきている（12月31日現在）。

〔地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果〕

12月21日に気象庁において第284回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～図6）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いています。12月10日に静岡県西部の地殻内で、震度1以上の地震が3回発生しました（00時35分M3.0、最大震度1、05時55分M3.7、最大震度3、06時00分M3.3、最大震度2）。これらの地震の前後で歪計による変化は観測されていません。今回の震源付近では、2007年11月中旬から2008年2月上旬にかけて活発な地震活動があり、震度3から1の地震が30回発生しました（最大の地震は2008年1月27日に発生したM4.2、最大震度3）。

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。

その他の領域では概ね平常レベルです。

なお、伊豆半島東方沖で、12月17日から地震活動が活発化し、12月17日にM5.0、12月18日にM5.1の地震が発生しました。地震活動は、12月20日以降低下しています。

2. 地殻変動の状況

全般的に注目すべき特別な変化は観測されていません。

G P S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

なお、伊豆半島東方沖の地震活動に関連して、伊豆半島東部のG P S、歪計、傾斜計、地下水位等で、変化が観測されました。

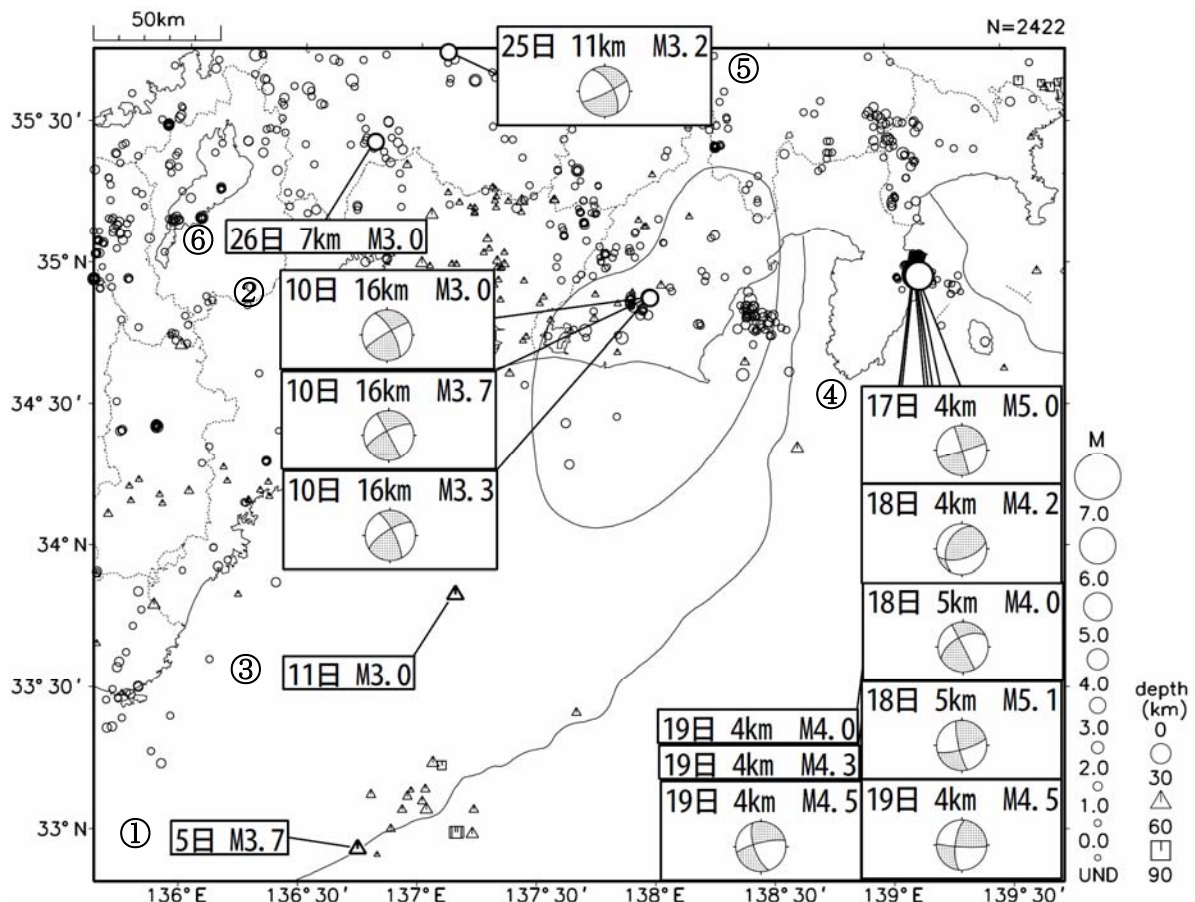


図1 震央分布図（2009年12月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域）

- ① 5 日 20 時 10 分、三重県南東沖で M3.7 の地震が発生した。
- ② 10 日 00 時 35 分、05 時 55 分、06 時 00 分に、静岡県西部の深さ 16km で、各々 M3.0（最大震度 1）、M3.7（最大震度 3）、M3.3（最大震度 2）の地震が発生した。これら 3 つの地震の発震機構はいずれも西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である（p. 20 参照）。
- ③ 11 日 12 時 17 分、三重県南東沖で M3.0 の地震が発生した。
- ④ 17 日から伊豆半島東方沖でまとまった地震活動が観測され、17 日 23 時 45 分に深さ 4 km で M5.0 の地震が、18 日 08 時 45 分に深さ 5 km で M5.1 の地震が発生し、ともに最大震度 5 弱を観測した。発震機構はいずれも西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。これらの地震を含めて、M4.0 以上の地震が 8 回観測されたが、活動開始以前の状態に戻ってきている（12 月 31 日現在）（p. 34～41 参照）。
- ⑤ 25 日 01 時 33 分、岐阜県美濃中西部の深さ 11km で M3.2 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。
- ⑥ 26 日 19 時 48 分、岐阜県美濃中西部の深さ 7 km で M3.0 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。地殻内で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

〔東海地域の地震活動の頁で使われる用語〕

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりにずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図 2）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくり滑り（長期的スロースリップ）」（図 2、図 4）

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 166 市町村（平成 21 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」（前頁参照）を発表している。

東海地域の地震活動指数 （クラスタを除いた地震回数による）

2009年12月16日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域
短期活動指数	6	6	6	4	1	3	1	2
短期地震回数 （平均）	10 (6.31)	8 (5.91)	18 (13.23)	12 (14.08)	1 (5.99)	1 (2.46)	0 (3.53)	3 (6.06)
中期活動指数	8	6	5	2	1	3	1	2
中期地震回数 （平均）	37 (18.93)	24 (17.74)	44 (39.68)	33 (42.24)	5 (11.99)	3 (4.93)	2 (7.06)	8 (12.12)

* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M $\geq$ 1.1、駿河湾：M $\geq$ 1.4

* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$

駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間

* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、

浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

〔各領域の説明〕 ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

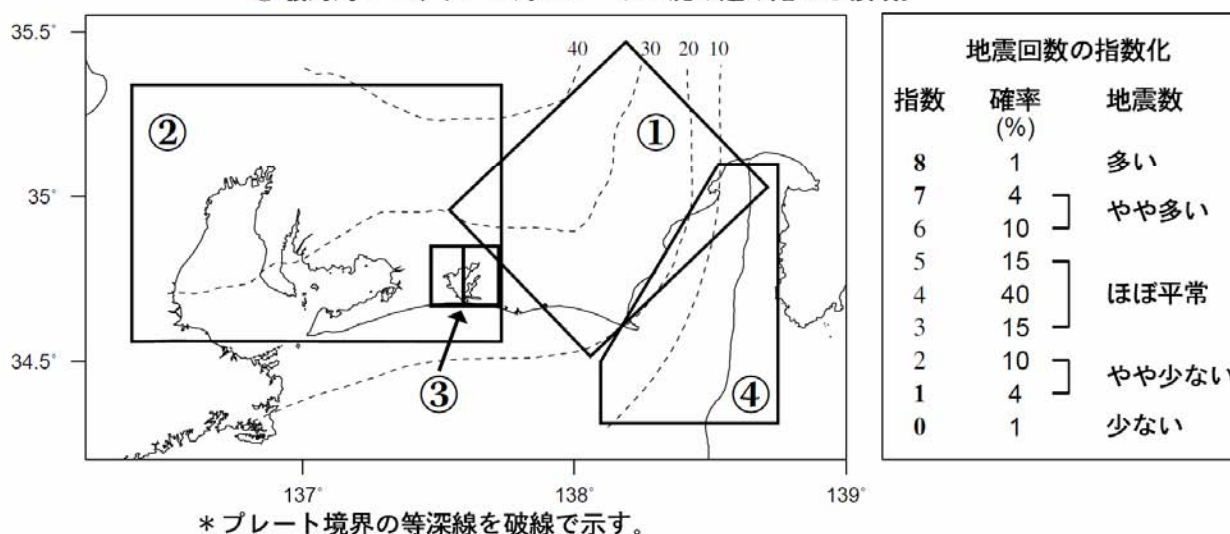


図2 東海地域の地震活動指数

中期活動指数を見ると、静岡県中西部の地殻内で活動指数が高く、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内でやや低い状態を示している。

地震活動指数の推移（中期活動指数）

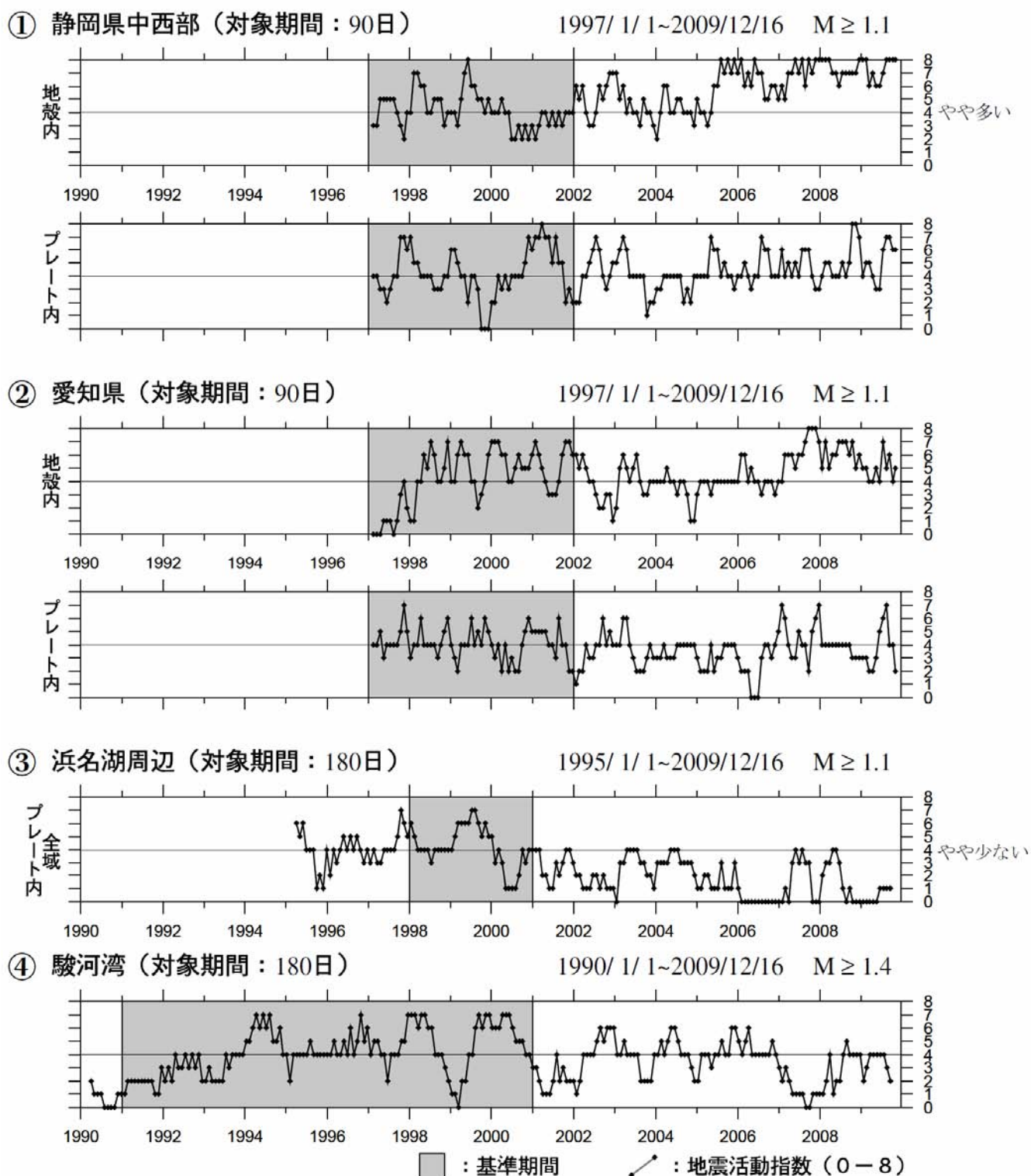
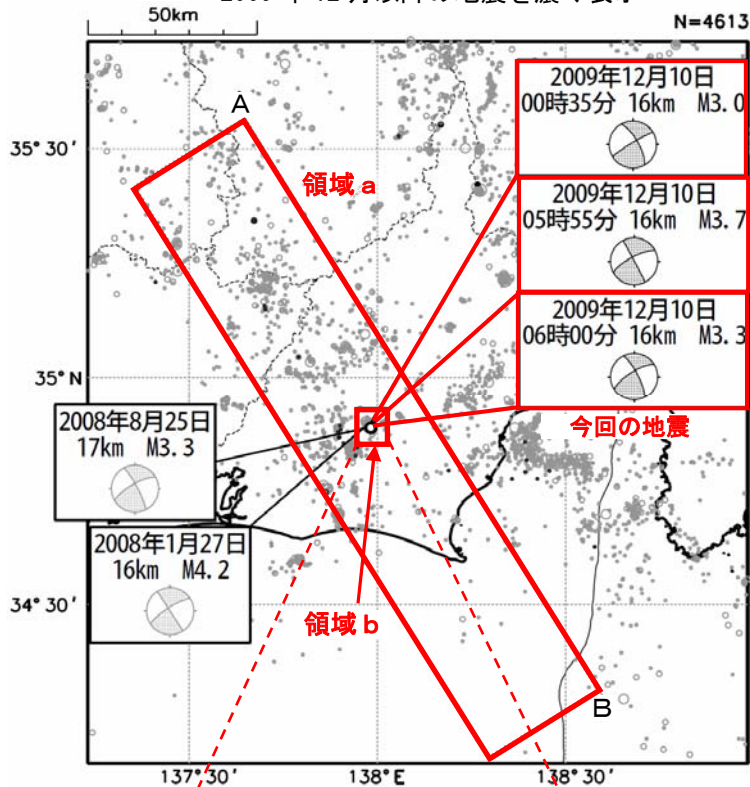


図 3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005 年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

震央分布図（2000 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 1.0$ ）
2009 年 12 月以降の地震を濃く表示

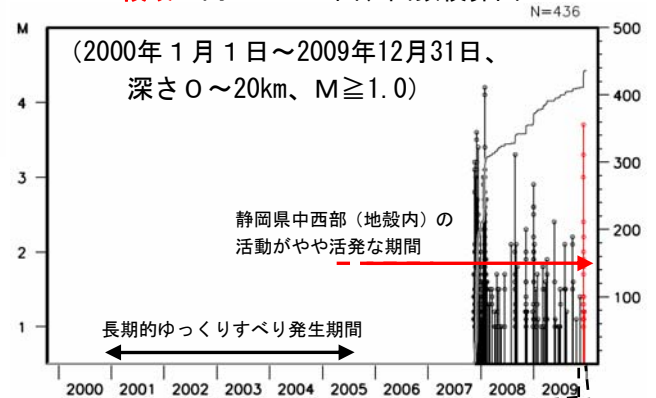


2009 年 12 月 10 日 00 時頃より、静岡県西部の深さ 14km～18km で $M3.7$ を最大とする地震活動があったが、活動は 2～3 日程度で以前の状態に戻っている。今回の地震活動で震度 1 以上を観測した地震は、

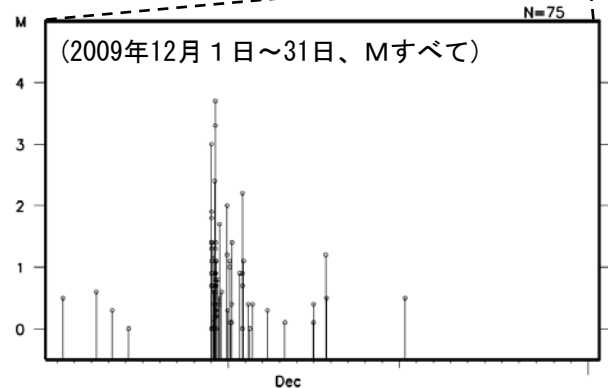
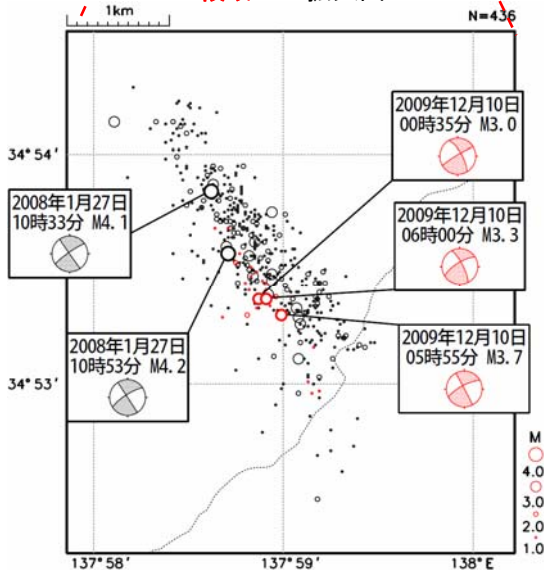
- ・ 10 日 00 時 35 分（ $M3.0$ 、最大震度 1）
- ・ 10 日 05 時 06 分（ $M2.4$ 、最大震度 1）
- ・ 10 日 05 時 55 分（ $M3.7$ 、最大震度 3）
- ・ 10 日 06 時 00 分（ $M3.3$ 、最大震度 2）

の 4 回である。これらのうち、 $M3.0$ 以上の 3 つの地震の発震機構はいずれも西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。今回の地震活動域（領域 b）は、2007 年 11 月から 2008 年 2 月に活発な地震活動があったところである。

領域 b 内の M-T 図、回数積算図



領域 b の拡大図



領域 a 内の断面図

（2000 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、深さ 0～60km、 $M \geq 1.0$ 、A B 投影）

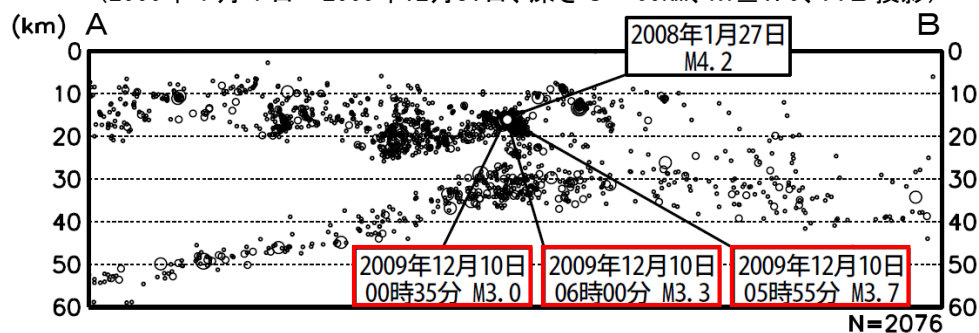
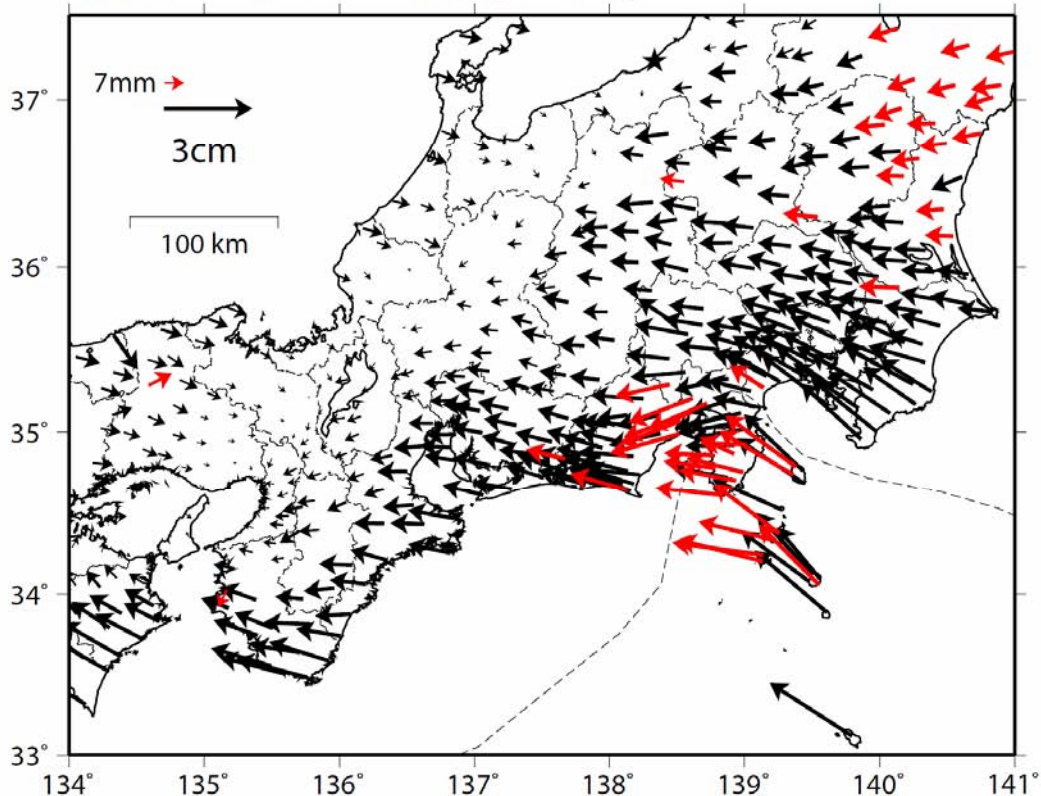


図 4 2009 年 12 月 10 日に発生した静岡県西部の地震

東海地方の最近の地殻変動（水平変動）【大湊固定】 （ 2008 年 11 月～ 2009 年 11 月）

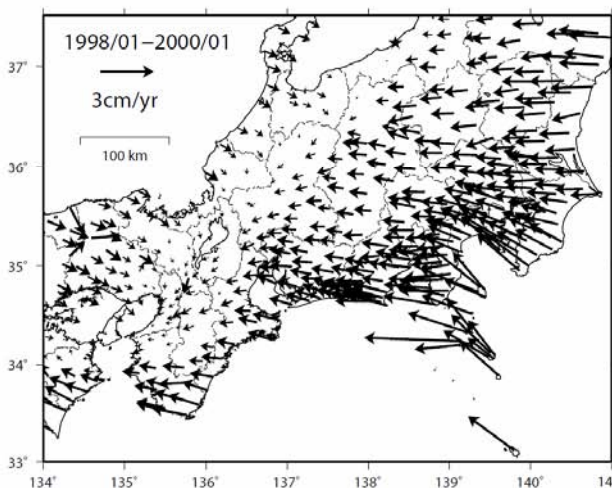
基準期間：2008/11/19～2008/11/28 [F3：最終解]

比較期間：2009/11/19～2009/11/28 [F3：最終解]

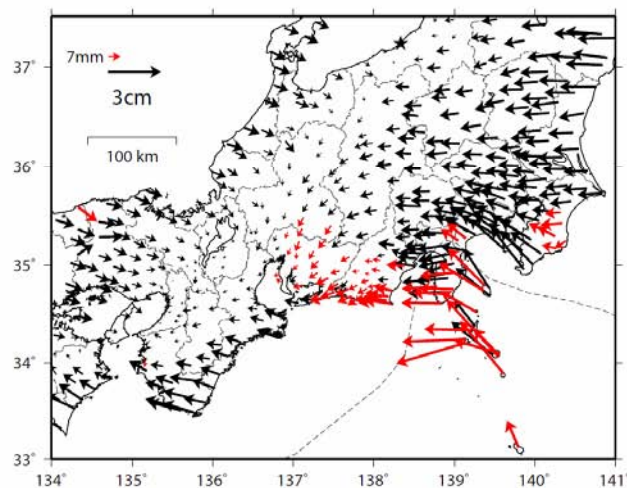


- ・スロースリップ開始前の変動速度ベクトル（左下図）との差の絶対値が7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。
- ・2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震による地殻変動の影響は取り除いていない。

スロースリップ開始以前の地殻変動速度
（1998 年 1 月～2000 年 1 月）



スロースリップ進行期の地殻変動速度
（2001 年 1 月～2004 年 1 月）



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

上図は、最近（2009 年 11 月 19 日～2009 年 11 月 28 日）のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである（新潟県のGPS観測点大湊を固定）。長期的ゆっくり滑り（スロースリップ）開始前の変動速度ベクトルとの差の絶対値が7 mm 以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。駿河湾周辺に見られる赤矢印は、8 月 11 日の駿河湾の地震による影響であると考えられる。関東地方に見られる赤矢印は、2008 年 5 月 8 日の茨城県沖の地震や2008 年 7 月 19 日の福島県沖の地震の地震後の余効変動等の影響であると考えられる。

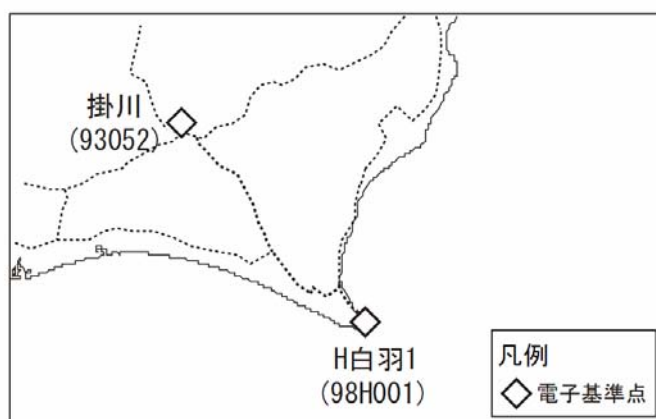
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GPS 観測の比較

水準測量と GPS 観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



位置図



国土地理院資料

図 6 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎(H白羽1観測点)の上下変動を示したものである。GPS観測(○)および水準測量(□)による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が続いていることがわかる。

● 日本の主な火山活動

火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はなかった。

12 月 31 日現在の各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 12 月 31 日現在の噴火警報及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	浅間山、三宅島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警報及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福徳岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 12 月 31 日現在、噴火警報発表中の火山

表 2 平成 21 年 12 月の警報、予報及び情報の発表履歴（定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報第 86～91 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、21 日 16 時 00 分	噴火の状況、地震等火山活動の状況
		解説情報第 92 号	23 日 09 時 00 分	23 日 04 時 01 分及び 05 時 15 分の 昭和火口での爆発的噴火の状況。 噴石が 3 合目まで飛散。その他、 地震等火山活動の状況
		解説情報第 93～94 号	25 日、28 日 16 時 00 分	噴火の状況、地震等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 12 月の活動解説

【北海道地方】

め あかんだけ **雌阿寒岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

とかちだけ **十勝岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で経過した。

GPS連続観測によると、62-2火口浅部の膨張を示す局所的な地殻変動が2006年以降継続していると推定される。

62-2火口周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

たるまへさん **樽前山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

火山性地震及び噴煙活動は低調な状態で経過した。

GPS観測によると、山頂火口原内の溶岩ドームの地下浅部の膨張を示す局所的な地殻変動が2006年以降継続していると推定される。

山頂溶岩ドーム周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

くつたら **倶多楽** 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

うすざん **有珠山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に異常な変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られない。

ほっかいどうこまがたけ **北海道駒ヶ岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

えさん **恵山** 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【東北地方】

いわきさん **岩木山** 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

いわてさん **岩手山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

1 日に陸上自衛隊の協力で実施した上空からの観測では、岩手山山頂、御苗代湖、西小沢、大地獄谷、黒倉山などの噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

あきたこまがたけ **秋田駒ヶ岳** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

1 日に陸上自衛隊と秋田県の協力により上空からの観測を実施した。今年 8 月に確認され 10 月にかけて下方へ拡大した女岳北東斜面の噴気地熱域では、地熱と思われる融雪域が見られ、地熱域がわずかに拡大しているのが認められた。また、以前から定常的に地熱の高まりがみられる女岳山頂北部の噴気地熱地帯は、前回（2009 年 11 月 12 日）の上空からの観測と比べ、地表面温度分布¹⁾などに特段の変化は認められなかった。

地震活動は低調な状態で、ただちに噴火する兆候はみられないが、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

くりこまやま **栗駒山** 【噴火予報（平常）】

1 日に陸上自衛隊の協力で実施した上空からの観測では、ゆげ山、旧火口付近、ゼッタ沢、昭和湖付近の噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

あづまやま **吾妻山** 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

大穴火口の噴気は、50～400m で推移しやや高まった状態となっている。

地震回数は、11 月 161 回、12 月 124 回と引き続きやや多い状態で推移しているが、振幅の大きい地震は発生しなかった。

地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

火口内では噴気、火山ガスの噴出等がみられるので警戒が必要である。

1) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を感知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

草津白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられなかったが、東京工業大学の観測によると、湯釜火口内北東部の噴気孔周辺の地中温度は、高温の状態が継続している。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留する事があるため注意が必要である。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

山頂火口からの噴煙量は 4 月以降大きな変化はなく、噴煙高度は火口縁上 100～300m で推移し

た。

10 日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、山頂火口内の火口底中央部及びその周辺に引き続き高温領域¹⁾が認められ、前回の観測（11 月 20 日）と比べて、その分布や火口内の地形に大きな変化はなかった。また、火口周辺に新たな噴出物は認められなかった。

1 日、8 日及び 15 日に実施した現地調査では、山頂からの二酸化硫黄放出量²⁾は、一日あたり 300～2,100 トン（前回 2009 年 11 月、600～2,000 トン）と、2 月の噴火以降減少しているが、2008 年 7 月以前の状態と比べ多い状態が続いている。

火山性地震はやや多い状態が続いているが、火山性微動は観測されなかった。

山体周辺の GPS 連続観測では、2008 年 7 月初め頃からみられていた深部へのマグマの注入を示す伸びの傾向は、7 月頃から鈍化している。

浅間山では、今後も山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるため、大きな噴石³⁾に警戒が必要である。また、風下側では、降灰および風の影響を受ける小さな噴石³⁾に注意が必要である。また、火山ガス放出量の多い状態が続いているので、風下側にあたる登山道等では、火山ガスに注意が必要である。

新潟焼山〔噴火予報（平常）〕

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地震活動及び噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

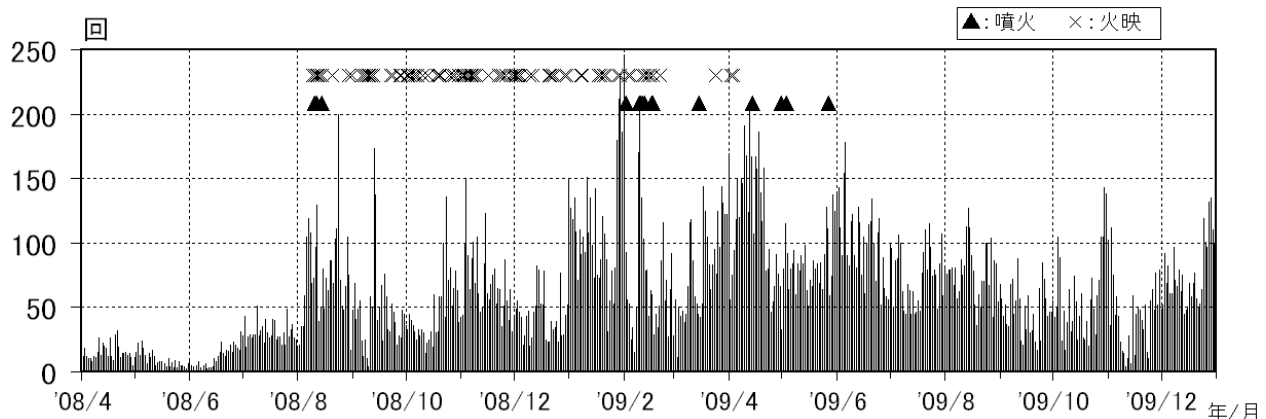


図 2 浅間山 火山性地震の日回数（2008 年 4 月 1 日～2009 年 12 月 31 日）

2) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

3) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

はくさん

白山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

ふじさん

富士山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

国土地理院の観測によると、山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められる。地震活動は低調な状態で、その他の観測データで浅部の異常を示す変化はなく、噴火の兆候はみられない。

はこねやま

箱根山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動は低調な状態で、環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌谷カメラでは、大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、その他の観測データにも特段の変化はなかった。

箱根山では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

いずとうぶかざんぐん

伊豆東部火山群 【噴火予報（平常）】

12月16日深夜から、東伊豆町に設置している体積歪計⁴⁾で縮みの変化がみられ、伊東市と伊豆市に設置している独立行政法人防災科学技術研究所の傾斜計⁵⁾でも変化がみられた。

17日14時頃からは、伊東市汐吹崎付近を震源とする微小な地震が増加し、同日夕方から震度1以上を観測する地震が多発した。17日23時45分と18日08時45分にはマグニチュードがそれぞれ5.0、5.1（暫定値）の地震が発生し、震源に近い伊東市大原で震度5弱を観測した。17日から31日までに震度1以上を観測した地震回数は258回に上っ

ている。地震活動は19日23時以降、次第に低下し、活動開始以前の状態に戻ってきている。

21日以降、体積歪計や、傾斜計でみられていた変化は、活動前の状況に戻りつつある。気象庁及び国土地理院のGPSによる地殻変動観測でも、関連した変化は、21日以降、殆どみられなくなった。

これらの活動は、地下深部のマグマの活動に係していると考えられるが、火山性微動など、表面的な火山現象にただちに結びつくような活動は見られなかった。

過去、この領域では地震が多発する活動が繰り返し発生してきた。1989年には、今回と同様に地震活動が活発化し、7月13日に伊東市沖の手石海丘で有史以来の海底噴火が発生した。

いずおおしま

伊豆大島 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

15日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾は前回（2009年11月16日）の観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS、光波距離計⁶⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続している。短期的には2008年夏からの伸びの変化が1月頃からほぼ停滞している。今後の活動に注意する必要があるが、現在は静穏な状況で、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

みやけしま

三宅島**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

噴煙高度は火口縁上100～200mで推移した。

17日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり1,100～1,600トンで、前回（2009年11月27日、一日あたり1,300～2,000トン）と同

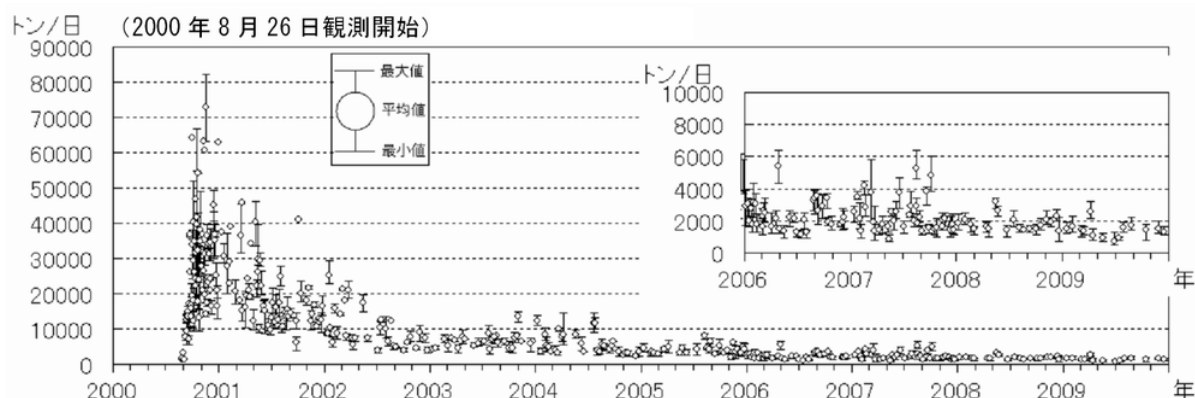


図3 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁷⁾の推移（2000年8月～2009年12月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

4) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

5) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等による変化を観測する。

6) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

7) 三宅島では、2005年4月までは紫外線相関スペクトロメータ（COSPEC）、同年5月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

様、依然として多量の火山ガス放出が続いている。

三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓で時々高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

地磁気連続観測⁸⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動が継続している。

三宅島では、山頂火口周辺（雄山環状線内側）に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。降雨時には土石流にも注意が必要である。

八丈島 ^{はちじょうじま} 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

硫黄島 ^{いおうとう} 【火口周辺警戒（火口周辺危険）】

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過している。

国土地理院の観測によると、2006 年 8 月以降見られている島全体が隆起する地殻変動は、現在停滞しているが、島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

硫黄島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要である。

福岡ノ場 ^{ふくとくのかのば} 【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】

24 日に海上自衛隊および海上保安庁が上空から行った観測によると、福岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる変色水域が確認された。

なお、これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測で、福岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

福岡ノ場では引き続き小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 ^{くじゅうさん} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

阿蘇山 ^{あそさん} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

中岳第一火口の湯だまりの量及び表面温度¹⁾は前期間（2009年11月）と比べて大きな変化はなかった。

1 日及び 7 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量²⁾は一日あたり 800～900 トンと前回（2009年10月、一日あたり 500 トン）と比べてやや増加したが、21 日に行った観測では 500 トンとやや減少した。

地磁気連続観測⁸⁾では、中岳第一火口の北西側火口縁にある観測点において、2006 年夏頃から、全磁力のわずかな増加がみられていたが、2009 年 9 月頃から火山体内部の温度上昇の可能性を示唆する明瞭な変化が認められている。

その他の火山活動にも特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられないが、火口内では土砂や火山灰の噴出の可能性はある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 ^{うんげんだけ} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

霧島山（新燃岳）^{きりしまやま しんもえだけ}

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

火山性地震はやや増加したが、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

火口内及び火口外西側斜面では引き続き噴気がみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性があるため、火山灰の噴出等に警戒が必要である。

霧島山（御鉢）^{きりしまやま おはち}

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

桜島 ^{さくらじま}

【火口周辺警戒（噴火警戒レベル 3、入山規制）】

昭和火口では、6 月下旬から噴火活動のやや高

8) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

まった状態が続いており、12 月は噴火⁹⁾ が 143 回発生し、そのうち爆発的噴火¹⁰⁾ が 117 回発生した。月別の噴火回数及び爆発的噴火回数は、昭和火口が噴火活動を再開した 2006 年以降最も多くなった。これらの噴火で、大きな噴石³⁾ が最大で 3 合目（昭和火口から 1,300～1,800m）まで達した。また、同火口では、夜間に高感度カメラ¹¹⁾ で確認できる程度の微弱な火映が、時々観測された。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

3 日、11 日、18 日及び 28 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾ は一日あたり 1,300～2,200 トンとやや多い状態が続いている。

22 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、昭和火口の東側約 500m の範囲に放射状に堆積した火山灰を確認した。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続しているが、桜島直下にマグマが新たに移動したことを示す地殻変動は観測されていない。

桜島の噴火活動は、次第に活発化している傾向がみられるため、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

桜島の昭和火口及び南岳山頂火口から 2 km 程度の範囲では、噴火に伴う大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石（火山れき¹²⁾）に注意が必要である。降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態が続く、噴煙の高さは火口縁上概ね 200m で推移した。

22 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、硫黄岳山頂火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、硫黄岳山頂火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

薩摩硫黄島では、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、火口から概

ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要である。また、風下側では降灰及び小さな噴石³⁾ にも注意が必要である。

口永良部島

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

22 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、新岳火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、新岳火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

GPS による地殻変動観測で、2008 年 9 月以降続いていた新岳火口浅部の膨張を示す変化が 2009 年 2 月頃から鈍化し、6 月以降は認められなくなり、その後変化はない。

口永良部島では新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られないが、火口内では引き続き噴煙がみられることから、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

諏訪之瀬島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

御岳火口では、小規模な噴火が断続的に発生し、そのうち爆発的噴火¹³⁾ が 20 回発生した。

諏訪之瀬島では長期にわたり噴火を繰り返している。

22 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、御岳火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、御岳火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

諏訪之瀬島では、御岳火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石³⁾ に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び小さな噴石³⁾ にも注意が必要である。

9) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが 1,000m 以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

10) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

11) 九州地方整備局大隅河川国道事務所の黒神河原上流設置カメラ等による

12) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

13) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 21 年 12 月 31 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 10 月 17 日 噴火予報（平常） 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 4 月 10 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 12 月 16 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 6 月 9 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 10 月 27 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 4 月 10 日 噴火予報（レベル 1、平常）切替
	浅間山	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 1 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 4 月 7 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2009 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	伊豆大島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007 年 12 月 1 日 噴火警報（周辺海域警戒）

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 21 年 12 月 31 日現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山 (新燃岳)	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 22 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 29 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 2 月 20 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 7 月 14 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 7 月 28 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 8 月 28 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 19 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 3 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 10 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009 年 4 月 24 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 7 月 19 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	口永良部島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 1 月 25 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 27 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 18 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 8 月 4 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 9 月 27 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 10 月 30 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）

（２）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。（平成 21 年 12 月 31 日現在）

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、婿婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

●世界の主な地震

平成 21 年（2009 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

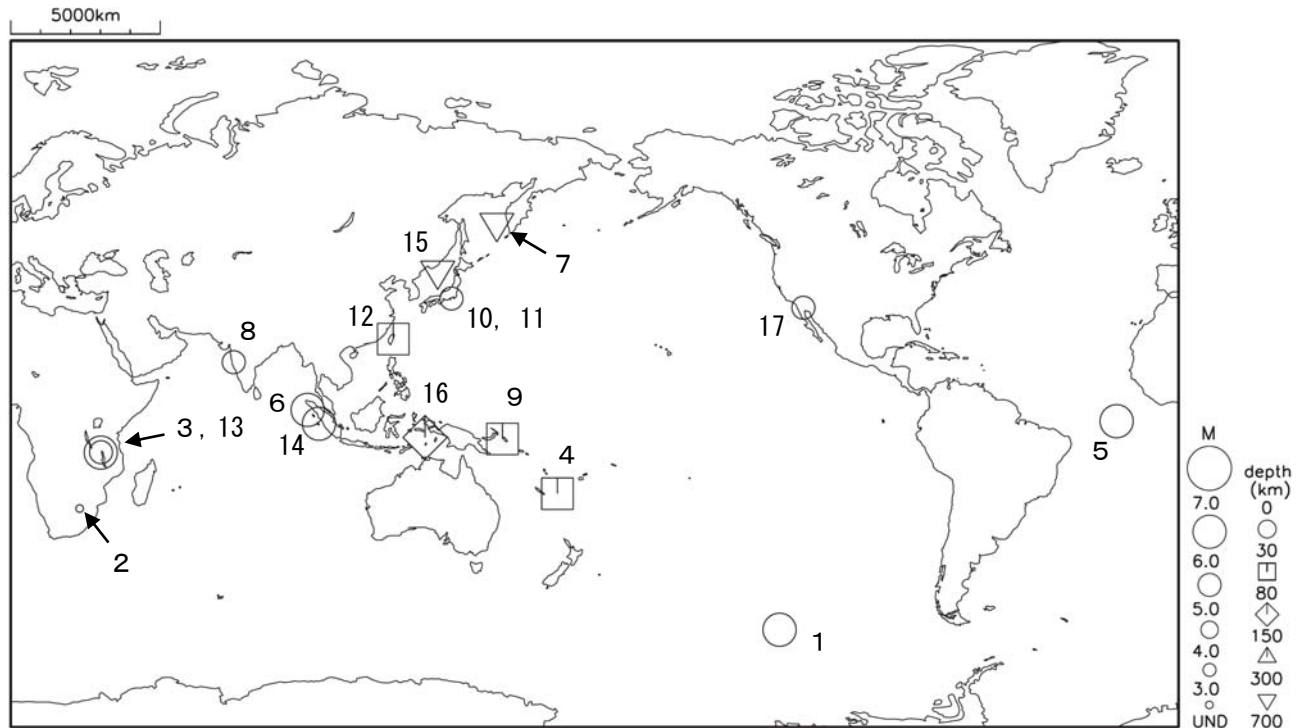


図 1 平成 21 年（2009 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

*：震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

**：数字は、表 1 の番号に対応する。

***：マグニチュードは表 1 の mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 21 年（2009 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	12月03日15時12分	S56° 29.9'	W122° 19.0'	10	5.5	5.8	6.0	東太平洋海嶺南部	
2	12月07日06時51分	S26° 24.8'	E 27° 29.6'	2				南アフリカ共和国	死者 2 人、負傷者 3 人
3	12月08日12時08分	S 9° 56.8'	E 33° 52.6'	8	5.9		5.9	タンザニア	死者 1 人、負傷者 15 人、建物被害約 3,000 棟
4	12月09日18時46分	S22° 8.4'	E170° 56.6'	45	5.8	6.2	6.4	ローヤリティー諸島南東方	
5	12月10日01時00分	S 0° 38.5'	W 21° 4.3'	10	5.5	5.6	6.4	大西洋中央海嶺中部	
6	12月10日06時29分	N 2° 46.2'	E 95° 54.3'	19	5.7	5.9	6.0	インドネシア、スマトラ北部西方沖	
7	12月10日11時30分	N53° 24.9'	E152° 44.6'	656	6.1			オホーツク海	
8	12月12日20時51分	N17° 4.4'	E 73° 44.5'	10	5.1			インド南部	建物に亀裂
9	12月14日17時54分	S 5° 57.1'	E154° 27.1'	39			6.0	ブーゲンビルーソロモン諸島	
10	12月17日23時45分	N34° 57.5'	E139° 8.1'	4	4.9	(5.0)		伊豆半島東方沖	負傷者 7 人、住家一部破損 278 棟など（一連の地震活動の合計）（p. 34～41 参照）
11	12月18日08時45分	N34° 57.6'	E139° 7.7'	5	4.9	(5.1)		伊豆半島東方沖	
12	12月19日22時02分	N23° 46.6'	E121° 38.8'	32		(6.7)	(6.5)	台湾付近	負傷者 14 人 NWPTA 発表（p. 15 参照）
13	12月20日08時19分	S10° 5.1'	E 33° 49.8'	6	6.0	6.0	6.0	マラウイ	死者 3 人、負傷者 200 人以上、住家の倒壊 1,000 棟など（12 月 6 日以降のマラウイ・タンザニアの地震活動の合計）
14	12月23日10時11分	S 1° 24.6'	E 99° 20.3'	4	6.0	5.8	6.0	インドネシア、スマトラ南部	
15	12月24日09時23分	N42° 11.7'	E135° 0.1'	381		(6.1)	(6.3)	日本海北部	（p. 7 参照）
16	12月26日17時57分	S 5° 30.9'	E131° 11.5'	83	6.1			バンダ海	
17	12月31日03時48分	N32° 28.0'	W115° 11.7'	6	5.7	5.7	5.8	カリフォルニア州（米国）ーメキシコ国境	建物に軽微な被害など

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による（平成 22 年 1 月 4 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄に括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。

・NWPTA は気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）。

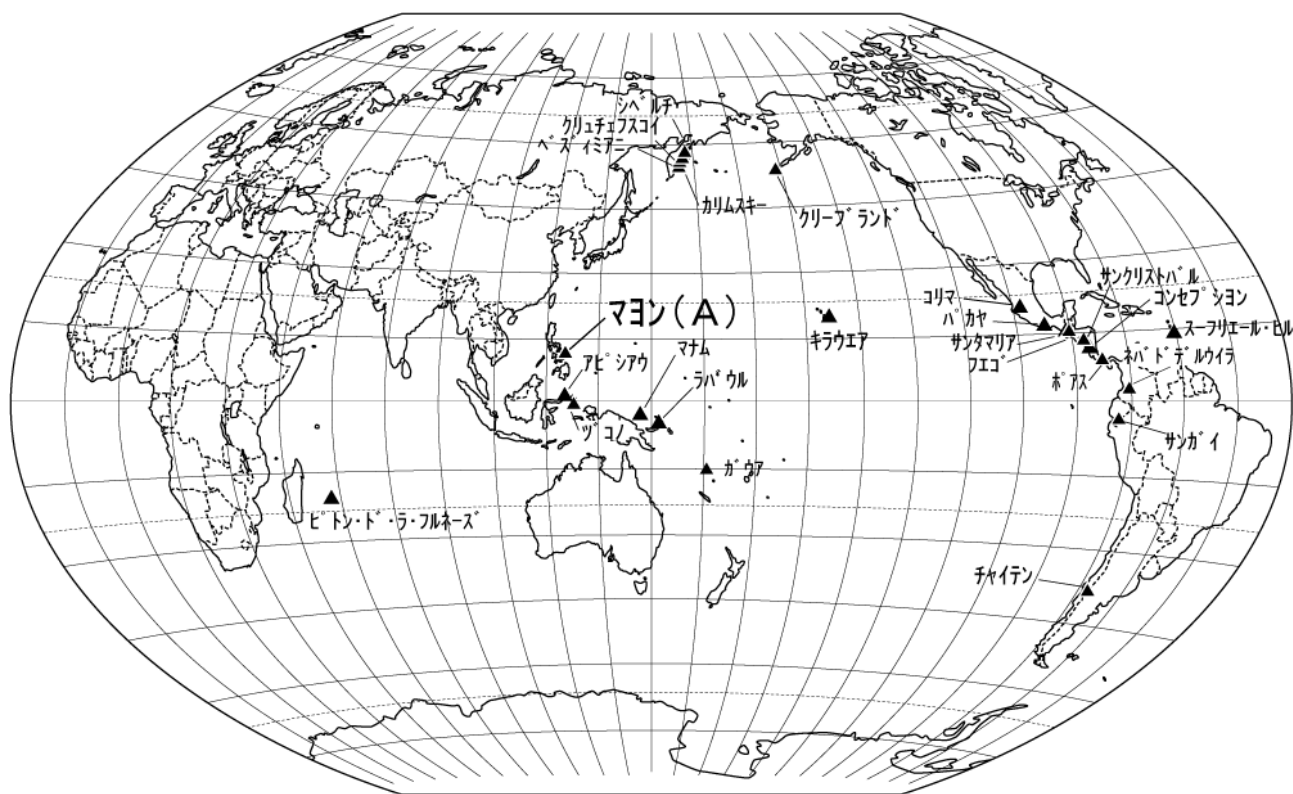
● 世界の主な火山活動

平成 21 年（2009 年）12 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

マヨン（フィリピン）（図中 A）

マヨン山では、火山活動が活発化しているため、14 日に火山から半径 8 km の周辺住民に避難勧告が出された。山頂からは溶岩が噴出し、29 日には、山頂から 5.8km の山麓まで到達している。また、25 日には火砕流が発生し、山頂から 2 km まで流下した。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



●特集．伊豆半島東方沖の地震活動

（１）概要

12月16日深夜から東伊豆の体積ひずみ計で縮み変化が始まり、17日入ってひずみ変化が加速すると共に伊豆半島東方沖で地震活動が活発化した。最大地震は12月18日08時45分のM5.1の地震で、この地震により静岡県伊東市で震度5弱を観測したほか、静岡県、神奈川県、千葉県、東京都、山梨県、埼玉県、長野県で震度3～1を観測した。この地震を含め、17日から19日の間に、最大震度4以上を観測した地震が6回発生した。これらの地震により静岡県伊東市で、負傷者7名、住家一部破損278棟などの被害が生じた（12月25日現在、総務省消防庁による）。12月19日23時以降、地震活動は低下し、活動開始以前の状態に戻ってきている。伊豆半島東方沖ではこのような活動が繰り返し発生しており、これらの活動は地下深部のマグマ活動に関連したものである。

（２）地震活動と地殻変動の推移

12月17日昼頃から伊東市汐吹崎付近の深さ8km前後で地震活動が始まり、次第に回数と規模を増すとともに、震源の深さも浅くなっていった。18時45分には震度1を観測する最初の地震が発生し、その後活動はさらに活発となり、23時45分にM5.0の地震（最大震度は伊東市大原の震度5弱）が発生した。この地震の震源は、それまでの主な活動域である伊東市汐吹崎付近に位置しており、震源の深さは4kmであった（図2-1-①、②、③）。

18日に入ると、やや西寄りの震源が目立つようになり（震源の深さは3～5km程度で推移）、18日08時45分には汐吹崎付近の深さ5kmで最大地震となるM5.1の地震（最大震度は伊東市大原の震度5弱）が発生した（図2-1-①、②、⑤）。

その後も引き続き地震活動の中心は汐吹崎付近にあり、若干の消長を繰り返しながら時々M4程度の地震も発生していたが、19日22時09分のM4.5の地震（最大震度は伊東市大原の震度4）発生後、地震活動は次第に低下していき、活動開始以前の状態に戻ってきている（図2-1-①、③、⑤）。

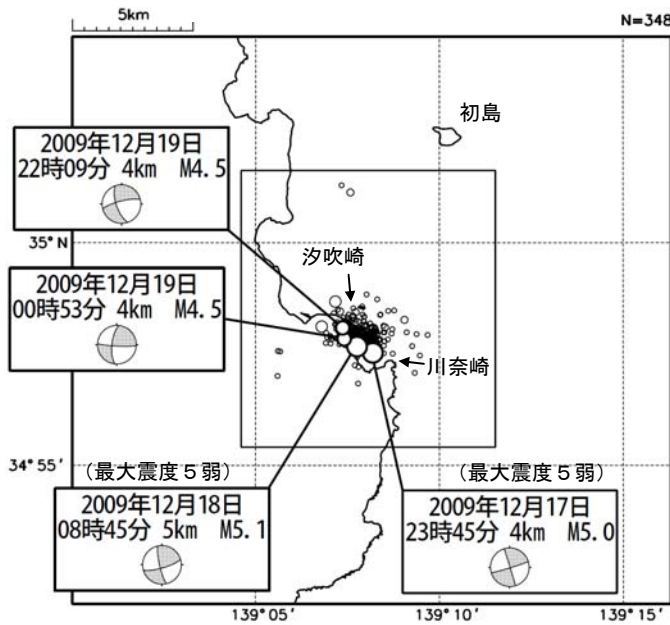
最大地震をはじめ、多くの地震の発震機構は概ね北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、従来からこの付近にみられるものと同様である（図2-1-①）。

伊豆半島東方沖では、1978年以降、度々活発な地震活動が繰り返し発生しているが、1998年の活動の後、今回の規模と同程度以上の活動の発生頻度は低下している。一連の活動でM5.0以上の地震が発生したのは2006年4月～5月の活動以来のことであった。また、今回の活動は、1989年の噴火活動や、1993年5～6月の活動とほぼ同じ領域で発生した（図2-1-⑥、⑦及び図2-2）。

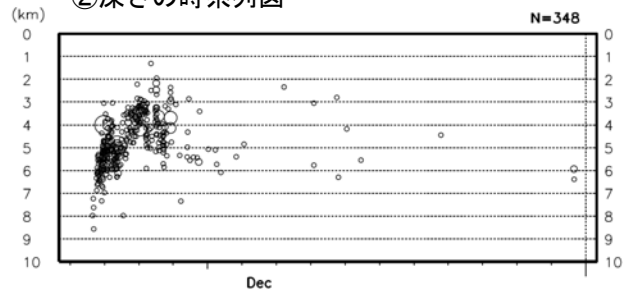
東伊豆の体積ひずみ計では、地震活動活発化に先立つ16日深夜から縮みの変化が始まり、周辺の傾斜計でもそれに同期した変化がみられた。その後、17日入ってひずみ変化が加速すると共に地震活動も活発化した。19日頃までは地震活動の消長に対応して若干の緩急を繰り返しながら変化が継続していたが、20日昼頃から活動開始前の傾向に戻り、地震活動も低下していった。活動期間を通してのひずみ変化の総量（地震に伴うステップは除く）は、約210ナノストレイン^注であった（図2-3）。

注．ストレインは、ひずみ量を表す尺度で、変形量を元の体積で割った値。 10^{-9} （10億分の1）のひずみをナノストレインと呼ぶ。

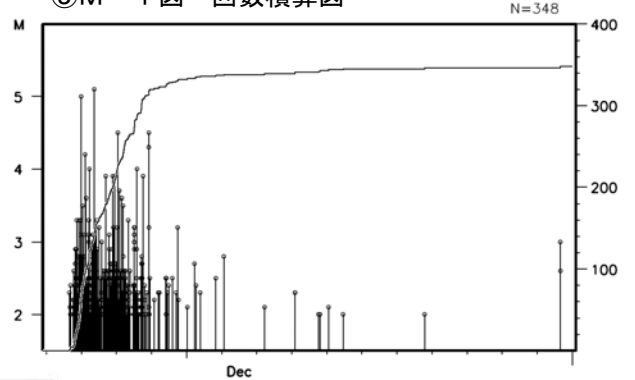
①震央分布図（2009 年 12 月 17 日～31 日、深さ 0～10km、 $M \geq 2.0$ ）



②深さの時系列図



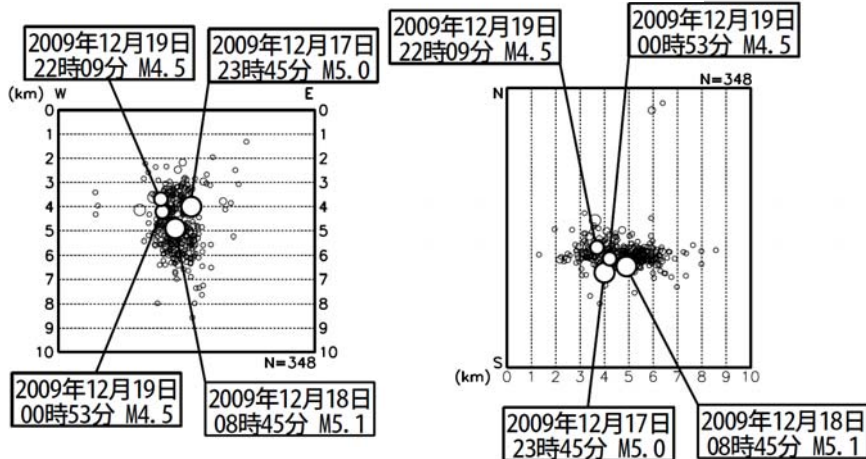
③M-T 図・回数積算図



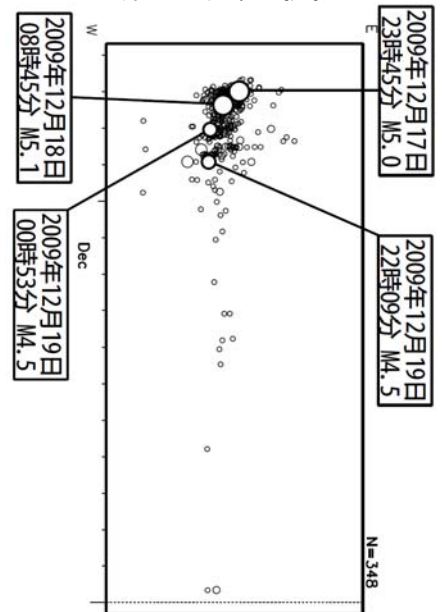
④断面図（矩形内）

【東西投影】

【南北投影】

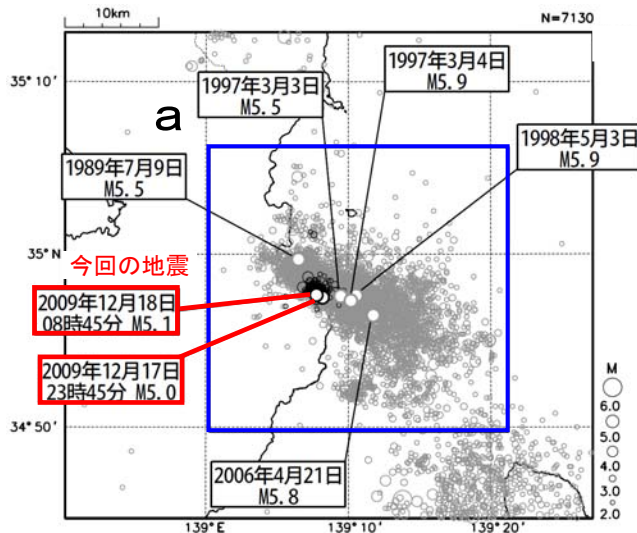


⑤時空間分布図（矩形内、東西投影）



⑥震央分布図（1983 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日
深さ 0～25km、 $M \geq 2.0$ ）

2009 年 12 月 17 日以降の地震を濃く表示



⑦領域 a 内の M-T 図・回数積算図

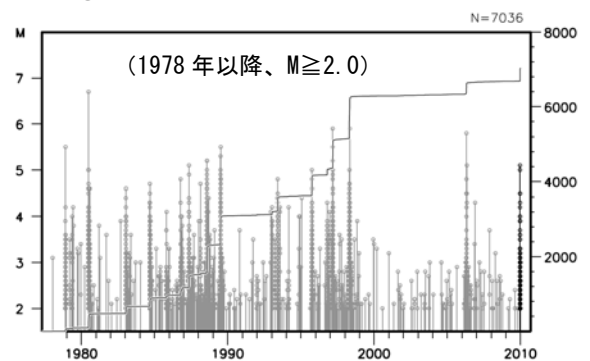


図 2-1 伊豆半島東方沖の地震活動の推移

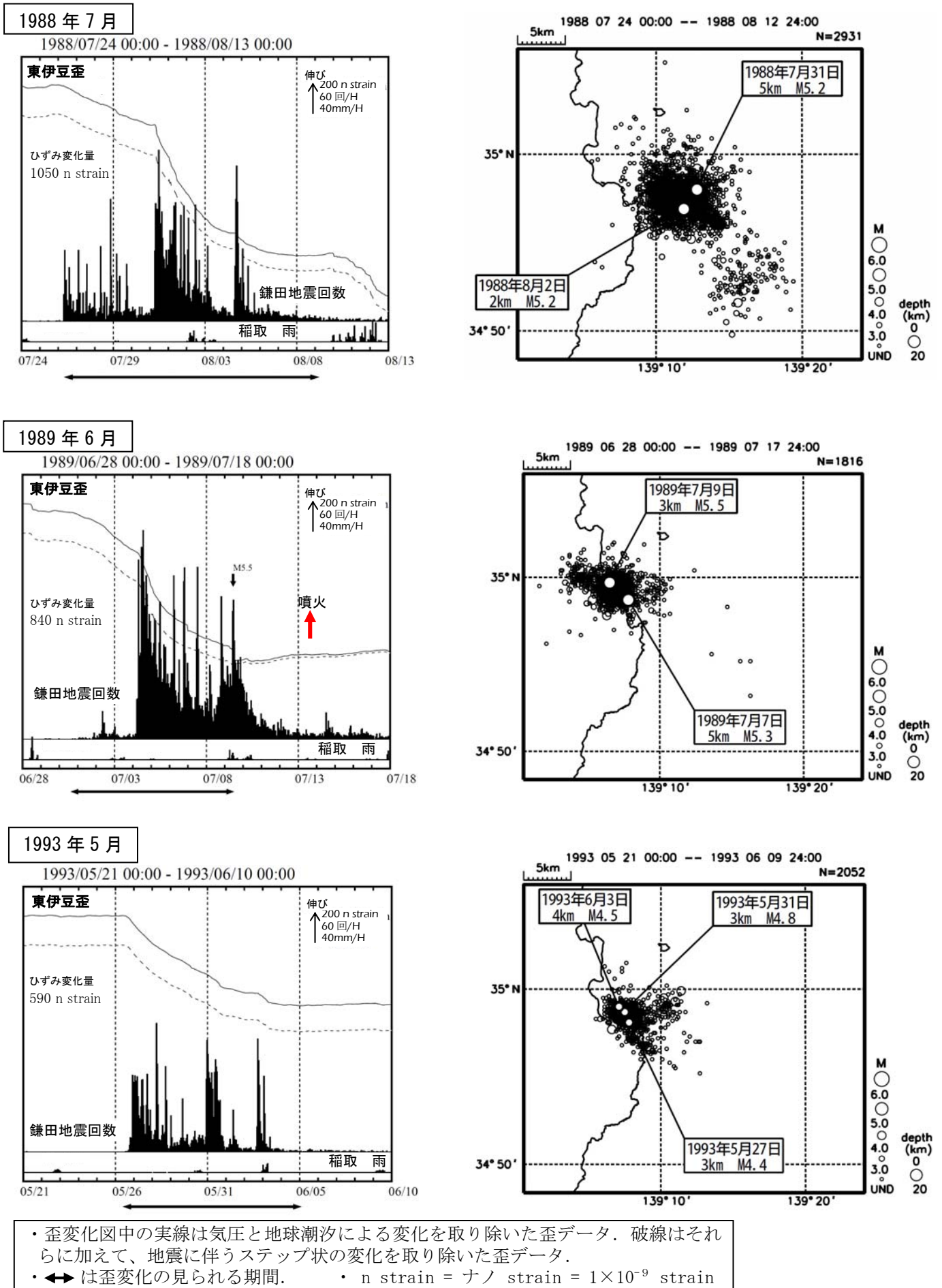


図 2 - 2 - 1 伊豆半島東方沖の主な活動比較 (1 / 2)

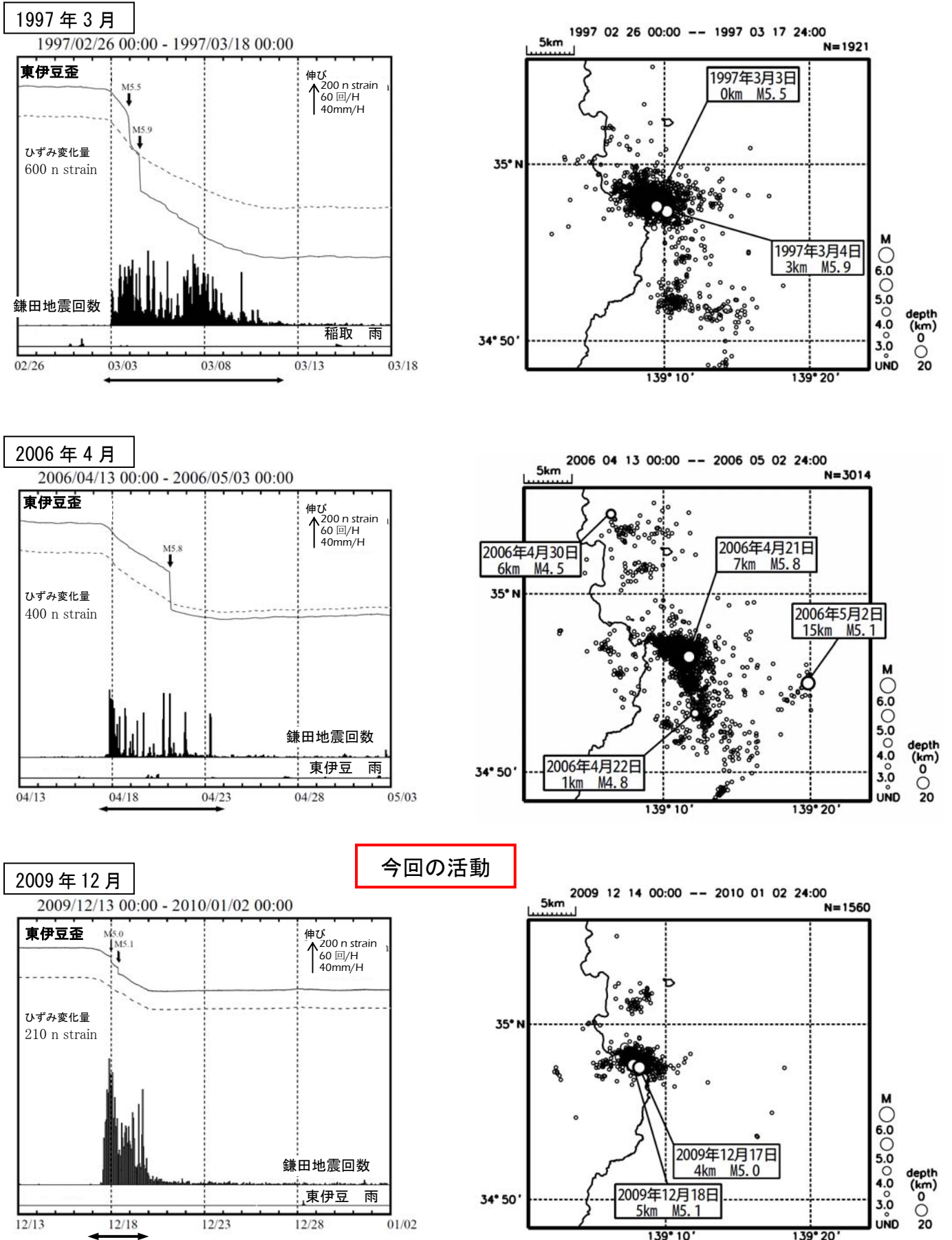


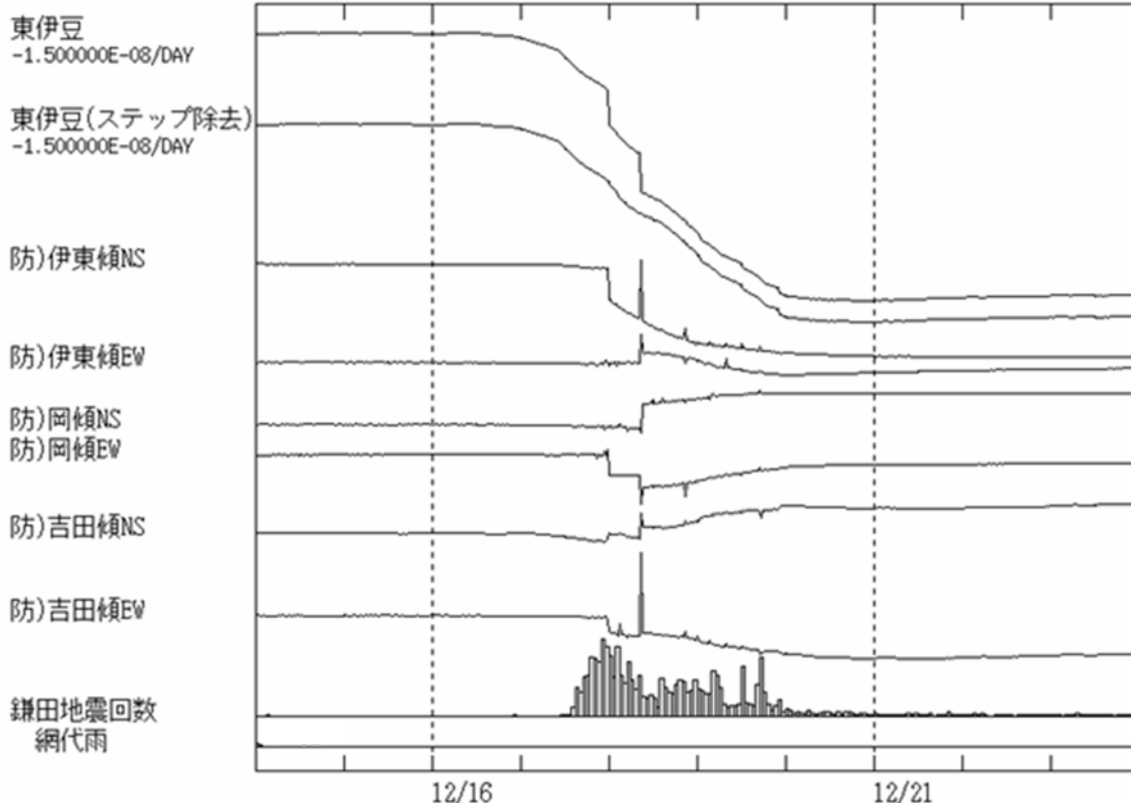
図 2 - 2 - 2 伊豆半島東方沖の主な活動比較（2 / 2）

体積歪・傾斜（補正分値）伊豆東部

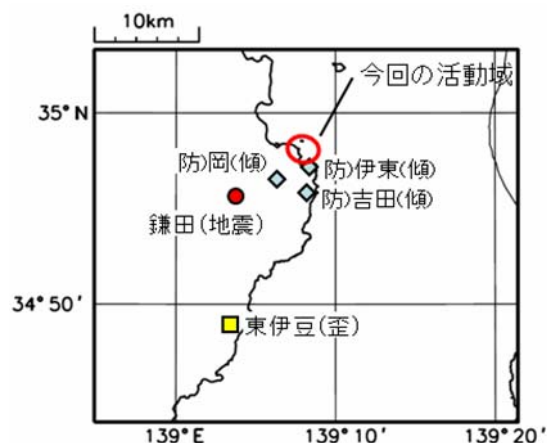
2009/12/14 00:00 - 2009/12/24 00:00

expansion .NEup

100 ナノ strain : 歪
1.0E-05 radian : 傾斜
300 count/hour : 地震回数
30 mm/hour : 雨量



歪計及び傾斜計の位置と今回の活動域



12 月 16 日深夜から、東伊豆の体積ひずみ計で縮みの変化が始まり、周辺の傾斜計でもそれに同期した変化が見られた。その後、17 日に入ってひずみ変化が加速すると共に地震活動も活発化した。

これらの変化は 20 日昼頃から、ほぼ活動開始前の傾向に戻り、地震活動も低調となった。

なお、震度 5 弱が観測された 17 日 23 時 45 分、18 日 08 時 45 分の地震に伴い、ステップ状の変化が観測された。

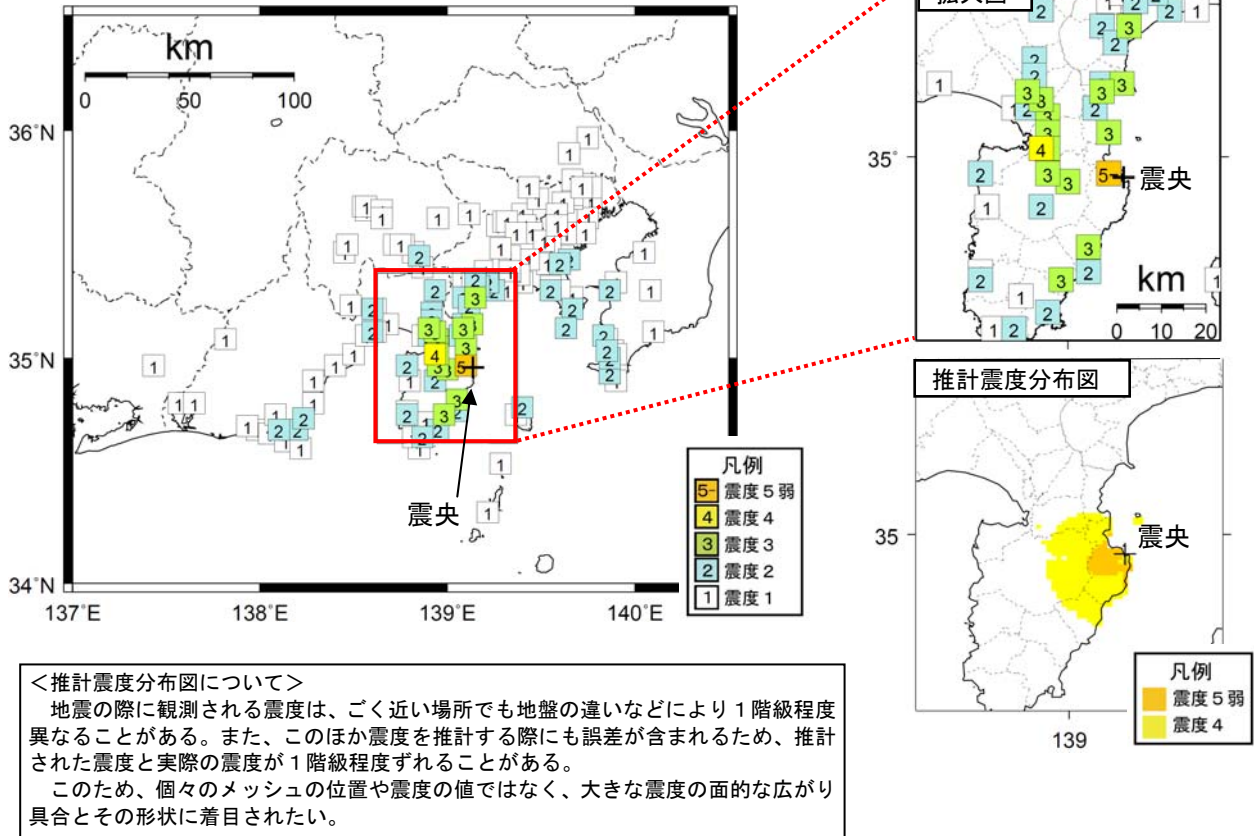
※ 観測点名に「防）」のついている観測点は防災科学技術研究所の傾斜計を示す。鎌田地震回数は、鎌田観測点の S-P 6 秒以下で上下動速度振幅が一定振幅以上の地震の数を表す。

図 2 - 3 伊豆東部周辺の地殻変動時系列図（2009 年 12 月 14 日～23 日）

（３）震度分布

12 月 17 日 23 時 45 分の地震および 12 月 18 日 08 時 45 分の地震により、静岡県伊東市で震度 5 弱を観測した。また、関東・甲信地方や東海地方で震度 3～1 を観測した。今回の地震の震度分布及び推計震度分布を図 3－1、震度 3 以上を観測した余震の震度分布を図 3－2 に示す。

12 月 17 日 23 時 45 分の地震（M5.0、深さ 4 km、最大震度 5 弱）



12 月 18 日 08 時 45 分の地震（M5.1、深さ 5 km、最大震度 5 弱）

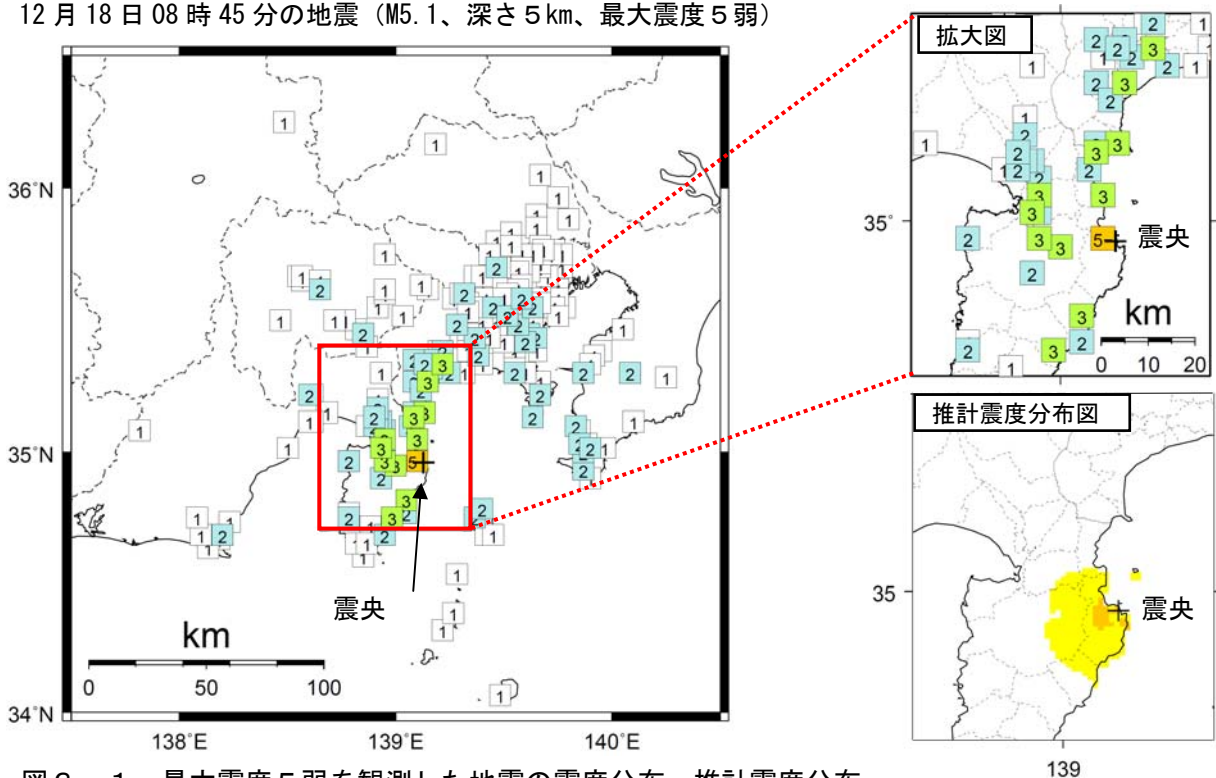
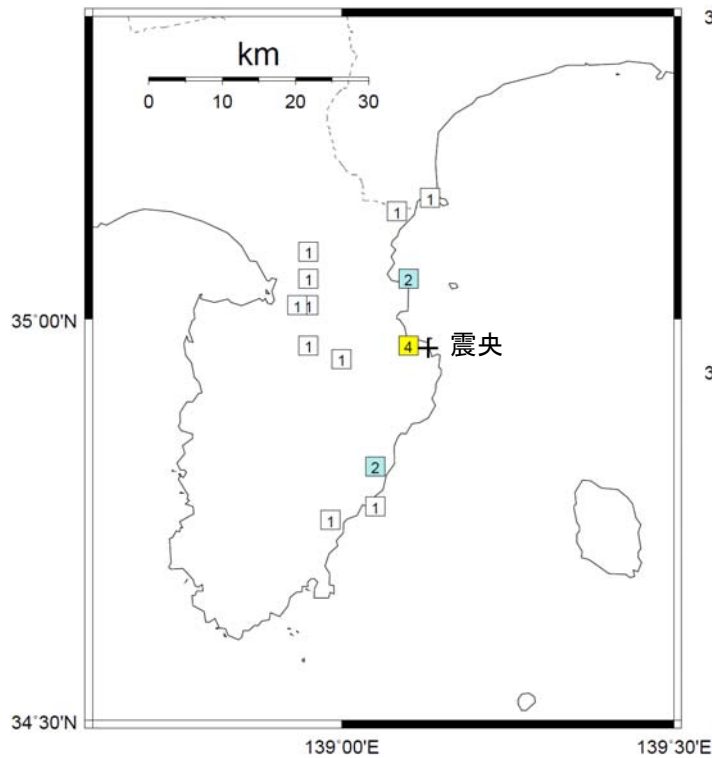


図 3－1 最大震度 5 弱を観測した地震の震度分布、推計震度分布

12 月 18 日 21 時 26 分

北緯 34 度 57.8 分、東経 139 度 07.7 分、深さ 4 km

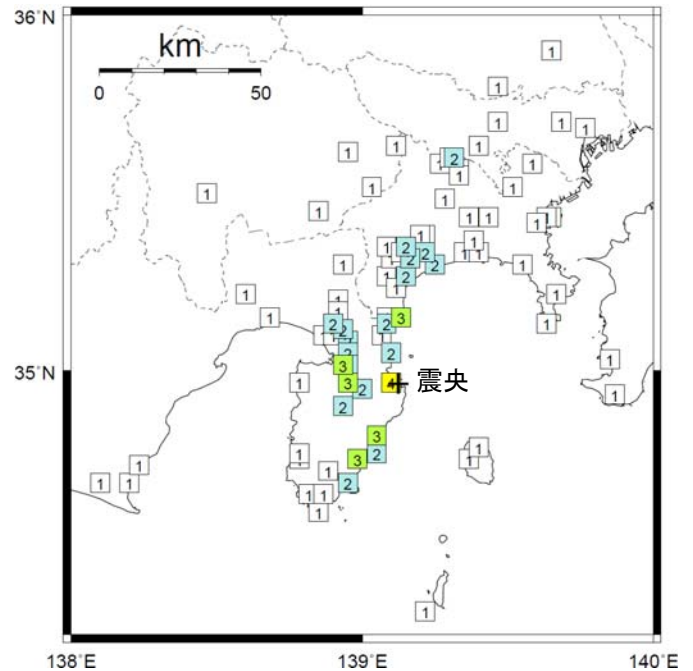
マグニチュード (M) : 3.9、最大震度 : 4



12 月 19 日 00 時 53 分

北緯 34 度 57.8 分、東経 139 度 07.4 分、深さ 4 km

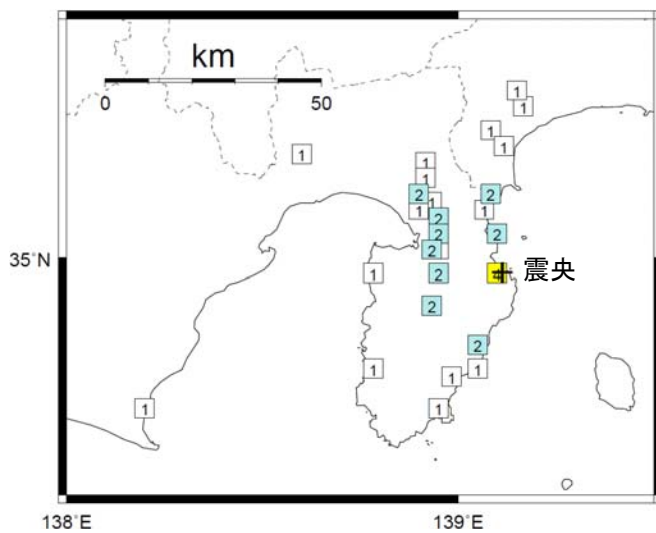
マグニチュード (M) : 4.5、最大震度 : 4



12 月 19 日 22 時 04 分

北緯 34 度 58.1 分、東経 139 度 06.8 分、深さ 4 km

マグニチュード (M) : 4.3、最大震度 : 4



12 月 19 日 22 時 09 分

北緯 34 度 58.1 分、東経 139 度 07.4 分、深さ 4 km

マグニチュード (M) : 4.5、最大震度 : 4

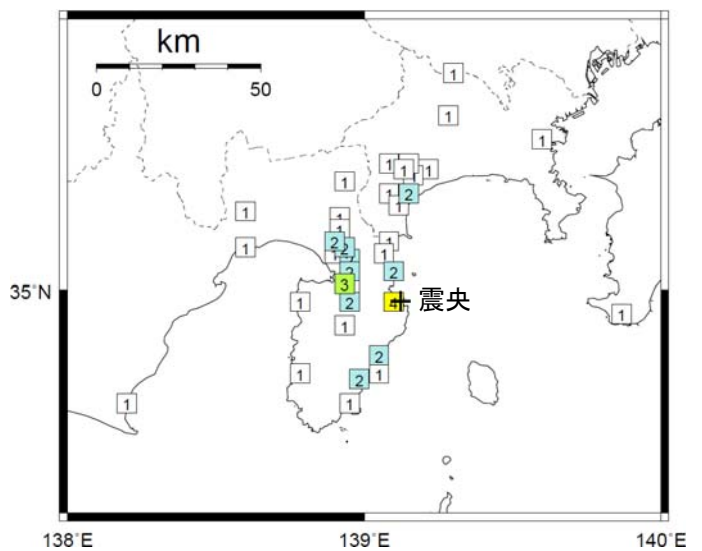


図 3-2 震度 4 を観測した地震の震度分布

表 3－1 伊豆半島東方沖の地震の最大震度別地震発生回数（震度 1 以上、本震を含む）

期 間	最大震度別回数									震度 1 以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	回数	累計
12/17	25	5	1		1					32	32
12/18	71	29	8	1	1					110	142
12/19	60	22	8	3						93	235
12/20	10	1								11	246
12/21	2	1								3	249
12/22		1								1	250
12/23	1									1	251
12/24	3									3	254
12/25	1									1	255
12/26										0	255
12/27	1									1	256
12/28										0	256
12/29										0	256
12/30										0	256
12/31	1	1								2	258
総計	175	60	17	4	2	0	0	0	0	258	－

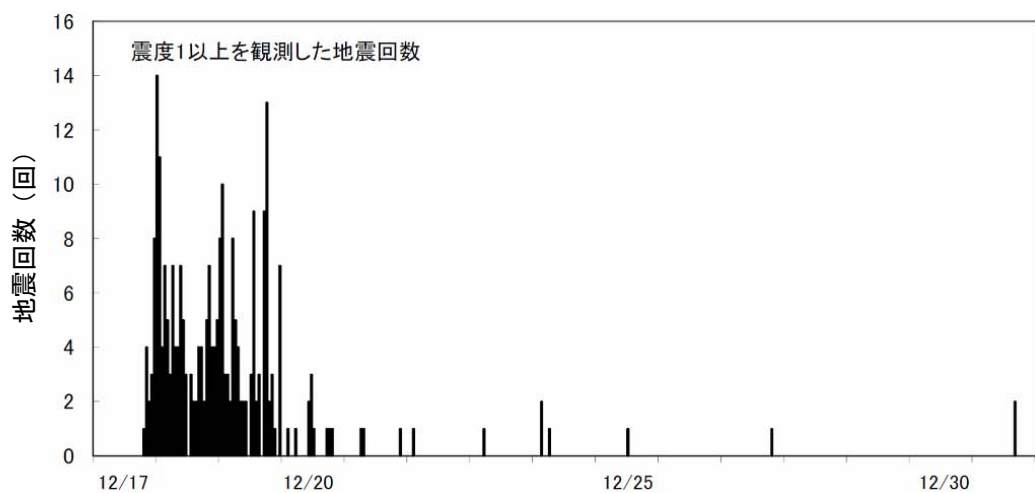


図 3－3 伊豆半島東方沖の地震の時間別地震発生回数グラフ（震度 1 以上、本震を含む）

●付表 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

※伊豆半島東方沖の地震活動の震度データを追加した(詳しい内容は平成 22 年 3 月地震・火山月報（防災編）の付録を参照)。この表は追加した震度データを反映し、再作成したものである。なお、震源要素、震度観測点名称は平成 22 年 3 月 31 日現在のものである。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 09 57	薩摩半島西方沖 長崎県	32°03.3' N	129°10.9' E	16km	M: 4.4
		1 五島市岐宿町*=1.4 五島市富江町繁敷=0.9 松浦市志佐町*=0.7 長崎市長浦町=0.7 平戸市鏡川町*=0.6 新上五島町榎津*=0.6 平戸市田平町*=0.5 平戸市岩の上町=0.5 新上五島町有川*=0.5				
2	1 12 04	和歌山県北部 和歌山県	33°55.1' N	135°13.8' E	8km	M: 2.5
		1 御坊市菌=0.9 日高川町土生 (旧) *=0.6				
3	1 15 30	京都府南部 大阪府	34°55.0' N	135°34.3' E	10km	M: 2.7
		1 豊能町余野*=0.9 高槻市立第 2 中学校*=0.7 島本町若山台*=0.5 能勢町今西*=0.5				
4	2 09 20	和歌山県北部 和歌山県	34°12.7' N	135°14.7' E	4km	M: 2.9
		2 紀美野町下佐々*=1.8 1 紀の川市貴志川町神戸*=1.3 海南市日方 (旧) *=1.2 海南市下津*=0.9 和歌山市一番丁*=0.9 岩出市西野*=0.6 和歌山市男野芝丁=0.5 紀の川市桃山町元*=0.5				
5	2 09 32	福島県沖 福島県	37°19.5' N	141°18.9' E	83km	M: 4.0
		2 田村市都路町*=2.3 二本松市針道*=2.1 田村市大越町*=2.0 二本松市油井*=2.0 相馬市中村*=2.0 榑葉町北田*=2.0 本宮市糠沢*=1.9 浪江町幾世橋=1.9 葛尾村落合関下*=1.9 田村市船引町=1.8 葛尾村落合落合*=1.8 飯館村伊丹沢*=1.8 田村市常葉町*=1.7 川俣町五百田*=1.7 福島伊達市月館町*=1.7 田村市滝根町*=1.7 小野町小野新町*=1.7 福島市飯野町*=1.6 川内村上川内早渡*=1.6 二本松市郭内*=1.6 南相馬市原町区高見町*=1.6 いわき市三和町=1.5 新地町谷地小屋*=1.5 白河市新白河*=1.5 小野町中通*=1.5 1 福島伊達市梁川町*=1.4 川内村下川内=1.4 大熊町下野上*=1.4 二本松市金色*=1.3 玉川村小高*=1.3 本宮市本宮*=1.3 いわき市平四ツ波*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.3 大熊町野上*=1.3 白河市表郷*=1.3 南相馬市鹿島区*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.2 浅川町浅川*=1.1 双葉町新山*=1.1 平田村永田*=1.1 大玉村玉井*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 富岡町本岡*=1.0 須賀川市八幡山*=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 国見町藤田*=1.0 石川町下泉*=0.9 白河市郭内=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 川内村上川内小山平*=0.9 福島市桜木町*=0.9 いわき市小名浜=0.8 鏡石町不時沼*=0.8 白河市東*=0.8 須賀川市八幡町*=0.8 福島伊達市前川原*=0.8 郡山市朝日=0.8 桑折町東大隅*=0.8 郡山市開成*=0.8 天栄村下松本*=0.6 古殿町松川*=0.6 猪苗代町千代田*=0.6 福島市五老内町*=0.6 三春町大町*=0.5 郡山市湖南町*=0.5 福島市松木町=0.5 いわき市錦町*=0.5 大玉村曲藤=0.5 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 岩手県 宮城県 茨城県				
6	2 15 14	福島県沖 福島県	37°08.7' N	141°28.6' E	48km	M: 4.9
		3 大熊町下野上*=2.6 双葉町新山*=2.6 浪江町幾世橋=2.6 大熊町野上*=2.5 いわき市三和町=2.5 2 富岡町本岡*=2.4 榑葉町北田*=2.3 二本松市針道*=2.1 葛尾村落合関下*=2.1 田村市常葉町*=2.0 川内村上川内早渡*=2.0 白河市新白河*=2.0 田村市大越町*=1.9 相馬市中村*=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 南相馬市小高区*=1.9 国見町藤田*=1.8 田村市都路町*=1.8 いわき市平四ツ波*=1.8 古殿町松川*=1.8 玉川村小高*=1.7 田村市滝根町*=1.7 南相馬市鹿島区*=1.7 郡山市湖南町*=1.6 川俣町五百田*=1.6 中島村滑津*=1.6 南相馬市原町区高見町*=1.6 白河市表郷*=1.6 田村市船引町=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 川内村上川内小山平*=1.5 本宮市糠沢*=1.5 1 二本松市油井*=1.4 浅川町浅川*=1.4 小野町小野新町*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 いわき市平梅本*=1.4 福島広野町下北迫苗代替*=1.4 川内村下川内=1.4 葛尾村落合落合*=1.4 新地町谷地小屋*=1.4 いわき市小名浜=1.3 須賀川市八幡町*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 西郷村熊倉*=1.3 福島伊達市前川原*=1.3 福島伊達市保原町*=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 平田村永田*=1.2 小野町中通*=1.2 福島伊達市月館町*=1.2 本宮市本宮*=1.2 いわき市錦町*=1.2 福島市五老内町*=1.2 白河市東*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 猪苗代町千代田*=1.2 桑折町東大隅*=1.2 福島市松木町=1.1 福島市桜木町*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 矢祭町東館本*=1.1 郡山市開成*=1.1 白河市郭内=1.1 二本松市郭内*=1.1 二本松市金色*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 天栄村下松本*=1.1 南相馬市原町区本町*=1.0 郡山市朝日=1.0 矢祭町東館下上野内*=0.8 石川町下泉*=0.8 福島市飯野町*=0.8 大玉村玉井*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県 猪苗代町城南=0.7 白河市大信*=0.6 三春町大町*=0.6 2 北上市二子町*=1.5 1 陸前高田市高田町*=1.4 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.2 盛岡市玉山区薮川*=1.2 一関市花泉町*=1.1 二戸市福岡（旧2）=1.1 矢巾町南矢幅*=1.0 藤沢町藤沢*=1.0 奥州市前沢区*=0.9 釜石市中妻町*=0.9 大槌町新町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 山田町大沢*=0.7 盛岡市山王町=0.6 遠野市松崎町*=0.5 奥州市衣川区（旧2）*=0.5 一関市山目*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町（旧）*=2.3 岩沼市桜*=1.9 利府町利府*=1.8 大崎市松山*=1.7 名取市増田*=1.7 角田市角田*=1.7 登米市迫町（旧）*=1.7 大河原町新南（旧）*=1.7 東松島市矢本*=1.6 大崎市田尻*=1.6 宮城美里町木間塚*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 涌谷町新町=1.5 蔵王町円田*=1.5 山元町浅生原*=1.5 1 宮城加美町中新田*=1.4 色麻町四竈*=1.4 栗原市瀬峰*=1.4 栗原市金成*=1.4 登米市中田町=1.4 登米市南方町*=1.4 南三陸町志津川=1.4 宮城川崎町前川*=1.4 石巻市門脇*=1.4 塩竈市旭町*=1.4 東松島市小野*=1.3 大崎市鹿島台*=1.3 登米市豊里町*=1.3 栗原市若柳*=1.3 丸森町鳥屋*=1.2 亘理町下小路*=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.2 登米市登米町*=1.2 石巻市北上町*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 登米市米山町*=1.2 栗原市築館*=1.2 松島町高城（旧）=1.2 栗原市志波姫*=1.2 仙台空港=1.2 白石市亘理町*=1.1 仙台太白区山田*=1.1 大崎市古川北町*=1.1 大衡村大衡（旧）*=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.0 栗原市一迫（旧2）*=1.0 大郷町粕川*=1.0 南三陸町歌津*=1.0 栗原市高清水*=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 宮城美里町北浦*=0.9 栗原市栗駒=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 石巻市前谷地*=0.9 仙台青葉区落合*=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.9 七ヶ浜町東宮浜（旧）*=0.9 大和町吉岡*=0.8 宮城加美町小野田*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 七ヶ宿町関*=0.8 村田町村田*=0.8 柴田町船岡=0.8 登米市東和町*=0.8 大崎市三本木*=0.7 石巻市泉町=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 石巻市鮎川浜*=0.7 女川町女川浜（旧）*=0.6 富谷町富谷*=0.6 丸森町上滝=0.5 茨城県 2 日立市役所*=1.6 常陸太田市高柿町*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.4 笠間市中央*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 鉾田市当間*=1.4 水戸市内原町*=1.2 日立市助川小学校*=1.2 常陸太田市金井町*=1.1 高萩市安良川*=1.1 大子町池田*=1.1 土浦市常名=1.1 高萩市本町*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 笠間市石井*=1.0 つくば市谷田部*=1.0 筑西市舟生=1.0 桜川市真壁*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 常陸大宮市北町*=0.9 水戸市金町（旧）=0.9 那珂市瓜連*=0.9 石岡市柿岡=0.9 桜川市羽田*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 水戸市千波町*=0.8 城里町阿波山*=0.8 水戸市中央*=0.8 土浦市下高津*=0.8 石岡市八郷*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 小美玉市小川*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 美浦村受領*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.7 筑西市門井*=0.7 鉾田市鉾田=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 つくば市天王台*=0.6 常陸大宮市中富町=0.5 筑西市海老ヶ島*=0.5 栃木県 2 大田原市湯津上*=1.6 1 那須町寺子*=1.2 市貝町市塙*=1.2 真岡市石島*=1.0 那須烏山市中央=1.0 大田原市黒羽田町=0.9 益子町益子=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 栃木那珂川町小川*=0.8 真岡市田町*=0.6 茂木町茂木*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 鹿沼市見望台*=0.5 那須塩原市鍋掛*=0.5 宇都宮市中里町*=0.5 山形県 1 河北町谷地=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.6				
7	2 15 28	福島県沖 37° 08.9' N 141° 27.2' E 47km M: 3.8 福島県 2 いわき市三和町=1.5 1 楡葉町北田*=1.1 浪江町幾世橋=1.1 富岡町本岡*=1.0 大熊町下野上*=0.8 大熊町野上*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.6 白河市新白河*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5				
8	2 20 41	和歌山県北部 34° 00.9' N 135° 10.2' E 6km M: 2.4 和歌山県 1 日高川町土生（旧）*=0.5				
9	3 20 45	新島・神津島近海 34° 17.5' N 139° 09.9' E 9km M: 2.1 東京都 1 新島村式根島=1.2				
10	4 02 06	茨城県南部 35° 59.6' N 140° 17.2' E 42km M: 2.8 茨城県 1 鉾田市当間*=0.7				
11	4 04 33	滋賀県南部 35° 09.9' N 136° 03.4' E 11km M: 2.7 滋賀県 1 近江八幡市出町*=0.5				
12	4 05 25	岐阜県飛騨地方 36° 02.4' N 137° 33.4' E 6km M: 1.8 岐阜県 1 高山市高根町*=0.6				
13	4 08 15	紀伊水道 33° 47.8' N 134° 44.3' E 36km M: 3.6 兵庫県 1 南あわじ市福良=0.8 和歌山県 1 みなべ町土井=1.2 日高川町土生（旧）*=1.2 御坊市藺=1.0 みなべ町芝*=0.9 みなべ町谷口*=0.8 和歌山印南町印南（旧）*=0.6 田辺市中辺路町栗栖川*=0.5 和歌山美浜町和田*=0.5 日高川町川原河*=0.5 徳島県 1 那賀町上那賀*=1.4 那賀町木沢*=1.4 那賀町和食*=1.2 那賀町延野*=1.2 美馬市木屋平*=1.1 牟岐町中村*=0.9 美波町西の地*=0.9 那賀町横石=0.7				
14	4 08 41	福島県沖 37° 11.6' N 142° 07.3' E 37km M: 4.5 宮城県 1 石巻市桃生町（旧）*=1.2 栗原市金成*=1.2 岩沼市桜*=1.0 亘理町下小路*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 利府町利府*=0.8 大河原町新南（旧）*=0.8 蔵王町円田*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		登米市迫町(旧)※=0.7 石巻市門脇※=0.7 登米市南方町※=0.7 白石市亘理町※=0.6 登米市米山町※=0.6 松島町高城(旧)※=0.6 丸森町鳥屋※=0.6 宮城美里町木間塚※=0.6 山元町浅生原※=0.6 福島県 1 葛尾村落合関下※=1.4 玉川村小高※=1.0 白河市新白河※=0.6				
15	6 10 15	茨城県南部 茨城県 1 稲敷市江戸崎甲※=0.7	35°56.8' N	140°10.9' E	48km	M: 3.0
16	6 12 16	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 薩摩川内市樋脇町※=1.5 1 薩摩川内市入来町※=0.7 鹿児島市本城※=0.6	31°46.3' N	130°31.3' E	9km	M: 2.7
17	6 19 59	高知県中部 高知県 1 高知市役所※=1.2 高知市丸ノ内※=0.7	33°31.1' N	133°29.1' E	8km	M: 2.7
18	7 04 06	根室半島南東沖 北海道 1 根室市厚床※=0.9	43°13.2' N	145°55.1' E	87km	M: 3.9
19	7 19 49	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元※=1.1 紀の川市那賀支所※=1.0 紀の川市粉河※=0.9 かつらぎ町丁ノ町※=0.8 紀の川市那賀総合センター※=0.8	34°11.9' N	135°25.7' E	6km	M: 2.8
20	8 04 48	奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町平土野※=1.3 奄美市名瀬港町※=0.7 伊仙町伊仙※=0.6	27°17.8' N	129°34.9' E	37km	M: 4.6
21	8 08 07	和歌山県北部 和歌山県 3 紀美野町下佐々※=2.7 2 海南市日方(旧)※=1.9 紀の川市貴志川町神戸※=1.8 海南市下津※=1.6 1 和歌山市一番丁※=1.1 紀の川市桃山町元※=1.1 有田市初島町※=1.0 紀の川市粉河※=1.0 和歌山市男野芝丁※=1.0 岩出市西野※=1.0 日高川町川原河※=0.9 有田市箕島※=0.8 湯浅町湯浅※=0.8 紀の川市那賀支所※=0.7 紀の川市西大井※=0.6 和歌山広川町広※=0.5 大阪府 1 大阪岬町深日※=0.5	34°12.7' N	135°14.6' E	3km	M: 3.4
22	8 18 34	島根県東部 島根県 1 安来市島田町※=0.7	35°23.8' N	133°17.6' E	10km	M: 1.9
23	9 08 13	京都府南部 京都府 1 久御山町田井※=1.1 八幡市八幡※=1.0 宇治市宇治琵琶※=0.8 大山崎町門明寺※=0.6	34°56.3' N	135°35.9' E	11km	M: 2.7
24	9 08 22	新潟県中越地方 新潟県 2 魚沼市今泉※=2.2 魚沼市須原※=1.7 1 魚沼市米沢※=1.3 魚沼市穴沢※=1.1	37°20.0' N	138°59.9' E	8km	M: 3.2
25	9 09 16	京都府南部 京都府 1 久御山町田井※=0.9 八幡市八幡※=0.9 宇治市宇治琵琶※=0.5 大山崎町門明寺※=0.5 大阪府 1 豊能町余野※=1.2 箕面市箕面※=0.5	34°56.4' N	135°35.8' E	11km	M: 2.9
26	9 17 41	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島※=1.6 1 新島村本村※=1.0	34°20.3' N	139°11.8' E	4km	M: 2.4
27	9 19 09	兵庫県南東部 大阪府 1 能勢町今西※=0.5 兵庫県 1 三田市下里※=1.0 篠山市杉※=0.6	35°02.4' N	135°17.2' E	7km	M: 2.6
28	9 20 30	網走支庁北見地方 北海道 1 北見市留辺蘂町富士見※=1.3	43°43.8' N	143°26.4' E	7km	M: 2.9
29	10 00 35	静岡県西部 長野県 1 売木村役場※=0.5 静岡県 1 浜松市天竜区春野町※=1.0 島田市川根町※=0.8	34°53.3' N	137°58.8' E	16km	M: 3.0
30	10 05 06	静岡県西部 静岡県 1 浜松市天竜区春野町※=0.6	34°53.3' N	137°58.9' E	16km	M: 2.4
31	10 05 55	静岡県西部 静岡県 3 浜松市天竜区春野町※=2.6 2 掛川市長谷※=2.1 島田市川根町※=1.9 袋井市新屋※=1.5 静岡菊川市堀之内※=1.5 1 牧之原市鬼女新田※=1.3 静岡森町森※=1.3 掛川市西大淵※=1.2 掛川市三俣※=1.2 袋井市浅名※=1.2 磐田市下野部※=1.2 静岡菊川市赤土※=1.2 浜松中区三組町※=1.2 島田市中央町※=1.1 島田市金谷代官町※=1.1 浜松中区元城町※=1.1 牧之原市静波※=1.1 浜松市天竜区佐久間町※=1.0 焼津市東小川※=0.8 浜松市北区西美蘭※=0.8 磐田市森岡※=0.7 藤枝市岡田山※=0.7 御前崎市池新田※=0.7 浜松市北区引佐町※=0.7 吉田町住吉※=0.6 湖西市吉美※=0.6	34°53.3' N	137°58.9' E	16km	M: 3.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		川根本町東藤川※=0.6 浜松北区細江町※=0.5 静岡葵区駒形通※=0.5 静岡葵区梅ヶ島※=0.5 浜松天竜区龍山町※=0.5 長野県 1 売木村役場※=1.3 平谷村役場※=1.1 天龍村天龍小学校※=1.0 下條村睦沢※=1.0 阿南町東条※=0.5 岐阜県 1 恵那市上矢作町※=0.9 中津川市福岡※=0.5 愛知県 1 豊根村富山※=1.2 新城市東入船※=0.8 新城市乗本=0.6 豊根村下黒川※=0.6 豊田市小渡町※=0.6 豊田市小原町※=0.5				
32	10 06 00	静岡県西部 静岡県 長野県	34°53.3' N	137°58.9' E	16km	M: 3.3
		2 浜松天竜区春野町※=1.5 1 島田市川根町=1.2 掛川市長谷※=1.0 袋井市新屋=0.9 袋井市浅名※=0.5 1 売木村役場※=0.8				
33	10 08 25	根室半島南東沖 北海道	42°59.7' N	146°56.6' E	54km	M: 5.2
		2 根室市瑠瑠瑠※=2.0 根室市落石東※=1.6 1 根室市厚床※=1.3 根室市牧の内※=1.2 別海町本別海※=1.2 別海町常盤=1.0 標津町北2条※=0.9 根室市豊里=0.9 根室市弥栄=0.8 羅臼町岬町※=0.8 標茶町塘路※=0.5				
34	10 20 38	釧路沖 北海道	42°30.5' N	145°01.1' E	44km	M: 3.7
		1 根室市落石東※=1.0				
35	11 06 22	福島県沖 宮城県	37°18.3' N	143°03.9' E	44km	M: 4.8
		1 登米市迫町 (旧) ※=0.5				
36	11 09 22	根室半島南東沖 北海道	42°59.0' N	146°55.6' E	52km	M: 4.2
		1 根室市瑠瑠瑠※=0.7 根室市落石東※=0.6				
37	11 16 55	岩手県沖 岩手県	40°09.6' N	142°28.8' E	34km	M: 4.0
		1 普代村銅屋※=0.9 大槌町新町※=0.8 八幡平市田頭※=0.8 北上市二子町※=0.8 盛岡市玉山区薮川※=0.6				
38	11 18 07	埼玉県北部 埼玉県	36°15.5' N	139°13.4' E	14km	M: 2.7
		1 長瀨町野上下郷※=0.8				
39	12 22 50	奄美大島近海 鹿児島県	28°12.6' N	129°31.5' E	35km	M: 4.6
		3 奄美市住用町西仲間※=2.9 瀬戸内町古仁屋※=2.8 瀬戸内町西古見=2.7 瀬戸内町加計呂麻島※=2.6 宇検村湯湾※=2.6 大和村思勝※=2.5 2 奄美市名瀬港町=2.3 奄美市笠利町里※=2.1 奄美市名瀬幸町※=2.0 喜界町滝川=1.9 瀬戸内町与路島※=1.8 伊仙町伊仙※=1.5 1 龍郷町屋入=1.4 龍郷町浦※=1.3 喜界町湾※=1.3 天城町平土野※=1.0				
40	13 23 13	宮城県北部 宮城県	38°47.7' N	140°43.3' E	4km	M: 2.8
		2 大崎市鳴子※=2.2				
41	14 02 33	網走支庁北見地方 北海道	43°43.8' N	143°26.4' E	7km	M: 2.9
		1 北見市留辺藪町富士見※=0.6				
42	14 20 45	網走支庁北見地方 北海道	43°43.8' N	143°26.4' E	7km	M: 3.2
		1 北見市留辺藪町栄町※=1.0 北見市留辺藪町上町=0.7 北見市留辺藪町富士見※=0.7				
43	14 20 48	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32°19.3' N	130°30.1' E	9km	M: 3.4
		1 球磨村渡※=1.2 水俣市陣内※=1.2 水俣市牧ノ内※=1.1 芦北町田浦町※=1.0 芦北町芦北=0.9 津奈木町小津奈木※=0.9 上天草市姫戸町※=0.7 八代市坂本町※=0.5 天草市東浜町※=0.5 上天草市龍ヶ岳町※=0.5 鹿児島県 1 薩摩川内市樋脇町※=0.6				
44	14 20 55	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32°19.2' N	130°29.9' E	8km	M: 3.1
		1 芦北町芦北=1.0 球磨村渡※=0.9 芦北町田浦町※=0.9 八代市坂本町※=0.8 水俣市牧ノ内※=0.6 水俣市陣内※=0.6 上天草市姫戸町※=0.5				
45	14 21 18	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32°19.4' N	130°30.0' E	8km	M: 2.6
		1 芦北町芦北=0.8				
46	14 22 51	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32°19.2' N	130°30.0' E	8km	M: 3.1
		1 球磨村渡※=0.9 水俣市陣内※=0.7 水俣市牧ノ内※=0.6 芦北町芦北=0.5				
47	14 23 34	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32°19.5' N	130°30.1' E	7km	M: 2.7
		1 球磨村渡※=0.5				
48	15 16 23	青森県西方沖 北海道 青森県	41°03.0' N	139°02.9' E	34km	M: 4.2
		1 上ノ国町小砂子※=0.7 福島町福島※=0.6 1 深浦町深浦=1.1 深浦町岩崎※=0.6 東通村小田野沢※=0.5 東通村砂子又※=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
49	15 17 54	房総半島南方沖 千葉県 2 大多喜町大多喜※=1.5 館山市長須賀=1.5 1 南房総市白浜町白浜※=1.0 いすみ市府台※=0.9 南房総市富浦町青木※=0.9 千葉中央区都町※=0.8 鴨川市八色※=0.7 南房総市谷向※=0.7 君津市久留里市場※=0.7 南房総市岩糸※=0.7 館山市北条※=0.7 鴨川市横渚※=0.6 勝浦市墨名=0.6 市原市姉崎※=0.5 東京都 2 三宅村神着=1.8 1 御蔵島村=1.2 東京千代田区大手町=0.7 八丈町大賀郷金土川※=0.5 神奈川県 1 川崎中原区小杉町※=0.7 横須賀市光の丘=0.6	34°10.4' N	140°22.9' E	47km	M: 4.5
50	15 18 25	釧路沖 北海道 1 根室市厚床※=0.5	42°55.9' N	144°21.3' E	72km	M: 3.0
51	16 05 25	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.9 大和村思勝※=0.6	28°26.1' N	129°26.4' E	0km	M: 3.3
52	16 10 25	青森県西方沖 青森県 1 五所川原市金木町※=0.7	41°00.9' N	140°00.5' E	19km	M: 3.1
53	16 14 12	土佐湾 高知県 4 黒潮町入野=3.6 3 高知香南市夜須町坪井※=3.4 宿毛市片島=3.4 黒潮町佐賀※=3.3 高知香南市赤岡支所※=3.2 高知市役所※=3.1 高知市本町=2.9 高知市丸ノ内※=2.8 土佐市蓮池※=2.7 宿毛市桜町※=2.7 四万十市八反原児童公園※=2.7 安田町安田※=2.7 高知香南市野市町西野※=2.6 土佐清水市中浜※=2.6 香美市役所※=2.5 南国市オオソネ※=2.5 安芸市西浜=2.5 2 安芸市矢ノ丸※=2.4 芸西村和食※=2.4 中土佐町久礼※=2.4 香美市土佐山田町宝町=2.3 四万十市中村大橋通※=2.3 佐川町役場※=2.1 高知津野町永野※=2.1 日高村本郷※=2.0 高知香南市香我美町下分※=2.0 四万十町茂串町※=2.0 香美市土佐山田町岩積※=2.0 仁淀川町森※=1.9 三原村来栖野※=1.9 四万十市西土佐江川崎※=1.9 須崎市西糺町※=1.9 室戸市室津※=1.8 田野町役場※=1.8 土佐清水市足摺岬=1.8 高知市春野町西分※=1.8 越知町越知※=1.8 四万十町十川※=1.8 高知市土佐山※=1.7 土佐町土居※=1.7 四万十町大正※=1.7 大月町弘見※=1.6 いの町役場※=1.6 須崎市山手町=1.6 土佐清水市天神町※=1.6 高知津野町力石※=1.5 仁淀川町大崎※=1.5 1 奈半利町役場※=1.4 高知市鏡小浜※=1.4 香美市香北町美良布※=1.4 中土佐町大野見吉野※=1.4 馬路村馬路※=1.3 大川村小松※=1.3 香美市物部町神池=1.3 梶原町椿原※=1.3 香美市物部町大栃※=1.2 土佐清水市有永=1.2 いの町脇ノ山※=1.2 本山町本山※=1.1 東洋町生見※=1.0 室戸市室戸岬町=0.9 いの町上八川※=0.8 仁淀川町土居※=0.8 愛媛県 3 西予市明浜町※=2.9 西予市城川町※=2.7 西予市宇和町※=2.5 宇和島市丸穂※=2.5 宇和島市吉田町※=2.5 2 久万高原町久万※=2.4 松野町松丸※=2.4 愛南町一本松※=2.4 大洲市大洲※=2.3 伊方町湊浦※=2.3 大洲市脇川町※=2.3 西予市三瓶町※=2.3 西条市丹原町鞍瀬=2.2 宇和島市住吉町=2.1 伊予市下吾川※=1.9 伊予市中山町※=1.9 砥部町宮内※=1.9 西予市野村町=1.9 東温市南方※=1.9 八幡浜市五反田※=1.9 東温市見奈良※=1.8 松山市中島大浦※=1.8 宇和島市三間町※=1.8 八幡浜市保内町※=1.8 西条市新田※=1.7 西条市小松町※=1.7 大洲市長浜※=1.7 久万高原町洪草※=1.7 西条市丹原町池田※=1.7 松山市富久町※=1.7 今治市大西町※=1.7 愛南町柏※=1.7 愛媛鬼北町下鍵山※=1.6 西条市周布※=1.6 今治市菊間町※=1.6 宇和島市津島町※=1.6 愛南町城辺※=1.5 愛媛鬼北町近永※=1.5 今治市吉海町※=1.5 1 久万高原町東川※=1.4 愛南町船越※=1.4 八幡浜市広瀬=1.3 内子町内子※=1.3 愛媛鬼北町成川=1.3 愛媛松前町筒井※=1.3 砥部町総津※=1.3 内子町小田※=1.2 今治市南宝来町二丁目=1.1 今治市朝倉北※=1.1 今治市波方町※=1.1 今治市宮窪町※=1.1 今治市大三島町※=1.1 上島町岩城※=1.1 松山市北持田町=1.1 大洲市豊茂=1.1 大洲市河辺町※=1.1 松山市北条辻※=1.0 今治市南宝来町一丁目※=1.0 久万高原町柳井川※=1.0 新居浜市一宮町=1.0 上島町弓削※=1.0 今治市上浦町※=0.9 伊方町三机※=0.9 上島町生名※=0.9 新居浜市中筋町※=0.8 愛南町御柱※=0.7 伊方町三崎※=0.6 伊予市双海町※=0.5 新居浜市別子山※=0.5 広島県 2 呉市中央※=2.1 呉市川尻町※=2.1 府中町大通り※=2.0 呉市安浦町※=1.9 呉市広※=1.9 坂町役場※=1.9 江田島市沖美町※=1.8 呉市下蒲刈町※=1.7 海田町上市※=1.7 江田島市能美町※=1.6 広島安佐南区緑井※=1.6 東広島市黒瀬町=1.5 廿日市市大野※=1.5 江田島市江田島町※=1.5 広島安芸区中野※=1.5 1 広島西区己斐※=1.4 広島佐伯区湯来町運動広場※=1.4 呉市宝町=1.4 呉市倉橋町支所※=1.4 広島中区羽衣町※=1.3 三原市本郷南※=1.3 三原市久井町※=1.3 大崎上島町中野※=1.3 呉市焼山※=1.2 安芸高田市向原町※=1.2 広島安佐北区可部南※=1.2 広島中区上八丁堀=1.2 尾道市瀬戸田町※=1.1 呉市郷原町※=1.1 呉市蒲刈町※=1.1 廿日市市津田※=1.1 熊野町役場※=1.1 竹原市中央※=1.1 広島南区宇品海岸※=1.1 大崎上島町木江※=1.0 広島中区大手町※=1.0 福山市東桜町※=1.0 尾道市因島土生町※=0.9 呉市倉橋町鳶ヶ巣=0.9 三原市円一町=0.9 福山市沼隈町※=0.9 福山市神辺町※=0.9 大竹市小方※=0.9 北広島町有田 (旧2) =0.9 広島佐伯区利松※=0.9 呉市豊浜町※=0.8 大崎上島町東野※=0.8 尾道市御調町※=0.8 東広島市西条栄町※=0.8 東広島市河内町※=0.8 尾道市久保※=0.8 東広島市豊栄町※=0.7 広島三次市吉舎町※=0.7 福山市松永町=0.7 神石高原町油木※=0.6 安芸高田市吉田町※=0.6 東広島市安芸津町※=0.5 廿日市市吉和※=0.5 安芸高田市甲田町※=0.5 福山市内海町※=0.5 世羅町東神崎※=0.5 徳島県 2 海陽町久保※=1.8 1 徳島三好市池田総合体育館=1.2 牟岐町中村※=1.2 阿南市山口町※=1.1 海陽町奥浦※=1.1 那賀町延野※=1.0 美波町西の地※=1.0 鳴門市撫養町 (旧) =0.8 阿南市富岡町=0.8 徳島市大和町=0.7 美馬市木屋平※=0.7 吉野川市鴨島町=0.5	33°06.5' N	133°21.7' E	31km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		山口県 2 田布施町役場※=2.1 田布施町下田布施=1.7 岩国市横山※=1.6 上関町長島※=1.5 1 平生町平生※=1.4 周防大島町久賀※=1.4 柳井市大島※=1.3 周防大島町平野※=1.3 周防大島町小松※=1.3 和木町和木※=1.2 周防大島町西安下庄※=1.2 周防大島町東和総合支所※=1.2 山口市阿知須※=1.1 防府市西浦※=1.1 岩国市由宇町※=1.1 岩国市玖珂総合支所※=1.1 光市中央※=1.1 周南市桜馬場通り※=1.0 岩国市今津=1.0 柳井市南町※=1.0 宇部市東須恵※=1.0 山口市秋徳東※=1.0 下松市大手町※=0.9 岩国市玖珂町阿山※=0.9 光市岩田※=0.9 周南市岐山通り※=0.9 周南市富田※=0.9 山陽小野田市日の出※=0.8 岩国市周東町下久原※=0.8 萩市須佐※=0.7 山口市阿東徳佐※=0.7 周南市呼坂※=0.7 岩国市美川町高ヶ原※=0.5 岩国市錦町広瀬※=0.5 和歌山県 1 日高川町土生 (旧) ※=0.8 有田市箕島=0.5 島根県 1 島根美郷町都賀本郷※=1.2 大田市仁摩町仁万※=1.1 吉賀町六日市※=1.1 奥出雲町三成※=1.0 邑南町三日市※=0.9 邑南町淀原※=0.6 岡山県 1 倉敷市児島小川町※=1.3 玉野市宇野※=1.3 里庄町里見※=1.2 笠岡市笠岡※=1.0 岡山東区西大寺上※=0.8 倉敷市水島北幸町※=0.8 浅口市天草公園=0.7 岡山南区浦安南町※=0.7 岡山北区大供※=0.7 倉敷市玉島阿賀崎※=0.6 岡山南区灘崎町※=0.6 矢掛町矢掛※=0.6 倉敷市真備町※=0.6 浅口市寄島町※=0.5 倉敷市下津井※=0.5 倉敷市沖※=0.5 赤磐市上市=0.5 笠岡市殿川※=0.5 香川県 1 土庄町甲=0.9 多度津町家中=0.9 観音寺市坂本町=0.8 熊本県 1 熊本高森町高森※=1.1 大分県 1 佐伯市蒲江=1.3 国東市田深※=0.9 佐伯市春日町※=0.9 津久見市立花町※=0.8 国東市鶴川=0.7 大分市長浜=0.6 宮崎県 1 高千穂町三田井=1.0 延岡市古城町※=0.9 延岡市北川町川内名白石※=0.8				
54	17 04 04	青森県東方沖 41° 09.5' N 141° 31.1' E 90km M: 3.9 北海道 2 函館市泊町※=1.6 1 函館市日ノ浜町※=0.6 青森県 2 東通村小田野沢※=2.3 東通村砂子又※=2.2 八戸市内丸※=2.1 青森南部町平※=2.1 野辺地町田狭沢※=1.8 むつ市川内町※=1.6 八戸市湊町=1.5 1 横浜町林ノ脇※=1.4 青森南部町苫米地※=1.3 六ヶ所村尾駈=1.3 五戸町古館=1.2 五戸町倉石中市※=1.2 東北町上北南※=1.1 平内町小湊=1.1 横浜町寺下※=1.0 むつ市金曲=1.0 三沢市桜町※=0.9 むつ市金谷※=0.7 十和田市奥瀬※=0.7 十和田市西二番町※=0.6 平内町東田沢※=0.6 八戸市島守=0.6 むつ市大畑町中島※=0.6 青森南部町沖田面※=0.5 中泊町中里※=0.5 むつ市脇野沢※=0.5 佐井村長後※=0.5 七戸町森ノ上※=0.5 岩手県 1 軽米町軽米※=1.4 二戸市福岡 (旧 2) =1.1 二戸市石切所※=1.0 岩手洋野町大野※=0.8 九戸村伊保内※=0.8 久慈市川崎町=0.6 二戸市浄法寺町※=0.5				
55	17 06 58	長野県南部 35° 20.6' N 137° 40.3' E 14km M: 2.6 長野県 1 売木村役場※=1.3 岐阜県 1 恵那市上矢作町※=0.5				
56	17 11 14	奄美大島近海 28° 14.7' N 129° 31.9' E 48km M: 4.2 鹿児島県 3 奄美市名瀬港町=2.5 奄美市笠利町里※=2.5 2 奄美市名瀬幸町※=2.3 奄美市住用町西仲間※=2.0 大和村思勝※=1.9 瀬戸内町古仁屋※=1.6 瀬戸内町与路島※=1.6 宇検村湯湾※=1.6 瀬戸内町西古見=1.6 1 瀬戸内町加計呂麻島※=1.3 天城町平土野※=1.3 龍郷町浦※=1.1 龍郷町屋入=1.0 喜界町滝川=0.9 伊仙町伊仙※=0.9				
57	17 11 42	千葉県南部 35° 12.1' N 140° 19.3' E 12km M: 3.2 千葉県 3 勝浦市新官※=2.5 2 勝浦市墨名=2.1 いすみ市国府台※=1.9 大多喜町大多喜※=1.5 1 御宿町須賀※=1.2 いすみ市大原※=0.8 千葉一宮町一宮=0.5				
58	17 18 33	福島県浜通り 37° 14.7' N 140° 57.1' E 91km M: 3.5 福島県 1 田村市都路町※=0.8 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.6				
59 (注)	17 18 45 17 18 45	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.2' E 6km M: 2.6 静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.2' E 6km M: 1.9 静岡県 1 伊東市大原=0.8				
60	17 19 13	伊豆半島東方沖 34° 58.0' N 139° 08.2' E 6km M: 2.4 静岡県 1 伊東市大原=0.5				
61	17 19 46	静岡県伊豆地方 34° 57.9' N 139° 08.1' E 6km M: 2.7 静岡県 1 伊東市大原=0.9 東伊豆町奈良本※=0.5				
62 (注)	17 19 53 17 19 54	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.2' E 6km M: 2.9 静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.3' E 5km M: 2.7 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本※=0.8 伊豆市小立野※=0.6 熱海市泉※=0.5				
63	17 19 57	静岡県伊豆地方 34° 57.9' N 139° 07.8' E 6km M: 2.5 静岡県 1 伊東市大原=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
64	17 19 57	青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町※=1.1 青森県 1 東通村小田野沢※=1.1 八戸市湊町=1.0 五戸町古館=0.8 八戸市内丸※=0.7 青森南部町沖田面※=0.6 東通村砂子又※=0.6 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川※=0.6 二戸市福岡（旧2）=0.5 二戸市石切所※=0.5	40° 41.5' N	142° 38.7' E	28km	M: 4.3
65	17 20 19	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.7' N	139° 07.9' E	6km	M: 2.9
66	17 20 45	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 東伊豆町奈良本※=1.4 伊豆市市山※=1.2 伊豆市小立野※=1.2 熱海市網代（旧2）=1.0 河津町田中※=0.8 熱海市泉※=0.8 伊豆市八幡※=0.5 伊豆の国市四日町※=0.5 長泉町中土狩※=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=0.8 横浜南区別所※=0.7	34° 57.9' N	139° 08.1' E	5km	M: 3.3
67	17 21 39	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.8' N	139° 08.3' E	6km	M: 2.2
68	17 21 47	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.8' N	139° 08.1' E	6km	M: 2.8
69	17 21 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34° 57.7' N	139° 08.0' E	6km	M: 2.4
70	17 22 06	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 58.0' N	139° 08.2' E	4km	M: 2.5
71	17 22 12	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 57.9' N	139° 07.7' E	7km	M: 2.4
72	17 22 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34° 57.7' N	139° 07.6' E	6km	M: 2.5
73	17 22 22	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.9 東伊豆町奈良本※=1.6 1 伊豆市小立野※=1.2 伊豆市市山※=1.1 河津町田中※=0.9 熱海市網代（旧2）=0.8 熱海市泉※=0.7 南伊豆町入間※=0.6 長泉町中土狩※=0.5 東京都 1 伊豆大島町岡田※=0.9 神奈川県 1 横浜南区別所※=0.6 真鶴町真鶴※=0.5	34° 58.0' N	139° 07.8' E	6km	M: 3.3
74	17 22 38	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.0' N	139° 09.3' E	5km	M: 2.2
75 (注)	17 22 44 17 22 45	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 57.7' N 34° 57.7' N	139° 08.2' E 139° 07.9' E	5km 5km	M: 2.2 M: 2.2
76 (注)	17 22 54 17 22 53	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1 東伊豆町奈良本※=0.6	34° 57.7' N 34° 57.8' N	139° 07.7' E 139° 07.9' E	5km 6km	M: 2.8 M: 2.4
77	17 23 01	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.6' N	139° 07.7' E	6km	M: 1.8
78	17 23 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0 伊豆市小立野※=0.5	34° 57.9' N	139° 07.6' E	6km	M: 2.6
79 (注)	17 23 19 17 23 20	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.7' N 34° 57.9' N	139° 07.9' E 139° 08.1' E	5km 5km	M: 2.1 M: 2.0
80	17 23 21	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.6' N	139° 08.4' E	6km	M: 2.5
81	17 23 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.8' N	139° 08.0' E	5km	M: 2.1
82	17 23 24	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 東伊豆町奈良本※=0.8 熱海市網代（旧2）=0.7 伊豆市小立野※=0.6 熱海市泉※=0.5	34° 57.8' N	139° 07.7' E	6km	M: 3.1
83 (注)	17 23 25 17 23 25	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方	34° 57.7' N 34° 57.8' N	139° 08.0' E 139° 07.8' E	5km 5km	M: 2.0 M: 1.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
84	17 23 29	静岡県 1 伊東市大原=0.8 静岡県伊豆地方 34°57.9' N 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34°57.9' N	139°07.4' E	6km	M: 2.7
85	17 23 32	静岡県伊豆地方 34°57.5' N 静岡県 3 伊東市大原=3.1 1 伊豆市小立野*=1.3 東伊豆町奈良本*=1.1 伊豆の国市長岡*=1.1 熱海市網代（旧2）=1.0 伊豆市八幡*=0.7 伊豆市市山*=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=1.0	34°57.5' N	139°07.8' E	5km	M: 3.3
86	17 23 35	静岡県伊豆地方 34°57.6' N 静岡県 2 伊東市大原=2.2 伊豆市小立野*=1.6 1 熱海市泉*=1.2 熱海市網代（旧2）=1.1 東伊豆町奈良本*=1.0 函南町平井*=0.6 伊豆市市山*=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=0.9	34°57.6' N	139°08.0' E	5km	M: 3.3
87	17 23 40	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°57.8' N	139°07.9' E	5km	M: 2.0
88	17 23 45	静岡県伊豆地方 34°57.5' N 静岡県 5弱 伊東市大原=4.8 4 伊豆の国市長岡*=3.5 3 東伊豆町奈良本*=3.4 熱海市網代（旧2）=3.1 伊豆市小立野*=3.1 熱海市泉*=2.9 伊豆の国市四日町*=2.9 河津町田中*=2.8 伊豆市八幡*=2.8 函南町平井*=2.7 伊豆の国市田京*=2.7 三島市東本町=2.5 長泉町中土狩*=2.5 2 東伊豆町稲取*=2.4 伊豆市市山*=2.4 牧之原市相良*=2.3 下田市東本郷*=2.2 沼津市戸田*=2.2 三島市大社町*=2.2 静岡清水町堂庭*=2.2 下田市中*=2.1 熱海市中心町*=2.0 富士宮市野中*=1.9 裾野市佐野*=1.9 裾野市石脇*=1.8 静岡菊川市赤土*=1.8 熱海市水口町*=1.7 南伊豆町下賀茂*=1.6 静岡清水区蒲原新田*=1.6 牧之原市静波*=1.6 御殿場市萩原=1.5 松崎町宮内*=1.5 1 西伊豆町仁科*=1.4 沼津市御幸町*=1.4 御殿場市役所*=1.3 牧之原市鬼女新田=1.2 南伊豆町石廊崎=1.1 南伊豆町入間*=1.1 伊豆市土肥*=1.1 富士市永田町*=1.1 浜松北区三ヶ日町=1.1 富士宮市弓沢町（旧2）=1.0 下田市加増野=0.9 藤枝市岡部町岡部*=0.8 袋井市浅名*=0.8 静岡菊川市堀之内*=0.8 浜松天竜区佐久間町*=0.8 静岡清水区蒲原新栄*=0.7 御前崎市池新田*=0.7 浜松北区細江町*=0.7 静岡清水区旭町*=0.6 御前崎市白羽*=0.6 掛川市西大淵*=0.5 掛川市三俣*=0.5 焼津市宗高*=0.5 静岡駿河区曲金（旧）=0.5 静岡清水区由比北田*=0.5 神奈川県 3 真鶴町真鶴*=2.9 小田原市荻窪*=2.6 2 横浜南区別所*=2.2 中井町比奈窪（旧）*=2.1 二宮町中里*=1.8 箱根町湯本*=1.8 小田原市久野=1.6 横浜中区山手町=1.6 松田町松田惣領*=1.6 湯河原町宮上=1.6 横須賀市光の丘=1.5 鎌倉市由比が浜*=1.5 神奈川大井町金子*=1.5 三浦市城山町*=1.5 横浜中区山下町*=1.5 1 横浜西区浜松町*=1.4 寒川町宮山*=1.4 伊勢原市下谷*=1.4 横浜港北区日吉本町*=1.3 神奈川山北町山北*=1.3 清川村煤ヶ谷*=1.3 海老名市大谷*=1.3 横浜中区山田町*=1.3 厚木市飯山*=1.3 横浜中区山吹町*=1.2 南足柄市関本*=1.2 横浜緑区十日市場町*=1.2 相模原緑区相原*=1.1 秦野市曾屋=1.1 綾瀬市深谷*=1.1 相模原緑区久保沢*=1.1 横浜緑区白山*=1.0 開成町延沢*=1.0 厚木市七沢*=1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.9 厚木市長谷*=0.9 横浜泉区岡津町*=0.9 川崎宮前区宮前平*=0.8 横須賀市坂本町*=0.8 秦野市平沢*=0.7 逗子市桜山*=0.7 鎌倉市御成町*=0.7 大磯町東小磯*=0.7 相模原中央区上溝*=0.6 横浜旭区大池町*=0.6 相模原緑区中野*=0.5 千葉県 2 鋸南町下佐久間*=1.9 館山市長須賀=1.9 南房総市富浦町青木*=1.7 富津市下飯野*=1.7 館山市北条*=1.6 1 鴨川市横渚*=1.4 君津市久保*=1.4 南房総市谷向*=1.4 君津市久留里市場*=1.2 南房総市白浜町白浜*=1.0 市原市姉崎*=1.0 南房総市上堀=0.9 鴨川市八色=0.9 南房総市久枝*=0.5 東京都 2 伊豆大島町岡田*=1.6 1 伊豆大島町元町（旧）=1.4 新島村式根島=1.1 東京千代田区大手町=1.1 町田市中町*=1.1 東京大田区多摩川*=1.0 東京板橋区高島平*=0.9 国分寺市本多*=0.9 八王子市堀之内*=0.8 東京中野区中野*=0.8 東京中野区江古田*=0.8 東京北区赤羽南*=0.8 東京新宿区上落合*=0.8 東京板橋区板橋*=0.7 東京荒川区東尾久*=0.7 東京品川区北品川*=0.7 東京杉並区高井戸*=0.6 東京大田区本羽田*=0.6 町田市忠生*=0.6 東京利島村=0.6 町田市役所*=0.6 東大和市中央*=0.5 東京新宿区百人町*=0.5 狛江市和泉本町*=0.5 山梨県 2 忍野村忍草*=1.5 1 山中湖村山中*=1.4 大月市御太刀*=1.3 笛吹市八代町南*=1.2 市川三郷町岩間*=1.1 上野原市役所*=1.0 富士河口湖町長浜*=1.0 笛吹市役所*=0.9 富士河口湖町船津=0.9 甲府市飯田=0.8 富士吉田市上吉田*=0.7 甲府市相生*=0.6 甲府市役所*=0.6 富士河口湖町役場*=0.6 山梨南部町福土*=0.6 身延町役場*=0.5 埼玉県 1 さいたま大宮区天沼町*=1.1 春日部市谷原新田*=0.8 愛知県 1 新城市作手高里*=0.8	34°57.5' N	139°08.1' E	4km	M: 5.0
89	17 23 56	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34°57.8' N	139°07.8' E	5km	M: 2.6
90 (注)	17 23 58 17 23 58	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県伊豆地方 34°57.2' N	34°57.8' N 34°57.2' N	139°08.3' E 139°07.8' E	5km 7km	M: 2.3 M: 2.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県 1 伊東市大原=0.5				
91	18 00 00	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34°57.8' N	139°07.7' E	5km	M: 2.4
92	18 00 01	静岡県伊豆地方 34°57.5' N 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34°57.5' N	139°07.7' E	6km	M: 2.6
93	18 00 07	静岡県伊豆地方 34°57.9' N 静岡県 1 伊東市大原=1.4 東伊豆町奈良本*=0.9	34°57.9' N	139°07.5' E	5km	M: 2.7
94	18 00 10	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°57.7' N	139°07.3' E	6km	M: 2.5
95	18 00 15	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.8' N	139°07.8' E	5km	M: 2.0
96	18 00 24	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.7' N	139°07.6' E	5km	M: 2.0
97	18 00 28	伊豆半島東方沖 34°57.6' N 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 東伊豆町奈良本*=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=0.7	34°57.6' N	139°09.2' E	4km	M: 2.8
98	18 00 31	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34°57.7' N	139°07.9' E	5km	M: 2.3
99	18 00 40	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 3 伊東市大原=3.3 2 伊豆市小立野*=1.7 伊豆の国市長岡*=1.5 1 熱海市網代（旧2）=1.4 東伊豆町奈良本*=1.4 伊豆市八幡*=0.9 伊豆市市山*=0.8 熱海市泉*=0.8 伊豆の国市田京*=0.6 伊豆の国市四日町*=0.5 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.5 1 中井町比奈窪（旧）*=0.6	34°57.7' N	139°07.7' E	6km	M: 3.5
100	18 00 46	静岡県伊豆地方 34°57.9' N 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°57.9' N	139°07.5' E	4km	M: 2.5
101	18 00 50	静岡県伊豆地方 34°58.4' N 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°58.4' N	139°06.1' E	5km	M: 1.9
102	18 01 14	静岡県伊豆地方 34°57.6' N 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 熱海市泉*=0.9 伊豆市小立野*=0.7 東伊豆町奈良本*=0.5	34°57.6' N	139°08.1' E	5km	M: 3.1
103	18 01 32	伊豆半島東方沖 34°58.7' N 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°58.7' N	139°08.3' E	6km	M: 2.8
104	18 01 42	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.7' N	139°07.8' E	6km	M: 2.2
105	18 01 43	静岡県伊豆地方 34°57.7' N 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.7' N	139°07.8' E	6km	M: 2.1
106	18 02 08	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°57.8' N	139°07.6' E	5km	M: 2.4
107	18 02 10	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°57.8' N	139°07.5' E	5km	M: 2.2
108	18 02 16	静岡県伊豆地方 34°57.9' N 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°57.9' N	139°07.8' E	5km	M: 2.2
109	18 02 21	静岡県伊豆地方 34°58.5' N	34°58.5' N	139°07.2' E	4km	M: 2.1
(注)	18 02 21	静岡県伊豆地方 34°57.6' N 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.6' N	139°08.7' E	6km	M: 1.8
110	18 02 29	静岡県伊豆地方 34°57.6' N 静岡県 3 伊東市大原=2.9 2 伊豆市小立野*=2.4 東伊豆町奈良本*=2.1 伊豆の国市長岡*=2.0 熱海市泉*=1.8 熱海市網代（旧2）=1.8 伊豆市八幡*=1.5 1 函南町平井*=1.3 河津町田中*=1.2 伊豆市市山*=1.2 伊豆の国市四日町*=1.2	34°57.6' N	139°07.9' E	4km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		伊豆の国市田京※=1.1 東伊豆町稲取※=1.0 下田市中※=1.0 熱海市中央町※=0.9 三島市東本町=0.9 熱海市水口町※=0.8 静岡清水町堂庭※=0.8 長泉町中土狩※=0.8 牧之原市相良※=0.8 下田市東本郷※=0.7 沼津市戸田※=0.6 富士宮市野中※=0.6 裾野市佐野※=0.5 神奈川県 2 真鶴町真鶴※=1.9 小田原市萩窪※=1.5 1 中井町比奈窪 (旧) ※=1.1 横浜南区別所※=0.9 箱根町湯本※=0.7 湯河原町宮上=0.6 神奈川県 1 神奈川大井町金子※=0.5 松田町松田惣領※=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.5 東京都 1 伊豆大島町岡田※=0.9 伊豆大島町元町 (旧) =0.7				
111	18 02 36	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.8' N	139° 07.7' E	5km	M: 2.1
112	18 02 56	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.8' N	139° 07.5' E	5km	M: 2.2
113	18 03 02	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.7' N	139° 07.8' E	4km	M: 2.3
114	18 03 08	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.8' N	139° 07.7' E	5km	M: 2.1
115	18 03 09	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.6 2 伊豆の国市長岡※=1.6 東伊豆町奈良本※=1.5 1 熱海市泉※=1.3 伊豆市小立野※=1.2 熱海市網代 (旧 2) =1.1 河津町田中※=0.9 東伊豆町稲取※=0.6 伊豆の国市四日町※=0.6 伊豆の国市田京※=0.6 神奈川県 2 真鶴町真鶴※=1.5 1 中井町比奈窪 (旧) ※=0.8	34° 57.6' N	139° 07.7' E	5km	M: 3.6
116	18 03 32	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5	34° 57.8' N	139° 07.3' E	4km	M: 2.5
117	18 03 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.9' N	139° 07.8' E	5km	M: 2.4
118	18 04 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.8' N	139° 08.0' E	5km	M: 2.4
119	18 04 46	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.2 1 東伊豆町奈良本※=1.1 熱海市網代 (旧 2) =0.7 伊豆市小立野※=0.7 熱海市泉※=0.6 伊豆市市山※=0.5 神奈川県 1 横浜南区別所※=0.5	34° 57.8' N	139° 07.9' E	5km	M: 3.1
120	18 04 58	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.0 東伊豆町奈良本※=1.5 1 伊豆市小立野※=1.4 熱海市泉※=1.3 熱海市網代 (旧 2) =0.9 河津町田中※=0.8 伊豆の国市四日町※=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.1 箱根町湯本※=0.5	34° 58.4' N	139° 07.3' E	5km	M: 3.3
121	18 05 01	伊豆半島東方沖 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 東伊豆町奈良本※=0.5	34° 58.0' N	139° 08.0' E	4km	M: 2.5
122	18 05 03	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4 東伊豆町奈良本※=0.7 伊豆市小立野※=0.6	34° 57.9' N	139° 07.5' E	5km	M: 3.0
123	18 05 05	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 58.1' N	139° 07.9' E	4km	M: 2.4
124	18 05 08	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 58.2' N	139° 07.9' E	6km	M: 2.7
125	18 05 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.9' N	139° 07.6' E	5km	M: 2.3
(注)	18 05 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.8' N	139° 07.4' E	6km	M: 2.1
126	18 05 25	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=3.1 2 伊豆市小立野※=2.4 東伊豆町奈良本※=2.2 熱海市泉※=2.0 熱海市網代 (旧 2) =1.9 伊豆市市山※=1.7 河津町田中※=1.6 伊豆市八幡※=1.5 函南町平井※=1.5 伊豆の国市長岡※=1.5 1 長泉町中土狩※=1.4 伊豆の国市四日町※=1.3 三島市東本町=1.2 熱海市中央町※=1.1 下田市中※=1.1 東伊豆町稲取※=1.0 富士宮市野中※=1.0 下田市東本郷※=1.0 伊豆の国市田京※=0.9	34° 57.9' N	139° 07.7' E	5km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		南伊豆町人間＊=0.9 静岡清水町堂庭＊=0.9 熱海市水口町＊=0.8 裾野市佐野＊=0.7 三島市大社町＊=0.6 西伊豆町仁科＊=0.5 牧之原市相良＊=0.5 神奈川県 2 真鶴町真鶴＊=1.5 1 横浜南区別所＊=1.4 横浜緑区十日市場町＊=1.2 横浜中区山手町=1.1 綾瀬市深谷＊=1.0 小田原市荻窪＊=1.0 鎌倉市由比ガ浜＊=0.9 横浜中区山田町＊=0.9 川崎中原区小杉町＊=0.8 湯河原町宮上=0.8 川崎宮前区宮前平＊=0.8 横須賀市光の丘=0.8 横浜港北区日吉本町＊=0.8 横浜中区山吹町＊=0.7 箱根町湯本＊=0.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=0.7 松田町松田惣領＊=0.6 小田原市久野=0.6 三浦市城山町＊=0.6 中井町比奈窪（旧）＊=0.6 神奈川大井町金子＊=0.5 清川村煤ヶ谷＊=0.5 東京都 1 伊豆大島町元町（旧）=1.1 伊豆大島町岡田＊=1.1 東京千代田区大手町=0.8 東京新宿区上落合＊=0.7 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.5				
127	18 05 39	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34 ° 57.2 ’ N	139 ° 07.7 ’ E	4km	M: 2.5
128	18 05 41	栃木県南部 茨城県 4 筑西市舟生=4.2 結城市結城＊=4.1 鉾田市当間＊=3.7 3 茨城町小堤＊=3.4 土浦市常名=3.4 石岡市八郷＊=3.4 桜川市羽田＊=3.4 茨城古河市長谷町＊=3.3 下妻市本城町＊=3.3 筑西市門井＊=3.3 桜川市真壁＊=3.3 城里町石塚＊=3.2 常総市水海道諏訪町＊=3.2 かすみがうら市上土田＊=3.2 八千代町菅谷＊=3.2 五霞町小福田＊=3.1 筑西山下中山＊=3.1 石岡市柿岡=3.1 小美玉市堅倉＊=3.1 笠間市中央＊=3.1 下妻市鬼怒＊=3.1 つくば市小荊＊=3.1 小美玉市小川＊=3.1 城里町阿波山＊=3.0 笠間市石井＊=3.0 境町旭町＊=3.0 茨城古河市下大野＊=3.0 筑西市海老ヶ島＊=3.0 水戸市内原町＊=2.9 土浦市高津＊=2.9 常陸大宮市北町＊=2.9 行方市玉造＊=2.9 笠間市下郷＊=2.9 坂東市馬立＊=2.9 つくば市谷田部＊=2.9 つくばみらい市加藤＊=2.9 桜川市岩瀬＊=2.8 土浦市藤沢＊=2.8 取手市寺田＊=2.8 水戸市金町（旧）=2.8 常総市新石下＊=2.8 小美玉市上玉里＊=2.8 坂東市役所＊=2.8 常陸大宮市山方＊=2.7 水戸市千波町＊=2.7 常陸大宮市野口＊=2.7 つくば市天王台＊=2.7 石岡市石岡＊=2.7 茨城古河市仁連＊=2.6 水戸市中央＊=2.6 日立市助川小学校＊=2.6 坂東市山＊=2.6 稲敷市江戸崎甲＊=2.6 日立市役所＊=2.6 常陸太田市金井町＊=2.6 阿見町中央＊=2.5 常陸太田市中大町＊=2.5 大子町池田＊=2.5 牛久市中央＊=2.5 坂東市岩井=2.5 ひたちなか市南神敷台＊=2.5 ひたちなか市東石川＊=2.5 鉾田市鉾田=2.5 美浦村受領＊=2.5 稲敷市役所＊=2.5 2 常陸太田市町屋町=2.4 常陸太田市高柿町＊=2.4 北茨城市磯原町＊=2.4 取手市井野＊=2.4 鉾田市汲上＊=2.4 つくばみらい市福田＊=2.4 高萩市安良川＊=2.3 守谷市大柏＊=2.3 かすみがうら市大和田＊=2.3 那珂市瓜連＊=2.3 茨城鹿嶋市鉢形=2.2 東海村東海＊=2.2 鉾田市造谷＊=2.2 常陸大宮市中富町=2.2 高萩市本町＊=2.1 日立市十王町友部＊=2.1 稲敷市結佐＊=2.1 行方市麻生＊=2.1 常陸大宮市上小瀬＊=2.1 那珂市福田＊=2.1 取手市藤代＊=2.0 茨城鹿嶋市宮中＊=2.0 稲敷市柴崎＊=2.0 常陸太田市町田町＊=2.0 行方市山田＊=1.9 利根町布川=1.9 常陸大宮市高部＊=1.9 稲敷市須賀津＊=1.9 潮来市辻＊=1.9 神栖市溝口＊=1.8 城里町徳蔵＊=1.7 龍ヶ崎市寺後＊=1.7 河内町源清田＊=1.6 栃木県 1 大洗町磯浜町＊=1.2 4 下野市小金井＊=3.8 日光市今市本町＊=3.8 壬生町通町＊=3.7 岩舟町静＊=3.7 下野市田中＊=3.7 真岡市石島＊=3.7 栃木市大平町富田＊=3.5 鹿沼市晃望台＊=3.5 3 宇都宮市明保野町=3.4 宇都宮市中里町＊=3.4 小山市神鳥谷＊=3.4 高根沢町石末＊=3.4 下野市石橋＊=3.3 足利市大正町＊=3.2 佐野市田沼町＊=3.2 佐野市葛生東＊=3.2 栃木市藤岡町藤岡＊=3.1 佐野市中町＊=3.0 日光市瀬川=3.0 上三川町しらさぎ＊=3.0 野木町丸林＊=3.0 日光市中鉢石町＊=3.0 宇都宮市旭＊=3.0 鹿沼市今宮町＊=2.9 鹿沼市口栗野＊=2.9 小山市中央町＊=2.9 益子町益子=2.9 芳賀町祖母井（旧）＊=2.9 宇都宮市白沢町＊=2.9 栃木那珂川町馬頭＊=2.9 栃木市旭町=2.9 日光市鬼怒川温泉大原＊=2.8 栃木市都賀町家中＊=2.8 日光市足尾町中才＊=2.8 那須烏山市中央=2.8 真岡市田町＊=2.8 栃木市入舟町＊=2.8 市貝町市塙＊=2.8 真岡市荒町＊=2.7 西方町本城＊=2.7 大田原市湯津上＊=2.6 宇都宮市塙田＊=2.6 塩谷町玉生＊=2.5 那須烏山市大金＊=2.5 2 日光市湯元＊=2.4 日光市足尾町松原＊=2.4 日光市日蔭＊=2.4 那須町寺子＊=2.4 日光市藤原＊=2.3 大田原市本町＊=2.3 栃木那珂川町小川＊=2.3 那須烏山市役所＊=2.2 那須塩原市あたご町＊=2.1 茂木町茂木＊=2.1 栃木さくら市氏家＊=2.1 日光市中宮祠（旧2）=2.1 大田原市黒羽田町=2.0 栃木さくら市喜連川＊=1.9 矢板市本町＊=1.9 那須塩原市塩原庁舎＊=1.7 那須塩原市糞沼=1.7 那須塩原市共墾社＊=1.6 群馬県 1 那須塩原市鍋掛＊=1.4 那須塩原市中塩原＊=1.0 4 邑楽町中野＊=3.5 3 館林市美園町＊=3.4 館林市城町＊=3.2 大泉町日の出＊=3.1 板倉町板倉=3.0 前橋市粕川町＊=3.0 桐生市新里町＊=3.0 渋川市北橋町＊=2.9 渋川市吹屋＊=2.9 沼田市白沢町＊=2.8 片品村東小川=2.8 桐生市黒保根町＊=2.8 太田市西本町＊=2.8 渋川市赤城町＊=2.8 沼田市利根町＊=2.7 群馬明和町新里＊=2.7 群馬千代田町赤岩＊=2.7 桐生市元宿町＊=2.7 沼田市東原新町=2.6 前橋市富士見町＊=2.6 沼田市下久屋町＊=2.5 みどり市笠懸町＊=2.5 太田市浜町＊=2.5 太田市粕川町＊=2.5 太田市大原町＊=2.5 2 川場村谷地＊=2.4 伊勢崎市西久保町＊=2.4 伊勢崎市境＊=2.4 渋川市石原＊=2.3 吉岡町下野田＊=2.3 桐生市織姫町=2.3 伊勢崎市今泉町＊=2.3 片品村鎌田＊=2.2 群馬昭和村糸井＊=2.2 前橋市堀越町＊=2.2 みどり市東町＊=2.2 みどり市大間々町＊=2.1 前橋市駒形町＊=2.0 太田市新田金井町＊=2.0 榛東村山子田＊=2.0 渋川市八木原＊=1.9 安中市安中＊=1.9 みなかみ町鹿野沢＊=1.9 東吾妻町本宿＊=1.9 東吾妻町奥田＊=1.9 中之条町小雨＊=1.8 高崎市高松町＊=1.8 東吾妻町原町=1.7 高崎市栄町＊=1.7 神流町生利＊=1.7 玉村町下新田＊=1.6 高崎市足門町＊=1.6 藤岡市鬼石＊=1.6 高崎市新町＊=1.6 高崎市吉井町吉井川＊=1.5 渋川市村上＊=1.5 中之条町日影=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 1 前橋市大手町＊=1.4 甘楽町小幡＊=1.4 長野原町長野原＊=1.3 みなかみ町後閑＊=1.3 神流町神ヶ原＊=1.3 高崎市箕郷町＊=1.2 高崎山下室田＊=1.2 藤岡市中栗須＊=1.2 富岡市七日市=1.2 富岡市妙義町＊=1.2 群馬上野村川和＊=1.2 群馬高山村中山＊=1.2 高崎市倉渕町＊=1.1 前橋市昭和町=1.0 草津町草津＊=0.8 安中市松井田町＊=0.7 みなかみ町布施＊=0.7 下仁田町下小坂＊=0.6 群馬南牧村大日向＊=0.6 嬬恋村大前＊=0.5 4 熊谷市大里＊=3.9 吉見町下細谷＊=3.5 3 北本市本町＊=3.4 宮代町笠原＊=3.4 川島町平沼＊=3.3 行田市本丸＊=3.2 加須市大利根＊=3.2 鴻巣市中央＊=3.2 鴻巣市吹上富士見＊=3.2 幸手市東＊=3.2 加須市騎西＊=3.1 加須市北川辺＊=3.1 久喜市菖蒲＊=3.1 桶川市泉＊=3.0 加須市下三俣＊=2.9 東松山市市ノ川＊=2.9 東松山市松葉町＊=2.9 久喜市下早見=2.9 久喜市栗橋＊=2.9 白岡町千駄野＊=2.9 滑川町福田＊=2.8 鳩山町大豆戸=2.8 ときがわ町桃木＊=2.8 ときがわ町玉川＊=2.8 熊谷市江南＊=2.8 久喜市鷲宮＊=2.7 行田市南河原＊=2.7 春日部市中央＊=2.7 毛呂山町岩井＊=2.7 羽生市東＊=2.7 久喜市青葉＊=2.7 川口市中青木分室＊=2.6 春日部市金崎＊=2.6 春日部市谷原新田＊=2.6 上尾市本町＊=2.6 越生町越生＊=2.6 杉戸町清地＊=2.6 鴻巣市川里＊=2.5 2 川越市新宿町＊=2.4 鶴ヶ島市三ツ木＊=2.4 伊奈町小室＊=2.4 蓮田市黒浜＊=2.3 坂戸市千代田＊=2.3 さいたま大宮区天沼町＊=2.3 三郷市幸房＊=2.2 さいたま中央区下落合＊=2.2 長瀬町野上郷＊=2.2 熊谷市桜町=2.2 熊谷市宮町＊=2.2 小川町大塚＊=2.2 狭山市入間川＊=2.2 入間市豊岡＊=2.2 八潮市中央＊=2.2 飯能市征矢町＊=2.1 日高市南平沢＊=2.1 さいたま岩槻区本町＊=2.1 熊谷市妻沼＊=2.1 嵐山町杉山＊=2.1 川越市旭町=2.1 川口市青木＊=2.1 松伏町松伏＊=2.0 草加市高砂＊=2.0 富士見市鶴馬＊=2.0 東秩父村御堂＊=2.0 深谷市花園＊=1.9 さいたま浦和区高砂=1.9 埼玉美里町木部＊=1.8 埼玉神川町下阿久原＊=1.8 上里町七本木＊=1.8 吉川市吉川＊=1.8 所沢市北有楽町＊=1.8 横瀬町横瀬＊=1.8 本庄市児玉町=1.8 戸田市上戸田＊=1.8 深谷市岡部＊=1.8 秩父市上町=1.7 秩父市近戸町＊=1.7 秩父市熊木町＊=1.7 新座市野火止＊=1.7 皆野町皆野＊=1.7 本庄市本庄＊=1.7 鳩ヶ谷市三ツ和＊=1.7 和光市広沢＊=1.7 ふじみ野市福岡＊=1.6 蕨市中央＊=1.6 朝霞市本町＊=1.6 志木市中宗岡＊=1.6 埼玉神川町植竹＊=1.5 飯能市双柳＊=1.5 飯能市名栗＊=1.5 越谷市越ヶ谷＊=1.5 埼玉三芳町藤久保＊=1.5 1 深谷市仲町＊=1.4 寄居町寄居＊=1.4 ふじみ野市大井中央＊=1.4 秩父市中津川＊=1.4 飯能市荻生=1.3 さいたま浦和区常盤＊=1.3 長瀬町本野上＊=1.3 小鹿野町小鹿野＊=1.3 小鹿野町役場両神庁舎＊=1.0 所沢市並木＊=1.0 秩父市大滝＊=0.6 3 白河市表郷＊=3.0 泉崎村泉崎＊=2.7 葛尾村落合関下＊=2.6 白河市東＊=2.6 棚倉町棚倉中居野=2.6 玉川村小高＊=2.6 白河市新白河＊=2.5 2 矢祭町東館館本＊=2.4 中島村滑津＊=2.3 いわき市錦町＊=2.2 浅川町浅川＊=2.2 いわき市小名浜=2.2 白河市大信＊=2.1 西郷村熊倉＊=2.1 平田村永田＊=2.1 矢祭町東館下上野内＊=2.0 いわき市三和町=2.0 石川町下泉＊=1.9 白河市郭内=1.9 古殿町松川＊=1.8 矢吹町一本木＊=1.8 白河市八幡小路＊=1.8 鏡石町不時沼＊=1.8 檜葉町北田＊=1.8 双葉町新山＊=1.8 田村市船引町=1.7 福島広野町下北迫大谷地原＊=1.7 須賀川市岩瀬支所＊=1.7 二本松市針道＊=1.7 鮎川村赤坂中野＊=1.6 須賀川市八幡山＊=1.6 浪江町幾世橋=1.6 田村市常葉町＊=1.5 福島広野町下北迫苗代替＊=1.5 田村市都路町＊=1.5 川内村上川内早渡＊=1.5 郡山市湖南町＊=1.5 国見町藤田＊=1.5 南相馬市小高区＊=1.5 猪苗代町千代田＊=1.5 田村市大越町＊=1.5 いわき市平梅本＊=1.5 1 郡山市朝日=1.4 須賀川市八幡町＊=1.4 小野町中通＊=1.4 小野町小野新町＊=1.4 田村市滝根町＊=1.4 本宮市糠沢＊=1.4 いわき市平四ツ波＊=1.4 相馬市中村＊=1.4 大熊町下野上＊=1.4 天栄村下松本＊=1.3 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=1.3 塙町塙＊=1.3 郡山市開成＊=1.3 大熊町野上＊=1.3 須賀川市長沼支所＊=1.3 檜枝岐村上河原＊=1.3 南会津町松戸原＊=1.2 本宮市本宮＊=1.2 南会津町田島=1.2 猪苗代町城南=1.1 富岡町本岡＊=1.1 二本松市油井＊=1.1 川俣町五百田＊=1.1 下郷町塩生＊=1.1 葛尾村落合落合＊=1.0 南会津町滝原＊=1.0 南相馬市鹿島区＊=1.0 川内村上川内小山平＊=1.0 福島市松木町=1.0 川内村下川内=1.0 二本松市郭内＊=0.9 大玉村玉井＊=0.9 福島市桜木町＊=0.9 南相馬市原町区高見町＊=0.8 三春町大町＊=0.8 大玉村曲藤=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 下郷町高俣＊=0.6 飯館村伊丹沢＊=0.6 3 野田市鶴奉＊=2.8 香取市佐原下川岸=2.5 香取市役所＊=2.5 2 成田市花崎町=2.4 千葉佐倉市海隣寺町＊=2.4 柏市旭町=2.4 流山市平和台＊=2.4 印西市大森＊=2.4 印西市美瀬＊=2.3 千葉花見川区花島町＊=2.2 成田国際空港=2.2 白井市復＊=2.1 千葉神崎町神崎本宿＊=2.1 香取市佐原諏訪台＊=2.1 香取市仁良＊=2.1 成田市中央＊=2.1 成田市役所＊=2.1 市原市姉崎＊=2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=2.0 四街道市鹿渡＊=2.0 千葉栄町安食台＊=2.0 木更津市貝渕＊=2.0 芝山町小池＊=2.0 千葉中央区都町＊=2.0 千葉稲毛区園生町＊=2.0 千葉美浜区真砂＊=2.0 野田市東宝珠花＊=2.0 千葉若葉区小倉台＊=1.9 我孫子市我孫子＊=1.9 多古町多古=1.9 浦安市猫実＊=1.9 印西市笠神＊=1.9 富里市七栄＊=1.8 君津市久留里市場＊=1.8 鋸南町下佐久間＊=1.8 柏市大島田＊=1.8 旭市南堀之内＊=1.8 八街市八街＊=1.8 香取市羽根川＊=1.8 千葉中央区千葉市役所＊=1.8 富津市下飯野＊=1.7 成田市松子＊=1.7 習志野市鷺沼＊=1.7 東金市日吉台＊=1.7 柏市柏＊=1.7 八千代市大和田新田＊=1.7 香取市岩部＊=1.7 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.7 千葉中央区中央港=1.6 木更津市役所＊=1.6 大多喜町大多喜＊=1.6 南房総市谷向＊=1.6 市川市八幡＊=1.6 山武市蓮谷＊=1.5 南房総市岩糸＊=1.5 千葉緑区おゆみ野＊=1.5 松戸市根本＊=1.5 千葉酒々井町中央台＊=1.5 1 匝瑳市八日市場ハ＊=1.4 鴨川市横渚＊=1.4 茂原市道表＊=1.3 東金市東新宿=1.3 東金市東岩崎＊=1.3 睦沢町下之郷＊=1.3 船橋市湊町＊=1.3 市原市国分寺台中央＊=1.3 館山市長須賀=1.3 館山市北条＊=1.3 鴨川市八色=1.3 南房総市富浦町青木＊=1.3 長南町長南＊=1.2 横芝光町宮川＊=1.2 木更津市太田=1.2 旭市ニ＊=1.2 九十九里町片貝＊=1.2 君津市久保＊=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場＊=1.1 いすみ市国府台＊=1.1 南房総市白浜町白浜＊=1.1 横芝光町横芝＊=1.1 山武市殿台＊=1.1 成田市猿山＊=1.1 大網白里町大網＊=1.0 千葉一宮町一宮=1.0 長生村本郷＊=1.0 白子町関＊=1.0 南房総市上堀=1.0 長柄町大津倉=1.0 長柄町桜谷＊=1.0 山武市蓮沼ハ＊=1.0 山武市松尾町松尾＊=1.0 旭市高生＊=1.0 旭市萩園＊=1.0 匝瑳市今泉＊=0.9 東庄町笹川＊=0.9 南房総市千倉町瀬戸＊=0.9 勝浦市墨名=0.8 勝浦市新官＊=0.7 銚子市若宮町＊=0.6 3 町田市中町＊=2.8 東京千代田区大手町=2.6 東京江東区枝川＊=2.5 東京品川区北品川＊=2.5 東京杉並区高井戸＊=2.5 東京荒川区東尾久＊=2.5				
		福島県 3 白河市表郷＊=3.0 泉崎村泉崎＊=2.7 葛尾村落合関下＊=2.6 白河市東＊=2.6 棚倉町棚倉中居野=2.6 玉川村小高＊=2.6 白河市新白河＊=2.5 2 矢祭町東館館本＊=2.4 中島村滑津＊=2.3 いわき市錦町＊=2.2 浅川町浅川＊=2.2 いわき市小名浜=2.2 白河市大信＊=2.1 西郷村熊倉＊=2.1 平田村永田＊=2.1 矢祭町東館下上野内＊=2.0 いわき市三和町=2.0 石川町下泉＊=1.9 白河市郭内=1.9 古殿町松川＊=1.8 矢吹町一本木＊=1.8 白河市八幡小路＊=1.8 鏡石町不時沼＊=1.8 檜葉町北田＊=1.8 双葉町新山＊=1.8 田村市船引町=1.7 福島広野町下北迫大谷地原＊=1.7 須賀川市岩瀬支所＊=1.7 二本松市針道＊=1.7 鮎川村赤坂中野＊=1.6 須賀川市八幡山＊=1.6 浪江町幾世橋=1.6 田村市常葉町＊=1.5 福島広野町下北迫苗代替＊=1.5 田村市都路町＊=1.5 川内村上川内早渡＊=1.5 郡山市湖南町＊=1.5 国見町藤田＊=1.5 南相馬市小高区＊=1.5 猪苗代町千代田＊=1.5 田村市大越町＊=1.5 いわき市平梅本＊=1.5 1 郡山市朝日=1.4 須賀川市八幡町＊=1.4 小野町中通＊=1.4 小野町小野新町＊=1.4 田村市滝根町＊=1.4 本宮市糠沢＊=1.4 いわき市平四ツ波＊=1.4 相馬市中村＊=1.4 大熊町下野上＊=1.4 天栄村下松本＊=1.3 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=1.3 塙町塙＊=1.3 郡山市開成＊=1.3 大熊町野上＊=1.3 須賀川市長沼支所＊=1.3 檜枝岐村上河原＊=1.3 南会津町松戸原＊=1.2 本宮市本宮＊=1.2 南会津町田島=1.2 猪苗代町城南=1.1 富岡町本岡＊=1.1 二本松市油井＊=1.1 川俣町五百田＊=1.1 下郷町塩生＊=1.1 葛尾村落合落合＊=1.0 南会津町滝原＊=1.0 南相馬市鹿島区＊=1.0 川内村上川内小山平＊=1.0 福島市松木町=1.0 川内村下川内=1.0 二本松市郭内＊=0.9 大玉村玉井＊=0.9 福島市桜木町＊=0.9 南相馬市原町区高見町＊=0.8 三春町大町＊=0.8 大玉村曲藤=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 下郷町高俣＊=0.6 飯館村伊丹沢＊=0.6 3 野田市鶴奉＊=2.8 香取市佐原下川岸=2.5 香取市役所＊=2.5 2 成田市花崎町=2.4 千葉佐倉市海隣寺町＊=2.4 柏市旭町=2.4 流山市平和台＊=2.4 印西市大森＊=2.4 印西市美瀬＊=2.3 千葉花見川区花島町＊=2.2 成田国際空港=2.2 白井市復＊=2.1 千葉神崎町神崎本宿＊=2.1 香取市佐原諏訪台＊=2.1 香取市仁良＊=2.1 成田市中央＊=2.1 成田市役所＊=2.1 市原市姉崎＊=2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=2.0 四街道市鹿渡＊=2.0 千葉栄町安食台＊=2.0 木更津市貝渕＊=2.0 芝山町小池＊=2.0 千葉中央区都町＊=2.0 千葉稲毛区園生町＊=2.0 千葉美浜区真砂＊=2.0 野田市東宝珠花＊=2.0 千葉若葉区小倉台＊=1.9 我孫子市我孫子＊=1.9 多古町多古=1.9 浦安市猫実＊=1.9 印西市笠神＊=1.9 富里市七栄＊=1.8 君津市久留里市場＊=1.8 鋸南町下佐久間＊=1.8 柏市大島田＊=1.8 旭市南堀之内＊=1.8 八街市八街＊=1.8 香取市羽根川＊=1.8 千葉中央区千葉市役所＊=1.8 富津市下飯野＊=1.7 成田市松子＊=1.7 習志野市鷺沼＊=1.7 東金市日吉台＊=1.7 柏市柏＊=1.7 八千代市大和田新田＊=1.7 香取市岩部＊=1.7 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.7 千葉中央区中央港=1.6 木更津市役所＊=1.6 大多喜町大多喜＊=1.6 南房総市谷向＊=1.6 市川市八幡＊=1.6 山武市蓮谷＊=1.5 南房総市岩糸＊=1.5 千葉緑区おゆみ野＊=1.5 松戸市根本＊=1.5 千葉酒々井町中央台＊=1.5 1 匝瑳市八日市場ハ＊=1.4 鴨川市横渚＊=1.4 茂原市道表＊=1.3 東金市東新宿=1.3 東金市東岩崎＊=1.3 睦沢町下之郷＊=1.3 船橋市湊町＊=1.3 市原市国分寺台中央＊=1.3 館山市長須賀=1.3 館山市北条＊=1.3 鴨川市八色=1.3 南房総市富浦町青木＊=1.3 長南町長南＊=1.2 横芝光町宮川＊=1.2 木更津市太田=1.2 旭市ニ＊=1.2 九十九里町片貝＊=1.2 君津市久保＊=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場＊=1.1 いすみ市国府台＊=1.1 南房総市白浜町白浜＊=1.1 横芝光町横芝＊=1.1 山武市殿台＊=1.1 成田市猿山＊=1.1 大網白里町大網＊=1.0 千葉一宮町一宮=1.0 長生村本郷＊=1.0 白子町関＊=1.0 南房総市上堀=1.0 長柄町大津倉=1.0 長柄町桜谷＊=1.0 山武市蓮沼ハ＊=1.0 山武市松尾町松尾＊=1.0 旭市高生＊=1.0 旭市萩園＊=1.0 匝瑳市今泉＊=0.9 東庄町笹川＊=0.9 南房総市千倉町瀬戸＊=0.9 勝浦市墨名=0.8 勝浦市新官＊=0.7 銚子市若宮町＊=0.6 3 町田市中町＊=2.8 東京千代田区大手町=2.6 東京江東区枝川＊=2.5 東京品川区北品川＊=2.5 東京杉並区高井戸＊=2.5 東京荒川区東尾久＊=2.5				
		千葉県 3 野田市鶴奉＊=2.8 香取市佐原下川岸=2.5 香取市役所＊=2.5 2 成田市花崎町=2.4 千葉佐倉市海隣寺町＊=2.4 柏市旭町=2.4 流山市平和台＊=2.4 印西市大森＊=2.4 印西市美瀬＊=2.3 千葉花見川区花島町＊=2.2 成田国際空港=2.2 白井市復＊=2.1 千葉神崎町神崎本宿＊=2.1 香取市佐原諏訪台＊=2.1 香取市仁良＊=2.1 成田市中央＊=2.1 成田市役所＊=2.1 市原市姉崎＊=2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=2.0 四街道市鹿渡＊=2.0 千葉栄町安食台＊=2.0 木更津市貝渕＊=2.0 芝山町小池＊=2.0 千葉中央区都町＊=2.0 千葉稲毛区園生町＊=2.0 千葉美浜区真砂＊=2.0 野田市東宝珠花＊=2.0 千葉若葉区小倉台＊=1.9 我孫子市我孫子＊=1.9 多古町多古=1.9 浦安市猫実＊=1.9 印西市笠神＊=1.9 富里市七栄＊=1.8 君津市久留里市場＊=1.8 鋸南町下佐久間＊=1.8 柏市大島田＊=1.8 旭市南堀之内＊=1.8 八街市八街＊=1.8 香取市羽根川＊=1.8 千葉中央区千葉市役所＊=1.8 富津市下飯野＊=1.7 成田市松子＊=1.7 習志野市鷺沼＊=1.7 東金市日吉台＊=1.7 柏市柏＊=1.7 八千代市大和田新田＊=1.7 香取市岩部＊=1.7 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.7 千葉中央区中央港=1.6 木更津市役所＊=1.6 大多喜町大多喜＊=1.6 南房総市谷向＊=1.6 市川市八幡＊=1.6 山武市蓮谷＊=1.5 南房総市岩糸＊=1.5 千葉緑区おゆみ野＊=1.5 松戸市根本＊=1.5 千葉酒々井町中央台＊=1.5 1 匝瑳市八日市場ハ＊=1.4 鴨川市横渚＊=1.4 茂原市道表＊=1.3 東金市東新宿=1.3 東金市東岩崎＊=1.3 睦沢町下之郷＊=1.3 船橋市湊町＊=1.3 市原市国分寺台中央＊=1.3 館山市長須賀=1.3 館山市北条＊=1.3 鴨川市八色=1.3 南房総市富浦町青木＊=1.3 長南町長南＊=1.2 横芝光町宮川＊=1.2 木更津市太田=1.2 旭市ニ＊=1.2 九十九里町片貝＊=1.2 君津市久保＊=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場＊=1.1 いすみ市国府台＊=1.1 南房総市白浜町白浜＊=1.1 横芝光町横芝＊=1.1 山武市殿台＊=1.1 成田市猿山＊=1.1 大網白里町大網＊=1.0 千葉一宮町一宮=1.0 長生村本郷＊=1.0 白子町関＊=1.0 南房総市上堀=1.0 長柄町大津倉=1.0 長柄町桜谷＊=1.0 山武市蓮沼ハ＊=1.0 山武市松尾町松尾＊=1.0 旭市高生＊=1.0 旭市萩園＊=1.0 匝瑳市今泉＊=0.9 東庄町笹川＊=0.9 南房総市千倉町瀬戸＊=0.9 勝浦市墨名=0.8 勝浦市新官＊=0.7 銚子市若宮町＊=0.6 3 町田市中町＊=2.8 東京千代田区大手町=2.6 東京江東区枝川＊=2.5 東京品川区北品川＊=2.5 東京杉並区高井戸＊=2.5 東京荒川区東尾久＊=2.5				
		東京都 3 町田市中町＊=2.8 東京千代田区大手町=2.6 東京江東区枝川＊=2.5 東京品川区北品川＊=2.5 東京杉並区高井戸＊=2.5 東京荒川区東尾久＊=2.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 東京北区西ヶ原＊=2.3 東京文京区大塚＊=2.2 東京中野区中野＊=2.2 東京江戸川区中央=2.2 調布市つつじヶ丘＊=2.2 小平市小川町＊=2.2 東大和市中央＊=2.2 青梅市日向和田＊=2.2 東京中央区勝どき＊=2.1 東京文京区本郷＊=2.1 東京国際空港=2.1 東京大田区本羽田＊=2.1 東京渋谷区宇田川町＊=2.1 東京足立区神明南＊=2.1 東京江戸川区船堀＊=2.1 武蔵野市吉祥寺東町＊=2.1 三鷹市野崎＊=2.1 町田市忠生＊=2.1 日野市神明＊=2.1 清瀬市中里＊=2.1 青梅市東青梅=2.1 国分寺市戸倉=2.0 狛江市和泉本町＊=2.0 東京千代田区九段南＊=2.0 東京中央区築地＊=2.0 東京新宿区上落合＊=2.0 東京台東区東上野＊=2.0 東京世田谷区成城＊=2.0 東京荒川区荒川＊=2.0 東京練馬区東大泉＊=2.0 東京足立区千住＊=2.0 東京葛飾区立石＊=2.0 東京江戸川区鹿骨＊=2.0 八王子市堀之内＊=2.0 八王子市石川町＊=2.0 東京千代田区麹町＊=1.9 東京港区白金＊=1.9 東京港区南青山＊=1.9 東京大田区多摩川＊=1.9 武蔵村山市本町＊=1.9 稲城市東長沼＊=1.9 あきる野市伊奈＊=1.9 伊豆大島町岡田＊=1.9 東京世田谷区中町＊=1.9 東京杉並区桃井＊=1.9 東京葛飾区金町＊=1.8 武蔵野市緑町＊=1.8 東京中央区日本橋隅町＊=1.8 東京府中市白糸台＊=1.8 町田市役所＊=1.8 小金井市本町＊=1.8 東京文京区スポーツセンタ＊=1.8 東村山市美住町＊=1.8 国分寺市本多＊=1.8 東京江東区東陽＊=1.8 東京江東区森下＊=1.8 東京品川区広町＊=1.8 東京世田谷区世田谷＊=1.8 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.8 東京中野区中央＊=1.8 東京中野区江古田＊=1.8 東京北区赤羽南＊=1.8 東京板橋区相生町＊=1.8 瑞穂町箱根ヶ崎＊=1.7 東京板橋区高島平＊=1.7 東京足立区中央本町＊=1.7 東京港区芝公園＊=1.7 東京新宿区百人町＊=1.7 八王子市大横町=1.7 立川市錦町＊=1.7 東京台東区千束＊=1.7 東京墨田区吾妻橋＊=1.7 東京府中市本町＊=1.7 調布市小島町＊=1.7 東京江東区亀戸＊=1.7 東京目黒区中央町＊=1.7 羽村市緑ヶ丘＊=1.6 東京墨田区東向島＊=1.6 東京練馬区光が丘＊=1.6 国立市富士見台＊=1.6 東京大田区大森東＊=1.5 檜原村本宿＊=1.5 東京新宿区歌舞伎町＊=1.5 東京板橋区板橋＊=1.5 1 東京杉並区阿佐谷=1.4 清瀬市中清戸＊=1.4 昭島市田中町＊=1.3 多摩市鶴牧＊=1.3 東京大田区蒲田＊=1.2 東京豊島区東池袋＊=1.2 立川市泉町＊=1.2 福生市福生＊=1.2 伊豆大島町元町 (旧) =1.2 伊豆大島町波浮港＊=1.2 日の出町平井＊=1.1 西東京市中町＊=1.1 東京利島村=1.0 伊豆大島町差木地=0.8 奥多摩町氷川＊=0.8 三宅村神着=0.7 新島村式根島=0.6 3 横浜港北区日吉本町＊=3.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=2.9 横浜神奈川区神大寺＊=2.7 横浜緑区白山＊=2.7 横浜中区山手町=2.6 横浜緑区十日市場町＊=2.6 川崎宮前区宮前平＊=2.6 鎌倉市由比ガ浜＊=2.6 厚木市中町＊=2.6 川崎宮前区野川＊=2.5 伊勢原市下谷＊=2.5 2 横浜西区浜松町＊=2.3 横浜瀬谷区三ツ境＊=2.3 横浜青葉区榎が丘＊=2.3 横浜都筑区池辺町＊=2.3 川崎中原区小杉町＊=2.3 厚木市長谷＊=2.3 横浜中区山田町＊=2.2 横浜南区別所＊=2.2 横浜磯子区磯子＊=2.2 横浜磯子区洋光台＊=2.2 横浜金沢区白帆＊=2.2 横浜瀬谷区中屋敷＊=2.2 横浜青葉区市ケ尾町＊=2.2 川崎幸区戸手本町＊=2.2 小田原市荻窪＊=2.2 横浜神奈川区白幡上町＊=2.1 横浜中区山下町＊=2.1 横浜中区山吹町＊=2.1 川崎川崎区宮前町＊=2.1 寒川町宮山＊=2.1 相模原中央区水郷田名＊=2.1 相模原緑区久保沢＊=2.1 横浜戸塚区平戸町＊=2.0 横浜戸塚区戸塚町＊=2.0 横浜港南区丸山台東部＊=2.0 横浜旭区上白根町＊=2.0 川崎中原区小杉陣屋町=2.0 秦野市曾屋=2.0 厚木市寿町＊=2.0 中井町比奈窪 (旧) ＊=2.0 清川村煤ヶ谷＊=2.0 相模原南区相模大野＊=2.0 横浜旭区大池町＊=1.9 横浜栄区小菅ヶ谷＊=1.9 横浜泉区岡津町＊=1.9 川崎高津区下作延＊=1.9 川崎麻生区片平＊=1.9 横須賀市光の丘=1.9 大和市下鶴間＊=1.9 綾瀬市深谷＊=1.9 厚木市七沢＊=1.9 厚木市三田＊=1.9 真鶴町真鶴＊=1.9 相模原緑区大島＊=1.9 相模原緑区中野＊=1.9 相模原緑区相原＊=1.9 横浜栄区桂台南＊=1.8 川崎川崎区中島＊=1.8 座間市緑ヶ丘＊=1.8 二宮町中里＊=1.8 厚木市飯山＊=1.8 松田町松田惣領＊=1.8 神奈川山北町山北＊=1.8 愛川町角田＊=1.8 相模原中央区中央=1.8 相模原中央区上溝＊=1.8 横浜鶴見区馬場＊=1.8 横浜西区みなとみらい＊=1.8 横浜旭区今宿東町＊=1.8 横浜鶴見区鶴見＊=1.7 箱根町湯本＊=1.7 横浜泉区和泉町＊=1.7 横浜都筑区茅ヶ崎＊=1.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.7 三浦市城山町＊=1.7 逗子市桜山＊=1.6 海老名市大谷＊=1.6 神奈川大井町金子＊=1.6 川崎多摩区登戸＊=1.6 横浜港北区太尾町＊=1.6 横浜港南区丸山台北部＊=1.5 南足柄市関本＊=1.5 相模原南区磯部＊=1.5 横浜南区六ツ川＊=1.5 相模原緑区与瀬＊=1.5 横浜金沢区寺前＊=1.5 1 平塚市浅間町 (旧) ＊=1.4 川崎麻生区万福寺＊=1.3 鎌倉市御成町＊=1.3 藤沢市朝日町＊=1.3 葉山町堀内＊=1.3 横須賀市坂本町＊=1.2 秦野市平沢＊=1.2 開成町延沢＊=1.1 小田原市久野=1.0 相模原緑区小淵＊=0.9 大磯町東小磯＊=0.7 湯河原町宮上=0.6 3 笛吹市境川町藤塚＊=2.6 2 山梨北杜市長坂町＊=2.2 大月市御太刀＊=2.2 富士河口湖町長浜＊=2.2 笛吹市役所＊=2.0 大月市大月=2.0 富士河口湖町船津=2.0 南アルプス市寺部＊=1.9 市川三郷町岩間＊=1.9 甲州市役所＊=1.9 山中湖村山中＊=1.9 甲府市古閑町＊=1.8 甲州市塩山上於曾＊=1.8 忍野村忍草＊=1.8 小菅村役場＊=1.8 甲斐市下今井＊=1.7 笛吹市八代町南＊=1.7 大月市役所＊=1.7 鳴沢村役場＊=1.7 甲府市飯田=1.6 甲府市相生＊=1.6 甲府市役所＊=1.6 身延町大磯小磯=1.6 昭和町押越＊=1.6 笛吹市春日居町寺本＊=1.6 山梨北杜市高根町＊=1.6 甲州市勝沼町勝沼＊=1.6 中央市大鳥居＊=1.6 中央市白井阿原＊=1.6 富士吉田市上吉田＊=1.6 上野原市上野原=1.6 山梨市牧丘町窪平＊=1.5 甲州市塩山下於曾=1.5 甲州市大和町初鹿野＊=1.5 中央市成島＊=1.5 富士川町鰍沢＊=1.5 富士吉田市下吉田＊=1.5 富士河口湖町役場＊=1.5 1 笛吹市一宮町末木＊=1.4 山梨北杜市大泉町＊=1.4 西桂町小沼＊=1.4 富士河口湖町本栖＊=1.4 山梨市小原西＊=1.3 南アルプス市鮎沢＊=1.3 山梨北杜市明野町＊=1.3 上野原市秋山＊=1.3 南アルプス市野牛島＊=1.2 笛吹市御坂町夏目原＊=1.2 山梨北杜市小淵沢町＊=1.2 富士川町天神中条＊=1.2 山梨北杜市須玉支所＊=1.1 都留市上谷＊=1.1 道志村役場＊=1.1 丹波山村丹波＊=1.1 甲斐市篠原＊=1.1 山梨北杜市健康ランド須玉＊=1.1 身延町常葉＊=1.0 南アルプス市小笠原＊=1.0 山梨北杜市白州町＊=0.9 市川三郷町役場＊=0.9 韮崎市水神＊=0.9 身延町梅平＊=0.8 早川町保＊=0.7 山梨南部町栄小学校＊=0.7 山梨南部町富士＊=0.7 宮城県 2 丸森町鳥屋＊=1.6 1 大河原町新南 (旧) ＊=1.1 岩沼市桜＊=1.1 松島町高城 (旧) =0.8 石巻市門脇＊=0.8 山元町浅生原＊=0.7 蔵王町円田＊=0.7 登米市迫町 (旧) ＊=0.6 石巻市桃生町 (旧) ＊=0.5 名取市増田＊=0.5 宮城美里町木間塚＊=0.5 新潟県 2 南魚沼市六日町=2.1 刈羽村割町新田＊=1.5 南魚沼市塩沢小学校＊=1.5 南魚沼市塩沢庁舎＊=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯 度	経 度	深 さ	規 模
		1 見附市昭和町※=1.1 十日町市上山※=0.9 十日町市千歳町※=0.8 湯沢町神立※=0.8 十日町市松代※=0.7 小千谷市城内=0.6 長野県 2 長野南牧村海ノ口※=1.7 佐久市中込※=1.6 佐久市白田※=1.5 1 茅野市葛井公園※=1.3 小海町豊里※=1.3 佐久市下小田切=1.1 軽井沢町追分=1.1 御代田町御代田※=1.0 富士見町落合※=1.0 諏訪市湖岸通り=0.9 佐久市甲※=0.9 軽井沢町長倉※=0.9 中川村大草※=0.9 長野高森町下市田※=0.9 木曽町日義（旧）※=0.8 立科町芦田※=0.8 原村役場※=0.7 佐久穂町高野町※=0.7 飯田市上郷黒田※=0.7 木曽町開田高原西野※=0.7 諏訪市高島※=0.7 飯綱町芋川（旧）※=0.6 飯田市高羽町（旧）=0.6 静岡県 2 伊豆の国市長岡※=2.1 小山町藤曲※=2.0 東伊豆町奈良本※=1.9 富士宮市野中※=1.8 静岡清水区庵原町※=1.7 熱海市泉※=1.5 河津町田中※=1.5 1 熱海市網代（旧2）=1.4 下田市東本郷※=1.4 松崎町宮内※=1.4 伊豆市市山※=1.4 御殿場市役所※=1.4 函南町平井※=1.3 富士宮市弓沢町（旧2）=1.3 富士宮市猪之頭※=1.3 南伊豆町下賀茂※=1.2 伊豆の国市四日町※=1.2 沼津市戸田※=1.2 御殿場市萩原=1.2 静岡駿河区曲金（旧）=1.2 伊東市大原=1.1 西伊豆町仁科※=1.1 熱海市中央町※=1.0 下田市中※=1.0 伊豆の国市田京※=1.0 三島市東本町=1.0 三島市大社町※=1.0 富士市永田町※=0.9 静岡清水町堂庭※=0.9 長泉町中土狩※=0.9 沼津市御幸町※=0.8 静岡清水区蒲原新栄※=0.8 静岡清水区蒲原新田※=0.8 伊豆市八幡※=0.7 熱海市水口町※=0.7 裾野市佐野※=0.7 東伊豆町稲取※=0.6 伊豆市小立野※=0.6 静岡清水区千歳町=0.6 裾野市石脇※=0.5 静岡清水区旭町※=0.5 袋井市浅名※=0.5 静岡菊川市赤土※=0.5				
129	18 06 37	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.8 ’ N	139° 07.8 ’ E	5km	M: 2.3
130	18 06 47	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 58.0 ’ N	139° 07.8 ’ E	6km	M: 2.4
131	18 06 49	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 58.1 ’ N	139° 08.2 ’ E	5km	M: 2.1
132	18 06 55	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3 伊豆市小立野※=0.5	34° 57.8 ’ N	139° 07.6 ’ E	6km	M: 2.8
133	18 07 00	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本※=1.0 伊豆市小立野※=0.5	34° 57.7 ’ N	139° 07.7 ’ E	6km	M: 2.9
134	18 07 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 57.9 ’ N	139° 07.3 ’ E	6km	M: 2.5
135	18 07 38	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.8 1 東伊豆町奈良本※=1.1 伊豆市市山※=0.6	34° 58.0 ’ N	139° 07.8 ’ E	6km	M: 3.1
136	18 07 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4 東伊豆町奈良本※=0.5	34° 57.8 ’ N	139° 07.8 ’ E	5km	M: 2.6
137	18 08 05	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.8 1 熱海市泉※=0.7 東伊豆町奈良本※=0.7 熱海市網代（旧2）=0.6 伊豆市小立野※=0.5	34° 57.5 ’ N	139° 08.1 ’ E	5km	M: 3.1
138	18 08 05	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 58.0 ’ N	139° 08.2 ’ E	6km	M: 2.3
139	18 08 13	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.9 ’ N	139° 07.8 ’ E	6km	M: 2.3
140	18 08 23	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 57.6 ’ N	139° 07.6 ’ E	5km	M: 2.2
141	18 08 44	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.7 ’ N	139° 08.2 ’ E	5km	M: 2.1
142	18 08 45	静岡県伊豆地方 静岡県 5弱 伊東市大原=4.7 3 熱海市網代（旧2）=3.2 東伊豆町奈良本※=3.1 伊豆の国市四日町※=2.9 伊豆市小立野※=2.8 伊豆の国市長岡※=2.8 熱海市泉※=2.6 河津町田中※=2.5 伊豆市八幡※=2.5 2 函南町平井※=2.4 長泉町中土狩※=2.4 三島市東本町=2.2 熱海市中央町※=2.1 伊豆の国市田京※=2.1 伊豆市市山※=2.0 下田市東本郷※=2.0 静岡清水町堂庭※=2.0 東伊豆町稲取※=2.0 下田市中※=1.9 三島市大社町※=1.8 沼津市戸田※=1.7 熱海市水口町※=1.7 富士宮市野中※=1.7 牧之原市相良※=1.7 裾野市佐野※=1.6 松崎町宮内※=1.5 1 裾野市石脇※=1.4 南伊豆町下賀茂※=1.2 沼津市御幸町※=1.2 静岡清水区蒲原新田※=1.2 南伊豆町石廊崎=1.1 西伊豆町仁科※=1.1 御殿場市萩原=1.1 御殿場市役所※=1.1 南伊豆町入間※=1.0 牧之原市静波※=1.0 静岡菊川市赤土※=0.9 下田市加増野=0.8 富士宮市弓沢町（旧2）=0.8	34° 57.6 ’ N	139° 07.7 ’ E	5km	M: 5.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		神奈川県 富士市永田町※=0.8 牧之原市鬼女新田=0.8 静岡菊川市堀之内※=0.7 静岡清水区旭町※=0.6 静岡清水区蒲原新栄※=0.5 御前崎市池新田※=0.5 浜松天竜区佐久間町※=0.5 3 真鶴町真鶴※=3.4 小田原市荻窪※=2.8 中井町比奈窪 (旧) ※=2.5 2 横浜南区別所※=2.3 二宮町中里※=2.2 清川村煤ヶ谷※=2.1 横浜中区山手町=2.0 小田原市久野=2.0 箱根町湯本※=1.9 神奈川大井町金子※=1.8 横須賀市光の丘=1.8 三浦市城山町※=1.8 松田町松田惣領※=1.7 川崎宮前区宮前平※=1.7 横浜港北区日吉本町※=1.6 秦野市曾屋=1.6 鎌倉市由比ガ浜※=1.6 横浜緑区十日市場町※=1.6 神奈川山北町山北※=1.6 寒川町宮山※=1.6 横浜西区浜松町※=1.6 湯河原町宮上=1.5 横浜中区山田町※=1.5 相模原緑区相原※=1.5 横浜中区山下町※=1.5 厚木市中町※=1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=1.5 開成町延沢※=1.5 1 厚木市七沢※=1.4 伊勢原市下谷※=1.4 南足柄市関本※=1.4 相模原緑区大島※=1.4 横浜青葉区榎が丘※=1.3 平塚市浅間町 (旧) ※=1.3 綾瀬市深谷※=1.3 厚木市飯山※=1.3 横浜中区山吹町※=1.3 相模原緑区久保沢※=1.3 横浜緑区白山※=1.3 横浜瀬谷区中屋敷※=1.3 横浜泉区岡津町※=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 海老名市大谷※=1.2 秦野市平沢※=1.2 厚木市長谷※=1.2 横浜磯子区洋光台※=1.1 横浜瀬谷区三ツ境※=1.1 横浜栄区小菅ヶ谷※=1.1 横浜泉区和泉町※=1.1 相模原緑区中野※=1.1 横浜金沢区白帆※=1.0 川崎中原区小杉町※=1.0 横須賀市坂本町※=1.0 相模原中央区水郷田名※=1.0 相模原中央区上溝※=1.0 鎌倉市御成町※=1.0 逗子市桜山※=1.0 大和市下鶴間※=1.0 愛川町角田※=0.9 横浜栄区桂台南※=0.9 横浜神奈川区白幡上町※=0.9 横浜青葉区市ヶ尾町※=0.9 川崎麻生区片平※=0.9 横浜旭区大池町※=0.8 大磯町東小磯※=0.8 川崎川崎区千鳥町※=0.8 川崎麻生区万福寺※=0.7 座間市緑ヶ丘※=0.7 川崎多摩区登戸※=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 相模原緑区小淵※=0.5 千葉県 2 鋸南町下佐久間※=2.1 館山市長須賀=2.1 館山市北条※=1.9 富津市下飯野※=1.8 南房総市富浦町青木※=1.8 南房総市谷向※=1.7 君津市久留里市場※=1.5 鴨川市横渚※=1.4 南房総市岩糸※=1.3 鴨川市八色=1.3 市原市姉崎※=1.2 君津市久保※=1.2 南房総市上堀=1.1 南房総市白浜町白浜※=1.1 木更津市役所※=0.9 南房総市久枝※=0.8 大多喜町大多喜※=0.8 木更津市太田=0.6 東京都 2 伊豆大島町岡田※=2.2 伊豆大島町元町 (旧) =1.9 町田市市中町※=1.5 国分寺市戸倉=1.5 1 東京千代田区大手町=1.4 小平市小川町※=1.4 国分寺市本多※=1.4 新島村式根島=1.4 清瀬市中里※=1.2 東京板橋区高島平※=1.2 東京板橋区相生町※=1.2 東京練馬区東大泉※=1.1 八王子市堀之内※=1.1 東京中野区中野※=1.1 日野市神明※=1.1 東京杉並区高井戸※=1.1 東京練馬区光が丘※=1.0 新島村本村※=1.0 東京中野区江古田※=1.0 東京新宿区上落合※=1.0 町田市役所※=1.0 東京利島村=1.0 八王子市石川町※=0.9 狛江市和泉本町※=0.9 三鷹市野崎※=0.9 町田市忠生※=0.9 東京大田区多摩川※=0.9 東京新宿区百人町※=0.8 東京品川区北品川※=0.8 伊豆大島町差木地=0.8 東京大田区本羽田※=0.8 東京北区赤羽南※=0.8 東京荒川区東尾久※=0.8 東京渋谷区宇田川町※=0.7 東京世田谷区三軒茶屋※=0.7 東大和市中央※=0.7 武蔵野市吉祥寺東町※=0.7 東京国際空港=0.6 東京板橋区板橋※=0.6 東京千代田区九段南※=0.6 東京北区西ヶ原※=0.6 東京新宿区歌舞伎町※=0.5 東京文京区スポーツセンター※=0.5 三宅村役場臨時庁舎=0.5 清瀬市中清戸※=0.5 東京大田区大森東※=0.5 伊豆大島町波浮港※=0.5 東京文京区本郷※=0.5 山梨県 2 忍野村忍草※=1.6 笛吹市八代町南※=1.5 1 山中湖村山中※=1.4 上野原市役所※=1.3 道志村役場※=1.3 甲府市役所※=1.2 大月市御太刀※=1.2 上野原市上野原=1.2 小菅村役場※=1.2 大月市大月=1.0 富士河口湖町長浜※=1.0 市川三郷町岩間※=0.9 富士河口湖町船津=0.8 甲府市飯田=0.8 笛吹市役所※=0.7 都留市上谷※=0.7 富士吉田市上吉田※=0.6 甲府市相生※=0.5 埼玉県 1 さいたま大宮区天沼町※=1.4 所沢市北有楽町※=1.3 春日部市谷原新田※=0.9 さいたま浦和区高砂=0.8 和光市広沢※=0.8 埼玉美里町木部※=0.8 越谷市越ヶ谷※=0.7 久喜市下早見=0.6 埼玉三芳町藤久保※=0.6 長野県 1 佐久市中込※=0.5				
143 (注)	18 08 55 18 08 55	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.2' E 5km M: 3.0 静岡県伊豆地方 34° 57.6' N 139° 08.0' E 6km M: 2.7 静岡県 2 伊東市大原=1.8 1 伊豆市小立野※=0.7 熱海市泉※=0.6 熱海市網代 (旧 2) =0.6				
144	18 09 04	静岡県伊豆地方 34° 57.9' N 139° 08.2' E 5km M: 2.6 静岡県 2 伊東市大原=1.6				
145	18 09 23	静岡県伊豆地方 34° 57.9' N 139° 08.4' E 5km M: 2.4 静岡県 1 伊東市大原=0.7				
146	18 09 28	静岡県伊豆地方 34° 58.0' N 139° 07.9' E 6km M: 3.2 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 伊豆市小立野※=1.4 東伊豆町奈良本※=1.0 熱海市泉※=1.0 伊豆市市山※=0.9 熱海市網代 (旧 2) =0.8 伊豆市八幡※=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=0.5				
147	18 09 44	静岡県伊豆地方 34° 57.7' N 139° 07.3' E 5km M: 2.4 静岡県 1 伊東市大原=0.6				
148	18 09 57	静岡県伊豆地方 34° 57.6' N 139° 08.1' E 5km M: 2.6 静岡県 1 伊東市大原=1.4				
149	18 10 16	静岡県伊豆地方 34° 58.0' N 139° 07.6' E 6km M: 2.5 静岡県 1 伊東市大原=1.1				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
150	18 10 18	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.8 1 熱海市泉*=1.4 熱海市網代（旧2）=1.0 伊豆市小立野*=1.0 伊豆市市山*=0.6 東伊豆町奈良本*=0.6 東京都 1 伊豆大島町岡田*=0.8 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=1.0	34° 57.6' N	139° 08.2' E	5km	M: 3.3
151	18 10 54	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 東伊豆町奈良本*=0.8	34° 57.9' N	139° 07.4' E	5km	M: 2.9
152	18 12 05	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.5 1 熱海市網代（旧2）=0.9 伊豆市小立野*=0.9 東伊豆町奈良本*=0.8 熱海市泉*=0.5 東京都 1 伊豆大島町岡田*=0.7 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=0.7	34° 57.7' N	139° 08.1' E	5km	M: 3.2
153	18 12 08	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町加計呂麻島*=0.5	28° 17.9' N	129° 24.0' E	15km	M: 3.0
154	18 12 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.6' N	139° 08.0' E	4km	M: 2.0
155	18 12 17	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.7' N	139° 07.3' E	3km	M: 1.6
156	18 13 05	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.7' N	139° 07.2' E	8km	M: 2.5
157	18 13 51	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.2 1 東伊豆町奈良本*=1.0 伊豆市小立野*=0.8 熱海市網代（旧2）=0.5	34° 57.9' N	139° 07.5' E	5km	M: 3.0
158	18 14 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 58.0' N	139° 07.9' E	5km	M: 2.0
159	18 14 48	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 58.2' N	139° 07.9' E	3km	M: 1.7
160	18 15 00	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6	34° 57.8' N	139° 07.5' E	4km	M: 2.6
161	18 15 15	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.8' N	139° 07.6' E	4km	M: 1.9
162	18 15 31	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6 1 東伊豆町奈良本*=0.6 神奈川県 1 小田原市荻窪*=1.1	34° 58.0' N	139° 07.3' E	5km	M: 2.5
163	18 15 33	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34° 57.8' N	139° 07.7' E	4km	M: 2.5
164	18 15 46	天草灘 熊本県 1 天草市五和町*=0.6	32° 33.5' N	130° 01.7' E	12km	M: 2.6
165	18 16 05	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.0 1 東伊豆町奈良本*=0.8	34° 57.8' N	139° 07.5' E	3km	M: 2.6
166	18 16 14	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.8' N	139° 07.6' E	4km	M: 2.4
167	18 16 28	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 57.9' N	139° 07.9' E	4km	M: 2.3
168	18 16 39	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=3.1 2 熱海市泉*=1.9 東伊豆町奈良本*=1.9 伊豆の国市長岡*=1.8 伊豆市小立野*=1.5 1 熱海市網代（旧2）=1.4 河津町田中*=1.1 伊豆市八幡*=1.0 熱海市中央町*=0.9 東伊豆町稲取*=0.8 伊豆市市山*=0.8 伊豆の国市四日町*=0.8 伊豆の国市田京*=0.8 下田市中*=0.7 下田市東本郷*=0.6 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.7	34° 57.9' N	139° 07.9' E	4km	M: 3.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 小田原市荻窪※=1.4 中井町比奈窪（旧）※=1.0 厚木市中町※=0.9 横浜南区別所※=0.8 湯河原町宮上=0.8 清川村煤ヶ谷※=0.5				
169	18 17 07	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 熱海市泉※=0.5	34°58.2' N	139°07.7' E	5km	M: 2.5
170	18 17 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2 東伊豆町奈良本※=0.9	34°58.0' N	139°07.7' E	4km	M: 2.6
171	18 18 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°58.1' N	139°07.5' E	4km	M: 2.0
172 (注)	18 18 13 18 18 13	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°58.0' N 34°57.7' N	139°07.7' E 139°07.8' E	3km 5km	M: 2.2 M: 2.2
173	18 18 54	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6 1 東伊豆町奈良本※=0.7	34°57.9' N	139°07.6' E	4km	M: 2.5
174	18 18 55	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34°57.9' N	139°07.9' E	4km	M: 2.6
175	18 18 58	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.9 1 東伊豆町奈良本※=0.9 熱海市泉※=0.5 熱海市網代（旧 2）=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.0	34°58.1' N	139°07.9' E	4km	M: 3.1
176	18 19 00	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2 東伊豆町奈良本※=1.1	34°58.2' N	139°07.6' E	4km	M: 2.9
177	18 19 08	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8 伊豆市小立野※=0.8	34°57.5' N	139°05.6' E	4km	M: 2.6
178	18 19 31	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.7' N	139°07.7' E	4km	M: 1.9
179	18 19 34	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本※=0.5	34°57.9' N	139°07.7' E	4km	M: 2.7
180	18 19 38	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34°57.8' N	139°07.4' E	3km	M: 2.2
181	18 19 46	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6	34°57.7' N	139°08.2' E	4km	M: 2.4
182	18 19 52	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.7' N	139°07.5' E	5km	M: 2.4
183	18 20 16	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°58.0' N	139°07.5' E	5km	M: 2.3
184	18 20 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34°57.9' N	139°07.4' E	4km	M: 1.7
185	18 20 43	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6 1 東伊豆町奈良本※=0.6	34°57.9' N	139°07.6' E	5km	M: 2.5
186	18 20 48	八丈島東方沖 千葉県 2 勝浦市墨名=1.8 大多喜町大多喜※=1.6 1 館山市長須賀=1.4 鴨川市八色=1.3 鴨川市横渚※=1.3 市原市姉崎※=1.3 勝浦市新宮※=1.1 大網白里町大網※=1.0 君津市久留里市場※=1.0 館山市北条※=1.0 南房総市谷向※=0.9 千葉一宮町一宮=0.9 富津市下飯野※=0.9 南房総市富浦町青木※=0.9 いすみ市国府台※=0.8 東金市日吉台※=0.8 南房総市白浜町白浜※=0.8 南房総市岩糸※=0.8 多古町多古=0.8 千葉中央区都町※=0.8 千葉花見川区花島町※=0.8 南房総市上堀=0.7 鴨川市天津※=0.5 茂原市道表※=0.5 東金市東新宿=0.5 長生村本郷※=0.5 東京都 2 国分寺市本多※=1.6 東京千代田区大手町=1.5 1 御蔵島村=1.4 三宅村神着=1.3 八丈町大賀郷金土川※=1.2 町田市中町※=1.1 東京世田谷区中町※=1.1 東京練馬区東大泉※=1.1 東京世田谷区三軒茶屋※=1.0 東京杉並区高井戸※=1.0 伊豆大島町岡田※=0.9 東京中野区中野※=0.8 八王子市堀之内※=0.8 三鷹市野崎※=0.8 八丈町大賀郷西見=0.8	33°42.1' N	141°18.0' E	63km	M: 5.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京杉並区桃井※=0.7 東京北区赤羽南※=0.7 東京世田谷区世田谷※=0.7 町田市忠生※=0.7 東京中央区勝どき※=0.6 東京新宿区上落合※=0.6 東大和市中央※=0.6 東京文京区本郷※=0.6 伊豆大島町波浮港※=0.6 東京利島村=0.6 東京大田区多摩川※=0.6 東京渋谷区宇田川町※=0.6 東京北区西ヶ原※=0.6 東京足立区神明南※=0.6 東京江戸川区中央=0.6 武蔵野市吉祥寺東町※=0.6 東京千代田区九段南※=0.5 東京港区南青山※=0.5 神津島村金長=0.5 東京品川区北品川※=0.5 東京国際空港=0.5 新島村式根島=0.5 東京大田区本羽田※=0.5 東京江戸川区船堀※=0.5 神奈川県 2 川崎宮前区宮前平※=1.5 1 厚木市中町※=1.4 横浜中区山手町=1.3 横須賀市光の丘=1.3 真鶴町真鶴※=1.3 横浜港北区日吉本町※=1.2 横浜南区別所※=1.1 横浜緑区白山※=1.1 三浦市城山町※=1.1 大和市下鶴間※=1.1 横浜西区浜松町※=1.1 横浜港南区丸山台東部※=1.0 横浜緑区十日市場町※=1.0 川崎川崎区宮前町※=1.0 秦野市曾屋=1.0 厚木市飯山※=1.0 横浜中区山田町※=1.0 清川村煤ヶ谷※=1.0 相模原中央区水郷田名※=1.0 厚木市長谷※=0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 横浜瀬谷区中屋敷※=0.8 横浜瀬谷区三ツ境※=0.8 横浜泉区和泉町※=0.8 川崎中原区小杉町※=0.8 海老名市大谷※=0.8 綾瀬市深谷※=0.8 座間市緑ヶ丘※=0.7 中井町比奈窪 (旧) ※=0.7 横浜磯子区洋光台※=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 横浜旭区大池町※=0.6 川崎高津区下作延※=0.5 箱根町湯本※=0.5 相模原緑区中野※=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本※=1.5 1 河津町田中※=0.8 熱海市網代 (旧 2) =0.5 宮城県 1 岩沼市桜※=1.0 蔵王町門田※=0.5 山元町浅生原※=0.5 石巻市桃生町 (旧) ※=0.5 福島県 1 葛尾村落合関下※=1.3 二本松市針道※=1.0 玉川村小高※=0.9 白河市東※=0.9 二本松市油井※=0.8 田村市大越町※=0.8 本宮市糠沢※=0.8 二本松市郭内※=0.8 川俣町五百田※=0.7 平田村永田※=0.7 浪江町幾世橋=0.6 田村市都路町※=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 須賀川市八幡山※=0.5 田村市船引町=0.5 白河市新白河※=0.5 田村市常葉町※=0.5 茨城県 1 坂東市岩井=0.8 筑西市舟生=0.8 つくば市谷田部※=0.8 日立市助川小学校※=0.7 高萩市安良川※=0.6 ひたちなか市南神敷台※=0.6 石岡市柿岡=0.5 土浦市常名=0.5 栃木県 1 鹿沼市晃望台※=0.8 宇都宮市明保野町=0.7 益子町益子=0.5 群馬県 1 邑楽町中野※=0.7 沼田市東原新町=0.6 桐生市黒保根町※=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=0.8 さいたま大宮区天沼町※=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 熊谷市大里※=0.6 所沢市北有楽町※=0.6 春日部市谷原新田※=0.6 行田市南河原※=0.5 埼玉美里町木部※=0.5 埼玉三芳町藤久保※=0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜※=0.9 大月市御太刀※=0.8 長野県 1 茅野市葛井公園※=0.7 佐久市白田※=0.7				
187	18 20 51	静岡県伊豆地方 34° 57.9' N 139° 08.1' E 3km M: 2.7 静岡県 2 伊東市大原=1.5				
188	18 21 14	静岡県伊豆地方 34° 57.7' N 139° 07.9' E 4km M: 2.9 静岡県 2 伊東市大原=1.9 1 東伊豆町奈良本※=0.9 伊豆市小立野※=0.9				
189	18 21 15	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.1' E 3km M: 2.1 静岡県 1 伊東市大原=1.1				
190	18 21 26	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 07.7' E 4km M: 3.9 静岡県 4 伊東市大原=3.5 2 東伊豆町奈良本※=1.7 熱海市網代 (旧 2) =1.5 1 伊豆市小立野※=1.4 伊豆の国市長岡※=1.4 河津町田中※=1.1 熱海市泉※=1.0 伊豆市八幡※=0.8 函南町平井※=0.7 伊豆の国市四日町※=0.7 東伊豆町稲取※=0.7 伊豆の国市田京※=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.2				
191	18 21 54	静岡県伊豆地方 34° 58.0' N 139° 07.8' E 4km M: 3.2 静岡県 3 伊東市大原=2.6 2 東伊豆町奈良本※=1.5 1 熱海市網代 (旧 2) =1.1 熱海市泉※=1.1 伊豆市小立野※=0.8 伊豆市八幡※=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.1				
192	18 22 00	静岡県伊豆地方 34° 57.7' N 139° 07.7' E 5km M: 2.5 静岡県 1 伊東市大原=1.4 東伊豆町奈良本※=0.5				
193	18 22 24	静岡県伊豆地方 34° 58.0' N 139° 07.7' E 4km M: 2.1 静岡県 1 伊東市大原=0.6				
194	18 22 41	静岡県伊豆地方 34° 57.7' N 139° 07.9' E 4km M: 2.2 静岡県 1 伊東市大原=1.3				
195	18 22 52	静岡県伊豆地方 34° 57.8' N 139° 08.0' E 4km M: 3.9 静岡県 3 伊東市大原=2.5 2 伊豆市小立野※=1.8 東伊豆町奈良本※=1.7 伊豆の国市長岡※=1.7 1 熱海市網代 (旧 2) =1.2 熱海市泉※=1.2 伊豆市八幡※=1.2 河津町田中※=1.1 伊豆市市山※=1.0 伊豆の国市四日町※=0.8 函南町平井※=0.7 東伊豆町稲取※=0.7 伊豆の国市田京※=0.7 神奈川県 2 真鶴町真鶴※=1.7 1 小田原市荻窪※=1.3 中井町比奈窪 (旧) ※=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
196	18 22 53	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.2 1 東伊豆町奈良本*=1.1	34°57.7' N	139°06.9' E	3km	M: 2.7
197	18 23 02	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34°57.7' N	139°07.9' E	4km	M: 2.1
198	18 23 20	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°58.2' N	139°07.4' E	4km	M: 2.4
199	18 23 24	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5	34°58.1' N	139°07.6' E	3km	M: 2.5
200	18 23 34	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.7' N	139°07.7' E	5km	M: 1.6
201	18 23 36	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°58.0' N	139°07.6' E	3km	M: 2.1
202	18 23 45	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.0	34°57.9' N	139°07.6' E	4km	M: 2.7
203	18 23 46	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°58.2' N	139°07.5' E	4km	M: 2.7
204	18 23 52	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.8' N	139°07.6' E	3km	M: 2.2
205	19 00 01	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34°58.2' N	139°07.9' E	3km	M: 2.6
206	19 00 04	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34°57.8' N	139°07.8' E	4km	M: 2.4
207	19 00 17	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5	34°57.8' N	139°07.9' E	4km	M: 2.6
208	19 00 25	伊豆半島東方沖 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.5 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 熱海市網代（旧2）=1.1 熱海市泉*=0.6 東伊豆町奈良本*=0.5	34°58.2' N	139°09.0' E	4km	M: 3.2
209	19 00 27	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6	34°57.9' N	139°07.5' E	4km	M: 2.5
210	19 00 42	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34°57.8' N	139°08.0' E	4km	M: 2.1
211	19 00 50	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°57.9' N	139°07.3' E	4km	M: 1.9
212	19 00 52	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.8' N	139°07.7' E	3km	M: 2.0
213	19 00 53	静岡県伊豆地方 静岡県 4 伊東市大原=4.0 3 東伊豆町奈良本*=3.4 伊豆の国市長岡*=3.1 伊豆市小立野*=2.6 河津町田中*=2.5 2 東伊豆町稲取*=2.4 熱海市網代（旧2）=2.1 伊豆の国市田京*=2.1 熱海市泉*=2.0 伊豆市八幡*=2.0 伊豆の国市四日町*=2.0 下田市東本郷*=2.0 下田市中*=1.9 函南町平井*=1.8 長泉町中土狩*=1.8 三島市東本町=1.7 伊豆市市山*=1.5 1 南伊豆町下賀茂*=1.4 沼津市戸田*=1.4 三島市大社町*=1.4 富士宮市野中*=1.4 静岡清水町堂庭*=1.4 南伊豆町石廊崎=1.3 牧之原市相良*=1.3 裾野市佐野*=1.2 熱海市中央町*=1.2 南伊豆町入間*=1.0 沼津市御幸町*=0.9 熱海市水口町*=0.9 松崎町宮内*=0.8 西伊豆町仁科*=0.8 裾野市石脇*=0.8 御殿場市萩原=0.7 牧之原市静波*=0.7 下田市加増野=0.6 富士市永田町*=0.6 御殿場市役所*=0.5 静岡菊川市赤土*=0.5 神奈川県 3 真鶴町真鶴*=2.5 2 中井町比奈窪（旧）*=2.1 小田原市荻窪*=2.1 二宮町中里*=1.7 松田町松田惣領*=1.6 神奈川大井町金子*=1.5 相模原緑区相原*=1.5 1 開成町延沢*=1.4 相模原緑区大島*=1.3 相模原緑区久保沢*=1.3 横浜南区別所*=1.3 清川村煤ヶ谷*=1.2 箱根町湯本*=1.2 神奈川山北町山北*=1.1 川崎宮前区宮前平*=1.1 南足柄市関本*=1.1 横浜中区山手町=1.0 横浜緑区十日市場町*=1.0 三浦市城山町*=1.0 秦野市曾屋=1.0 厚木市中町*=1.0 寒川町宮山*=0.9 相模原中央区水郷田名*=0.9 小田原市久野=0.9 鎌倉市由比ガ浜*=0.9 湯河原町宮上=0.8 海老名市大谷*=0.8 横浜中区山田町*=0.8	34°57.8' N	139°07.4' E	4km	M: 4.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		横須賀市光の丘=0.8 平塚市浅間町（旧）*=0.7 綾瀬市深谷*=0.7 秦野市平沢*=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 相模原緑区中野*=0.5 埼玉県 1 所沢市北有楽町*=0.7 さいたま大宮区天沼町*=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=1.1 南房総市富浦町青木*=0.8 東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 国分寺市戸倉=1.0 伊豆大島町岡田*=1.0 新島村式根島=0.9 伊豆大島町元町（旧）=0.8 八王子市堀之内*=0.6 東京新宿区上落合*=0.5 山梨県 1 大月市御太刀*=1.0 忍野村忍草*=1.0 道志村役場*=0.8 上野原市上野原=0.6 市川三郷町岩間*=0.5				
214	19 00 54	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°57.9' N	139°08.0' E	3km	M: 2.1
215	19 01 18	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°58.0' N	139°07.6' E	4km	M: 2.2
216	19 01 52	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.8 2 東伊豆町奈良本*=2.0 1 熱海市泉*=1.3 熱海市網代（旧2）=1.2 伊豆市小立野*=1.1 河津町田中*=1.0 東伊豆町稲取*=0.9 伊豆市八幡*=0.8 函南町平井*=0.7 伊豆の国市四日町*=0.6 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.5	34°58.0' N	139°07.6' E	4km	M: 3.7
217	19 01 54	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.7	34°57.8' N	139°07.3' E	3km	M: 2.4
218	19 02 33	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本*=0.6	34°57.9' N	139°08.7' E	3km	M: 2.6
219	19 02 48	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.7' N	139°07.9' E	4km	M: 2.0
220	19 02 58	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.8	34°58.0' N	139°07.4' E	3km	M: 2.5
221	19 03 36	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.8 2 東伊豆町奈良本*=2.0 伊豆の国市長岡*=1.8 伊豆市小立野*=1.6 1 熱海市網代（旧2）=1.3 伊豆市八幡*=1.3 河津町田中*=1.2 熱海市泉*=1.2 東伊豆町稲取*=1.1 伊豆市市山*=1.0 函南町平井*=0.9 伊豆の国市四日町*=0.9 伊豆の国市田京*=0.9 三島市東本町=0.7 富士宮市野中*=0.6 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.7 1 中井町比奈窪（旧）*=0.7	34°57.9' N	139°07.7' E	3km	M: 3.6
222	19 03 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.7' N	139°07.6' E	3km	M: 2.0
223	19 04 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.8' N	139°07.7' E	3km	M: 2.3
224	19 04 17	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°57.9' N	139°07.7' E	3km	M: 2.2
225	19 04 23	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.6 2 熱海市網代（旧2）=1.6 東伊豆町奈良本*=1.6 1 伊豆の国市長岡*=1.4 伊豆市小立野*=1.2 伊豆の国市四日町*=1.0 熱海市泉*=0.7 函南町平井*=0.6 伊豆の国市田京*=0.5 富士宮市野中*=0.5 長泉町中土狩*=0.5 神奈川県 2 真鶴町真鶴*=1.6 1 中井町比奈窪（旧）*=0.6	34°58.3' N	139°07.6' E	3km	M: 3.5
226	19 04 30	宮城県沖 宮城県 3 石巻市桃生町（旧）*=2.7 2 涌谷町新町=2.2 石巻市門脇*=2.2 東松島市矢本*=2.2 宮城川崎町前川*=2.1 岩沼市桜*=2.0 塩竈市旭町*=2.0 南三陸町志津川=2.0 宮城美里町木間塚*=1.9 登米市中田町=1.9 蔵王町門田*=1.9 登米市豊里町*=1.9 登米市米山町*=1.9 登米市南方町*=1.9 栗原市瀬峰*=1.9 名取市増田*=1.8 登米市東和町*=1.8 南三陸町歌津*=1.8 石巻市鮎川浜*=1.8 栗原市築館*=1.8 大崎市鹿島台*=1.8 栗原市高清水*=1.7 栗原市一迫（旧2）*=1.7 登米市迫町（旧）*=1.7 大崎市古川三日町=1.7 石巻市北上町*=1.7 大崎市松山*=1.7 栗原市志波姫*=1.7 大崎市田尻*=1.7 山元町浅生原*=1.6 石巻市前谷地*=1.6 石巻市泉町=1.6 大崎市古川北町*=1.6 東松島市小野*=1.6 気仙沼市笹か陣*=1.6 栗原市金成*=1.5 宮城加美町中新田*=1.5 亘理町下小路*=1.5 栗原市栗駒=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 仙台若林区遠見塚*=1.5 仙台泉区将監*=1.5 利府町利府*=1.5 大衡村大衡（旧）*=1.5 登米市登米町*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.4 栗原市若柳*=1.4 宮城美里町北浦*=1.4 仙台空港=1.4 仙台青葉区作並*=1.4	38°01.8' N	141°52.8' E	45km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		仙台宮城野区五輪=1.4 石巻市相野谷*=1.4 丸森町鳥屋*=1.3 色麻町四竈*=1.3 七ヶ浜町東宮浜（旧）*=1.3 角田市角田*=1.3 松島町高城（旧）=1.2 大郷町粕川*=1.2 村田町村田*=1.2 栗原市花山*=1.2 仙台北白区山田*=1.2 気仙沼市唐桑町*=1.2 女川町女川浜（旧）*=1.1 大崎市三本木*=1.1 仙台青葉区雨宮*=1.1 大河原町新南（旧）*=1.1 大崎市鳴子*=1.1 仙台青葉区大倉=1.1 柴田町船岡=0.9 大和町吉岡*=0.9 富谷町富谷*=0.9 宮城加美町小野田*=0.8 仙台青葉区落合*=0.8 栗原市鶯沢*=0.8 登米市津山町（旧）*=0.7 大崎市岩出山*=0.7 石巻市大田=0.7 石巻市雄勝町*=0.7 宮城加美町宮崎*=0.6 気仙沼市本吉町*=0.6 丸森町上滝=0.6 白石市亘理町*=0.6 七ヶ宿町関*=0.5 岩手県 2 北上市二子町*=2.4 一関市室根町*=1.8 一関市千厩町*=1.8 藤沢町藤沢*=1.7 1 陸前高田市高田町*=1.4 奥州市前沢区*=1.4 平泉町平泉*=1.3 大槌町新町*=1.3 一関市山目*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 花巻市東和町*=1.2 釜石市中妻町*=1.2 二戸市福岡（旧 2）=1.1 矢巾町南矢幅*=1.1 盛岡市玉山区薮川*=1.1 一関市川崎町*=1.0 奥州市胆沢区*=1.0 奥州市衣川区（旧 2）*=1.0 普代村銅屋*=0.9 宮古市門馬田代*=0.9 金ヶ崎町西根*=0.9 山田町大沢*=0.9 北上市柳原町=0.9 遠野市松崎町*=0.9 遠野市宮守町*=0.9 奥州市江刺区*=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.8 花巻市材木町*=0.8 八幡平市田頭*=0.8 盛岡市山王町=0.8 花巻市大迫町=0.8 一関市大東町=0.7 八幡平市野駄*=0.7 野田村野田*=0.7 釜石市只越町=0.7 大船渡市猪川町=0.5 福島県 2 宮古市五月町*=0.5 西和賀町沢内川舟*=0.5 宮古市鉾ヶ崎=0.5 相馬市中村*=1.7 玉川村小高*=1.5 1 川俣町五百田*=1.4 新地町谷地小屋*=1.4 二本松市針道*=1.3 田村市大越町*=1.3 葛尾村落合関下*=1.3 飯館村伊丹沢*=1.3 国見町藤田*=1.2 福島伊達市月舘町*=1.2 福島市五老内町*=1.1 二本松市油井*=1.1 田村市船引町=1.1 田村市常葉町*=1.1 福島伊達市保原町*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.0 福島伊達市梁川町*=1.0 桑折町東大隅*=1.0 本宮市糠沢*=1.0 福島市松木町=1.0 福島市桜木町*=1.0 田村市滝根町*=1.0 南相馬市鹿島区*=1.0 浅川町浅川*=0.9 福島伊達市前川原*=0.9 郡山市朝日=0.9 郡山市開成*=0.9 本宮市本宮*=0.9 二本松市郭内*=0.9 いわき市三和町=0.9 天栄村下松本*=0.8 檜葉町北田*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 田村市都路町*=0.8 浪江町幾世橋=0.7 郡山市湖南町*=0.6 白河市新白河*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 小野町中通*=0.5 小野町小野新町*=0.5 秋田県 1 大館市早口*=0.8 大仙市高梨*=0.5 山形県 1 戸沢村古口*=0.6 河北町谷地=0.5				
227	19 04 32	静岡県伊豆地方 34°57.8' N 139°07.8' E 3km M: 2.1 静岡県 1 伊東市大原=0.5				
228	19 04 34	静岡県伊豆地方 34°58.0' N 139°07.1' E 4km M: 2.8 静岡県 2 伊東市大原=2.2 1 熱海市泉*=0.7 東伊豆町奈良本*=0.7 熱海市網代（旧 2）=0.6 伊豆市小立野*=0.5				
229	19 04 36	静岡県伊豆地方 34°58.0' N 139°07.4' E 3km M: 2.3 静岡県 1 伊東市大原=1.1				
230	19 04 52	静岡県伊豆地方 34°57.9' N 139°07.4' E 5km M: 2.6 静岡県 2 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本*=0.8				
231	19 04 59	静岡県伊豆地方 34°58.3' N 139°07.5' E 4km M: 2.2 静岡県 1 伊東市大原=0.6				
232	19 05 14	静岡県伊豆地方 34°58.3' N 139°07.9' E 6km M: 2.5 静岡県 2 伊東市大原=1.5				
233	19 05 15	静岡県伊豆地方 34°58.0' N 139°07.6' E 5km M: 2.6 静岡県 2 伊東市大原=1.6 1 東伊豆町奈良本*=0.9 熱海市泉*=0.7				
234 (注)	19 05 37 19 05 38	静岡県伊豆地方 34°58.0' N 139°07.6' E 4km M: 2.3 静岡県伊豆地方 34°57.9' N 139°07.4' E 3km M: 2.3 静岡県 1 伊東市大原=1.1				
235	19 05 41	静岡県伊豆地方 34°58.0' N 139°07.4' E 4km M: 2.2 静岡県 1 伊東市大原=0.8				
236	19 05 54	伊豆半島東方沖 34°57.4' N 139°09.4' E 3km M: 2.5 静岡県 2 伊東市大原=1.9				
237	19 06 01	静岡県伊豆地方 34°58.4' N 139°07.1' E 3km M: 2.4 静岡県 1 伊東市大原=0.9				
238	19 06 10	静岡県伊豆地方 34°57.9' N 139°07.2' E 5km M: 2.6 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 東伊豆町奈良本*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
239	19 06 23	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 58.0' N	139° 07.3' E	5km	M: 1.9
240	19 06 36	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 58.1' N	139° 07.3' E	5km	M: 2.0
241	19 07 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 58.0' N	139° 07.3' E	4km	M: 2.4
242	19 07 58	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=3.1 2 東伊豆町奈良本*=1.5 1 熱海市網代(旧2)=1.3 熱海市泉*=0.9 河津町田中*=0.9 伊豆市小立野*=0.9 東伊豆町稲取*=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=1.1	34° 57.7' N	139° 08.2' E	4km	M: 3.3
243	19 08 09	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34° 58.3' N	139° 07.9' E	5km	M: 2.2
244	19 08 52	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 58.0' N	139° 07.3' E	5km	M: 1.8
245	19 09 06	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 東伊豆町奈良本*=0.7	34° 58.3' N	139° 07.3' E	5km	M: 2.6
246	19 09 10	豊後水道 愛媛県 1 大洲市肱川町*=1.3 大洲市長浜*=1.0 八幡浜市保内町*=0.8 西予市宇和町*=0.8 西予市三瓶町*=0.8 伊方町湊浦*=0.7 大洲市大洲*=0.6 宇和島市三間町*=0.6 宇和島市丸穂*=0.5	33° 18.6' N	132° 07.4' E	48km	M: 3.5
247	19 09 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 57.9' N	139° 07.6' E	5km	M: 1.8
248	19 10 49	熊本県天草・芦北地方 熊本県 2 八代市坂本町*=1.9 球磨村渡*=1.8 1 芦北町田浦町*=1.4 八代市平山新町=1.0 芦北町芦北=1.0 相良村深水*=0.9 山江村山田*=0.9 水俣市牧ノ内*=0.8 上天草市松島町*=0.8 錦町一武*=0.5 八代市松江城町*=0.5 宇城市松橋町=0.5 人吉市西間下町(旧)=0.5 水俣市陣内*=0.5 鹿児島県 1 伊佐市大口山野=1.3 伊佐市大口鳥巢*=1.0	32° 19.2' N	130° 31.6' E	7km	M: 3.6
249	19 11 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 58.0' N	139° 07.6' E	3km	M: 2.4
250	19 11 28	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.9' N	139° 07.1' E	4km	M: 1.9
251	19 11 49	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.6' N	139° 07.9' E	4km	M: 2.0
252 (注) (注)	19 12 06 19 12 06 19 12 06	静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.9 2 熱海市泉*=1.5 1 東伊豆町奈良本*=1.1 伊豆市小立野*=1.0 熱海市網代(旧2)=0.8 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=1.0	34° 57.8' N 34° 57.7' N 34° 57.8' N	139° 07.8' E 139° 07.6' E 139° 07.9' E	2km 4km 2km	M: 3.2 M: 3.1 M: 3.0
253	19 12 11	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 東伊豆町奈良本*=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=0.6	34° 57.8' N	139° 08.1' E	3km	M: 2.9
254	19 12 15	伊豆半島東方沖 静岡県 2 伊東市大原=2.1 1 熱海市網代(旧2)=0.9 東伊豆町奈良本*=0.8 伊豆市小立野*=0.6 神奈川県 1 真鶴町真鶴*=1.0	34° 58.1' N	139° 08.1' E	3km	M: 3.2
255	19 12 20	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.7' N	139° 08.0' E	4km	M: 2.1
256	19 12 21	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34° 58.4' N	139° 08.6' E	3km	M: 2.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
257	19 12 24	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34° 57.6' N	139° 08.0' E	4km	M: 2.3
258	19 12 26	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.7' N	139° 08.1' E	4km	M: 2.3
259	19 12 35	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 58.3' N	139° 08.4' E	4km	M: 2.4
260	19 12 59	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34° 57.8' N	139° 08.1' E	4km	M: 2.3
261	19 13 47	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34° 57.8' N	139° 07.5' E	5km	M: 2.5
262	19 13 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3 伊豆市小立野*=1.3 東伊豆町奈良本*=1.0 伊豆の国市田京*=0.7 函南町平井*=0.6 伊豆の国市四日町*=0.5	34° 57.5' N	139° 05.6' E	4km	M: 2.9
263	19 14 03	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=2.8 2 東伊豆町奈良本*=2.1 熱海市網代（旧 2）=1.7 伊豆市小立野*=1.7 1 河津町田中*=1.3 東伊豆町稲取*=1.1 熱海市泉*=1.1 伊豆の国市四日町*=1.1 伊豆の国市田京*=1.0 函南町平井*=0.7 三島市東本町=0.7 東京都 1 伊豆大島町岡田*=0.5 神奈川県 1 小田原市荻窪*=1.4 中井町比奈窪（旧）*=1.0 箱根町湯本*=0.5	34° 58.6' N	139° 07.1' E	4km	M: 4.0
264	19 14 12	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 57.9' N	139° 07.9' E	5km	M: 2.2
(注)	19 14 11	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 58.1' N	139° 07.6' E	5km	M: 2.1
265	19 14 42	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4 東伊豆町奈良本*=0.5	34° 58.1' N	139° 07.5' E	4km	M: 2.3
266	19 16 38	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.8' N	139° 07.4' E	5km	M: 1.7
267	19 16 44	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 57.9' N	139° 07.7' E	4km	M: 1.6
268	19 16 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34° 58.0' N	139° 07.5' E	4km	M: 2.1
269	19 16 50	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 57.9' N	139° 07.5' E	4km	M: 2.0
270	19 16 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 58.2' N	139° 07.5' E	4km	M: 2.1
271	19 16 52	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6	34° 57.9' N	139° 07.4' E	5km	M: 2.5
272	19 16 53	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 57.9' N	139° 07.5' E	5km	M: 1.8
273	19 16 56	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.7 1 東伊豆町奈良本*=0.6	34° 57.8' N	139° 07.8' E	5km	M: 2.5
274	19 16 57	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34° 58.0' N	139° 07.2' E	5km	M: 2.0
275	19 17 00	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3	34° 58.1' N	139° 07.2' E	5km	M: 2.3
276	19 17 02	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34° 57.8' N	139° 07.4' E	6km	M: 2.1
277	19 17 05	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34° 58.0' N	139° 07.6' E	5km	M: 2.2
278	19 17 07	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.1	34° 58.0' N	139° 07.3' E	5km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 東伊豆町奈良本※=1.0 熱海市泉※=0.8				
279	19 17 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1	34°57.9' N	139°07.4' E	4km	M: 2.2
280	19 17 16	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°58.2' N	139°07.7' E	4km	M: 1.7
281	19 17 17	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.0 1 熱海市網代（旧2）=0.5 東伊豆町奈良本※=0.5	34°57.9' N	139°07.5' E	5km	M: 2.8
282	19 17 25	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°58.1' N	139°07.2' E	5km	M: 2.1
283	19 17 31	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°58.1' N	139°07.3' E	4km	M: 2.1
284	19 17 35	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.5	34°58.1' N	139°07.5' E	6km	M: 2.7
285	19 17 36	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.6 1 東伊豆町奈良本※=0.7	34°58.0' N	139°07.2' E	5km	M: 2.5
286	19 17 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.7	34°58.0' N	139°06.9' E	6km	M: 1.9
287	19 17 57	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°58.9' N	139°06.2' E	5km	M: 1.9
288	19 18 11	静岡県伊豆地方 静岡県 3 伊東市大原=3.3 東伊豆町奈良本※=3.1 熱海市泉※=2.5 2 熱海市網代（旧2）=2.2 伊豆市小立野※=2.1 河津町田中※=1.9 東伊豆町稲取※=1.9 伊豆の国市長岡※=1.9 伊豆の国市四日町※=1.8 伊豆市市山※=1.6 函南町平井※=1.6 1 下田市中※=1.4 長泉町中土狩※=1.3 三島市東本町=1.2 熱海市中央町※=1.2 伊豆の国市田京※=1.1 裾野市佐野※=1.1 静岡清水町堂庭※=1.0 富士宮市野中※=0.9 熱海市水口町※=0.8 南伊豆町石廊崎=0.8 南伊豆町下賀茂※=0.7 松崎町宮内※=0.7 裾野市石脇※=0.6 西伊豆町仁科※=0.5 神奈川県 2 小田原市荻窪※=1.5 1 中井町比奈窪（旧）※=1.1 湯河原町宮上=1.1 箱根町湯本※=1.0 松田町松田惣領※=1.0 小田原市久野=0.9 相模原緑区相原※=0.9 開成町延沢※=0.7 神奈川大井町金子※=0.7 神奈川県 1 伊豆大島町岡田※=0.9 東京都 1 大月市御太刀※=0.7 山梨県	34°58.4' N	139°07.7' E	4km	M: 3.9
289	19 18 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8	34°58.0' N	139°07.2' E	6km	M: 1.8
290	19 19 14	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3 東伊豆町奈良本※=0.5	34°58.0' N	139°07.3' E	4km	M: 2.4
291	19 19 18	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34°58.0' N	139°07.4' E	5km	M: 2.2
292	19 19 33	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°58.2' N	139°07.2' E	5km	M: 2.0
293	19 20 34	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34°57.9' N	139°07.7' E	3km	M: 2.3
294	19 20 46	長野県南部 長野県 2 木曾町日義（旧）※=2.0 木曾町新開※=1.7 1 木曾町開田高原西野※=1.2 上松町駅前通り※=1.1 木曾町三岳※=1.0 塩尻市木曾平沢※=0.9 王滝村鈴ヶ沢※=0.8 王滝村役場※=0.8 塩尻市瀬川保育園※=0.7 木曾町福島※=0.7 岐阜県 1 高山市高根町※=0.6	35°52.7' N	137°39.9' E	11km	M: 3.1
295	19 22 02	台湾付近 沖縄県 3 与那国町役場※=2.8 竹富町大原=2.6 竹富町船浮=2.6 2 竹富町黒島=2.4 与那国町祖納=2.3 石垣市新栄町※=2.2 竹富町波照間=2.1 竹富町上原※=2.1 石垣市登野城=1.9 石垣市美崎町※=1.9 1 多良間村塩川=1.4 石垣市新川=1.4 多良間村仲筋※=1.3 石垣市伊原間※=1.3 宮古島市城辺福西※=1.2 宮古島市平良西仲宗根=1.2 宮古島市城辺福北=1.2 宮古島市平良狩俣※=1.1 宮古島市平良下里=1.0	23°46.6' N	121°38.8' E	32km	M: 6.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
296	19 22 04	静岡県伊豆地方 静岡県 4 伊東市大原=3.7 2 東伊豆町奈良本*=2.4 伊豆市小立野*=2.2 熱海市網代（旧2）=1.9 伊豆市市山*=1.8 伊豆の国市長岡*=1.7 長泉町中土狩*=1.7 函南町平井*=1.6 熱海市泉*=1.5 伊豆の国市四日町*=1.5 1 河津町田中*=1.3 三島市東本町=1.3 東伊豆町稲取*=1.1 伊豆の国市田京*=0.9 熱海市中央町*=0.9 富士宮市野中*=0.9 静岡清水町堂庭*=0.9 牧之原市相良*=0.9 下田市中*=0.8 西伊豆町仁科*=0.7 裾野市佐野*=0.6 熱海市水口町*=0.6 沼津市戸田*=0.6 裾野市石脇*=0.5 神奈川県 1 小田原市久野=0.7 松田町松田惣領*=0.6 箱根町湯本*=0.6 神奈川大井町金子*=0.5	34°58.1' N	139°06.8' E	4km	M: 4.3
297	19 22 07	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.9' N	139°07.0' E	3km	M: 2.1
298	19 22 09	静岡県伊豆地方 静岡県 4 伊東市大原=3.6 3 伊豆の国市長岡*=2.5 2 東伊豆町奈良本*=2.4 熱海市網代（旧2）=2.2 伊豆市小立野*=2.0 河津町田中*=1.8 伊豆の国市四日町*=1.8 函南町平井*=1.7 長泉町中土狩*=1.7 三島市東本町=1.5 1 東伊豆町稲取*=1.4 伊豆の国市田京*=1.4 伊豆市市山*=1.3 熱海市泉*=1.2 静岡清水町堂庭*=1.2 三島市大社町*=1.1 牧之原市相良*=1.1 熱海市中央町*=1.0 富士宮市野中*=1.0 沼津市戸田*=1.0 裾野市佐野*=0.9 裾野市石脇*=0.8 熱海市水口町*=0.8 下田市中*=0.8 西伊豆町仁科*=0.6 御殿場市萩原=0.5 静岡清水区蒲原新田*=0.5 神奈川県 2 小田原市萩窪*=1.7 1 中井町比奈窪（旧）*=1.1 横浜南区別所*=1.0 神奈川大井町金子*=0.9 松田町松田惣領*=0.9 箱根町湯本*=0.8 神奈川山北町山北*=0.7 小田原市久野=0.7 相模原緑区久保沢*=0.6 開成町延沢*=0.6 清川村煤ヶ谷*=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.5	34°58.0' N	139°07.3' E	4km	M: 4.5
299	19 22 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.8' N	139°07.2' E	2km	M: 2.0
300	19 22 12	伊豆半島東方沖 静岡県 3 伊東市大原=2.5 2 熱海市網代（旧2）=1.5 1 伊豆の国市長岡*=1.1 伊豆市小立野*=1.0 東伊豆町奈良本*=0.9	34°58.1' N	139°08.5' E	3km	M: 3.2
301	19 22 27	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°58.0' N	139°08.2' E	3km	M: 2.0
302	19 22 47	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.7	34°58.0' N	139°07.3' E	5km	M: 2.5
303	19 22 59	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.9' N	139°06.7' E	5km	M: 1.8
304	20 01 51	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°57.8' N	139°08.0' E	3km	M: 2.2
305	20 04 33	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°57.9' N	139°07.6' E	5km	M: 2.3
306	20 09 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.1 東伊豆町奈良本*=0.8	34°57.9' N	139°06.9' E	5km	M: 2.5
307	20 09 54	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34°57.8' N	139°07.5' E	5km	M: 2.0
308	20 10 06	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.9	34°57.8' N	139°07.0' E	4km	M: 2.5
309	20 10 23	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.7' N	139°06.4' E	4km	M: 1.9
310	20 10 54	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.0	34°58.0' N	139°07.9' E	3km	M: 2.3
311	20 11 42	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.3 東伊豆町奈良本*=0.5	34°58.0' N	139°07.3' E	6km	M: 2.4
312	20 16 45	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.9	34°58.0' N	139°07.5' E	5km	M: 2.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
313	20 17 49	静岡県伊豆地方 静岡県 1 東伊豆町奈良本＊=1.4 伊東市大原=1.2 熱海市網代 (旧2) =0.7 伊豆市市山＊=0.6 伊豆市小立野＊=0.6	34° 58.0 ' N	139° 07.6 ' E	6km	M: 3.2
314	20 18 00	鹿児島県大隅地方 宮崎県 1 都城市菰浦原=0.6 鹿児島県 1 曾於市大隅町中之内＊=1.3	31° 38.1 ' N	130° 57.7 ' E	2km	M: 2.1
315	20 18 24	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34° 57.0 ' N	139° 05.6 ' E	3km	M: 2.2
316	20 20 52	千葉県東方沖 茨城県 2 潮来市辻＊=1.8 神栖市溝口＊=1.7 1 神栖市波崎＊=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 茨城鹿嶋市宮中＊=1.1 行方市麻生＊=1.0 小美玉市小川＊=0.9 石岡市柿岡=0.6 銚田市銚田=0.6 稲敷市江戸崎甲＊=0.5 土浦市常名=0.5 千葉県 2 銚子市川口町=1.8 香取市佐原下川岸=1.5 1 銚子市若宮町＊=1.4 香取市役所＊=1.4 香取市羽根川＊=1.4 多古町多古=1.3 旭市南堀之内＊=1.3 成田市花崎町=1.3 旭市萩園＊=1.1 香取市仁良＊=1.1 東庄町笹川＊=1.1 旭市ニ＊=1.0 銚子市天王台=0.9 香取市佐原諏訪台＊=0.9 成田市松子＊=0.8 東金市日吉台＊=0.6	35° 50.2 ' N	140° 53.9 ' E	34km	M: 3.8
317	20 23 30	青森県東方沖 青森県 2 東通村小田野沢＊=1.5 1 東通村砂子又＊=0.8 七戸町森ノ上＊=0.7 むつ市大畑町中島＊=0.5 北海道 1 浦河町潮見=0.9 函館市泊町＊=0.8 浦河町築地＊=0.7 様似町栄町＊=0.6 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川＊=0.8 二戸市福岡 (旧2) =0.7	40° 59.5 ' N	143° 16.1 ' E	44km	M: 4.7
318	21 03 31	茨城県北部 福島県 1 浅川町浅川＊=0.5	36° 34.4 ' N	140° 38.6 ' E	89km	M: 3.3
319	21 05 23	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=1.8 1 東伊豆町奈良本＊=0.8 伊豆市小立野＊=0.5	34° 58.1 ' N	139° 07.1 ' E	5km	M: 2.7
320	21 05 31	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 39.5 ' N	129° 50.0 ' E	7km	M: 2.8
321	21 06 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34° 57.8 ' N	139° 07.8 ' E	6km	M: 2.4
322	21 10 04	岩手県内陸南部 宮城県 1 栗原市鶯沢＊=1.0 栗原市栗駒=0.7	39° 00.7 ' N	140° 53.1 ' E	5km	M: 2.8
323	21 15 24	茨城県沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台＊=0.7	36° 10.9 ' N	140° 57.2 ' E	44km	M: 3.2
324	21 20 00	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.6	34° 57.9 ' N	139° 07.7 ' E	5km	M: 2.5
325	22 00 58	八丈島東方沖 東京都 1 八丈町大賀郷金土川＊=0.8	32° 53.4 ' N	140° 46.0 ' E	54km	M: 3.9
326	22 01 25	静岡県伊豆地方 静岡県 2 伊東市大原=2.2 1 東伊豆町奈良本＊=0.7 伊豆市小立野＊=0.5	34° 57.9 ' N	139° 07.5 ' E	5km	M: 2.8
327	22 05 49	千葉県北東部 千葉県 1 勝浦市新宮＊=1.4 長生村本郷＊=1.3 千葉一宮町一宮=1.2 いすみ市府台＊=1.2 大網白里町大網＊=1.1 市原市姉崎＊=1.0 大多喜町大多喜＊=0.9 東金市東新宿=0.9 東金市東岩崎＊=0.8 長南町長南＊=0.8 茂原市道表＊=0.8 勝浦市墨名=0.8 九十九里町片貝＊=0.8 東金市日吉台＊=0.8 睦沢町下之郷＊=0.8 千葉緑区おゆみ野＊=0.7 白子町関＊=0.7 いすみ市岬町長者＊=0.7 山武市殿台＊=0.5	35° 24.5 ' N	140° 23.6 ' E	58km	M: 3.4
328	22 16 28	茨城県南部 栃木県 1 栃木市旭町=0.6	36° 00.3 ' N	139° 53.5 ' E	41km	M: 3.1
329	22 18 26	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町＊=0.8 一関市室根町＊=0.7 北上市二子町＊=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣＊=0.9 登米市豊里町＊=0.8 登米市登米町＊=0.8 南三陸町歌津＊=0.8 南三陸町志津川=0.7 栗原市高清水＊=0.6 大崎市田尻＊=0.6 石巻市桃生町 (旧) ＊=0.5	38° 51.3 ' N	141° 38.2 ' E	65km	M: 3.4
330	22 22 49	能登半島沖 石川県 1 志賀町香能＊=0.6	37° 11.6 ' N	136° 39.9 ' E	10km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
331	23 05 22	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.4	34°57.7' N	139°07.5' E	2km	M: 2.1
332	23 06 52	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々々*=0.6	34°09.0' N	135°15.5' E	5km	M: 1.7
333	23 08 57	宮城県沖 岩手県 1 北上市二子町*=1.1 一関市千厩町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.0 藤沢町藤沢*=1.0 釜石市中妻町*=0.9 一関市室根町*=0.8 宮城県 1 登米市中田町=0.8 南三陸町歌津*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.7 石巻市泉町=0.6 石巻市北上町*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5	38°47.0' N	141°36.2' E	70km	M: 3.5
334	23 18 33	熊本県熊本地方 熊本県 1 大津町大津*=0.9 山都町浜町*=0.9 大津町弓水*=0.8 熊本市植木町*=0.7	32°46.8' N	130°52.8' E	10km	M: 2.6
335	24 01 00	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=0.7	35°49.8' N	137°54.4' E	6km	M: 2.8
336	24 01 25	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.9 宇検村湯湾*=0.8 奄美市住用町西仲間*=0.6	28°34.8' N	129°26.4' E	14km	M: 3.4
337	24 02 10	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=1.2	34°58.0' N	139°07.9' E	3km	M: 2.3
338	24 02 11	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.8 東伊豆町奈良本*=0.5	34°58.1' N	139°07.7' E	6km	M: 2.3
339	24 05 16	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34°57.8' N	139°06.9' E	5km	M: 1.9
340	24 06 01	千葉県南部 千葉県 3 大多喜町大多喜*=3.4 2 睦沢町下之郷*=2.4 いすみ市国府台*=2.4 勝浦市新官*=2.2 勝浦市墨名=1.9 千葉一宮町一宮=1.7 君津市久留里市場*=1.5 1 いすみ市岬町長者*=1.4 いすみ市大原*=1.3 長南町長南*=1.3 鴨川市八色=1.1 鴨川市横渚*=1.1 茂原市道表*=0.9 市原市姉崎*=0.9 大網白里町大網*=0.8 東金市日吉台*=0.7 御宿町須賀*=0.7 長柄町大津倉=0.6 長柄町桜谷*=0.6 長生村本郷*=0.6 鴨川市天津*=0.5	35°14.6' N	140°17.2' E	16km	M: 3.7
341	24 07 22	千葉県南部 千葉県 3 大多喜町大多喜*=3.2 いすみ市国府台*=2.8 睦沢町下之郷*=2.7 2 千葉一宮町一宮=2.3 いすみ市岬町長者*=1.8 君津市久留里市場*=1.6 勝浦市墨名=1.6 いすみ市大原*=1.5 長南町長南*=1.5 1 市原市姉崎*=1.4 勝浦市新官*=1.4 鴨川市八色=1.3 茂原市道表*=1.2 大網白里町大網*=1.2 千葉中央区都町*=1.2 鴨川市横渚*=1.2 長柄町桜谷*=1.0 千葉若葉区小倉台*=1.0 南房総市岩糸*=1.0 成田市花崎町=0.9 長柄町大津倉=0.9 長生村本郷*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.8 富津市下飯野*=0.8 東金市日吉台*=0.8 木更津市太田=0.7 白子町関*=0.7 千葉緑区おゆみ野*=0.7 東金市東新宿=0.5 館山市長須賀=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.6	35°14.5' N	140°17.7' E	16km	M: 4.3
342	24 09 18	秋田県内陸南部 岩手県 1 西和賀町川尻*=0.6 北上市二子町*=0.5 秋田県 1 東成瀬村椿川*=0.9	39°11.8' N	140°47.0' E	6km	M: 3.1
343	24 09 23	日本海北部 北海道 2 浦幌町桜町*=2.2 洞爺湖町洞爺町*=2.1 白糠町西 1 条*=2.0 釧路市音別町直別*=1.9 様似町栄町*=1.9 根室市厚床*=1.7 浦河町潮見=1.6 浦河町築地*=1.5 幕別町忠類錦町*=1.5 1 安平町早来北進*=1.4 帯広市東 4 条=1.4 十勝池田町西 1 条*=1.4 標茶町塘路*=1.4 別海町常盤=1.4 根室市落石東*=1.4 別海町本別海*=1.3 むかわ町松風*=1.3 新冠町北星町*=1.3 新千歳空港=1.2 十勝大樹町東本通*=1.2 十勝大樹町生花*=1.2 厚岸町真栄町*=1.2 帯広市東 6 条*=1.2 本別町向陽町*=1.1 渡島北斗市中央*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 釧路市阿寒町中央*=1.1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.1 幕別町本町*=1.1 新ひだか町三石旭町*=1.1 本別町北 2 丁目=1.1 剣淵町仲町*=1.0 釧路町別保*=1.0 厚岸町尾幌=1.0 壮瞥町滝之町*=1.0 厚真町京町*=1.0 標津町北 2 条*=1.0 浦河町野深=1.0 別海町西春別*=1.0 えりも町えりも岬*=1.0 千歳市若草*=1.0 根室市瑠瑠瑠*=1.0 釧路市幸町=1.0 知内町重内*=1.0 釧路市音別町尺別=0.9 むかわ町穂別*=0.9 広尾町並木通=0.9 新ひだか町静内御幸町*=0.9 豊頃町茂岩本町*=0.8 音更町元町*=0.8 士幌町士幌*=0.8 えりも町目黒*=0.8 鶴居村鶴居東*=0.8 上士幌町上士幌*=0.8 更別村更別*=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 函館市泊町*=0.7 新得町 2 条*=0.7 標茶町川上*=0.6 弟子屈町美里=0.6 弟子屈町弟子屈*=0.6 足寄町南 1 条*=0.6 十勝清水町南 4 条=0.6 中札内村東 2 条*=0.6 芽室町東 2 条*=0.6 千歳市支笏湖温泉*=0.6 札幌中央区北 2 条=0.6 足寄町上蝶湾=0.6 月形町門山公園*=0.5 青森県 2 東通村小田野沢*=1.5 1 外ヶ浜町蟹田*=1.3 青森市浪岡*=0.9 外ヶ浜町三厩*=0.9 つがる市柏*=0.8 東通村砂子又*=0.8	42°11.7' N	135°00.1' E	381km	M: 6.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		五所川原市金木町※=0.8 蓬田村蓬田※=0.8 八戸市内丸※=0.7 青森鶴田町鶴田※=0.7 つがる市車力町※=0.7 青森市花園=0.7 外ヶ浜町平館※=0.7 中泊町中里※=0.7 東北町上北南※=0.6 五戸町古館=0.6 おいらせ町中下田※=0.6 むつ市金曲=0.6 つがる市木造※=0.6 八戸市湊町=0.6 中泊町小泊※=0.5 青森南部町苫米地※=0.5 板柳町板柳※=0.5 今別町今別※=0.5 むつ市脇野沢※=0.5 七戸町森ノ上※=0.5 埼玉県 2 宮代町笠原※=1.5 1 吉見町下細谷※=1.0 熊谷市大里※=0.9 久喜市下早見=0.9 桶川市泉※=0.9 川島町平沼※=0.8 さいたま大宮区天沼町※=0.8 久喜市青葉※=0.7 春日部市谷原新田※=0.7 行田市本丸※=0.6 加須市下三俣※=0.5 神奈川県 2 厚木市中町※=1.5 1 横浜中区山手町=1.3 横浜港北区日吉本町※=1.2 横浜緑区白山※=1.2 横浜西区浜松町※=1.0 横浜中区山田町※=1.0 横浜瀬谷区三ツ境※=1.0 横浜瀬谷区中屋敷※=0.9 鎌倉市由比ガ浜※=0.8 三浦市城山町※=0.8 海老名市大谷※=0.8 真鶴町真鶴※=0.8 清川村煤ヶ谷※=0.8 川崎宮前区宮前平※=0.7 寒川町宮山※=0.7 中井町比奈窪（旧）※=0.6 松田町松田惣領※=0.6 横須賀市光の丘=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 綾瀬市深谷※=0.5 岩手県 1 釜石市中妻町※=1.4 山田町大沢※=1.3 野田村野田※=1.3 陸前高田市高田町※=1.3 普代村銅屋※=1.2 大槌町新町※=1.2 大船渡市大船渡町=1.0 二戸市福岡（旧2）=1.0 盛岡市玉山区薮川※=0.8 北上市二子町※=0.8 久慈市川崎町=0.7 山田町八幡町=0.7 遠野市松崎町※=0.6 宮城県 1 登米市登米町※=1.2 登米市迫町（旧）※=1.0 登米市米山町※=1.0 登米市南方町※=0.9 石巻市桃生町（旧）※=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 南三陸町志津川=0.8 石巻市門脇※=0.8 石巻市前谷地※=0.8 栗原市金成※=0.7 登米市中田町=0.7 大河原町新南（旧）※=0.7 気仙沼市笹か陣※=0.6 栗原市若柳※=0.6 松島町高城（旧）=0.6 大崎市田尻※=0.5 岩沼市桜※=0.5 福島県 1 いわき市三和町=0.8 楡葉町北田※=0.8 いわき市小名浜=0.7 福島広野町下北迫大谷地原※=0.6 いわき市錦町※=0.6 いわき市平四ツ波※=0.5 福島広野町下北迫苗代替※=0.5 浪江町幾世橋=0.5 茨城県 1 常陸太田市高柿町※=1.3 日立市役所※=1.2 鉾田市当間※=1.1 ひたちなか市南神敷台※=1.0 常陸大宮市野口※=0.9 石岡市柿岡=0.9 日立市助川小学校※=0.9 土浦市常名=0.8 筑西市舟生=0.8 水戸市金町（旧）=0.8 高萩市安良川※=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 ひたちなか市東石川※=0.6 水戸市千波町※=0.5 群馬県 1 大泉町日の出※=0.7 千葉県 1 市原市姉崎※=0.9 館山市長須賀=0.9 千葉中央区都町※=0.8 千葉花見川区花島町※=0.8 鴨川市横渚※=0.8 君津市久留里市場※=0.8 千葉中央区中央港=0.6 鴨川市八色=0.6 東金市日吉台※=0.5 多古町多古=0.5 木更津市太田=0.5 東京都 1 町田市中町※=1.2 東京千代田区大手町=0.9 東京江戸川区船堀※=0.7 東京中央区勝どき※=0.6 東京国際空港=0.6 東京杉並区高井戸※=0.6 八王子市堀之内※=0.6 町田市忠生※=0.6 東京足立区伊興※=0.5 東京文京区本郷※=0.5 山梨県 1 大月市御太刀※=0.5				
344	24 11 49	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東※=0.5	42° 57.4' N	146° 43.6' E	59km	M: 4.2
345	24 14 36	長野県北部 長野県 1 長野市鶴賀緑町※=0.7	36° 41.9' N	138° 14.1' E	10km	M: 2.0
346	24 19 23	宮城県北部 宮城県 2 宮城美里町木間塚※=1.7 大崎市鹿島台※=1.5 1 涌谷町新町=1.0 大崎市松山※=1.0 宮城美里町北浦※=0.8 大崎市田尻※=0.7 東松島市矢本※=0.7 東松島市小野※=0.7	38° 28.1' N	141° 10.0' E	12km	M: 2.9
347	25 01 33	岐阜県美濃中西部 岐阜県 2 郡上市八幡町旭※=1.7 1 郡上市明宝※=1.3 下呂市下呂小学校※=1.2 下呂市金山町※=1.1 八百津町八百津※=1.1 下呂市森=1.1 下呂市馬瀬※=0.9 岐阜川辺町中川辺※=0.9 郡上市和良町※=0.8 白川町河岐※=0.7 岐阜山県市大門※=0.5 関市武芸川町※=0.5 岐阜山県市谷合※=0.5	35° 45.5' N	137° 06.8' E	11km	M: 3.2
348	25 03 58	豊後水道 愛媛県 1 大洲市肱川町※=0.8 内子町内子※=0.8 内子町平岡※=0.8 宇和島市三間町※=0.6	33° 23.8' N	132° 22.6' E	42km	M: 3.1
349	25 11 05	静岡県伊豆地方 静岡県 1 伊東市大原=0.5	34° 58.0' N	139° 07.6' E	6km	M: 2.0
350	25 15 03	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=0.5	34° 05.6' N	139° 30.4' E	0km	M: 1.5
351	25 20 06	山形県最上地方 宮城県 2 大崎市鳴子※=1.5 山形県 1 最上町向町※=1.1	38° 47.7' N	140° 35.0' E	4km	M: 2.4
352	26 00 44	長野県南部 長野県 1 木曽町新開※=0.9 木曽町開田高原西野※=0.6	35° 56.1' N	137° 39.4' E	10km	M: 2.5
353	26 03 02	長野県南部 長野県 1 木曽町新開※=1.2	35° 52.2' N	137° 37.7' E	8km	M: 2.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
354	26 10 16	網走支庁北見地方 北海道	43° 43.8' N	143° 26.4' E	7km	M: 3.3 1 北見市留辺蘂町富士見* = 1.3 北見市留辺蘂町栄町* = 0.8 置戸町拓殖* = 0.7
355	26 19 48	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 26.4' N	136° 48.1' E	7km	M: 3.0 2 岐阜市京町* = 1.7 1 岐阜山県市高木* = 1.4 各務原市那加桜町* = 1.2 各務原市川島河田町* = 1.2 岐阜市加納二之丸 = 1.2 関市若草通り* = 1.1 瑞穂市別府* = 1.0 岐南町八剣* = 1.0 岐阜市柳津町* = 0.7 岐阜川辺町中川辺* = 0.6 北方町北方* = 0.5 大垣市墨俣町* = 0.5 愛知県 1 犬山市五郎丸* = 0.7 北名古屋西之保* = 0.5
356	26 20 01	茨城県北部 茨城県	36° 28.5' N	140° 31.2' E	57km	M: 3.3 1 水戸市金町（旧） = 1.1 常陸大宮市北町* = 0.6 日立市助川小学校* = 0.5 水戸市千波町* = 0.5
357	26 22 34	千葉県南部 千葉県	35° 15.1' N	140° 18.4' E	16km	M: 2.2 1 大多喜町大多喜* = 0.6
358	27 06 26	岩手県内陸南部 岩手県	39° 07.5' N	140° 55.9' E	7km	M: 3.4 1 北上市二子町* = 1.0 奥州市胆沢区* = 0.9 奥州市衣川区（旧 2）* = 0.8
359	27 18 54	静岡県伊豆地方 静岡県	34° 57.8' N	139° 07.3' E	4km	M: 2.0 1 伊東市大原 = 0.5
360	27 19 29	茨城県南部 栃木県 群馬県	36° 04.4' N	139° 50.2' E	51km	M: 3.1 1 宇都宮市明保野町 = 0.6 1 館林市美園町* = 0.5
361	28 00 23	福島県沖 宮城県	37° 49.3' N	141° 29.4' E	60km	M: 4.1 2 角田市角田* = 2.1 蔵王町円田* = 1.8 山元町浅生原* = 1.8 岩沼市桜* = 1.6 名取市増田* = 1.6 塩竈市旭町* = 1.5 1 石巻市桃生町（旧）* = 1.4 仙台太白区山田* = 1.2 石巻市門脇* = 1.2 宮城川崎町前川* = 1.2 柴田町船岡 = 1.1 村田町村田* = 1.1 丸森町上滝 = 1.1 亘理町下小路* = 1.0 登米市中田町 = 1.0 東松島市矢本* = 1.0 仙台空港 = 0.9 石巻市相野谷* = 0.8 南三陸町志津川 = 0.8 石巻市北上町* = 0.7 白石市亘理町* = 0.7 仙台青葉区作並* = 0.7 仙台宮城野区五輪 = 0.7 七ヶ浜町東宮浜（旧）* = 0.7 利府町利府* = 0.7 大衡村大衡（旧）* = 0.7 登米市豊里町* = 0.7 石巻市泉町 = 0.7 南三陸町歌津* = 0.7 栗原市築館* = 0.6 東松島市小野* = 0.6 仙台宮城野区苦竹* = 0.6 登米市迫町（旧）* = 0.6 大河原町新南（旧）* = 0.5 石巻市鮎川浜* = 0.5 涌谷町新町 = 0.5 栗原市瀬峰* = 0.5 大崎市田尻* = 0.5 栗原市志波姫* = 0.5 登米市南方町* = 0.5 福島県 2 葛尾村落合関下* = 1.8 二本松市油井* = 1.6 福島伊達市月館町* = 1.6 田村市滝根町* = 1.5 福島伊達市梁川町* = 1.5 玉川村小高* = 1.5 1 川俣町五百田* = 1.4 田村市常葉町* = 1.4 南相馬市鹿島区* = 1.4 二本松市針道* = 1.3 相馬市中村* = 1.3 楢葉町北田* = 1.3 田村市大越町* = 1.3 田村市都路町* = 1.2 桑折町東大隅* = 1.2 新地町谷地小屋* = 1.2 飯館村伊丹沢* = 1.2 南相馬市原町区高見町* = 1.2 二本松市郭内* = 1.1 いわき市三和町 = 1.0 田村市船引町 = 1.0 国見町藤田* = 1.0 福島伊達市保原町* = 1.0 二本松市金色* = 0.9 南相馬市原町区三島町 = 0.9 小野町中通* = 0.9 小野町小野新町* = 0.9 富岡町本岡* = 0.8 浪江町幾世橋 = 0.8 福島市桜木町* = 0.8 福島広野町下北迫大谷地原* = 0.8 川内村下川内 = 0.7 福島市松木町 = 0.7 大熊町下野上* = 0.6 福島伊達市前川原* = 0.6 大熊町野上* = 0.5 郡山市朝日 = 0.5 岩手県 1 一関市千厩町* = 0.8 一関市室根町* = 0.8 北上市二子町* = 0.6
362	28 01 54	兵庫県南西部 兵庫県	34° 54.2' N	134° 44.7' E	13km	M: 3.0 1 加東市下滝野* = 0.7 加古川市志方町* = 0.6
363	28 09 12	釧路支庁中南部 北海道	43° 10.4' N	144° 38.6' E	85km	M: 5.0 4 標茶町塘路* = 3.8 釧路市黒金町* = 3.5 3 厚岸町尾幌 = 3.1 鶴居村鶴居東* = 3.1 別海町西春別* = 3.1 厚岸町真栄町* = 3.0 釧路市幸町 = 3.0 標津町北 2 条* = 3.0 別海町常盤 = 3.0 弟子屈町弟子屈* = 3.0 根室市厚床* = 3.0 釧路町別保* = 2.8 別海町本別海* = 2.8 弟子屈町美里 = 2.8 中標津町丸山* = 2.7 浜中町霧多布* = 2.7 釧路市音別町直別* = 2.6 十勝大樹町生花* = 2.6 白糠町西 1 条* = 2.6 標茶町川上* = 2.5 中標津町養老牛 = 2.5 2 十勝池田町西 1 条* = 2.3 釧路市阿寒町中央* = 2.3 根室市落石東* = 2.3 清里町羽衣町* = 2.1 標津町薫別* = 2.1 羅臼町岬町* = 2.1 浦幌町桜町* = 2.1 根室市瑠瑠瑠* = 2.1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉* = 2.0 羅臼町春日 = 2.0 羅臼町緑町* = 2.0 小清水町小清水* = 1.9 弟子屈町サウチサップ* = 1.9 斜里町本町 = 1.8 釧路市音別町尺別 = 1.8 本別町北 2 丁目 = 1.6 本別町向陽町* = 1.5 十勝清水町南 4 条 = 1.5 根室市牧の内* = 1.5 斜里町ウトロ香川* = 1.5 新ひだか町静内山手町 = 1.5 1 浦河町潮見 = 1.4 幕別町忠類錦町* = 1.4 大空町東藻琴* = 1.3 様似町栄町* = 1.3 新得町 2 条* = 1.3 足寄町南 1 条* = 1.3 新ひだか町静内御幸町* = 1.3 豊頃町茂岩本町* = 1.3 十勝大樹町東本通* = 1.3 幕別町本町* = 1.2 美幌町東 3 条 = 1.2 足寄町上螺湾 = 1.2 津別町幸町* = 1.2 芽室町東 2 条* = 1.2 鹿追町東町* = 1.1 浦河町築地* = 1.1 幕別町忠類明和 = 1.1 安平町早来北進* = 1.1 大空町女満別西 3 条* = 1.0 音更町元町* = 1.0 広尾町並木通 = 1.0 根室市弥栄 = 1.0 浦河町野深 = 1.0 函館市泊町* = 0.9 更別村更別* = 0.9 中札内村東 2 条* = 0.8 帯広市東 4 条 = 0.8 根室市豊里 = 0.8 帯広市東 6 条* = 0.8 陸別町陸別* = 0.7 訓子府町東町* = 0.7 網走市南 6 条* = 0.7 むかわ町穂別* = 0.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
364	28 12 36	青森県 宮城県北部 宮城県	千歳市支笏湖温泉*0.6 新ひだか町三石旭町*0.6 えりも町目黒*0.6 上士幌町上士幌*0.6 新千歳空港*0.6 平取町振内*0.6 士幌町士幌*0.6 1 東通村小田野沢*1.3 大間町大間*0.7 東通村砂子又*0.7 38°48.5' N 140°48.5' E 5km M: 2.0 1 栗原市花山*0.6			
365	28 13 13	トカラ列島近海 鹿児島県 沖縄県	28°02.5' N 128°28.3' E 81km M: 4.6 1 伊仙町伊仙*1.3 瀬戸内町請島*1.1 奄美市名瀬港町*1.1 瀬戸内町加計呂麻島*1.1 奄美市名瀬幸町*1.0 和泊町和泊*1.0 瀬戸内町西古見*0.9 瀬戸内町与路島*0.9 与論町茶花*0.8 和泊町国頭*0.7 天城町当部*0.7 宇検村湯湾*0.6 知名町知名*0.6 大和村思勝*0.5 1 国頭村奥*0.9 国頭村辺土名*0.8 本部町役場*0.8			
366	29 03 18	岩手県沖 岩手県	40°07.5' N 142°28.0' E 35km M: 3.9 1 北上市二子町*0.5			
367	29 03 29	根室半島南東沖 北海道	43°16.7' N 146°09.9' E 45km M: 3.5 1 根室市瑠瑠瑠*0.7			
368	29 12 04	埼玉県南部 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 東京都 神奈川県	36°01.0' N 139°31.8' E 57km M: 3.7 1 坂東市岩井*0.6 常陸大宮市北町*0.6 土浦市常名*0.6 取手市寺田*0.6 1 宇都宮市明保野町*1.3 真岡市石島*1.2 下野市石橋*1.0 沼田市晃望台*0.8 小山市神鳥谷*0.5 1 桐生市黒保根町*1.2 安中市安中*1.0 沼田市下久屋町*0.6 沼田市利根町*0.6 桐生市元宿町*0.6 片品村東小川*0.5 館林市美園町*0.5 みどり市東町*0.5 1 春日部市中央*1.2 東松山市松葉町*1.1 滑川町福田*0.9 春日部市谷原新田*0.9 埼玉美里町本部*0.9 東松山市市ノ川*0.8 長瀬町野上下郷*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 上尾市本町*0.6 熊谷市大里*0.5 越生町越生*0.5 久喜市下早見*0.5 吉見町下細谷*0.5 1 清瀬市中里*1.2 あきる野市伊奈*1.2 東京中野区中野*1.1 東大和市中央*1.0 青梅市日向和田*0.9 東京千代田区大手町*0.8 小平市小川町*0.8 東京港区芝公園*0.6 武蔵野市吉祥寺東町*0.6 青梅市東青梅*0.6 東京杉並区桃井*0.5 三鷹市野崎*0.5 東京新宿区上落合*0.5 1 相模原緑区久保沢*0.7 相模原緑区中野*0.5			
369	29 16 08	茨城県沖 茨城県	36°31.5' N 140°53.3' E 50km M: 3.1 1 常陸大宮市北町*0.6			
370	29 21 06	千葉県東方沖 千葉県	35°24.1' N 140°24.7' E 57km M: 3.2 1 長生村本郷*1.4 いすみ市国府台*1.2 大網白里町大網*1.1 千葉一宮町一宮*1.1 九十九里町片貝*0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.8 勝浦市新宮*0.8 東金市日吉台*0.8 芝山町小池*0.7 東金市東新宿*0.7 睦沢町下之郷*0.7 大多喜町大多喜*0.7 東金市東岩崎*0.7 山武市殿台*0.6 白子町関*0.6 千葉中央区都町*0.5 長南町長南*0.5 多古町多古*0.5			
371	30 04 23	浦河沖 北海道 青森県	41°50.2' N 142°12.1' E 72km M: 4.8 3 新冠町北星町*3.1 新ひだか町静内山手町*2.8 様似町栄町*2.6 浦河町潮見*2.5 浦河町築地*2.5 新ひだか町静内御幸町*2.5 新ひだか町三石旭町*2.5 2 広尾町西4条*2.2 函館市泊町*2.1 函館市新浜町*2.0 浦河町野深*1.9 広尾町並木通*1.9 日高地方日高町門別*1.9 むかわ町松風*1.8 浦幌町桜町*1.7 えりも町えりも岬*1.7 帯広市東4条*1.7 帯広市東6条*1.7 釧路市音別町直別*1.6 安平町追分柏が丘*1.6 十勝大樹町生花*1.5 幕別町忠類錦町*1.5 安平町早来北進*1.5 1 千歳市若草*1.4 平取町振内*1.4 十勝大樹町東本通*1.4 千歳市支笏湖温泉*1.3 厚真町京町*1.3 千歳市北栄*1.3 十勝清水町南4条*1.3 新篠津村第47線*1.3 江別市緑町*1.2 むかわ町穂別*1.2 恵庭市京町*1.2 函館市川汲町*1.2 更別村更別*1.2 南幌町栄町*1.2 胆振伊達市大滝区本町*1.2 芽室町東2条*1.1 十勝池田町西1条*1.1 音更町元町*1.1 夕張市若菜*1.1 豊頃町茂岩本町*1.0 新千歳空港*1.0 岩見沢市栗沢町東本町*1.0 苫小牧市末広町*1.0 新得町2条*1.0 釧路市阿寒町中央*0.9 えりも町目黒*0.9 本別町北2丁目*0.9 函館市日ノ浜町*0.9 新ひだか町静内農屋*0.9 三笠市若松町*0.8 栗山町松風*0.8 白糠町西1条*0.8 別海町常盤*0.8 別海町西春別*0.8 登別市桜木町*0.8 胆振伊達市梅本*0.8 鹿追町東町*0.7 夕張市清水沢宮前町*0.7 標津町北2条*0.7 札幌北区太平*0.7 土幌町土幌*0.7 江別市高砂町*0.7 渡島森町砂原*0.7 幕別町本町*0.7 由仁町新光*0.7 知内町重内*0.7 月形町門山公園*0.7 本別町向陽町*0.7 中札内村東2条*0.7 北広島市共栄*0.7 上士幌町上士幌*0.7 平取町本町*0.6 壮瞥町滝之町*0.6 白老町大町*0.6 岩見沢市5条*0.6 根室市落石東*0.6 登別市鉱山*0.6 当別町白樺*0.5 幕別町忠類明和*0.5 福島町福島*0.5 別海町本別海*0.5 足寄町南1条*0.5 3 東通村小田野沢*2.8 2 東通村砂子又*1.9 青森南部町平*1.6 八戸市湊町*1.5 八戸市南郷区*1.5 三沢市桜町*1.5 野辺地町田狭沢*1.5 五戸町古館*1.5 1 七戸町森ノ上*1.4 おいらせ町中下田*1.4 むつ市金曲*1.4 大間町大間*1.4 八戸市内丸*1.3 六ヶ所村尾駁*1.3 五戸町倉石中市*1.3 東北町上北南*1.2 おいらせ町上明堂*1.1 むつ市金谷*1.1 外ヶ浜町蟹田*1.1 青森南部町苦米地*1.0 七戸町七戸*1.0 青森南部町沖田面*0.9 横浜町林ノ脇*0.9 十和田市西十二番町*0.8 東通村尻屋*0.8			

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		佐井村佐井※=0.8 十和田市西二番町※=0.8 むつ市川内町※=0.7 横浜町寺下※=0.7 田舎館村田舎館※=0.6 十和田市奥瀬※=0.5 藤崎町西豊田※=0.5 風間浦村易国間※=0.5 岩手県 2 盛岡市玉山区薮川※=1.5 1 二戸市浄法寺町※=1.4 軽米町軽米※=1.2 野田村野田※=1.1 二戸市福岡（旧2）=1.1 岩手洋野町種市=0.8 八幡平市野駄※=0.8 北上市二子町※=0.8 陸前高田市高田町※=0.7 二戸市石切所※=0.7 八幡平市田頭※=0.6 山田町大沢※=0.6 九戸村伊保内※=0.6 宮城県 1 宮古市門馬田代※=0.5 1 栗原市金成※=0.5 登米市迫町（旧）※=0.5				
372	30 10 45	新潟県上越地方 新潟県 1 妙高市田町※=0.5	37° 00.6' N	138° 15.2' E	7km	M: 1.6
373	30 18 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 40.5' N	129° 46.4' E	11km	M: 2.2
374	30 19 07	浦河沖 北海道 1 函館市泊町※=0.8 青森県 1 東通村砂子又※=1.0 東通村小田野沢※=0.6	41° 37.9' N	142° 08.8' E	38km	M: 3.8
375	31 06 32	日高支庁中部 北海道 1 新ひだか町三石旭町※=1.1 新ひだか町静内御幸町※=0.9 新ひだか町静内山手町=0.9 浦河町築地※=0.8 十勝大樹町生花※=0.8 浦河町野深=0.7 浦河町潮見=0.6	42° 17.9' N	142° 37.7' E	37km	M: 3.6
376	31 07 05	岩手県沖 岩手県 1 陸前高田市高田町※=1.4 釜石市只越町=1.2 釜石市中妻町※=1.2 一関市千厩町※=0.9 一関市室根町※=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 大槌町新町※=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹か陣※=1.0 南三陸町歌津※=0.7 気仙沼市赤岩=0.6	39° 06.1' N	142° 12.4' E	43km	M: 3.8
377	31 07 58	千葉県北西部 千葉県 1 千葉稲毛区園生町※=0.7	35° 40.0' N	140° 01.0' E	18km	M: 2.5
378	31 15 29	栃木県北部 栃木県 2 日光市足尾町中才※=1.5 群馬県 1 沼田市利根町※=1.4 片品村鎌田※=1.2 片品村東小川=0.7	36° 38.0' N	139° 28.1' E	10km	M: 2.9
379	31 15 45	伊豆半島東方沖 静岡県 2 熱海市網代（旧2）=2.0 伊東市大原=1.5 1 東伊豆町奈良本※=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.0	35° 01.1' N	139° 07.5' E	6km	M: 3.0
380	31 15 53	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代（旧2）=0.9 伊東市大原=0.9	35° 01.2' N	139° 07.3' E	6km	M: 2.6
381	31 18 03	京都府南部 京都府 2 亀岡市安町=1.5 1 亀岡市余部町※=0.9 南丹市園部町小桜町※=0.7 大阪府 1 能勢町今西※=0.7 能勢町役場※=0.6 兵庫県 1 三田市下里※=0.6	35° 01.0' N	135° 33.5' E	14km	M: 3.0

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成 21 年（2009 年）1 月～12 月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成21年（2009年）											
12月	260	84	28	7	2					381	伊豆半島東方沖の地震活動 （震度 5 弱：2 回、震度 4：4 回、震度 3：17 回、震度 2：60 回、震度 1：175 回）
11月	67	30	8	1						106	
10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動（震度 4：1 回、震度 3：3 回、震度 2：3 回、震度 1：9 回）
9月	86	34	8	3						131	
8月	99	39	19	4	1		1			163	11日 駿河湾（震度 6 弱） 13日 八丈島東方沖（震度 5 弱） 駿河湾の地震の余震 （震度 3：3 回、震度 2：8 回、震度 1：26 回）
7月	71	22	10	2						105	
6月	89	30	7	3						129	
5月	75	27	8	1						111	
4月	73	19	9	2						103	
3月	59	26	5							90	
2月	70	27	6	7						110	
1月	62	28	5	1						96	
平成21年計	1068	399	124	36	3		1			1631	

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

12月	79	35	15	1						130	
-----	----	----	----	---	--	--	--	--	--	-----	--

注)①「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県

平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）

3 月 28 日 滋賀県

7 月 18 日 富山県、香川県、大分県

平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）

7 月 19 日 高知県

12 月 12 日 福島県

平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）

7 月 29 日 北海道、長崎県

平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県

平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 防災科学技術研究所（岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
8 月 9 日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
11 月 1 日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県）

平成 18 (2006) 年 3 月 1 日 防災科学技術研究所（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6 月 20 日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県）

平成 19 (2007) 年 3 月 1 日 防災科学技術研究所（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県）

● 付表 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 <平成 21 年 (2009 年) 1 月～12 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成21年 (2009年)								
12月	313	71	6	2		392	79	19日：台湾付近 (M6.7) 24日：日本海北部 (M6.1)
11月	269	55	4			328	59	
10月	258	61	10	2		331	73	4日：台湾付近 (M6.3) 30日：奄美大島北東沖 (M6.8)
9月	323	70	6	2		401	78	3日：薩摩半島西方沖 (M6.0) 29日：沖縄本島北西沖 (M6.1)
8月	445	82	19	6		552	107	5日：宮古島近海 (M6.5) 9日：東海道南方沖 (M6.8) 11日：駿河湾 (M6.5) 13日：八丈島東方沖 (M6.6) 17日：石垣島近海 (M6.7、M6.6)
7月	262	61	10	1		334	72	14日：台湾付近 (M6.5)
6月	312	75	15	1		403	91	5日：十勝沖 (M6.4)
5月	268	48	5			321	53	
4月	320	76	27	2		425	105	千島列島 (ウルップ島東方沖) の地震活動 (M4.0～4.9：25回、M5.0～5.9：14回、 M6.0～6.9：2回) 奄美大島近海の地震活動 (M3.0～3.9：50回、M4.0～4.9：5回、 M5.0～5.9：2回)
3月	264	46	8			318	54	
2月	240	58	10			308	68	
1月	266	65	7		1	339	73	16日：千島列島東方 (M7.4)
平成21年計	3540	768	127	16	1	4452	912	

(参考) 昨年同月のM別地震回数

12月	303	68	18	4		393	90	4日：三陸沖 (M6.1) 20日：関東東方沖 (M6.6) 21日：福島県沖 (M6.2) 28日：千島列島東方 (M6.0)
-----	-----	----	----	---	--	-----	----	---

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

●付表 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 21 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（11 月もなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 47 回（11 月は 39 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 21 年 12 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年合計
平成 19 年 (2007 年)										0 (48)	0 (33)	0 (39)	0 (120)
平成 20 年 (2008 年)	0 (35)	0 (41)	0 (48)	1 (42)	1 (70)	3 (75)	2 (63)	0 (47)	1 (58)	0 (46)	1 (40)	0 (57)	9 (622)
平成 21 年 (2009 年)	0 (44)	0 (39)	0 (34)	0 (34)	0 (24)	0 (54)	0 (36)	2 (65)	0 (47)	1 (44)	0 (39)	0 (47)	3 (507)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

（参考）緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震で、震度 5 弱以上を観測した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第 1 報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考	掲載ページ
平成21年12月17日 23時45分	静岡県伊豆地方	5.0	5弱	4	4.5秒	—		34～41
平成21年12月18日 8時45分	静岡県伊豆地方	5.1	5弱	4	4.4秒	—		

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、平成 21 年 12 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

目次 平成 21 年（2009 年）の地震・火山活動

●平成 21 年（2009 年）の日本の地震活動	78
●東海地震の想定震源域及びその周辺における平成 21 年（2009 年）の地震活動	92
●平成 21 年（2009 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震	94
●平成 21 年（2009 年）の都道府県別の震度観測回数表	97
●平成 21 年（2009 年）の観測点別の震度観測回数表	98
●平成 21 年（2009 年）に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布	105
●過去 10 年間（2000～2009 年）の最大震度別の月別地震回数	106
●平成 21 年（2009 年）の日本の主な火山活動	107
●平成 21 年（2009 年）の世界の主な地震	114
●平成 21 年（2009 年）の世界の主な火山活動	116
●平成 21 年（2009 年）の緊急地震速報の提供状況	117

●平成 21 年（2009 年）の日本の地震活動

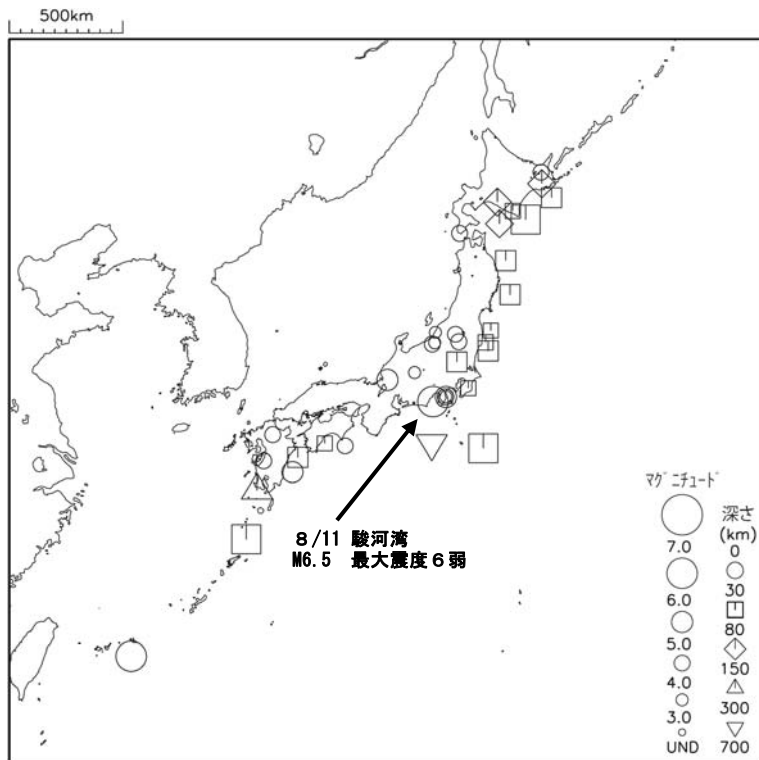


図 1 平成 21 年（2009 年）に震度 4 以上を観測した地震

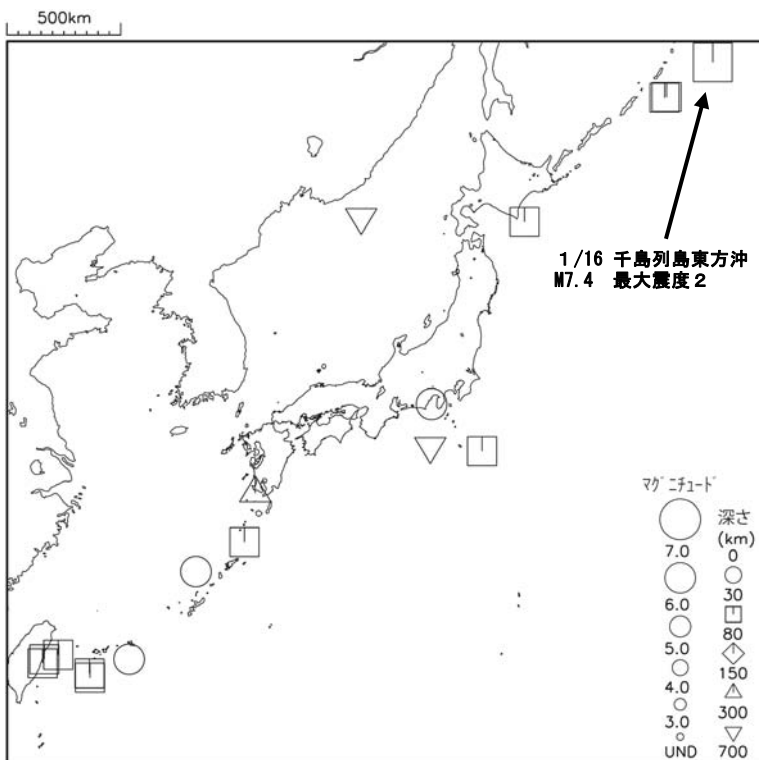


図 2 平成 21 年（2009 年）に発生した M6.0 以上の地震

【概況】

2009 年に国内で被害を伴った地震は 6 回^{*1}（2008 年は 8 回^{*2}）発生し、死者・行方不明者を伴った地震は 8 月 11 日に発生した駿河湾の地震の 1 回（2008 年は 2 回）であった。

震度 1 以上を観測した地震は 1,631 回（2008 年は 1,904 回）、震度 4 以上を観測した地震は 40 回（2008 年は 42 回）、震度 5 弱以上を観測した地震は 4 回（2008 年は 8 回）であった。2009 年中に観測した最大の震度は、8 月 11 日に発生した駿河湾の地震の震度 6 弱であった（図 1）。

M6.0 以上の地震は 17 回（2008 年は 21 回）発生した。過去 84 年間の発生回数の平均が 17.2 回、標準偏差が 8.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる（図 4）。2009 年中で最大の地震は、1 月 16 日に発生した千島列島東方の地震（M7.4）であった（図 2）。

日本で津波を観測した地震（海外で発生し日本で津波を観測した地震を含む）は 5 回（2008 年は 4 回）で、過去 84 年間の平均が 2.5 回、標準偏差が 2.0 であることから、例年より若干多かったと言える。

*1 12 月に発生した伊豆半島東方沖の地震活動については 1 回として扱った。

*2 「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」とその余震については 1 回として扱った。

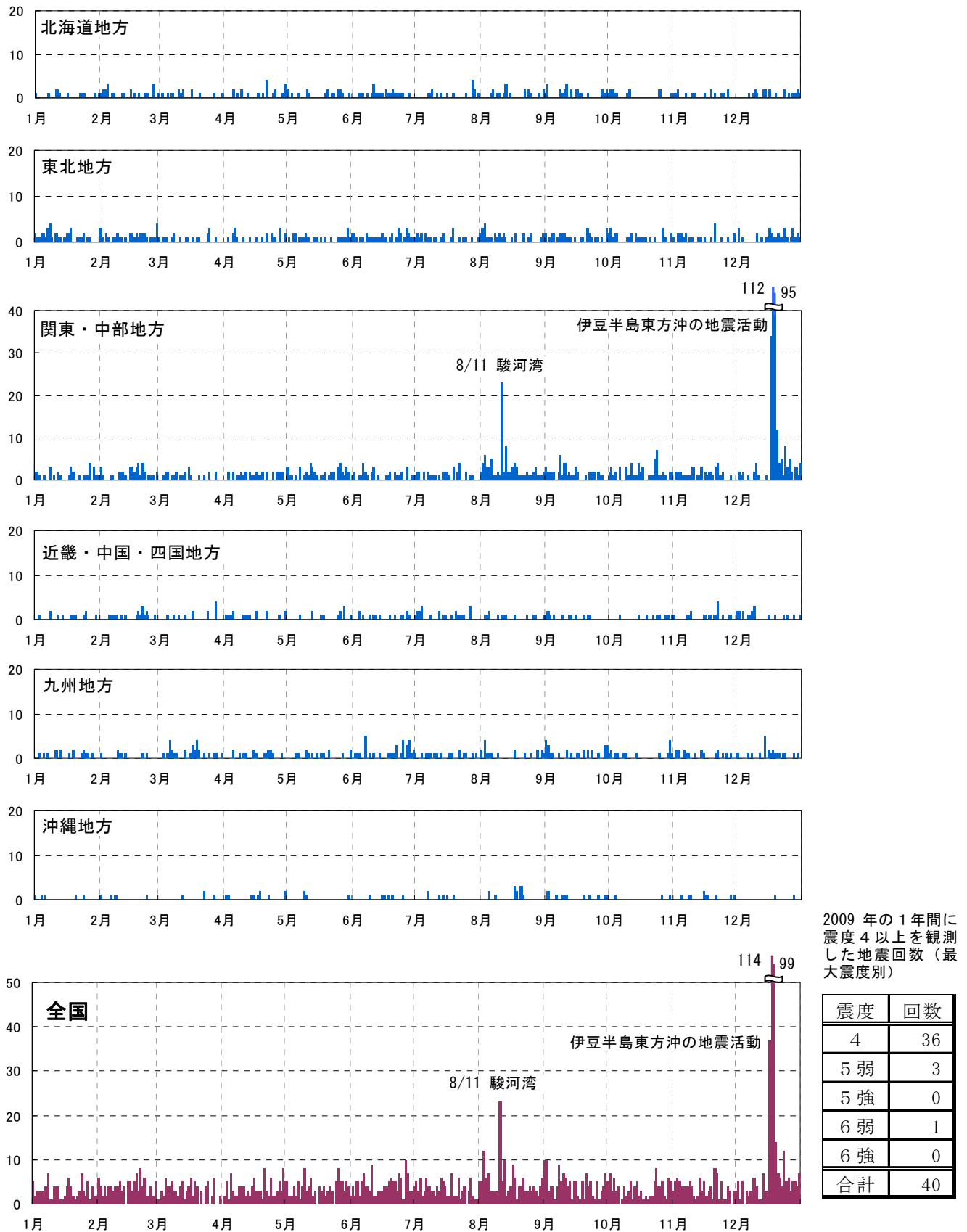


図 3 平成 21 年（2009 年）に震度 1 以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6 つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。なお、三重県及び福井県は関東・中部地方に、滋賀県及び山口県は近畿・中国・四国地方に含めた。

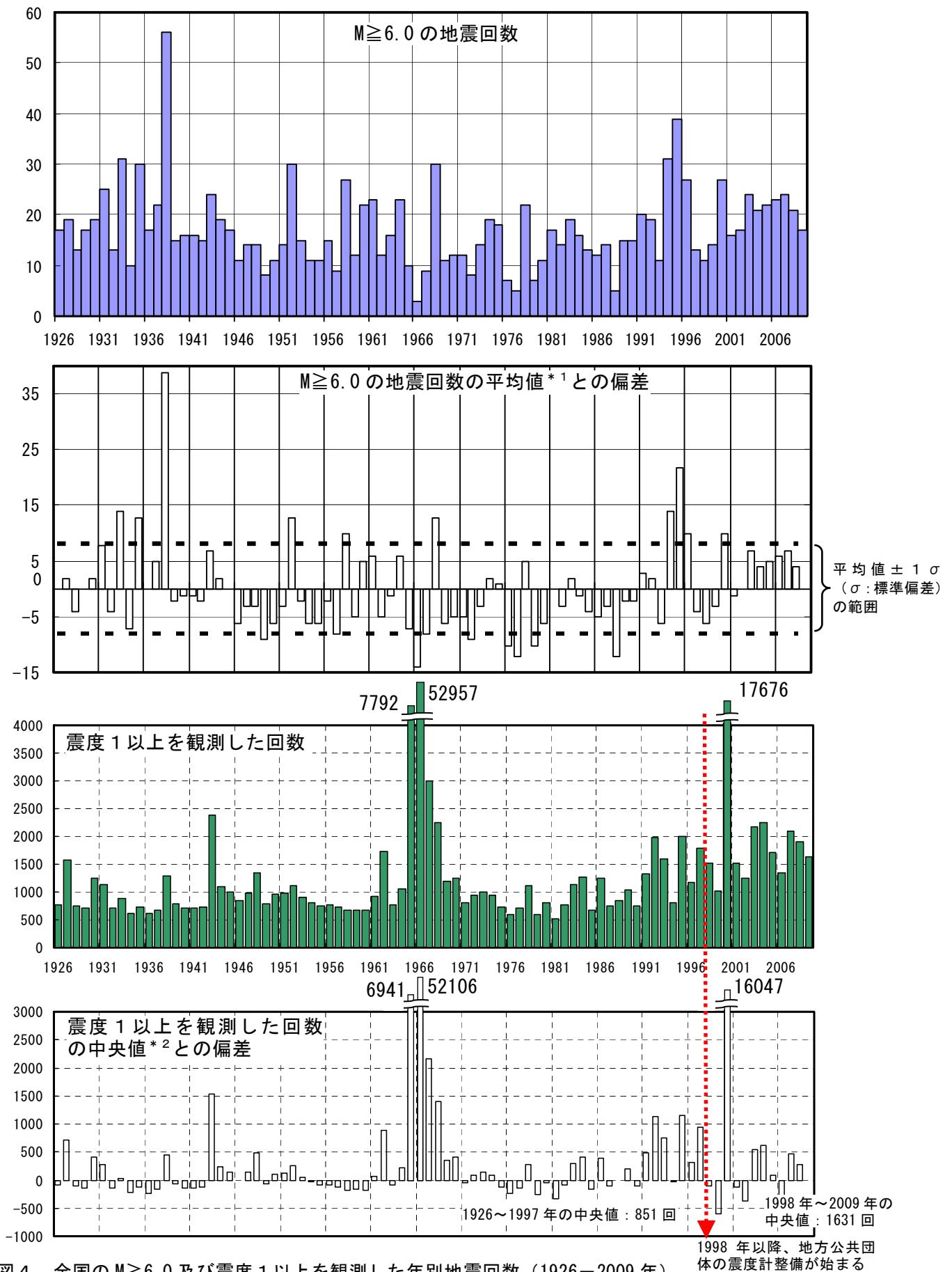


図 4 全国の M ≥ 6.0 及び震度 1 以上を観測した年別地震回数（1926～2009 年）

- * 1 M ≥ 6.0 の過去 84 年間（1926～2009 年）の平均は、17.2 回／年、標準偏差は 8.0 回であった。
- * 2 震度 1 以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計が運用された年（1998 年）を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい 1965～1967 年には松代群発地震が、2000 年には新島・神津島の地震活動が発生している。

○北海道地方の地震活動

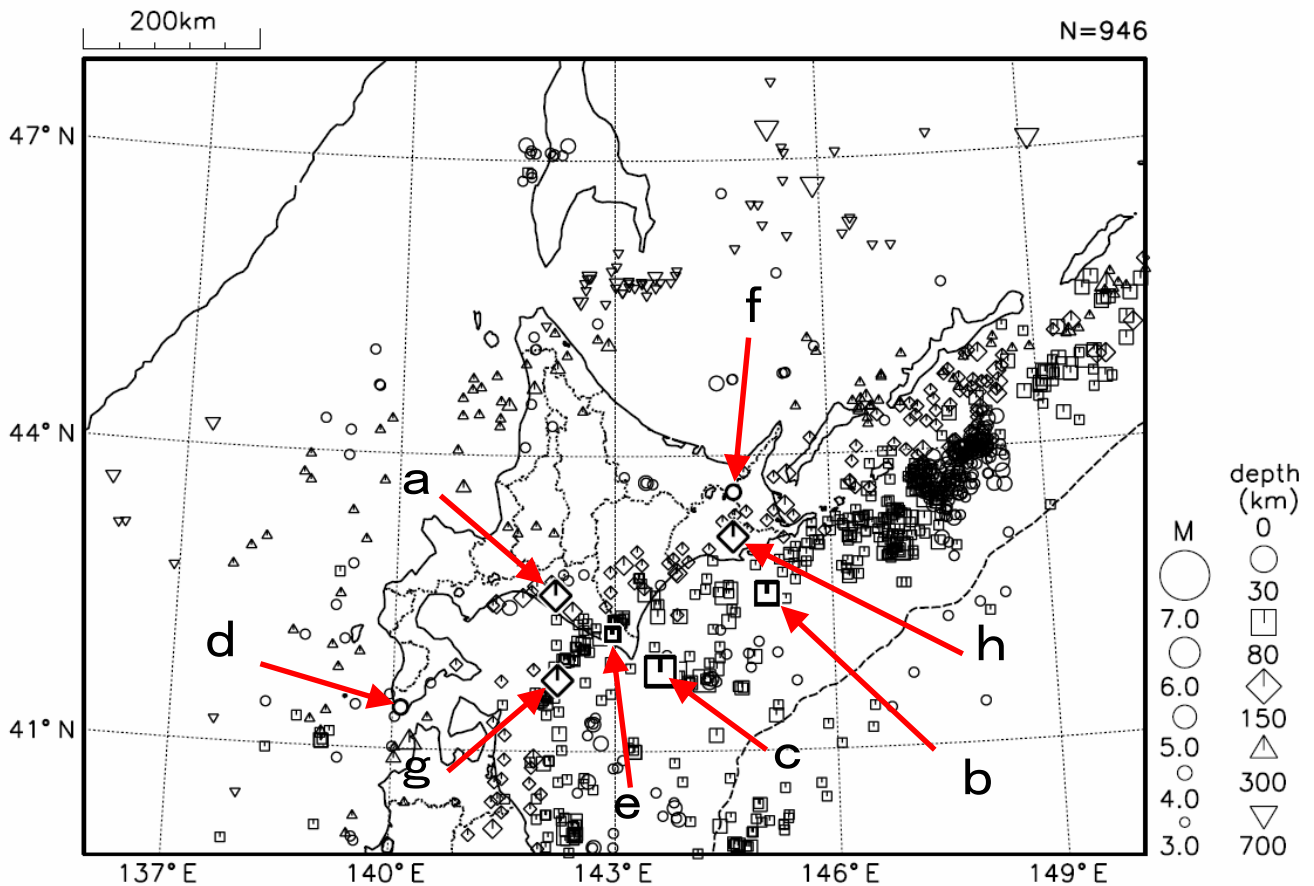


図5 北海道地方の震央分布図（2009年1月1日～2009年12月31日、M $\geq$ 3.0）

[概況]

2009年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は7回（2008年は8回）であった。

2009年の主な活動は次の通りである。

1月16日02時49分に千島列島東方でM7.4の地震（p.94の図1の2）が発生し、北海道から福島県にかけて震度2～1を観測した。この地震により、父島で小さな津波を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生したと考えられる。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔千島列島〕である。

2月28日09時35分に日高支庁西部の深さ113kmでM5.3の地震（図5中のa）が発生し、北海道の千歳市、南幌町、むかわ町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4月7日13時23分に千島列島（シムシル島南方沖）でM6.7の地震（p.94の図1の11）が発生した。また、ほぼ同じ場所で19日04時17分

にM6.5の地震（p.94の図1の12）が発生した。これらの地震では、北海道の釧路町で震度3を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる。

4月28日20時21分に釧路沖の深さ38kmでM5.4の地震（図5中のb）が発生し、北海道の根室市、別海町、厚岸町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生したと考えられる。

6月5日12時30分に十勝沖の深さ31kmでM6.4の地震（図5中のc）が発生し、北海道の様似町、えりも町、浦幌町、大樹町、広尾町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレ-

トと陸のプレートの境界で発生した。

7 月 28 日 20 時 52 分に北海道南西沖の深さ 8 km で M4.0 の地震（図 5 中の d）が発生し、北海道の松前町で震度 4 を観測したほか、北海道南西部から青森県にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

9 月 8 日 01 時 24 分に日高支庁東部の深さ 51km で M4.8 の地震（図 5 中の e）が発生し、北海道の浦河町で震度 4 を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9 月 29 日 21 時 03 分に根室支庁北部の深さ 5 km で M4.5 の地震（図 5 中の f）が発生し、北海道の中標津町で震度 4 を観測したほか、北海道東部で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

10 月 10 日 17 時 42 分に浦河沖の深さ 92km で M5.1 の地震（図 5 中の g）が発生し、青森県の東通村で震度 4 を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

12 月 28 日 09 時 12 分に釧路支庁中南部の深さ 85km で M5.0 の地震（図 5 中の h）が発生し、北海道の釧路市、標茶町で震度 4 を観測したほか、北海道から青森県の一部にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。

なお、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）にサモア諸島で発生した地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸でも津波を観測した。

○東北地方の地震活動

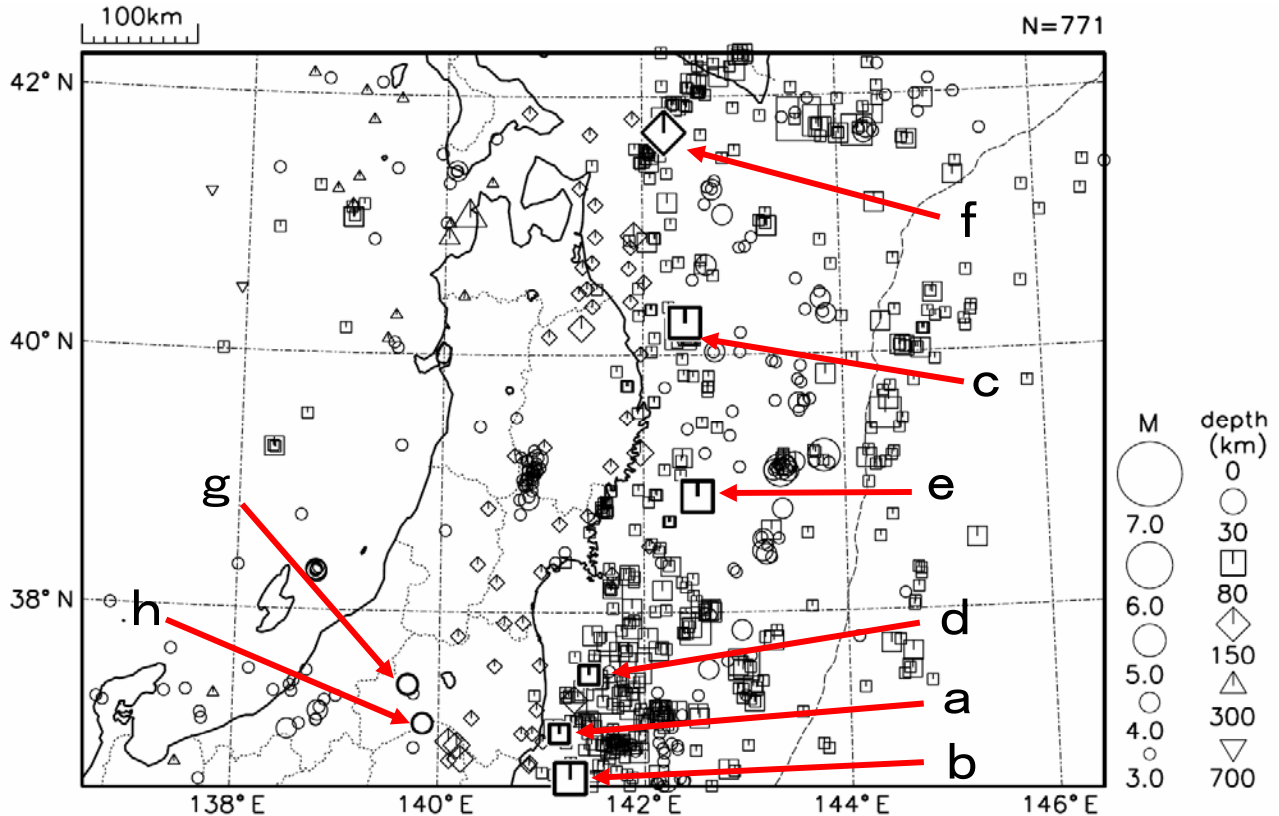


図6 東北地方の震央分布図（2009年1月1日～12月31日 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2009年に東北地方で震度4以上を観測した地震は9回（2008年は22回）であった。
2009年の主な地震活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

1月3日16時13分、福島県沖の深さ51kmでM4.8の地震（図6中のa）が発生し、福島県田村市、川内村で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月1日06時51分、茨城県沖の深さ47kmでM5.8の地震（図6中のb）が発生し、福島県二本松市などで震度4を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月15日18時24分、岩手県沖の深さ36kmでM5.9の地震（図6中のc）が発生し、青森県南部町で震度4を観測したほか、北海道から関東地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月17日09時12分、福島県沖の深さ48kmでM4.9の地震（図6中のd）が発生し、福島県相馬市、葛尾村で震度4を観測したほか、東

北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月23日16時37分、宮城県沖の深さ39kmでM5.6の地震（図6中のe）が発生し、岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市で震度4を観測したほか、北海道から関東地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した地震と考えられる。

8月9日19時55分、東海道南方沖の深さ333kmでM6.8の地震（p.85の図7中のe）が発生し、宮城県大河原町、福島県白河市などで震度4を観測したほか、北海道から中国・四国地方及び伊豆・小笠原諸島にかけての広い範囲で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

10月10日17時42分、浦河沖の深さ92kmでM5.1の地震（図6中のf）が発生し、青森県東通村で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の下面）

で発生した。

10 月 12 日 18 時 42 分、福島県会津の深さ 4 km で M4.9 の地震（図 6 中の g）が発生し、福島県柳津町で震度 4 を観測したほか、福島県、新潟県、山形県、栃木県、群馬県、長野県で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により住家一部破損 38 棟の被害があった。福島地方気象台が実施した現地調査によると、震源に近いところでは、局所的に震度 5 弱相当の揺れがあったと推定される。

11 月 21 日 15 時 39 分、福島・栃木県境の深さ 10 km で M4.5 の地震（図 6 中の h）が発生し、福島県下郷町、南会津町で震度 4 を観測したほか、福島・栃木・茨城・新潟・千葉・埼玉・山形・長野・石川・神奈川・群馬県及び東京都で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔栃木県北部〕である。

12 月 24 日 09 時 23 分、日本海北部の深さ 381km で M6.1 の地震（p. 94 の図 1 中の 49）が発生し、北海道から関東甲信地方にかけて震度 2～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

なお、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）、サモア諸島の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

○関東・中部地方の地震活動

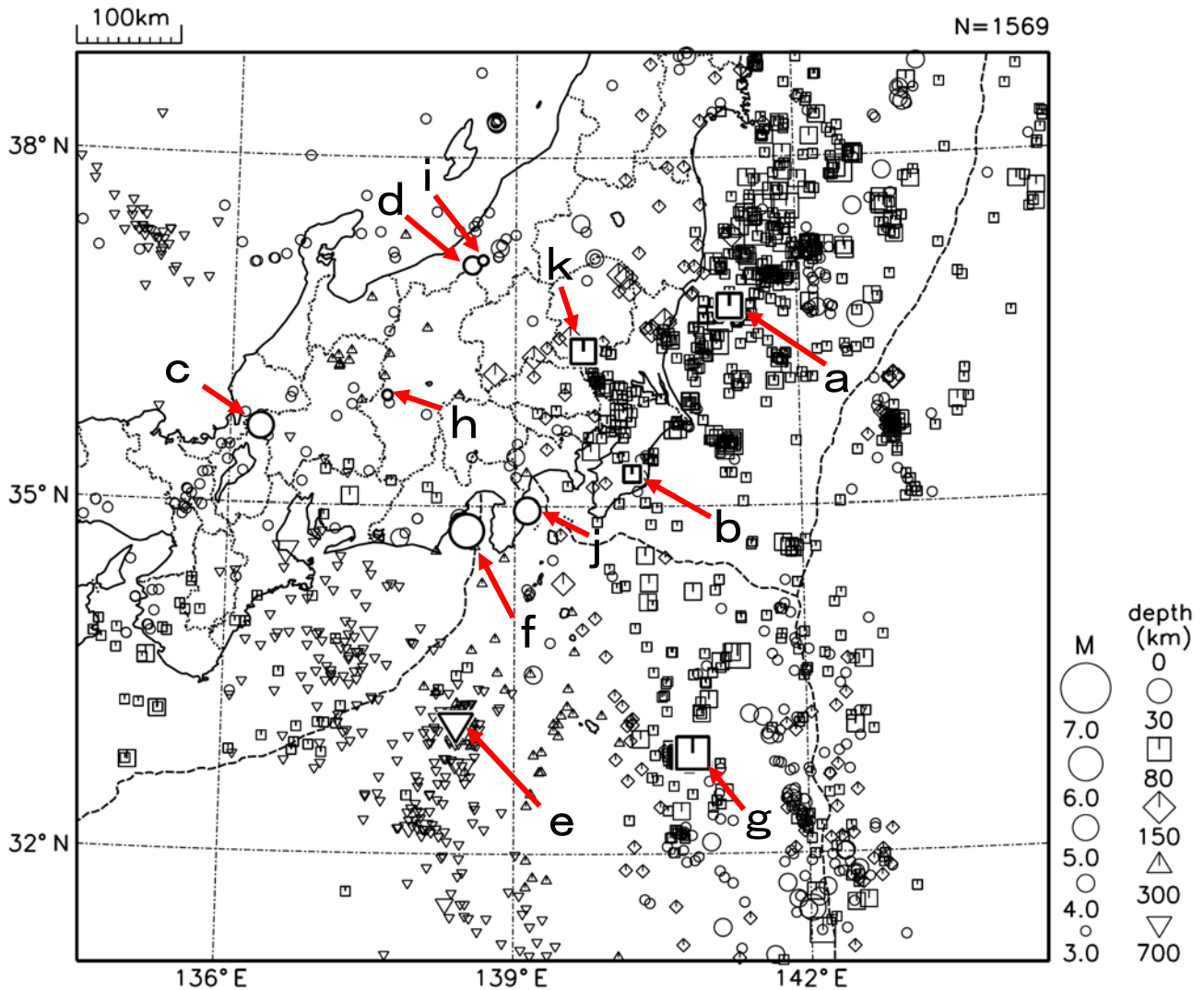


図7 関東・中部地方の震央分布図（2009年1月1日～12月31日、M≥3.0）

〔概況〕

2009年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は17回（2008年は16回）であった。2009年中の主な活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

2月1日06時51分、茨城県沖の深さ47kmでM5.8の地震（図7中のa）が発生し、茨城県鉾田市と福島県二本松市、田村市、葛尾村、南相馬市で震度4を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月17日04時54分、千葉県南部の深さ31kmでM4.6の地震（図7中のb）が発生し、千葉県君津市と大多喜町で震度4を観測したほか、関東地方、静岡県及び山梨県で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。

2月18日06時47分、岐阜県美濃中西部の深さ9kmでM5.2の地震（図7中のc）が発生し、岐阜県揖斐川町で震度4を観測したほか、中部地方、近畿地方、中国地方および埼玉県、徳島県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔福井県嶺北〕である。

5月12日19時40分、新潟県上越地方の深さ12kmでM4.8の地震（図7中のd）が発生し、新潟県と群馬県で震度4を観測したほか、新潟県、群馬県、長野県、石川県及び富山県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により配水管損傷等の被害が生じた。

8 月 9 日 19 時 55 分、東海道南方沖の深さ 333km で M6.8 の地震（図 7 中の e）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、宮城県、福島県で震度 4 を観測したほか、北海道から中国・四国地方及び伊豆・小笠原諸島にかけての広い範囲で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

8 月 11 日 05 時 07 分、駿河湾の深さ 23km で M6.5 の地震（図 7 中の f）が発生し、静岡県伊豆市、焼津市、牧之原市、御前崎市で震度 6 弱を観測したほか、東北地方南部から中国・四国地方にかけて震度 5 強～1 を観測した。この地震により、御前崎で 36cm など、伊豆諸島と東海地方の沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により死者 1 名、負傷者 319 名及び住家半壊 5 棟、一部破損 8,398 棟などの被害が生じた（11 月 19 日現在）。

8 月 13 日 07 時 48 分、八丈島東方沖の深さ 57km で M6.6 の地震（図 7 中の g）が発生し、八丈島で震度 5 弱を観測したほか、北海道から近畿地方及び小笠原諸島にかけて震度 4 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した地震と考えられる。この地震により、住家損壊や落石等の被害が生じた。

10 月 12 日 16 時 10 分、長野県南部の深さ 9 km で M3.7 の地震（図 7 中の h）が発生し、長野県木曽町で震度 4 を観測したほか、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県で震度 2 ～ 1 を観測した。この付近では、同月 6 日 07 時 49 分の M3.9 の地震（木曽町で震度 3）の後に地震活動がやや活発となり、これらの地震のほか 10 月中に震度 3 の地震が 2 回発生した。これらの地震はいずれも地殻内で発生した。

10 月 23 日 18 時 31 分、新潟県中越地方の深さ 11km で M3.3 の地震（図 7 中の i）が発生し、新潟県十日町市で震度 4 を観測したほか、新潟県と長野県で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

12 月 16 日深夜から東伊豆の体積ひずみ計で縮み変化が始まり、17 日入ってひずみ変化が加速すると共に伊豆半島東方沖で地震活動（図 7 中の j）が活発化した。12 月 17 日 23 時 45 分の M5.0 の地震と 12 月 18 日 08 時 45 分の M5.1 の地震（今回の活動の最大地震）により、静岡県伊東市で震度 5 弱を観測したほか、19 日までに震度 4 の地震が 4 回発生した。これらの地震により、負傷者 7 人、住家一部破損 278 棟などの被害を生じた（12 月 25 日現在）。12 月 19 日 23 時以降、地震活動は低下し、活動以前の状態に戻ってきている。伊豆半島東方沖ではこのような活動が繰り返し発生しており、これらの活動は地下深部のマグマ活動に関連したものである。

12 月 18 日 05 時 41 分、栃木県南部の深さ 78km で M5.1 の地震（図 7 中の k）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度 4 を観測したほか、東北地方南部から中部地方にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。

なお、1 月 4 日 04 時 43 分（日本時間）、ニューギニア付近の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

また、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）、サモア諸島の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

8 月 11 日 駿河湾の地震

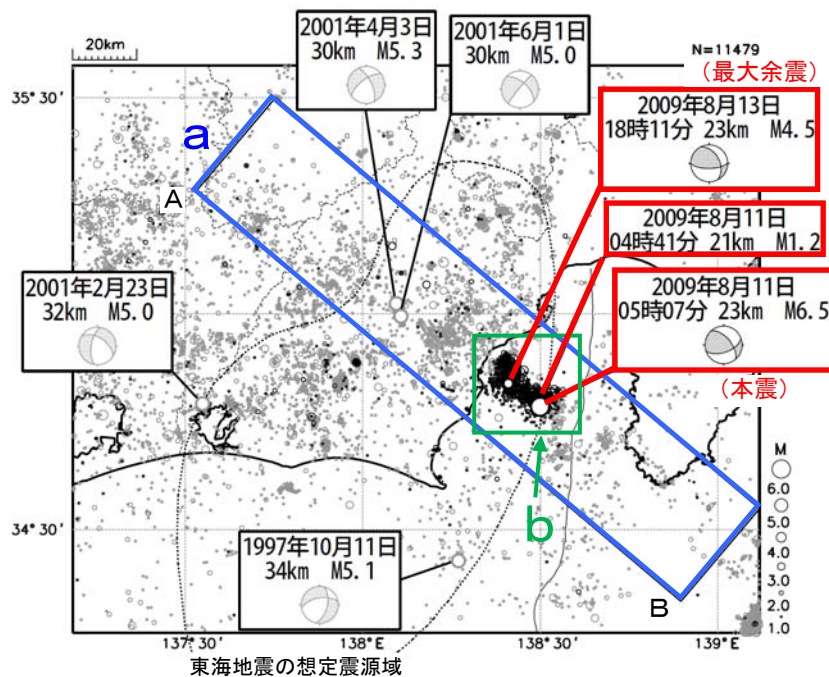
8 月 11 日 05 時 07 分、駿河湾の深さ 23km で M6.5 の地震（最大震度 6 弱）が発生した。この地震により死者 1 人、負傷者 319 人及び住家半壊 5 棟、一部破損 8,398 棟などの被害が生じた（11 月 19 日現在、総務省消防庁による）。発震機構は、初動解、CMT 解ともに圧力軸が北北東－南南西方向の、横ずれ成分を持つ逆断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。地震活動は本震－余震型で推移した。最大の余震は、8 月 13 日 18 時 11 分の M4.5 の地震（最大震度 3）である。

1997 年 10 月以降で今回の震源域付近の地震活動をみると、今回の北西側の静岡県内陸部や南東側の駿河湾中央部・伊豆半島沿岸と比べて比較的低調であった。

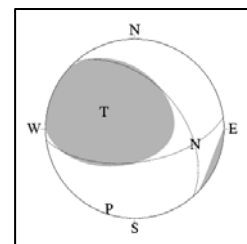
気象庁はこの地震に対して、最初の地震波検知から 3.8 秒後に「静岡県、神奈川県、山梨県で強い揺れに警戒が必要」の旨の緊急地震速報（警報）を発表した。なお、この地震により、伊豆諸島と東海地方の沿岸で津波を観測した（観測した津波の最大の高さは、御前崎での 36cm）。

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2009 年 12 月 31 日、深さ 0～60km、M≥1.0）

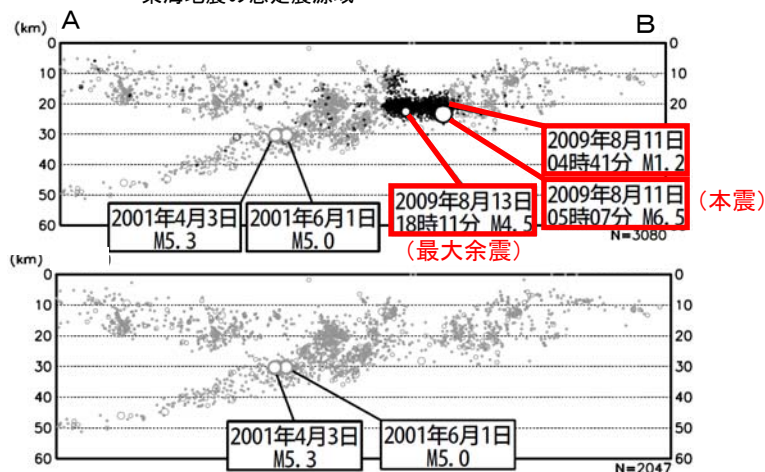
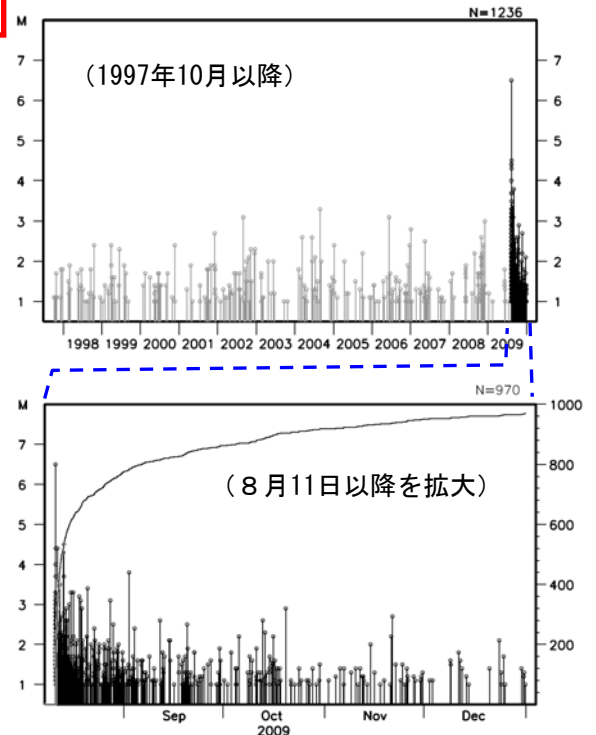
2009 年 8 月 11 日以降の地震を濃く表示



本震の発震機構解
(CMT 解、下半球投影)



領域 b 内の M-T 図、回数積算図



上図：領域 a 内の断面図（A-B 投影）

下図：地震発生前までの領域 a 内の断面図（～2009 年 8 月 10 日）

領域 b 内で発生した震度 1 以上を観測した地震の震度別回数表

期間	最大震度別回数								震度 1 以上回数	
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	回数	累計
8 月 11 日～31 日	26	8	3				1		38	38
9 月		1							1	39
10 月	1								1	40
11 月～12 月									0	40
総計	27	9	3	0	0	0	1	0	40	—

○近畿・中国・四国地方の地震活動

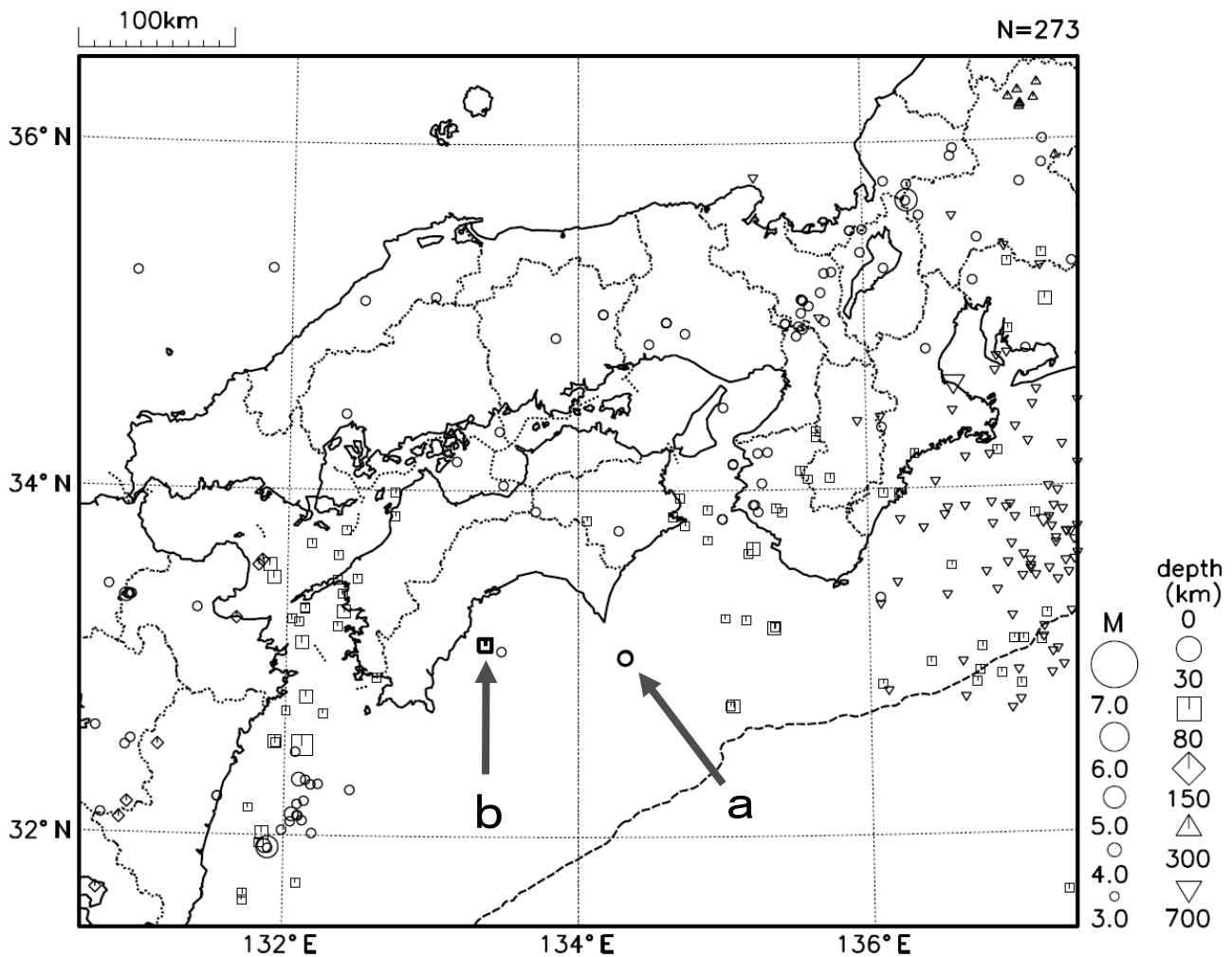


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2009 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2009 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 2 回（2008 年は 1 回）であった。2009 年中の主な活動は次のとおりである。

7 月 22 日 23 時 51 分、四国沖の深さ 29km で $M4.6$ の地震（図 8 中の a）があり、高知県室戸市で震度 4 を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度 3～1 を観測した。

12 月 16 日 14 時 12 分、土佐湾の深さ 31km で $M4.6$ の地震（図 8 中の b）があり、高知県黒潮町で震度 4 を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

なお、1 月 4 日 04 時 43 分（日本時間）、ニューギニア付近の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

また、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）、サモア諸島の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

○九州地方の地震活動

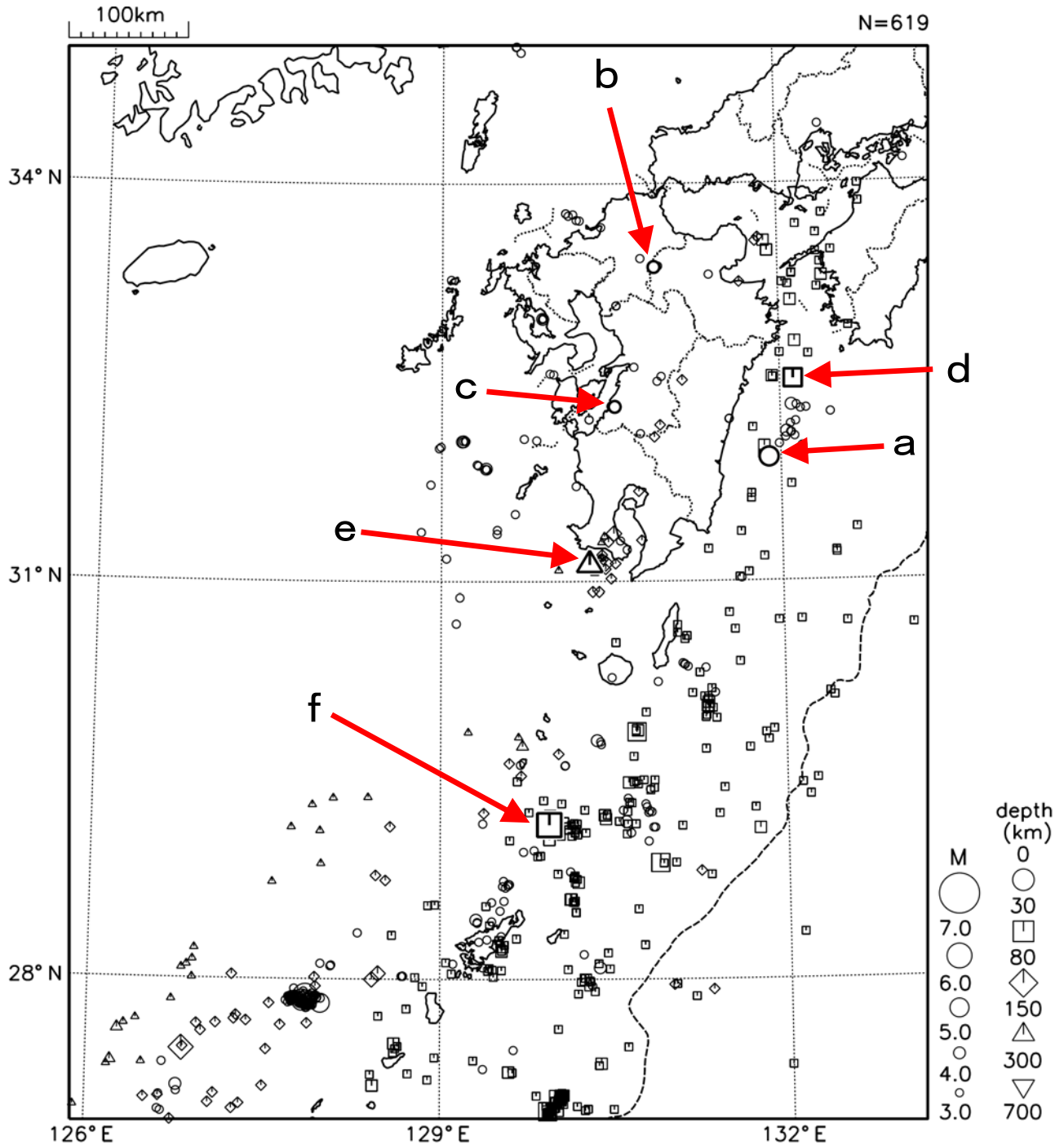


図9 九州地方の震央分布図（2009年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2009年に九州地方で震度4以上を観測した地震は6回（2008年は2回）であった。
2009年中の主な活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

4月5日18時36分、日向灘の深さ28kmで $M5.6$ の地震（図9中のa）があり、宮崎市で震度4を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方の一部で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月25日23時03分、大分県西部の深さ12kmで $M4.7$ の地震（図9中のb）があり、福岡県東峰村及び大分県の中津市、日田市で震度4を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方の一部で震度3～1を観測した。この地震により、家屋1棟の一部破損などの被害が生じた。この地震は地殻内で発生した。

8 月 3 日 20 時 18 分、熊本県天草・芦北地方の深さ 7 km で M4.7 の地震（図 9 中の c）があり、熊本県の八代市、人吉市などで震度 4 を観測したほか、九州地方及び山口県で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8 月 5 日 12 時 51 分、日向灘の深さ 33km で M5.0 の地震（図 9 中の d）があり、大分県佐伯市で震度 4 を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方の一部で震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

9 月 3 日 22 時 26 分、薩摩半島西方沖の深さ 167km で M6.0 の地震（図 9 中の e）があり、宮崎県都城市で震度 4 を観測したほか、九州地方から東海地方にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

10 月 30 日 16 時 03 分、奄美大島北東沖で M6.8 の地震（図 9 中の f）があり、鹿児島県の奄美市、喜界町、十島村で震度 4 を観測したほか、九州地方から沖縄本島にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震により、枕崎で 18cm、奄美市小湊で 11cm など鹿児島県と沖縄県で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる。

なお、1 月 4 日 04 時 43 分（日本時間）、ニューギニア付近の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

また、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）、サモア諸島の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

○沖縄地方の地震活動

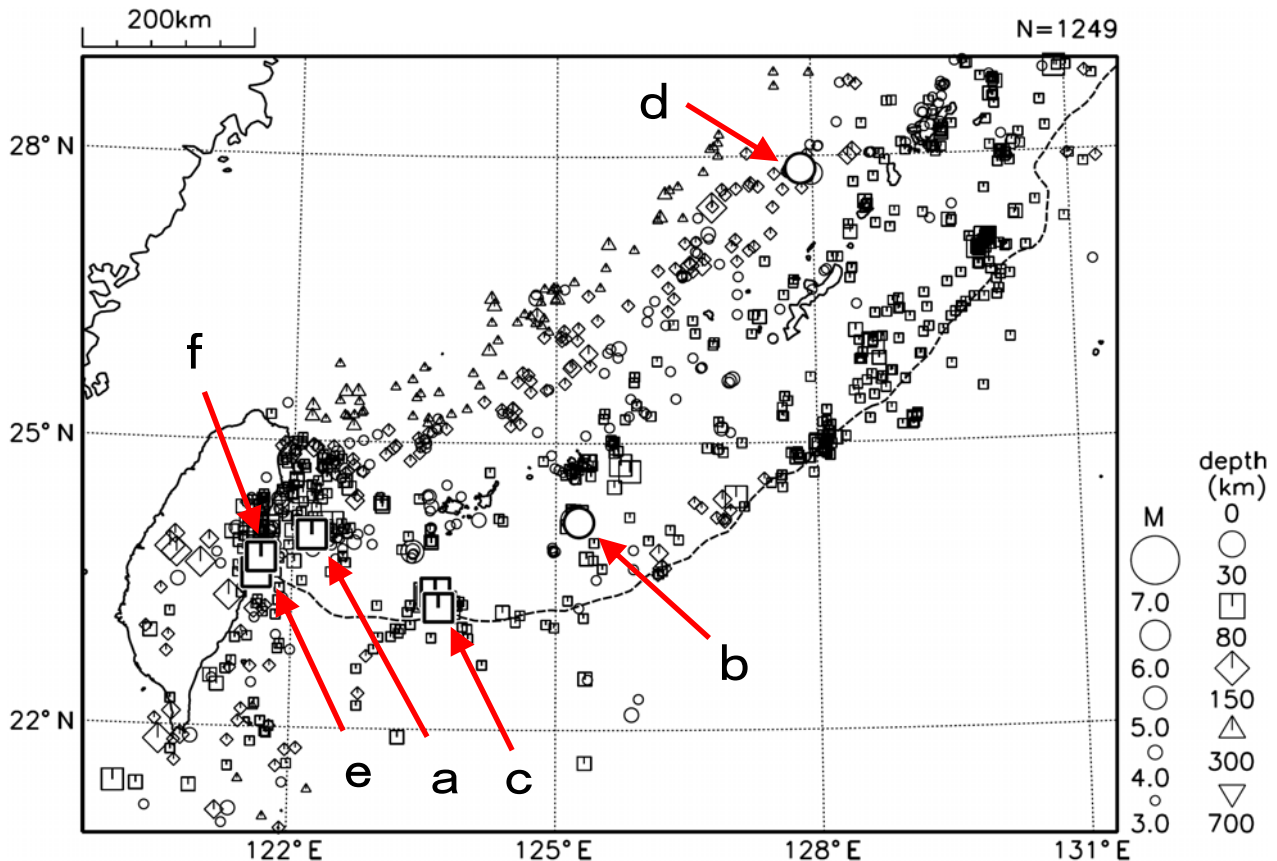


図 10 沖縄地方の震央分布図（2009 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2009 年に沖縄地方（奄美諸島の一部を含む）で震度 4 以上を観測した地震は 1 回であった（2008 年は 2 回）。

2009 年中の主な活動は次のとおりである。

7 月 14 日 03 時 05 分に台湾付近で M6.5 の地震（図 10 中の a）が発生し、与那国島から多良間島にかけて震度 3～1 を観測した。

8 月 5 日 09 時 17 分に宮古島近海で M6.5 の地震（図 10 中の b）が発生し、宮古島から沖縄本島にかけて震度 4～1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる。

8 月 17 日 09 時 05 分に石垣島近海で M6.7 の地震（図 10 中 c）が発生し、与那国島から宮古島にかけて震度 3～2 を観測した。また、同日 19 時 10 分にほぼ同じ場所で M6.6 の地震が発生し、与那国島から宮古島にかけて震度 2～1 を観測した。

9 月 29 日 04 時 22 分に沖縄本島北西沖で M6.1 の地震（図 10 中の d）が発生し、最大震度 3 を観測した（沖縄地方での最大震度は 2）。この地震は沖縄トラフの拡大に伴う地震と考えられる。

10 月 4 日 02 時 36 分に台湾付近で M6.3 の地震（図 10 中の e）が発生し、与那国島から石垣島にかけて震度 2～1 を観測した。

12 月 19 日 22 時 02 分に台湾付近で M6.7 の地震（図 10 中の f）が発生し、与那国島から宮古島にかけて震度 3～1 を観測した。

なお、1 月 4 日 04 時 43 分（日本時間）、ニューギニア付近の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

また、9 月 30 日 02 時 48 分（日本時間）、サモア諸島の地震により津波が発生し、日本の太平洋沿岸などで津波を観測した。

●東海地震の想定震源域及びその周辺における 2009 年の地震活動

〔概況〕

静岡県中西部では、2005 年中頃から地殻内の地震活動がやや活発であった。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度のやや少ない状態であった。フィリピン海プレート内では 5 月 25 日に M4.7 の地震が、8 月 11 日に M6.5 の地震が発生した。

周辺では、12 月 17 日から伊豆半島東方沖でまとまった地震活動が観測され、12 月 17 日に M5.0 の地震が、18 日に M5.1 の地震が発生したが、活発な地震活動はおさまりつつある（12 月 31 日現在）。

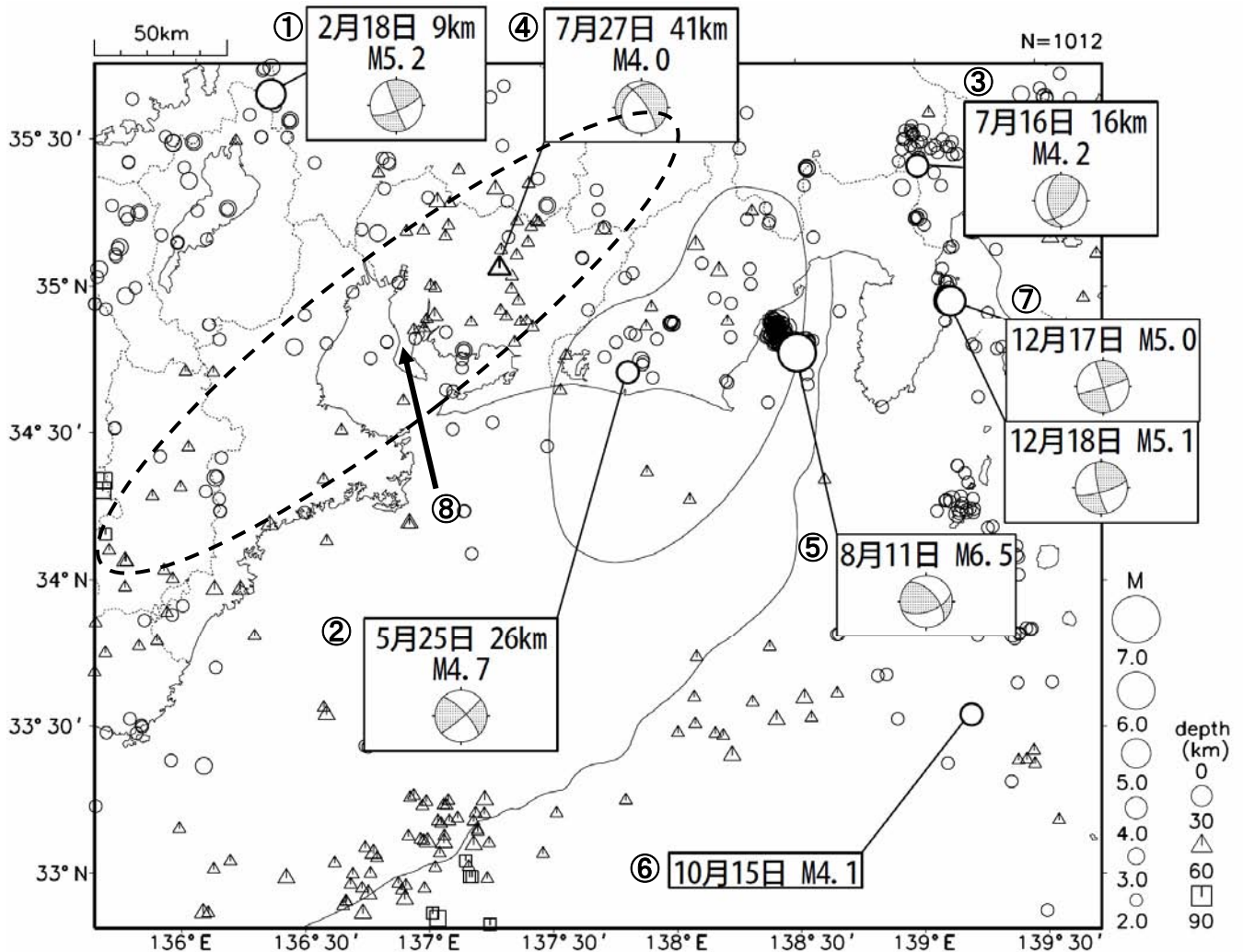


図 1 震央分布図（2009 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日：深さ 90km 以浅、M2.0 以上。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域）

- ① 2 月 18 日 06 時 47 分、岐阜県美濃中西部の深さ 9km で M5.2 の地震が発生し、最大震度 4 を観測した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。
- ② 5 月 25 日 20 時 26 分、静岡県西部の深さ 26km で M4.7 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ③ 7 月 16 日 5 時 19 分、神奈川県西部の深さ 16km で M4.2 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海

プレートの沈み込みに伴って発生した地震である。

- ④ 7 月 27 日 9 時 44 分、愛知県西部の深さ 41km で M4.0 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構は東北東－西南西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ⑤ 8 月 11 日 5 時 07 分、駿河湾の深さ 23km で M6.5 の地震が発生し、最大震度 6 弱を観測した。発震機構は北北東－南南西方向に圧力軸を持つ型である。フィリピン海プレート内部で発生した地震である。また、M4.0 以上の余震が 5 回観測されている。
- ⑥ 10 月 15 日 1 時 30 分、八丈島近海で M4.1

の地震が発生した。

- ⑦ 12 月 17 日から伊豆半島東方沖でまとまった地震活動が観測され、17 日 23 時 45 分に深さ 4km で M5.0 の地震が、18 日 08 時 45 分に深さ 5km で M5.1 の地震が発生し、ともに最大震度 5 弱を観測した。発震機構はいずれも西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。これらの地震を含めて、M4.0 以上の地震が 8 回観測されたが、活動開始以前の状態に戻ってきている(12

月 31 日現在)。

- ⑧ プレート境界の短期的なゆっくり滑り（スロースリップ）と深部低周波地震活動が、2 月 5 日から 2 月 14 日（愛知県）、5 月 4 日から 6 月 4 日（奈良県から長野県南部）、8 月 30 日から 9 月 2 日（三重県から愛知県）、9 月 30 日から 10 月 7 日（愛知県）に観測された。

注:本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」

東海地震発生時に破壊すると考えられている領域。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域における、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。

・「長期的ゆっくり滑り（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

●平成 21 年（2009 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震

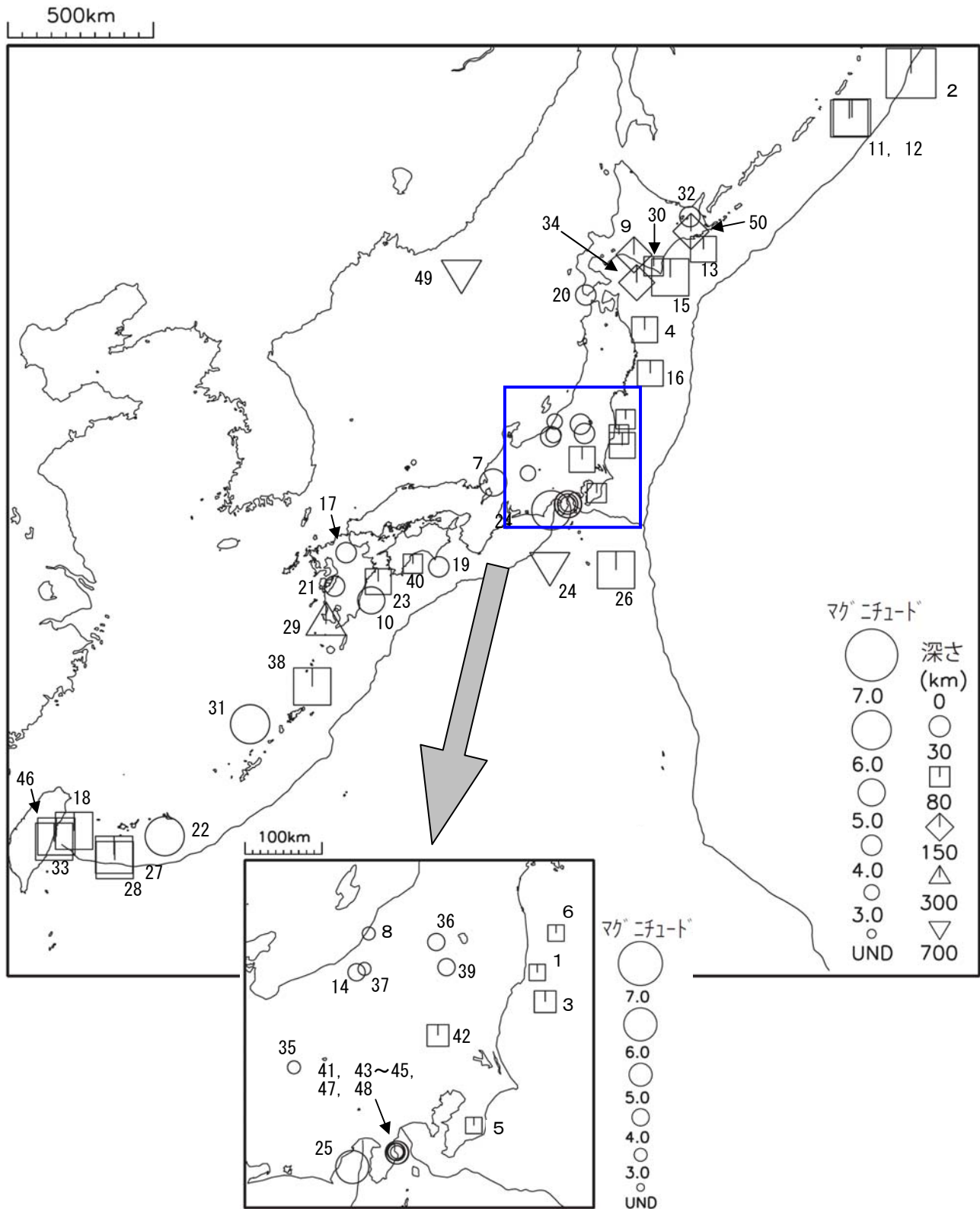


表 1 図 1 中の「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時				震央地名（注 1）	震源要素（注 2）					M H S T （注 3）	最大震度・被害状況など （注 4）	
						緯度		経度		深さ (km)			マグニ チュード
	度	分	度	分									
1	1	3	16	13	福島県沖	37	3.7	141	10.3	51	4.8	・ ・ S ・	4：福島県 田村市都路町＊、川内村上川内早渡＊
2	1	16	2	49	千島列島東方 ※1	46	59.7	155	10.0	30	7.4	M ・ ・ T	2：北海道 根室市落石東＊ など1道3県31地点 津波：小笠原諸島で小さな津波を観測
3	2	1	6	51	茨城県沖	36	43.0	141	16.7	47	5.8	・ ・ S ・	4：福島県 田村市都路町＊ など2県5地点
4	2	15	18	24	岩手県沖	40	15.0	142	25.4	36	5.9	・ ・ S ・	4：青森県 青森南部町平＊
5	2	17	4	54	千葉県南部	35	16.5	140	13.6	31	4.6	・ ・ S ・	4：千葉県 大多喜町大多喜＊、君津市久留里市場＊
6	2	17	9	12	福島県沖	37	31.1	141	27.5	48	4.9	・ ・ S ・	4：福島県 葛尾村落合関下＊、相馬市中村＊
7	2	18	6	47	岐阜県美濃中西部 ※2	35	39.7	136	18.8	9	5.2	・ ・ S ・	4：岐阜県 揖斐川町東杉原＊ など1県3地点
8	2	24	11	52	新潟県中越地方	37	31.7	138	42.4	11	3.4	・ ・ S ・	4：新潟県 出雲崎町米田
9	2	28	9	35	日高支庁西部	42	35.0	142	11.3	113	5.3	・ ・ S ・	4：北海道 南幌町栄町＊、むかわ町松風＊、 千歳市若草＊
10	4	5	18	36	日向灘	31	55.7	131	53.6	28	5.6	・ ・ S ・	4：宮崎県 宮崎市松橋＊、宮崎市高岡町内山＊
11	4	7	13	23	千島列島(シムシル島 南方沖)	46	0.4	152	11.5	30	6.7	M ・ ・ ・	3：北海道 釧路町別保＊
12	4	19	4	17	千島列島(シムシル島 南方沖)	45	59.4	152	4.4	30	6.5	M ・ ・ ・	3：北海道 釧路町別保＊
13	4	28	20	21	釧路沖	42	35.3	145	5.5	38	5.4	・ ・ S ・	4：北海道 別海町常盤 など1道5地点
14	5	12	19	40	新潟県上越地方	37	4.3	138	31.9	12	4.8	・ H S ・	4：新潟県 十日町市松代＊ など2県4地点 被害：住宅の風呂のタイルにひび、温泉配水管損傷など
15	6	5	12	30	十勝沖	41	48.7	143	37.2	31	6.4	M ・ S ・	4：北海道 えりも町えりも岬＊ など1道5地点
16	6	23	16	37	宮城県沖	38	53.7	142	31.9	39	5.6	・ ・ S ・	4：宮城県 気仙沼市赤岩 など2県3地点
17	6	25	23	3	大分県西部	33	22.1	130	53.5	12	4.7	・ H S ・	4：大分県 中津市三光＊ など2県5地点 被害：民家の石垣が崩落し、家屋1棟が一部破損
18	7	14	3	5	台湾付近	24	1.3	122	13.0	34	6.5	M ・ ・ ・	3：沖縄県 与那国町役場＊、与那国町祖納
19	7	22	23	51	四国沖	33	1.9	134	19.2	29	4.6	・ ・ S ・	4：高知県 室戸市室津＊
20	7	28	20	52	北海道南西沖	41	25.0	140	6.5	8	4.0	・ ・ S ・	4：北海道 渡島松前町福山
21	8	3	20	18	熊本県天草・芦北地方	32	19.0	130	31.8	7	4.7	・ ・ S ・	4：熊本県 芦北町芦北 など1県4地点
22	8	5	9	17	宮古島近海	24	10.5	125	15.8	22	6.5	M ・ S ・	4：沖縄県 宮古島市城辺福西＊ など1県4地点
23	8	5	12	51	日向灘	32	31.1	132	7.1	33	5.0	・ ・ S ・	4：大分県 佐伯市蒲江
24	8	9	19	55	東海道南方沖	33	7.6	138	24.2	333	6.8	M ・ S ・	4：茨城県 日立市役所＊ など1都6県28地点
25	8	11	5	7	駿河湾	34	47.1	138	29.9	23	6.5	M H S T	6弱：静岡県 牧之原市相良＊ など1県6地点 緊急地震速報（警報）を発表 津波注意報を静岡県と伊豆諸島に発表 被害：死者1人、負傷者319人、住家半壊5棟、住家一 部破損8,398棟など（11月19日現在） 津波：伊豆諸島、東海地方の沿岸で津波を観測
26	8	13	7	48	八丈島東方沖	32	52.1	140	49.5	57	6.6	M H S ・	5弱：東京都 八丈町三根 被害：住家全壊1棟、住家一部破損2棟など
27	8	17	9	5	石垣島近海	23	26.2	123	38.0	48	6.7	M ・ ・ ・	3：沖縄県 竹富町波照間 など1県12地点 津波注意報を宮古島・八重山地方に発表
28	8	17	19	10	石垣島近海	23	16.6	123	40.2	42	6.6	M ・ ・ ・	2：沖縄県 竹富町波照間 など1県5地点 津波注意報を宮古島・八重山地方に発表
29	9	3	22	26	薩摩半島西方沖	31	7.5	130	18.0	167	6.0	M ・ S ・	4：宮崎県 都城市高崎町大牟田＊
30	9	8	1	24	日高支庁東部	42	11.5	142	58.3	51	4.8	・ ・ S ・	4：北海道 浦河町潮見
31	9	29	4	22	沖縄本島北西沖	27	52.1	127	51.4	13	6.1	M ・ ・ ・	3：鹿児島県 天城町平土野＊
32	9	29	21	3	根室支庁北部	43	37.5	144	39.6	5	4.5	・ ・ S ・	4：北海道 中標津町養老牛
33	10	4	2	36	台湾付近	23	36.6	121	35.6	74	6.3	M ・ ・ ・	2：沖縄県 与那国町役場＊ など1県3地点
34	10	10	17	42	浦河沖	41	43.2	142	13.5	92	5.1	・ ・ S ・	4：青森県 東通村小田野沢＊
35	10	12	16	10	長野県南部	35	56.8	137	38.7	9	3.7	・ ・ S ・	4：長野県 木曽町新開＊
36	10	12	18	42	福島県会津	37	25.9	139	41.8	4	4.9	・ H S ・	4：福島県 柳津町大成沢、柳津町柳津＊ 被害：住家一部破損38棟
37	10	23	18	31	新潟県中越地方	37	6.9	138	38.9	11	3.3	・ ・ S ・	4：新潟県 十日町市松代＊
38	10	30	16	3	奄美大島北東沖	29	10.0	129	56.2	60	6.8	M ・ S T	4：鹿児島県 奄美市名瀬港町 など1県5地点 緊急地震速報（警報）を発表 津波：鹿児島県の薩南諸島で津波を観測
39	11	21	15	39	福島・栃木県境 ※3	37	8.0	139	50.6	10	4.5	・ ・ S ・	4：福島県 南会津町田島 など1県3地点
40	12	16	14	12	土佐湾	33	6.5	133	21.7	31	4.6	・ ・ S ・	4：高知県 黒潮町入野

番号	震 源 時				震 央 地 名 （ 注 １ ）	震 源 要 素 （ 注 ２ ）						M H S T （ 注 ３ ）	最大震度・被害状況など （ 注 ４ ）
						緯 度		経 度		深さ (km)	マグニ チュード*		
	月	日	時	分		度	分	度	分				
41	12	17	23	45	静岡県伊豆地方 ※4	34	57.5	139	8.1	4	5.0	・ H S ・	5 弱：静岡県 伊東市大原 被害 ：負傷者 7 人、住家一部破損 278 棟など（12 月 25 日現在、伊豆半島東方沖の一連の地震活動の合計）
42	12	18	5	41	栃木県南部	36	20.0	139	43.1	78	5.1	・ ・ S ・	4：茨城県 筑西市舟生 など 4 県 14 点
43	12	18	8	45	静岡県伊豆地方 ※4	34	57.6	139	7.7	5	5.1	・ H S ・	5 弱：静岡県 伊東市大原
44	12	18	21	26	静岡県伊豆地方 ※4	34	57.8	139	7.7	4	3.9	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原
45	12	19	0	53	静岡県伊豆地方 ※4	34	57.8	139	7.4	4	4.5	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原
46	12	19	22	2	台湾付近	23	46.6	121	38.8	32	6.7	M ・ ・ ・	3：沖縄県 与那国町役場＊ など 1 県 3 地点
47	12	19	22	4	静岡県伊豆地方 ※4	34	58.1	139	6.8	4	4.3	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原
48	12	19	22	9	静岡県伊豆地方 ※4	34	58.0	139	7.3	4	4.5	・ ・ S ・	4：静岡県 伊東市大原
49	12	24	9	23	日本海北部	42	11.7	135	0.1	381	6.1	M ・ ・ ・	2：青森県 東通村小田野沢＊ など 1 道 3 県 12 点
50	12	28	9	12	釧路支庁中南部	43	10.4	144	38.6	85	5.0	・ ・ S ・	4：北海道 標茶町塘路＊、釧路市黒金町＊

注 1) 震央地名に※ 1～3 印を付した地震については、情報発表で以下の震央地名を用いた。

- ※ 1 千島列島
- ※ 2 福井県嶺北
- ※ 3 栃木県北部

また、※ 4 を付した地震は、伊豆半島東方沖の地震活動に含まれる地震である。

注 2) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。12 月の伊豆半島東方沖の地震活動については、被害の分離ができないため、震度 5 弱以上を観測した地震についてのみ H の記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は総務省消防庁による。

●平成 21 年（2009 年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	139	48	22	7	0	0	0	0	0	216
青森県	63	31	6	2	0	0	0	0	0	102
岩手県	101	38	5	1	0	0	0	0	0	145
宮城県	128	35	8	2	0	0	0	0	0	173
秋田県	26	4	0	0	0	0	0	0	0	30
山形県	21	10	3	0	0	0	0	0	0	34
福島県	66	39	12	6	0	0	0	0	0	123
茨城県	59	38	13	3	0	0	0	0	0	113
栃木県	69	27	10	2	0	0	0	0	0	108
群馬県	49	8	4	2	0	0	0	0	0	63
埼玉県	40	15	2	2	0	0	0	0	0	59
千葉県	62	24	12	3	0	0	0	0	0	101
東京都	90	29	6	2	1	0	0	0	0	128
神奈川県	58	28	9	1	0	0	0	0	0	96
新潟県	36	24	5	3	0	0	0	0	0	68
富山県	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
石川県	9	6	2	0	0	0	0	0	0	17
福井県	11	4	5	0	0	0	0	0	0	20
山梨県	31	14	3	1	0	0	0	0	0	49
長野県	62	15	7	1	1	0	0	0	0	86
岐阜県	40	12	5	2	0	0	0	0	0	59
静岡県	234	85	26	4	2	0	1	0	0	352
愛知県	15	7	3	1	0	0	0	0	0	26
三重県	8	4	2	0	0	0	0	0	0	14
滋賀県	15	7	2	0	0	0	0	0	0	24
京都府	17	10	1	0	0	0	0	0	0	28
大阪府	16	9	1	0	0	0	0	0	0	26
兵庫県	25	6	2	0	0	0	0	0	0	33
奈良県	10	4	2	0	0	0	0	0	0	16
和歌山県	48	15	3	0	0	0	0	0	0	66
鳥取県	8	0	1	0	0	0	0	0	0	9
島根県	8	5	0	0	0	0	0	0	0	13
岡山県	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13
広島県	13	6	1	0	0	0	0	0	0	20
徳島県	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20
香川県	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
愛媛県	14	10	3	0	0	0	0	0	0	27
高知県	10	11	2	2	0	0	0	0	0	25
山口県	13	6	2	0	0	0	0	0	0	21
福岡県	21	11	2	1	0	0	0	0	0	35
佐賀県	7	4	2	0	0	0	0	0	0	13
長崎県	19	6	3	0	0	0	0	0	0	28
熊本県	38	12	5	1	0	0	0	0	0	56
大分県	28	11	5	2	0	0	0	0	0	46
宮崎県	24	10	2	2	0	0	0	0	0	38
鹿児島県	93	30	6	1	0	0	0	0	0	130
沖縄県	51	21	5	1	0	0	0	0	0	78
合計	1068	399	124	36	3	0	1	0	0	1631

●平成 21 年（2009 年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

支庁	観測点	震度									
		1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合計
石狩	石狩市花川	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	札幌中央区北 2 条	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	江別市高砂町	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	千歳市北栄	11	3	2	0	0	0	0	0	0	16
	新千歳空港	14	3	2	0	0	0	0	0	0	19
	恵庭市漁平	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	八雲町上の湯	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	函館市美原	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	函館市尾札部町	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	七飯町桜町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
渡島	渡島森町御幸町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	渡島松前町福山	6	4	0	1	0	0	0	0	0	11
	知内町小谷石	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
檜山	檜山江差町姥神	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	小樽市勝納町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	積丹町日司町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	余市町朝日町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	倶知安町南 1 条	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	島牧村江ノ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寿都町新栄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	岩内町清住	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	奥尻町松江	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	北竜町竜西	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
空知	芦別市旭町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	滝川市大町	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	夕張市若菜	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	岩見沢市 5 条	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	美唄市西 5 条	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	士別市東 6 条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	士別市朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	名寄市大通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旭川市宮前通東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	上川支庁上川町越路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上川	富良野市若松町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	上富良野町大町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	南富良野町幾寅	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
留萌	羽幌町南 3 条	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	羽幌町焼尻	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	初山別村有明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	留萌市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市開運	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市恵北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町本町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	利尻富士町鬼脇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

支庁	観測点	震度									
		1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合計
網走	網走市台町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	美幌町東 3 条	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	斜里町本町	9	4	0	0	0	0	0	0	0	13
	北見市公園町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	北見市留辺蘂町上町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	北見市常呂町吉野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紋別市南が丘町(旧)注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紋別市南が丘町注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	遠軽町丸瀬布金湧山	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	雄武町雄武	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆振	胆振伊達市梅本	7	4	0	0	0	0	0	0	0	11
	室蘭市山手町(旧)注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	室蘭市山手町注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	苫小牧市末広町	7	1	3	0	0	0	0	0	0	11
	登別市鉱山	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	白老町大町	7	4	0	0	0	0	0	0	0	11
日高	平取町仁世宇	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	新ひだか町静内山手町	33	5	6	0	0	0	0	0	0	44
	浦河町潮見(旧)注)	20	8	3	1	0	0	0	0	0	32
	浦河町潮見注)	7	2	2	0	0	0	0	0	0	11
	浦河町野深	22	7	3	0	0	0	0	0	0	32
	えりも町本町	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	足寄町上螺湾	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15
	帯広市東 4 条	18	6	1	0	0	0	0	0	0	25
	十勝清水町南 4 条	17	7	0	0	0	0	0	0	0	24
	幕別町忠類明和	15	1	0	0	0	0	0	0	0	16
十勝	本別町北 2 丁目	20	7	0	0	0	0	0	0	0	27
	広尾町並木通	20	9	1	0	0	0	0	0	0	30
釧路	弟子屈町美里	13	2	3	0	0	0	0	0	0	18
	釧路市幸町	20	4	2	0	0	0	0	0	0	26
	釧路市音別町尺別	16	2	0	0	0	0	0	0	0	18
	厚岸町尾幌	19	1	1	1	0	0	0	0	0	22
	中標津町養老牛	13	2	1	1	0	0	0	0	0	17
	羅臼町春日	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	別海町常盤	26	15	2	1	0	0	0	0	0	44
	根室市弥栄	12	2	1	0	0	0	0	0	0	15
	根室市豊里	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12

注)
「紋別市南が丘町(旧)」 平成 21 年 10 月 1 日まで
「紋別市南が丘町」 平成 21 年 10 月 1 日から
「室蘭市山手町(旧)」 平成 21 年 6 月 1 日まで
「室蘭市山手町」 平成 21 年 6 月 1 日から
「浦河町潮見(旧)」 平成 21 年 10 月 1 日まで
「浦河町潮見」 平成 21 年 10 月 1 日から

東北地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
青	青森市花園	4	4	1	0	0	0	0	0	0	9
	五所川原市栄町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	五所川原市太田	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	平内町小湊	1	6	0	0	0	0	0	0	0	7
森	弘前市和田町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	鱒ヶ沢町本町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	深浦町長慶平	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	深浦町深浦	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	八戸市島守	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
	八戸市湊町	36	10	3	0	0	0	0	0	0	49
	七戸町天間館	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	六ヶ所村尾駁	18	4	0	0	0	0	0	0	0	22
県	五戸町古館	34	9	2	0	0	0	0	0	0	45
	むつ市金曲	22	4	2	0	0	0	0	0	0	28
	むつ市大畑町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	岩	宮古市鍛ヶ崎	16	4	0	0	0	0	0	0	0
宮古市長沢		4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
久慈市川崎町		14	7	1	0	0	0	0	0	0	22
山田町八幡町		10	4	0	0	0	0	0	0	0	14
田野畑村田野畑		13	1	0	0	0	0	0	0	0	14
岩手洋野町種市		15	5	0	0	0	0	0	0	0	20
大船渡市大船渡町		37	4	1	0	0	0	0	0	0	42
大船渡市猪川町		24	0	1	0	0	0	0	0	0	25
釜石市只越町		18	3	1	0	0	0	0	0	0	22
盛岡市山王町		22	5	0	0	0	0	0	0	0	27
二戸市福岡(旧) ^{注)}		20	8	2	0	0	0	0	0	0	30
二戸市福岡 ^{注)}		20	1	0	0	0	0	0	0	0	21
雫石町千刈田(旧) ^{注)}		4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
雫石町千刈田 ^{注)}		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手	葛巻町葛巻元木	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18
	八幡平市大更	13	3	0	0	0	0	0	0	0	16
	花巻市大迫町	23	3	0	0	0	0	0	0	0	26
	北上市柳原町	15	4	0	0	0	0	0	0	0	19
	一関市舞川 ^{注)}	18	1	0	0	0	0	0	0	0	19
	一関市大東町	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12
	奥州市水沢区大鐘町	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13
	宮	気仙沼市赤岩	37	4	0	1	0	0	0	0	0
涌谷町新町		38	14	2	0	0	0	0	0	0	54
栗原市栗駒		42	6	2	0	0	0	0	0	0	50
登米市中田町		32	9	1	0	0	0	0	0	0	42
南三陸町志津川		36	9	1	0	0	0	0	0	0	46
大崎市古川三日町		25	9	2	0	0	0	0	0	0	36
仙台空港		18	3	2	0	0	0	0	0	0	23
城		柴田町船岡	12	7	0	0	0	0	0	0	0
	丸森町上滝	10	5	1	0	0	0	0	0	0	16
	仙台青葉区大倉	18	3	0	0	0	0	0	0	0	21
	仙台宮城野区五輪	14	6	0	0	0	0	0	0	0	20
	石巻市泉町	27	4	0	0	0	0	0	0	0	31
	石巻市大瓜	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	松島町松島 ^{注)}	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	松島町高城 ^{注)}	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9

注)

「二戸市福岡(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「二戸市福岡」 平成 21 年 8 月 21 日から
「雫石町千刈田(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「雫石町千刈田」 平成 21 年 8 月 21 日から
「一関市舞川」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「松島町松島」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「松島町高城」 平成 21 年 8 月 21 日から

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
秋田	能代市緑町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	男鹿市男鹿中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	五城目町西磯ノ目	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	秋田市山王	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	秋田市雄和女米木	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	由利本荘市石脇	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	大館市比内町味噌内	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	北秋田市花園町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
県	横手市雄物川町今宿	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	湯沢市沖鶴	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
	秋田美郷町六郷東根	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	仙北市角館町東勝楽丁	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
山形	鶴岡市馬場町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	鶴岡市温海川	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	酒田市亀ヶ崎(旧) ^{注)}	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	酒田市亀ヶ崎 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	酒田市飛鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	遊佐町遊佐	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	新庄市東谷地田町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	山形金山町中田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	山形市緑町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	河北町谷地	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	
県	米沢市駅前	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	
	山形小国町岩井沢	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
	白鷹町黒鴨	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	福島	福島市松木町	16	8	2	0	0	0	0	0	0	26
郡山市朝日		28	8	2	0	0	0	0	0	0	38	
白河市郭内		23	7	3	0	0	0	0	0	0	33	
大玉村曲藤		12	5	0	0	0	0	0	0	0	17	
棚倉町棚倉中居野		28	11	4	0	0	0	0	0	0	43	
田村市船引町		28	10	4	0	0	0	0	0	0	42	
いわき市小名浜		21	11	3	0	0	0	0	0	0	35	
いわき市三和町		37	13	7	0	0	0	0	0	0	57	
川内村下川内		29	4	4	0	0	0	0	0	0	37	
浪江町幾世橋		40	15	6	1	0	0	0	0	0	62	
県	南相馬市原町区三島町	20	5	3	0	0	0	0	0	0	28	
	会津若松市材木町	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	
	西会津町野沢	6	3	2	0	0	0	0	0	0	11	
	猪苗代町城南	19	4	1	0	0	0	0	0	0	24	
	柳津町大成沢	7	1	0	1	0	0	0	0	0	9	
	南会津町田島	7	4	0	1	0	0	0	0	0	12	

注)

「酒田市亀ヶ崎(旧)」 平成 21 年 10 月 1 日まで
「酒田市亀ヶ崎」 平成 21 年 10 月 1 日から

関東地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城県	水戸市金町	37	14	6	0	0	0	0	0	0	57
	常陸太田市町屋町	22	8	1	0	0	0	0	0	0	31
	常陸大宮市中富町	20	4	2	0	0	0	0	0	0	26
	土浦市常名	49	15	9	0	0	0	0	0	0	73
	石岡市柿岡	37	15	4	0	0	0	0	0	0	56
	茨城鹿嶋市鉢形	24	11	4	0	0	0	0	0	0	39
	利根町布川	21	4	1	0	0	0	0	0	0	26
	坂東市岩井	21	7	2	0	0	0	0	0	0	30
	筑西市舟生	28	14	1	2	0	0	0	0	0	45
	鉾田市鉾田	28	5	3	0	0	0	0	0	0	36
栃木県	日光市中宮祠(旧) ^{注)}	19	5	1	0	0	0	0	0	0	25
	日光市中宮祠 ^{注)}	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	日光市瀬川	14	2	2	0	0	0	0	0	0	18
	大田原市黒羽田町	10	5	1	0	0	0	0	0	0	16
	那須塩原市轟沼	6	4	0	0	0	0	0	0	0	10
	宇都宮市明保野町	40	16	3	1	0	0	0	0	0	60
	足利市名草上町 ^{注)}	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20
	栃木市旭町	22	7	2	0	0	0	0	0	0	31
	益子町益子	28	11	3	0	0	0	0	0	0	42
	那須烏山市中央	26	9	5	0	0	0	0	0	0	40
群馬県	沼田市西倉内町 ^{注)}	4	4	1	0	0	0	0	0	0	9
	沼田市東原新町 ^{注)}	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	六合村日影	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	片品村東小川	21	4	2	0	0	0	0	0	0	27
	東吾妻町原町	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	前橋市昭和町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	桐生市織姫町	7	4	0	0	0	0	0	0	0	11
	富岡市七日市	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	板倉町板倉	17	2	2	0	0	0	0	0	0	21
	熊谷市桜町	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
埼玉県	本庄市児玉町	9	4	0	0	0	0	0	0	0	13
	久喜市下早見	27	9	2	0	0	0	0	0	0	38
	鳩山町大豆戸	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	川越市旭町	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	飯能市苅生	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	さいたま浦和区高砂	15	5	2	0	0	0	0	0	0	22
	秩父市上町	1	4	0	0	0	0	0	0	0	5
	小鹿野町両神薄	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	銚子市川口町	10	6	1	0	0	0	0	0	0	17
	銚子市天王台	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
千葉県	東金市東新宿	24	8	1	0	0	0	0	0	0	33
	多古町多古	20	12	1	0	0	0	0	0	0	33
	千葉一宮町一宮	18	6	2	0	0	0	0	0	0	26
	長柄町大津倉	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18
	香取市佐原下川岸	15	13	4	0	0	0	0	0	0	32
	千葉中央区中央港	12	7	1	0	0	0	0	0	0	20
	成田市花崎町	21	16	2	0	0	0	0	0	0	39
	成田国際空港	19	6	1	0	0	0	0	0	0	26
	柏市旭町	11	8	1	0	0	0	0	0	0	20
	館山市長須賀(旧) ^{注)}	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
千葉県	館山市長須賀 ^{注)}	16	5	3	0	0	0	0	0	0	24
	木更津市太田	8	4	2	0	0	0	0	0	0	14
	勝浦市墨名	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28
	鴨川市八色	16	3	2	0	0	0	0	0	0	21
	南房総市上堀	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8

注)

「日光市中宮祠(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「日光市中宮祠」 平成 21 年 8 月 21 日から
「足利市名草上町」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「沼田市西倉内町」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「沼田市東原新町」 平成 21 年 10 月 1 日から
「館山市長須賀(旧)」 平成 21 年 3 月 19 日まで
「館山市長須賀」 平成 21 年 3 月 19 日から

都県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
東京都	東京千代田区大手町	35	11	1	2	0	0	0	0	0	49
	東京国際空港	11	7	2	0	0	0	0	0	0	20
	東京杉並区阿佐谷	8	1	2	0	0	0	0	0	0	11
	東京江戸川区中央	13	8	2	0	0	0	0	0	0	23
	八王子市大横町	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12
	国分寺市戸倉(旧) ^{注)}	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8
	国分寺市戸倉(旧2) ^{注)}	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
	国分寺市戸倉 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	青梅市東青梅	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	神津島村金長	7	5	2	0	0	0	0	0	0	14
東京都	伊豆大島町元町	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
	伊豆大島町差木地	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	東京利島村	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	新島村式根島	19	6	2	1	0	0	0	0	0	28
	三宅村神着	8	3	1	0	0	0	0	0	0	12
	三宅村阿古	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	三宅村役場臨時庁舎	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	御蔵島村	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	八丈町三根 ^{注)}	4	3	1	0	1	0	0	0	0	9
	八丈町大賀郷西見	3	2	0	1	0	0	0	0	0	6
神奈川県	八丈町檜立 ^{注)}	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	青ヶ島村	3	2	0	1	0	0	0	0	0	6
	小笠原村父島西町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	小笠原村父島三日月山	11	1	1	0	0	0	0	0	0	13
	小笠原村母島	10	3	2	0	0	0	0	0	0	15
	横浜中区山手町	27	6	4	1	0	0	0	0	0	38
	川崎中原区小杉陣屋町	10	5	2	0	0	0	0	0	0	17
	横須賀市光の丘	14	4	3	0	0	0	0	0	0	21
	茅ヶ崎市茅ヶ崎	16	3	2	0	0	0	0	0	0	21
	小田原市久野	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
神奈川県	相模原市中央	4	4	2	0	0	0	0	0	0	10
	秦野市曾屋	12	5	2	0	0	0	0	0	0	19
	湯河原町宮上	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11

注)

「国分寺市戸倉(旧)」 平成 21 年 10 月 1 日まで
「国分寺市戸倉(旧2)」 平成 21 年 10 月 1 日から
平成 21 年 10 月 15 日まで
「国分寺市戸倉」 平成 21 年 10 月 15 日から
「八丈町三根」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「八丈町檜立」 平成 21 年 4 月 1 日から

中部地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
新潟県	糸魚川市一の宮	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	上越市大手町	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
	上越市中ノ俣	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	長岡市幸町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	小千谷市城内	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18
	出雲崎町米田	11	4	0	1	0	0	0	0	0	16
	魚沼市米沢	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	南魚沼市六日町	7	2	2	0	0	0	0	0	0	11
	村上市塩町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	五泉市村松乙	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
新潟県	粟島浦村笹畑	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	阿賀野市畑江	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	胎内市新和町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	新潟空港 ^{注)}	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	新潟中央区幸西	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	新潟秋葉区程島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	新潟西蒲区役所	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
	佐渡市相川金山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	佐渡市相川三町目	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	富山市石坂	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
富山県	富山市八尾町福島	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	魚津市釈迦堂	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	立山町吉峰	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	富山朝日町道下	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	高岡市伏木	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	小矢部市泉町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	南砺市天神	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	七尾市本府中町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	輪島市鳳至町	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	輪島市舳倉島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
石川県	珠洲市三崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	羽咋市柳田町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	志賀町富来領家町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	能登町宇出津	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	金沢市西念	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	小松市小馬出町	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	加賀市直下町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	津幡町加賀爪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	福井市豊島	1	1	2	0	0	0	0	0	0	4
	勝山市旭町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
福井県	越前市高瀬	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	福井坂井市三国町中央	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
	敦賀市松栄町	6	2	2	0	0	0	0	0	0	10
	福井美浜町新庄	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	高浜町宮崎(旧) ^{注)}	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	高浜町宮崎(旧2) ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	甲府市飯田	9	2	0	1	0	0	0	0	0	12
	身延町大磯小磯	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	甲州市塩山下於曾	7	2	0	1	0	0	0	0	0	10
	大月市大月	1	2	2	0	0	0	0	0	0	5
山梨県	上野原市上野原	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15
	富士河口湖町船津	27	5	1	1	0	0	0	0	0	34
	長野市箱清水	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	長野市松代	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	大町市役所	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	山ノ内町平穂	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	松本市沢村(旧) ^{注)}	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	松本市沢村 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上田市大手	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	諏訪市湖岸通り	5	4	0	1	0	0	0	0	0	10
長野県	佐久市下小田切	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	軽井沢町追分	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	安曇野市穂高総合支所	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	筑北村坂井(旧) ^{注)}	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	筑北村坂井 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
長野県	飯田市高羽町(旧) ^{注)}	4	3	0	1	0	0	0	0	0	8
	飯田市高羽町 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	伊那市高遠町荊口	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	辰野町中央	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	飯島町飯島	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	泰阜村梨久保	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	高山市丹生川町森部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	高山市桐生町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	飛騨市神岡町殿	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	下呂市森	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
岐阜県	中津川市かやの木町	5	2	0	1	0	0	0	0	0	8
	美濃加茂市太田町	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	白川町黒川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	岐阜市加納二之丸	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	揖斐川町三輪 ^{注)}	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	揖斐川町上南方 ^{注)}	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	岐阜山県市神崎	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	郡上市八幡町島谷	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	熱海市網代(旧) ^{注)}	15	5	1	1	0	0	0	0	0	22
	熱海市網代 ^{注)}	32	11	2	0	0	0	0	0	0	45
静岡県	伊東市大原	178	61	17	5	2	0	0	0	0	263
	下田市加増野	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	南伊豆町石廊崎	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	三島市東本町	15	7	1	1	0	0	0	0	0	24
	富士宮市弓沢町(旧) ^{注)}	4	4	1	1	0	0	0	0	0	10
	富士宮市弓沢町(旧2) ^{注)}	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	御殿場市萩原	10	2	0	1	0	0	0	0	0	13
	島田市中央町	7	2	1	0	1	0	0	0	0	11
	島田市川根町	4	3	1	0	1	0	0	0	0	9
	静岡駿河区曲金	27	10	2	0	0	1	0	0	0	40
静岡県	静岡葵区峰山 ^{注)}	6	1	1	0	1	0	0	0	0	9
	静岡清水区千歳町	4	2	0	1	0	0	0	0	0	7
	牧之原市鬼女新田	9	2	1	0	0	1	0	0	0	13
	袋井市新屋	7	3	1	0	1	0	0	0	0	12
	御前崎市御前崎	6	2	0	0	0	0	1	0	0	9
	浜松中区三組町	5	1	0	1	0	0	0	0	0	7
	浜松北区三ヶ日町	5	2	0	1	0	0	0	0	0	8
	浜松北区滝沢町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	豊橋市向山	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	新城市乗本	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
愛知県	田原市福江町(旧) ^{注)}	1	3	1	0	0	0	0	0	0	5
	田原市福江町 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	田原市石神町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	名古屋千種区日和町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	岡崎市若宮町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	豊田市小坂本町	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	豊田市大洞町	3	4	1	0	0	0	0	0	0	8
	常滑市新開町	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	中部国際空港	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	南知多町豊浜	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
愛知県	一色町一色	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	愛西市稲葉町	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4

注)

「高浜町宮崎(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「高浜町宮崎(旧2)」	平成 21 年 8 月 21 日から
「松本市沢村(旧)」	平成 21 年 11 月 6 日まで
「松本市沢村」	平成 21 年 11 月 6 日から
「筑北村坂井(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「筑北村坂井」	平成 21 年 8 月 21 日から
「飯田市高羽町(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「飯田市高羽町」	平成 21 年 8 月 21 日から
「揖斐川町三輪」	平成 21 年 4 月 1 日まで
「揖斐川町上南方」	平成 21 年 4 月 1 日から
「熱海市網代(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「熱海市網代」	平成 21 年 8 月 21 日から
「富士宮市弓沢町(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「富士宮市弓沢町(旧2)」	平成 21 年 8 月 21 日から
「静岡市葵区峰山」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「田原市福江町(旧)」	平成 21 年 8 月 21 日まで
「田原市福江町」	平成 21 年 10 月 1 日から

近畿地方

府 県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
三重県	四日市市日永	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	鈴鹿市西条	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	津市島崎町	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
	津市片田薬王寺町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	松阪市高町 ^{注)}	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	伊賀市緑ヶ丘本町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	尾鷲市南陽町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	三重紀北町十須	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	伊勢市矢持町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	志摩市志摩町和具	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
滋賀県	彦根市城町	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	大津市御陵町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	大津市木戸市民センター	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	近江八幡市桜宮町(旧) ^{注)}	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	近江八幡市桜宮町 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	甲賀市水口町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
京都府	東近江市君ヶ畑町	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	福知山市内記	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	舞鶴市下福井	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	京丹後市弥栄町吉沢	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	京都中京区西ノ京	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
	宇治市宇治琵琶	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10
	亀岡市安町	13	7	0	0	0	0	0	0	0	20
大阪府	京丹波町坂原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪中央区大手前	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	大阪国際空港	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	高槻市桃園町	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9
	箕面市箕面	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	岸和田市岸城町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	富田林市本町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	関西国際空港	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大阪堺市中区深井清水町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3

注)

「松阪市高町」 平成 21 年 8 月 21 日まで

「近江八幡市桜宮町(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで

「近江八幡市桜宮町」 平成 21 年 10 月 1 日から

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
兵庫県	豊岡市桜町(旧)	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	兵庫香美町香住区三川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	朝来市和田山町枚田	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸東灘区魚崎北町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸灘区神ノ木	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	神戸兵庫区荒田町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸長田区神楽町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸垂水区日向	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	神戸中央区脇浜	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸西区神出町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	明石市中崎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	西宮市宮前町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	加古川市加古川町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	三木市細川町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	三田市下深田	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	加西市下万願寺町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	篠山市北新町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	加東市社	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	姫路市神子岡前	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	相生市旭	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
奈良県	大淀町松垣本	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	和歌山市男野芝丁	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	有田市箕島	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13
	御坊市藺	15	2	0	0	0	0	0	0	0	17
	高野町高野山中学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	みなべ町土井	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	紀の川市粉河	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	新宮市新宮 ^{注)}	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	新宮市春日 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	白浜町湯崎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
和歌山県	串本町潮岬	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	古座川町峯	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3

注)

「大淀町松垣本」 平成 21 年 4 月 1 日まで

「和歌山市男野芝丁」 平成 21 年 4 月 1 日から

「新宮市新宮」 平成 21 年 8 月 21 日まで

「新宮市春日」 平成 21 年 8 月 21 日から

中国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	岩美町浦富(旧) ^{注)}	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	岩美町浦富 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	智頭町智頭	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	倉吉市岩倉長峯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	米子市博労町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	境港市東本町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
島根県	松江市西津田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	松江市西生馬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出雲市今市町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	雲南市大東町大東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	浜田市大辻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	益田市匹見町石谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	江津市波積町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	隠岐の島町西町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	津山市林田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	新見市新見	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	真庭市西河内 ^{注)}	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	美作市尾谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	倉敷市新田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	備前市伊部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	赤磐市上市	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	浅口市天草公園	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	岡山北区桑田町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	広島三次市十日市中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	庄原市西城町熊野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北広島町有田(旧) ^{注)}	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	北広島町有田 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
山口県	北広島町都志見	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	三原市円一町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	広島空港 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福山市松永町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	広島府中市上下町矢多田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広島中区上八丁堀	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	呉市宝町	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12
徳島県	呉市倉橋町鳶ヶ巣	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	東広島市黒瀬町	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	萩市土原	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	山口市周布	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	防府市寿	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	下松市瀬戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	岩国市今津	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
香川県	田布施町下田布施	7	4	0	0	0	0	0	0	0	11
	下関市竹崎	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	下関市豊田町一ノ俣 ^{注)}	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	下関市豊浦町川棚	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	宇部市野中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

注)

「岩美町浦富(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「岩美町浦富」 平成 21 年 8 月 21 日から
「真庭市西河内」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「北広島町有田(旧)」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「北広島町有田」 平成 21 年 8 月 21 日から
「広島空港」 平成 21 年 6 月 1 日から
「下関市豊田町一ノ俣」 平成 21 年 8 月 21 日まで

四国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	鳴門市撫養町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	吉野川市鴨島町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	美馬市脇町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	徳島三好市池田総合体育館	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	阿南市富岡町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	那賀町横石	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
香川県	高松市伏石町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	高松空港 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東かがわ市三本松	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	土庄町甲	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	坂出市王越町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	観音寺市坂本町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	多度津町家中	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
愛媛県	今治市南宝来町二丁目	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	新居浜市一宮町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	西条市丹原町鞍瀬	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12
	松山市北持田町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	宇和島市住吉町	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12
	八幡浜市広瀬	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	大洲市豊茂	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
高知県	西予市野村町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	愛媛鬼北町成川	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	室戸市室戸岬町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	室戸市吉良川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	安芸市西浜	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	高知市本町	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	須崎市山手町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
徳島県	香美市土佐山田町宝町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	香美市物部町神池	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	宿毛市片島	6	5	1	0	0	0	0	0	0	12
	土佐清水市足摺岬(旧) ^{注)}	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	土佐清水市足摺岬 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	土佐清水市有永	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	四万十町窪川中津川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	黒潮町入野	8	2	0	1	0	0	0	0	0	11

注)

「高松空港」 平成 21 年 6 月 1 日から
「土佐清水市足摺岬(旧)」 平成 21 年 11 月 19 日まで
「土佐清水市足摺岬」 平成 21 年 11 月 19 日から

九州地方及び沖縄地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
福岡県	福岡空港	7	1	2	0	0	0	0	0	0	10
	福岡中央区大濠	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	福岡西区玄界島	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10
	福岡早良区板屋	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	福津市手光	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	糸島市志摩初	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北九州八幡東区桃園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	苅田町若久	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	飯塚市川島	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	福智町上野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
佐賀県	大牟田市笹林	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	久留米市津福本町	11	3	0	0	0	0	0	0	0	14
	黒木町北木屋	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	筑前町下高場	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	唐津市西城内	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	佐賀市駅前中央	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	太良町多良	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	嬉野市不動山	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	佐世保市千尽町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	平戸市岩の上町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
長崎県	長崎市南山手	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	長崎市長浦町	11	1	2	0	0	0	0	0	0	14
	長崎市黒浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諫早市東小路町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	雲仙市国見町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	雲仙市小浜町雲仙	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
	長崎対馬市厳原町東里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎対馬市上県町飼所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	杵岐市芦辺町中野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	五島市木場町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	五島市富江町繁敷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	南阿蘇村中松	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	熊本市京町	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12
	八代市平山新町	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9
	八代市泉町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	玉名市築地	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	宇城市松橋町	6	3	2	0	0	0	0	0	0	11
	人吉市城本町 ^{注)}	6	1	2	1	0	0	0	0	0	10
	人吉市西間下町 ^{注)}	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	多良木町多良木	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
大分県	芦北町芦北	12	1	1	1	0	0	0	0	0	15
	上天草市大矢野町	6	4	0	0	0	0	0	0	0	10
	天草市本町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	天草市牛深町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	中津市上宮永	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	国東市国見町西方寺	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	国東市鶴川	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12
	大分市長浜	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12
	別府市鶴見	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11
	臼杵市乙見	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
福岡県	佐伯市中村南 ^{注)}	6	5	1	0	0	0	0	0	0	12
	佐伯市蒲江	11	3	3	1	0	0	0	0	0	18
	豊後大野市三重町	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10
	日田市中津江村合瀬	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	日田市三本松	14	2	0	1	0	0	0	0	0	17
	玖珠町帆足	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

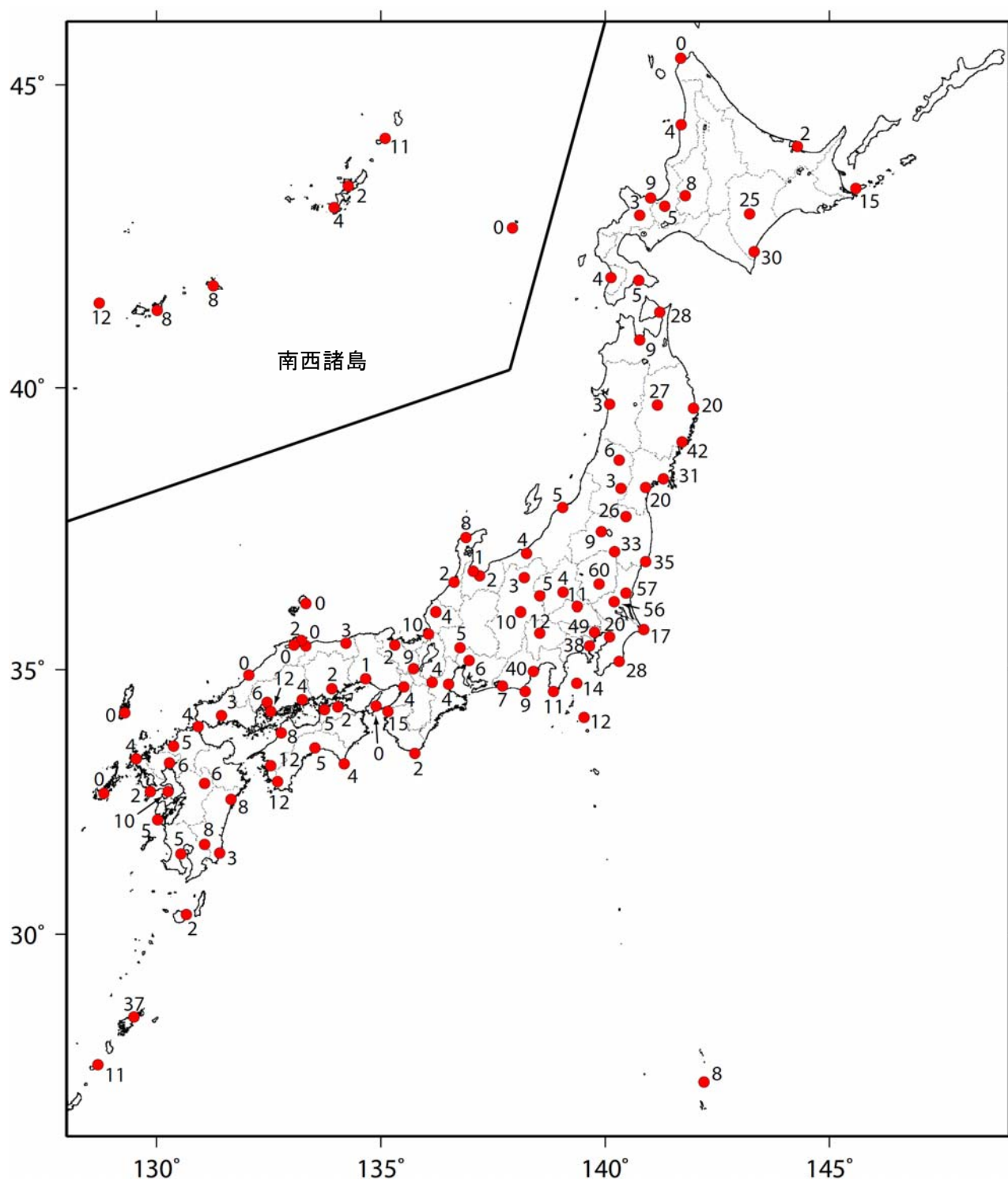
注)

「人吉市城本町」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「人吉市西間下町」 平成 21 年 8 月 21 日から
「佐伯市中村南」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「小林市真方（旧）」 平成 21 年 8 月 21 日まで
「小林市真方」 平成 21 年 8 月 21 日から
「瀬戸内町西古見」 平成 21 年 4 月 1 日から

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
宮崎県	延岡市天神小路	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	延岡市北方町末	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8
	日向市亀崎	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	新富町上富田	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
	宮崎都農町川北	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	高千穂町三田井	13	4	3	0	0	0	0	0	0	20
	宮崎市霧島	7	3	2	0	0	0	0	0	0	12
	日南市油津	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3
	串間市奈留	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	都城市菅蒲原	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8
鹿児島県	都城市高崎町江平	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	小林市真方（旧） ^{注)}	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	小林市真方 ^{注)}	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	鹿児島市東郡元	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	鹿児島市下福元	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	枕崎市高見町	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	阿久根市赤瀬川	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	指宿市山川新生町	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
	薩摩川内市中郷	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	さつま町宮之城屋地	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
鹿児島県	霧島市隼人町内山田	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	鹿児島空港	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	伊佐市大口山野	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	鹿屋市新栄町	10	2	2	0	0	0	0	0	0	14
	錦江町田代麓	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	志布志市志布志町志布志	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	鹿児島十島村中之島徳之尾	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	薩摩川内市下甕町青瀬	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	西之表市住吉	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	西之表市西之表	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
鹿児島県	屋久島町小瀬田	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	屋久島町口永良部島池田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	瀬戸内町西古見 ^{注)}	2	3	2	0	0	0	0	0	0	7
	龍郷町屋入	6	0	1	0	0	0	0	0	0	7
	喜界町滝川	10	4	0	1	0	0	0	0	0	15
	奄美市名瀬港町	26	8	2	1	0	0	0	0	0	37
	天城町当部	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	和泊町国頭	5	6	0	0	0	0	0	0	0	11
	名護市宮里	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	国頭村奥	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11
沖縄県	粟国村浜	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	伊平屋村我喜屋	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	那覇市樋川	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	那覇空港	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	読谷村座喜味	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	南城市玉城前川	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	久米島町山城	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	久米島町謝名堂	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	南大東村在所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南大東村池之沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	多良間村塩川	8	0	2	0	0	0	0	0	0	10
	宮古島市平良下里	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	宮古島市平良西仲宗根	8	3	1	1	0	0	0	0	0	13
	宮古島市城辺福北	10	3	0	1	0	0	0	0	0	14
	石垣市登野城	3	3	2	0	0	0	0	0	0	8
	石垣市新川	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	与那国町祖納	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12
	竹富町大原	10	4	2	0	0	0	0	0	0	16
	竹富町黒島	6	4	2	0	0	0	0	0	0	12
	竹富町波照間	6	8	1	0	0	0	0	0	0	15
沖縄県	竹富町船浮	15	6	4	0	0	0	0	0	0	25

●平成 21 年（2009 年）に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布

（主な観測点：過去 20 年以上にわたり震度観測を行っている地点）



●過去10年間（2000～2009年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2000年1月	53	26	8	2	0	0	0	0	0	89
2月	45	22	9	2	0	0	0	0	0	78
3月	645	368	153	45	2	0	0	0	0	1213
4月	113	55	11	5	1	0	0	0	0	185
5月	60	26	4	1	0	0	0	0	0	91
6月	1405	513	124	31	4	0	0	0	0	2077
7月	6171	1660	431	118	8	5	4	0	0	8397
8月	2676	837	257	79	8	2	2	0	0	3861
9月	138	53	11	3	1	0	0	0	0	206
10月	664	311	107	16	5	1	0	1	0	1105
11月	126	67	10	6	1	0	0	0	0	210
12月	115	37	8	4	0	0	0	0	0	164
計	12211	3975	1133	312	30	8	6	1	0	17676
2001年1月	193	65	19	5	2	0	0	0	0	284
2月	77	32	9	3	1	0	0	0	0	122
3月	87	41	9	2	0	1	1	0	0	141
4月	65	27	11	3	0	1	0	0	0	107
5月	92	23	7	2	0	0	0	0	0	124
6月	77	27	11	1	0	0	0	0	0	116
7月	61	22	4	1	0	0	0	0	0	88
8月	63	17	10	3	0	0	0	0	0	93
9月	59	18	7	3	0	0	0	0	0	87
10月	67	25	4	1	0	0	0	0	0	97
11月	56	19	7	0	0	0	0	0	0	82
12月	117	36	12	4	2	1	0	0	0	172
計	1014	352	110	28	5	3	1	0	0	1513
2002年1月	106	33	14	3	0	0	0	0	0	156
2月	58	17	6	1	1	0	0	0	0	83
3月	69	29	13	3	0	0	0	0	0	114
4月	55	24	7	1	0	0	0	0	0	87
5月	74	20	7	5	0	0	0	0	0	106
6月	73	20	3	2	0	0	0	0	0	98
7月	68	24	9	2	0	0	0	0	0	103
8月	87	20	6	2	0	0	0	0	0	115
9月	71	32	10	2	0	0	0	0	0	115
10月	68	34	9	1	1	0	0	0	0	113
11月	49	26	5	1	2	0	0	0	0	83
12月	43	30	6	1	0	0	0	0	0	80
計	821	309	95	24	4	0	0	0	0	1253
2003年1月	72	25	13	0	0	0	0	0	0	110
2月	61	22	9	1	0	0	0	0	0	93
3月	58	22	10	2	0	0	0	0	0	92
4月	57	29	4	4	0	0	0	0	0	94
5月	171	58	22	5	0	0	1	0	0	257
6月	112	40	7	2	0	0	0	0	0	161
7月	304	147	58	17	2	0	2	1	0	531
8月	127	67	16	6	0	0	0	0	0	216
9月	96	42	18	6	0	0	2	0	0	164
10月	104	47	14	7	0	0	0	0	0	172
11月	74	35	9	6	0	0	0	0	0	124
12月	108	39	11	7	0	0	0	0	0	165
計	1344	573	191	63	2	0	5	1	0	2179
2004年1月	65	23	8	3	0	0	0	0	0	99
2月	72	20	6	1	0	0	0	0	0	99
3月	58	32	5	1	0	0	0	0	0	96
4月	70	28	12	3	0	0	0	0	0	113
5月	70	46	6	2	0	0	0	0	0	124
6月	79	26	8	1	0	0	0	0	0	114
7月	65	23	11	4	0	0	0	0	0	103
8月	69	16	3	2	1	0	0	0	0	91
9月	87	31	12	2	2	0	0	0	0	134
10月	359	214	96	41	7	6	2	2	1	728
11月	206	106	32	15	1	3	0	0	0	363
12月	116	54	18	2	1	2	0	0	0	193
計	1316	619	217	77	12	11	2	2	1	2257
2005年1月	86	38	6	5	0	1	0	0	0	136
2月	65	26	8	2	1	0	0	0	0	102
3月	231	129	25	3	0	0	1	0	0	389
4月	119	53	13	7	0	2	0	0	0	194
5月	82	34	13	5	0	0	0	0	0	134
6月	81	44	8	3	2	0	0	0	0	138
7月	81	31	11	4	0	1	0	0	0	128
8月	89	29	8	1	0	1	1	0	0	129
9月	59	27	5	1	0	0	0	0	0	92
10月	57	24	7	2	1	0	0	0	0	91
11月	47	23	8	2	0	0	0	0	0	80
12月	58	28	10	3	0	0	0	0	0	99
計	1055	486	122	38	4	5	2	0	0	1712
2006年1月	61	20	4	1	0	0	0	0	0	86
2月	44	30	3	4	0	0	0	0	0	81
3月	66	31	11	0	1	0	0	0	0	109
4月	89	47	22	3	1	0	0	0	0	162
5月	81	20	6	2	0	0	0	0	0	109
6月	59	34	6	2	1	0	0	0	0	102
7月	82	24	12	3	0	0	0	0	0	121
8月	63	22	8	1	0	0	0	0	0	94
9月	64	21	11	1	0	0	0	0	0	97
10月	73	23	5	1	0	0	0	0	0	102
11月	98	22	11	4	0	0	0	0	0	135
12月	82	46	14	3	0	0	0	0	0	145
計	862	340	113	25	3	0	0	0	0	1343
2007年1月	63	28	10	1	0	0	0	0	0	102
2月	62	21	3	1	0	0	0	0	0	87
3月	280	105	35	8	3	0	0	1	0	432
4月	135	47	23	7	0	1	0	0	0	213
5月	92	37	10	3	0	0	0	0	0	142
6月	126	47	13	9	0	0	0	0	0	195
7月	169	83	24	7	0	0	1	1	0	285
8月	107	35	23	4	1	0	0	0	0	170
9月	99	21	6	0	0	0	0	0	0	126
10月	89	41	9	4	0	1	0	0	0	144
11月	63	22	5	2	0	0	0	0	0	92
12月	66	33	9	2	0	0	0	0	0	110
計	1351	520	170	48	4	2	1	2	0	2098
2008年1月	59	30	6	1	1	0	0	0	0	97
2月	58	24	5	0	0	0	0	0	0	87
3月	59	24	11	2	0	0	0	0	0	96
4月	64	25	8	5	0	0	0	0	0	102
5月	89	41	17	3	1	0	0	0	0	151
6月	367	135	54	12	1	0	0	1	0	570
7月	116	36	11	2	2	0	1	0	0	168
8月	86	38	9	3	0	0	0	0	0	136
9月	77	40	13	0	1	0	0	0	0	131
10月	94	26	10	3	0	0	0	0	0	133
11月	68	29	4	2	0	0	0	0	0	103
12月	79	35	15	1	0	0	0	0	0	130
計	1216	483	163	34	6	0	1	1	0	1904
2009年1月	62	28	5	1	0	0	0	0	0	96
2月	70	27	6	7	0	0	0	0	0	110
3月	59	26	5	0	0	0	0	0	0	90
4月	73	19	9	2	0	0	0	0	0	103
5月	75	27	8	1	0	0	0	0	0	111
6月	89	30	7	3	0	0	0	0	0	129
7月	71	22	10	2	0	0	0	0	0	105
8月	99	39	19	4	1	0	1	0	0	163
9月	86	34	8	3	0	0	0	0	0	131
10月	57	33	11	5	0	0	0	0	0	106
11月	67	30	8	1	0	0	0	0	0	106
12月	260	84	28	7	2	0	0	0	0	381
計	1068	399	124	36	3	0	1	0	0	1631

震度観測点数の変遷は以下の通り。

～1995年4月12日：約150点
 1995年4月13日～：約300点
 1996年10月1日～：約600点
 1997年11月1日～：約1,200点
 1998年6月15日～：約1,500点
 1998年10月15日～：約2,100点
 2000年1月12日～：約2,480点
 2000年3月28日～：約2,530点

2000年11月30日～：約2,650点
 2001年3月22日～：約2,700点
 2001年5月10日～：約2,800点
 2001年7月19日～：約2,890点
 2001年12月12日～：約3,000点
 2002年3月20日～：約3,250点
 2002年7月29日～：約3,400点
 2003年3月10日～：約3,440点

2004年5月26日～：約3,520点
 2004年11月1日～：約3,760点
 2006年3月1日～：約3,920点
 2006年6月20日～：約4,120点
 2007年3月1日～：約4,220点
 2009年8月21日～：約4,230点
 2010年1月5日現在：4,238点

● 平成 21 年（2009 年）の日本の主な火山活動

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ

ポンマチネシリ火口の噴煙は、2008 年 11 月のごく小さな噴火以降やや多い状況で推移し、1 月に第一管区海上保安本部の協力で実施した上空からの観測でも、ポンマチネシリ 96-1 火口の噴煙活動はやや活発な状況が継続していた。

3 月以降、噴出の勢いは次第に弱まり、4 月の陸上自衛隊第 5 旅団の協力により実施した上空からの観測では、ポンマチネシリ火口の噴煙活動は低下が認められた。6 月に行った現地調査では、ポンマチネシリ第 4 火口からの噴気はごく弱く、最高温度¹⁾は約 97℃(前回 2008 年 10 月:約 197℃)と大きく低下し、地表面温度分布¹⁾も高温域の減少が認められた。

火山性地震は 2008 年 9 月以降多い状態であったが、1 月以降は次第に減少し、7 月及び 9 月に一時的に増加したものの、概ね低調な状態で経過した。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

丸山まるやま

5 月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、噴気は認められず火口や地表面温度分布¹⁾の状況に変化はなかった。

十勝岳とかちだけ

GPS による地殻変動観測では、2006 年以降、62-2 火口付近で浅部の膨張を示すと考えられる局所的な地殻変動が観測されているが、より広域の地殻変動を示す変化は認められなかった。

2 月に陸上自衛隊第 2 師団の協力で実施した上空からの観測では、火口や地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

6 月に行った現地調査では、62-2 火口の温度¹⁾は、長期的にみて温度の低下した状態が継続していた。

地震活動は低調な状態で経過した。

利尻山りしりさん

9 月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では噴気や地熱域¹⁾は認められなかった。

樽前山たるまきさん

6 月と 10 月に行った現地調査では、A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いていた。また、GPS 繰り返し観測では、山頂溶岩ドーム付近の局所的な膨張を示す地殻変動は、2006 年以降引き続き観測された。

火山性地震は 7 月及び 10 月に一時的に増加したほかは、概ね低調な状態で経過した。

7 月 2 日には、1985 年以来となる火山性微動が発生した。その後、9 月に 2 回、10 月に 2 回発生した。10 月には、火山性微動の発生に伴い、傾斜計²⁾(C 点:山頂ドームの北約 1.5km)にわずかな山上りの傾斜変化が観測されたが、噴煙の状況に特段の変化は認められなかった。

9 月 2 日には、遠望カメラで A 火口の西側にこれまで認められていない噴気が確認された。同日午後に行った現地調査で、ドーム南東亀裂の東縁及び亀裂の延長上(A 火口の西側付近)に新たな噴気孔を確認した。10 月に実施した現地調査では、A 火口周辺で地熱域¹⁾の拡大が認められた。

その他の火口の状況には変化はなく、噴煙活動は低調に経過した。

2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測されることがある。

倶利伽藍くつたら

地震活動は低調な状態で経過した。

登別市によると、2007 年 5 月 3 日から大正地獄で発生しているごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出は、その後も消長を繰り返しながら継続した。

有珠山うすざん

6 月、10 月及び 11 月に行った現地調査では、西山西麓火口群 N-B 火口の噴気活動は低下した状態が続いていた。山頂火口原 I 火口では長期的な温度低下¹⁾が続いていた。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に異常な変化はなかった。

ほっかいどうこまがたけ
北海道駒ヶ岳

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動にも特段の変動は観測されなかった。

えさん
恵山

1 月に、振幅の小さな火山性地震が一時的にやや増加したが、その後地震活動は低調な状態で経過した。

【東北地方】

いわきさん
岩木山

地震活動は低調な状態で経過した。

いわてさん
岩手山

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で経過した。

10 月に行った現地調査及び 12 月に陸上自衛隊の協力で実施した上空からの観測では、大地獄谷などの噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

あきたこまがたけ
秋田駒ヶ岳

8 月 27 日に女岳北東斜面に植生が枯死している領域が存在するとの情報が寄せられた。

28 日に行った現地調査では、女岳北東斜面に植生の枯死域が確認され、高さ 5 m 程度の弱い噴気が認められた。地表面温度分布¹⁾では、枯死域に対応した地熱の高まりが確認されたほか、その上部でも地熱の高まりが認められた。

その後、9 月、11 月及び 12 月に岩手県、秋田県及び陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測や 10 月に行った現地調査で、植生の枯死域に対応した女岳北東斜面の噴気地熱域が徐々に拡大していることが確認された。一方、従来から認められている女岳山頂北部の地熱域の地表面温度分布に、特段の変化はなかった。また、GPS 繰り返し観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されなかった。

地震活動は低調な状態で経過した。

くりこまやま
栗駒山

7 月に行った現地調査及び 12 月に陸上自衛隊の協力で実施した上空からの観測では、ゆげ山、旧火口付近、ゼッタ沢、昭和湖付近の噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められな

った。

地震活動は低調な状態で経過した。

あづまやま
吾妻山

2008 年 11 月 11 日以降、大穴火口（一切経山南側山腹）で活発化した噴気活動は、9 月に一時的に低調な状態となったが、やや高まった状態が継続した。噴気の高さは 100～400m で推移した。3 月及び 10 月に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり 100 トン未満と、放出量は少ないものの継続した放出が認められた。

火山性地震は、1 月 8 日及び 6 月下旬に一時的に増加したほか、10 月以降にやや多い状態となったが、その他の期間は低調な状態で経過した。

大穴火口周辺で行っている GPS 繰り返し観測では、2008 年 8 月頃から火山性地震の増加に対応して膨張を示す変化が観測されていたが、5 月、6 月、9 月、10 月及び 11 月に実施した観測では、火山性地震の増加に対応した変化は観測されず、2009 年以降は収縮傾向に転じた。山体での GPS 連続観測では特段の変化はなかった。

3) 小型紫外線スペクトロメータシステム (COMPUSS) による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

あだたらやま
安達太良山

7 月に実施した現地調査では、沼ノ平火口の噴気や地熱域¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

ぼんだいさん
磐梯山

5 月 10 日に火山性地震が一時的に増加したが、その他の期間は低調に経過した。4 月、5 月及び 6 月には、振幅の小さな継続時間の短い火山性微動が観測されたが、微動発生前後で火山性地震の増加はなく、噴気などの表面現象の状況にも特段の変化は認められなかった。

噴煙活動は低調な状態で経過した。

山体での GPS 連続観測では地殻変動に特段の変化はなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】 那須岳

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

草津白根山

2 月、3 月、6 月及び 9 月に行った現地調査及び群馬県の協力により実施した上空からの観測では、2008 年 7 月に確認された湯釜火口内北東部の噴気孔を含む湯釜火口内の北壁では、引き続き熱活動の高まり¹⁾が確認された。北側噴気地帯及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面でも、引き続き明瞭な噴気を確認した。また、東京工業大学の観測によると、湯釜火口内北東部の噴気孔周辺の地中温度は、高温の状態で継続した。

9 月 12 日に湯釜火口直下を震源とする火山性地震の一時的な増加がみられ、振幅の小さな火山性微動も発生したが、地震活動は概ね低調に経過した。また、地殻変動には特段の変化はみられなかった。

地磁気連続観測⁴⁾では、湯釜付近の地下の温度低下によると考えられる変化が継続した。

4)プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。火山体内部で温度上昇があると、山頂火口の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

浅間山

火山性地震及び火山性微動は、2008 年 7 月頃からやや多い状態が続いていたが、2009 年 1 月に入りさらに増加した。山頂火口の噴煙量もやや多い状態が続き、夜間には高感度カメラ⁵⁾により微弱な火映が時々観測された。二酸化硫黄の放出量³⁾も次第に増加し、1 月 15 日は一日あたり 3,800～5,900 トンと、2002 年の観測開始以来、最も多い放出量を観測するなどした。

山体周辺の GPS 連続観測では、高峰高原－鬼押出しの基線で、2008 年 7 月初め頃からみられていた深部へのマグマの注入を示す伸びの傾向が引き続き認められ、光波測距観測⁶⁾でも、同年 9 月頃から山頂と軽井沢測候所の間が縮む変化が継続していた。

また、山麓からの遠望観測では、1 月 8 日に山頂火口縁の南側に硫黄と見られる淡い黄色の昇華物を確認したほか、1 月 21 日には、山頂火口縁の北西側に、ごく少量の火山灰と思われる付着物を確認した。

2 月 1 日 02 時頃、山頂から北北東約 2.5km の山麓にある傾斜計²⁾で西上りの変化が始まり、同日午前には山頂直下を震源とする周期の短い火

山性地震が増加した。その後、2 日 01 時 51 分頃に山頂火口で小規模な噴火が発生した（2008 年 8 月 14 日のごく小規模噴火以来）。噴煙は火口縁上 2,000m に達して南東方向に流れ、関東地方南部でも降灰が確認された。また、同日長野県の協力により行った上空からの観測では、大きな噴石⁷⁾が山頂火口の北西約 1～1.2km まで飛散しているのが確認された。その後も、9 日から 17 日にかけてごく小規模な噴火が断続的に発生した。

2 月以降は、ごく小規模な噴火が 5 月にかけて時々発生した。火山性地震及び火山性微動はやや多い状態が依然として継続したが、2 月 2 日の噴火前にみられた周期の短い火山性地震の増加や、傾斜計による地殻変動観測に特段の変化は認められなくなった。

山体周辺の GPS 連続観測で続いていた伸びの傾向は、2009 年 7 月頃から鈍化し、11 月頃からは停滞している。

二酸化硫黄の放出量は 3 月以降、次第に減少したが、2008 年 7 月以前と比べ多い状態が続いた。上空からの観測では、山頂火口内の火口底中央部及びその周辺に、高温領域¹⁾が引き続き認められるなど、依然として熱活動の高まった状態が続いた。

5)長野県建設部佐久建設事務所の黒斑山設置カメラ、国土交通省利根川水系砂防事務所の山麓設置カメラ及び気象庁の追分カメラによる。

6)レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

7)噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風の影響を受ける小さな噴石」のことである。

新湯焼山

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラ（山頂から北北西約 8km）では、山頂部東側斜面の弱い噴気が時々観測された。4 月に実施した現地調査でも、同場所で弱い噴気を確認したが、噴煙活動に特段の変化はなかった。

焼岳

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過した。

御嶽山

地震活動は低調な状態で経過した。

三岳黒沢（剣ヶ峰の南東約 14km）に設置してい

る遠望カメラでは、山頂付近でごく少量の噴気が時々観測された。また、長野県が剣ヶ峰の南南西約 9 km に設置しているカメラでは、御嶽山南西山腹にある地獄谷で、噴気孔から上る弱い噴気を時々観測した。

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

はくさん 白山

1 月 10 日及び 25 日に、白山付近の浅部を震源とする地震がまとまって発生した。最大の地震は 25 日 05 時 06 分に発生したマグニチュード⁸⁾ 2.3 であった。

その他の期間は、地震活動は静穏に経過し、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでも、山頂部に噴気活動などの表面現象にも異常は認められなかった。

白山では、これまでも同様な場所で地震が多発しており、最近では 2008 年 9 月にも同程度の地震活動があった。

8) マグニチュード (M) は地震の規模を示す。

ふじさん 富士山

富士山山体下の深さ 15 km 付近を震源とする深部低周波地震及び山体直下を震源とする高周波地震の発生はいずれも少なく、地震活動は静穏に経過した。

火山性微動は観測されなかった。

国土地理院の GPS 観測によると、山体周辺の基線で 2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められた。

はこねやま 箱根山

2 月 2 日及び 8 日に、駒ヶ岳付近を震源とする浅い地震がまとまって発生し、最大でマグニチュード⁸⁾ 2.3 の地震が観測された。また、8 月 4 日から 7 日にかけて、及び 9 日から 10 日にかけて、姥子付近（大涌谷の西側約 2 km）の浅部を震源とする地震がまとまって発生し、最大でマグニチュード 3.2 を観測した。いずれの地震活動においても、最大の地震により箱根町などで震度 1 を観測した。

これらの地震活動に関連して、環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌谷カメラでは大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、気象庁が湯河原に設置している体積歪計⁹⁾ や神奈川県温泉地学研究所の傾斜計²⁾ による地殻変動観測に特段の

変化はなかった。

なお、箱根山ではこれまでも地震の一時的な増加が時々発生している。その他の期間は、箱根山付近を震源とする火山性地震は少ない状態で経過した。

12 月に神奈川県との協力により実施した上空からの観測では、大涌谷やその周辺の噴気の状況及び地表面温度分布¹⁾ に特段の変化はなかった。

9) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

いづとうぶかざんぐん 伊豆東部火山群

12 月 16 日深夜から、東伊豆町に設置している体積歪計⁹⁾ で縮みの変化がみられ、伊東市と伊豆市に設置している独立行政法人防災科学技術研究所の傾斜計²⁾ でも変化がみられた。

17 日 14 時頃からは、伊東市汐吹崎付近を震源とする微小な地震が増加し、同日夕方から震度 1 以上を観測する地震が多発した。17 日 23 時 45 分と 18 日 08 時 45 分にはマグニチュード⁸⁾ がそれぞれ 5.0、5.1 の地震が発生し、伊東市大原で震度 5 弱を観測した。17 日から 31 日までに震度 1 以上を観測した地震回数は 258 回に上った。地震活動は 19 日 23 時以降低下し、活動以前の状態に戻ってきている。

体積歪計や傾斜計でみられていた変化は、21 日以降、活動前の状況にほぼ戻った。

また、気象庁及び国土地理院の GPS による地殻変動観測でも、地震活動に関連した基線の変化が観測されていたが、21 日以降、変化はほとんどみられなくなった。

これらの活動は、地下深部のマグマの活動に係していると考えられるが、火山性微動など、表面的な火山現象にただちに結びつくような活動は見られなかった。

過去、この領域では地震が多発する活動が繰り返し発生している。1989 年には、地震活動が活発化し、低周波地震や火山性微動が観測された後、伊東市沖で海底噴火が発生した。

いづのおしま 伊豆大島

9 月 6 日から 8 日にかけて、島北部を震源とする地震が一時的に増加した。これらの地震活動に伴って、体積歪計⁹⁾ や傾斜計²⁾ による地殻変動データに特段の変化は認められなかった。その他の期間は、地震活動は低調に経過した。

毎月行っている現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められ

た。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。

GPS 及び光波距離計⁶⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨脹傾向が継続した。

みやけじま 三宅島

4 月 1 日 16 時 17 分頃、山頂火口でごく小規模な噴火が発生した。同日夕方に行った現地調査では、山頂火口から約 3 km の島東部で微量の降灰が確認された。また、同月 18 日 01 時 06 分頃、振幅のやや大きな火山性地震が発生した。同日早朝に行った現地調査の結果、山麓の南東から南側にかけて微量の降灰を確認したことから、地震発生と同時にごく小規模な噴火が発生したと推定される。

5 月 25 日 03 時 36 分頃、振幅のやや大きな地震が発生した。26 日に独立行政法人産業技術総合研究所が山頂部で行った現地調査で、山頂火口の南南西側で降灰を確認したことから、地震発生に伴いごく小規模な噴火が発生したと推定される。

また、11 月 15 日 04 時 15 分頃、山頂火口でごく小規模な噴火が発生した。同日行った現地調査では、三宅島空港付近（山頂火口から東へ約 3 km）で少量の降灰を観測した。この噴火で、空振¹⁰⁾を伴う振幅のやや大きな低周波地震を観測した。

山頂火口からは白色の噴煙が火口縁上 100～300 m で推移した。二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり 1,000～3,000 トンで、依然として多量の火山ガス放出が続いた。また、三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓では時々高濃度の二酸化硫黄が観測された。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いた。

地磁気連続観測⁴⁾では、山体内部の熱の状況に大きな変化は認められなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮を示す変動が継続した。

10) 噴火などで発生した空気の急激な圧力変化が大気中に周囲に伝わる現象。

はちじょうじま 八丈島

地震活動は低調な状態で経過した。

いおうとう 硫黄島

1 月及び 7 月に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測及び現地調査では、前回

（2008 年 7 月 29 日）と比べて、島内の噴気、地熱等¹⁾の状況に大きな変化は認められなかった。

また、島西部の阿蘇台陥没孔^{あそだいかんぼつこう}では、熱水の水位が低い状態で、孔の中ではごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出が時々みられた。

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過した。

国土地理院の観測によると、2006 年 8 月以降見られている島全体が隆起する地殻変動は、2009 年 5 月中旬頃から隆起の傾向が鈍化し、現在は停滞しているが、島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

ふくとうがほ 福德岡ノ場

海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、福德岡ノ場付近の海面に、火山活動によるとみられる変色水が確認された。

【九州地方、南西諸島】

くじゅうさん 九重山

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

あもきん 阿蘇山

1 月に実施した現地調査では、火口内でごく微量の火山灰の噴出を時々確認するようになり、2 月 4 日にごく小規模な噴火が発生した。その後 6 月下旬まで、火口縁付近ではごく微量の降灰を時々観測した。

中岳第一火口南側火口壁の噴気孔からの火災現象¹¹⁾及び赤熱現象は昨年から引き続き観測された。

中岳第一火口の湯だまりの表面温度¹⁾や湯量に大きな変化はなかった。

二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり 200～900 トンと、少ない状態で経過した。

火山性地震は、1 月、3 月及び 4 月に振幅の小さなものが一時的に増加したほかは少ない状態で推移した。火山性微動は 11 月に振幅が一時的に大きくなったが、概ね小さい状態で経過した。

孤立型微動は 10 月以降は多い状態で推移した。

地磁気連続観測⁴⁾では、中岳第一火口の北西側火口縁にある観測点において、2009 年 9 月頃から火山体内部の温度上昇を示唆する変化が認められている。南阿蘇村吉岡（中岳第一火口から西南西約 6 km）では、引き続き活発な噴気活動が続いた。

11) 熱せられた噴出物が炎のように見える現象。

雲仙岳

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

霧島山（新燃岳）

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

4 月下旬以降、新燃岳の火口湖は緑色から茶色に変色していたが、7 月 15 日に行った現地調査では緑色に戻っているのを確認した。

GPS 連続観測では、火山活動に起因するとみられる変化は認められなかった。

霧島山（御鉢）

地震活動は低調な状態で経過した。火口縁を超える噴気は観測されなかった。

GPS 連続観測では、火山活動に起因するとみられる変化は認められなかった。

桜島

昭和火口では、爆発的噴火¹²⁾を含む噴火¹³⁾が期間を通して発生し、6 月下旬以降は噴火活動のやや高まった状態が続いた。年間の爆発的噴火の発生回数は 545 回に上った。4 月、8 月及び 9 月には爆発的噴火の発生に伴い火砕流が発生し、昭和火口から東へ 200m から 1 km まで到達した。

3 月 10 日 05 時 22 分の爆発的噴火では、大きな噴石⁷⁾が 2 合目（昭和火口から 2 km 付近）まで達した。同日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が鹿児島県の協力により実施した上空からの観測では、大きな噴石が昭和火口南側斜面の 1 km を超える範囲にも飛散しているのを確認したほか、火山灰が堆積しているのを確認した。また、昭和火口の形状に大きな変化はなかったが、火口内部は広がっており、火口底は深くなっていた。

4 月 9 日 15 時 31 分の噴火では、噴煙が火口縁上 4,000m を超えて南西に流れた。気象庁機動調査班（JMA-MOT）の現地調査では、島内南西山麓の野尻町（桜島火山砂防センター付近）で、火山灰に混じって直径 1 cm 程度の小さな噴石⁷⁾（火山れき¹⁴⁾）を確認した。また、電話による聞き取り調査では、薩摩半島の広い範囲で降灰が確認された。同火口では、夜間に高感度カメラ¹⁵⁾で確認

できる程度の微弱な火映が時々観測された。

南岳山頂火口では、噴火が時々発生した。10 月 3 日 16 時 45 分に発生した爆発的噴火では、噴煙は火口縁上 3,000m まで上がり、大きな噴石が 4 合目（南岳山頂火口から 1,300~1,700m）まで達した。この噴火に伴い、火口の北東から南東に位置する宮崎県宮崎市や鹿児島県鹿屋市などの広い範囲で降灰を確認した。

二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 2,000 トンを超える日が観測されるなど、やや多い状態で推移した。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続しているが、桜島直下にマグマが新たに移動したことを示す地殻変動は観測されていない。今後、始良カルデラの地下深部に蓄積したマグマが桜島直下へ多量に移動・上昇した場合には、火山活動がさらに活発化する可能性がある。

12) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

13) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが 1,000m 以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

14) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

15) 九州地方整備局大隅河川国道事務所の黒神河原上流設置カメラ等による。

薩摩硫黄島

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態が続き、噴煙の高さは火口縁上概ね 200m で推移した。

12 月に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、硫黄岳山頂火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。また、硫黄岳山頂火口からは、白色の噴煙が上がっているのを確認した。

火山性地震はやや多い状態が続いた。火山性微動は時々発生したが、いずれも継続時間が短く振幅の小さいものであった。

口永良部島

2008 年 9 月以降、GPS による地殻変動観測で

しんだけ

新岳火口浅部の膨張を示す変化が続き、同時期から噴気や火山ガスの放出量が増加するなど、火山活動が高まった状態が続いていたが、新岳火口浅部の膨張を示す変化は2009年2月以降鈍化し、6月に入り認められなくなった。また、現地調査及び独立行政法人産業技術総合研究所、京都大学による火山ガスの観測では、二酸化硫黄の放出量³⁾は2009年1月以降減少し、その後も少ない状態で推移した。

火山性微動は、4月にやや多い状態で推移したが、5月中旬をピークに減少し、その後は少ない状態で推移した。火山性地震は、9月下旬に一時的に増加した。

遠望カメラ（新岳火口の北西約3kmに設置）による観測では、新岳火口からの白色噴煙が時々観測された。

5月の現地調査では、前回（2007年11月）の観測に比べて新岳火口内の噴煙活動が活発になり、熱異常域¹⁾もやや広がっていたほか、古岳では火口内の噴気活動がやや活発になっていた。全磁力繰り返し観測⁴⁾では、新岳火口直下での熱的な高まりを示すと考えられる変化が引き続き認められた。8月の現地調査では、新岳火口及びその周辺や熱異常域の分布に特段の変化はなく、新岳南側火口壁の噴煙活動が引き続き確認された。

9月に気象庁機動調査班（JMA-MOT）と京都大学が第十管区海上保安本部の協力により合同で実施した上空からの観測及び10月、12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、新岳火口及びその周辺の状況に特段の変化はなく、新岳火口からの噴煙が断続的に上がっているのを確認した。

諏訪之瀬島

爆発的噴火¹⁶⁾を含む小規模な噴火が期間を通して発生するなど、噴火活動は活発な状態で経過した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、これらの噴火に伴い、集落（御岳^{おたけ}の南南西約4km）で降灰が時々確認された。

火山性地震及び火山性微動は増減を繰り返しながら多い状態で経過した。8月27日には、噴火に伴う振幅の大きな火山性微動が発生した。8月28日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）と京都大学が鹿児島県の協力により合同で実施した上空からの観測では、御岳火口の北西側に多量の火山灰が堆積しているのを確認した。

このほか、12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、御岳火口及び周辺の状況に特段の変化はなかった。

16) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

硫黄島

1月、5月、7月及び9月に海上から行った観測では、従来から見られていた、島の北側に位置する硫黄岳火口からのごく弱い少量の白色噴気が認められた程度で、火山活動に特段の変化はなかった。

●平成 21 年（2009 年）の世界の主な地震

2009 年に人的被害^注を伴った地震は 40 回（2008 年は 53 回）であり、Ms（USGS の表面波マグニチュード）もしくは Mw（モーメントマグニチュード）7.0 以上の地震は 17 回（2008 年は 12 回）であった。また、Ms もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回発生した（2008 年も 1 回）（図 1 及び表 1 参照）。2009 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、9 月 30 日にサモア諸島で発生した Ms8.1（Mw7.9）の地震であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0～M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 17 回であり、2009 年の地震発生回数は平均的な回数であったといえる。

以下、死者 10 名以上の地震について記述する（以下、日本時間を基準とする）。

1 月 9 日、コスタリカで Mw6.1（深さ 14km）の地震が発生し、死者 23 人以上、行方不明 17 人以上、負傷者 100 人以上、住家被害 518 棟の被害を生じた。

4 月 6 日、イタリア中央部で Mw6.3（深さ 9km）の地震が発生し、ラクイラで死者 295 人以上、負傷者 1,000 人以上、建物被害 15,000 棟以上などの大きな被害を生じた。4 月 8 日に発生した余震（Mw5.5）でも、死者 1 人などの被害を生じた。

4 月 17 日、アフガニスタン南東部で mb（USGS の実体波マグニチュード）5.4（深さ 6 km）及び mb5.1（深さ 4 km）の地震が発生し、死者 19 人以上、負傷者 51 人以上、住家被害 200 棟以上の被害を生じた。

9 月 2 日、インドネシアのジャワで Mw7.0（深さ 46km）の地震が発生し、死者 81 人以上、負傷者 1,297 人以上などの被害を生じた。

9 月 21 日、ブータンで Mw6.1（深さ 14km）の地震が発生し、死者 11 人以上、負傷者数十人、建物被害多数などの被害を生じた。

9 月 30 日、サモア諸島で Ms8.1（深さ 18km）の地震が発生し、サモア、米領サモア、トンガであわせて死者 192 人以上の大きな被害を生じた。また、この地震により津波が発生し、日本を含む太平洋の広域で津波を観測、サモア諸島では最大で 12m（遡上高）の津波を観測した。

9 月 30 日、インドネシアのスマトラ南部で Mw7.5（深さ 81km）の地震が発生し、震源に近いパダン周辺で死者 1,117 人以上、負傷者 1,214 人以上、建物被害 181,665 棟以上などの甚大な被害を生じた。

注：被害については、USGS の地震リスト（表 1 脚注参照）に記載があるものを対象とした（ただし、日本付近の地震については総務省消防庁による）。

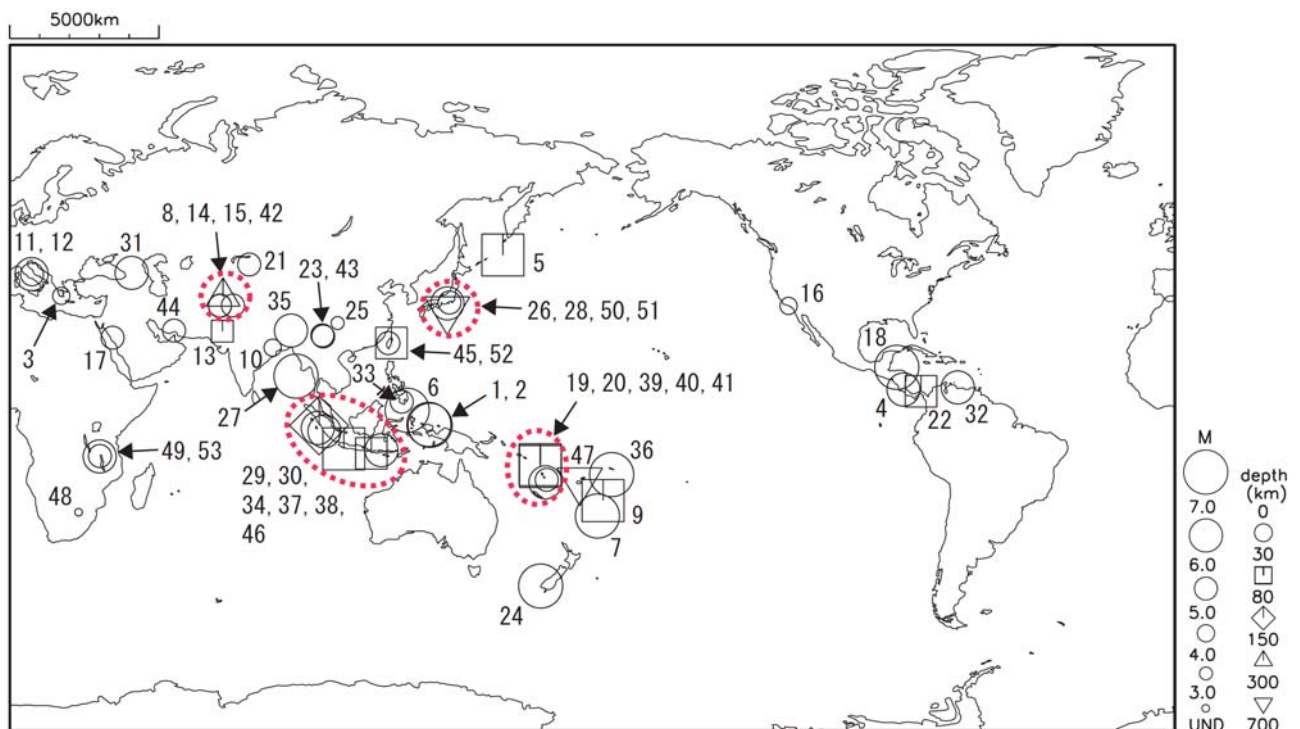


図 1 2009 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

・震源要素は、1 月 1 日～11 月 25 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、11 月 26 日～12 月 31 日は同所発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による（2010 年 1 月 12 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震、および一部の規模の大きな地震の Mw については気象庁による（表 1 参照）。

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

* * : マグニチュードは mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のうち最も大きい値を表示している。

表 1 2009 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 (日本時間)	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北 西	印 洋	遠 地
1	01月04日04時43分	S 0° 24.8'	E132° 53.1'	17	6.6	7.5	7.7	インドネシア、バプア	死者 5 人以上、負傷者 250 人以上、建物被害 840 人以上など 日本国内でも津波を観測	○		○
2	01月04日07時33分	S 0° 41.4'	E133° 18.3'	23	6.7	7.4	7.4					
3	01月04日14時10分	N36° 43.7'	E 22° 16.8'	10	4.3			ギリシャ南部	死者 1 人、負傷者 1 人			
4	01月09日04時21分	N10° 09.9'	W 84° 11.8'	14	5.7	6.0	6.1	コスタリカ	死者 23 人以上、行方不明 17 人以上、負傷者 100 人以上、住家被害 518 棟			
5	01月16日02時49分	N46° 59.7'	E155° 10.8'	30	6.9	(7.4)	(7.5)	千島列島東方		○		
6	02月12日02時34分	N 3° 53.1'	E126° 23.2'	20	6.6	7.3	7.2	インドネシア、タラウド諸島	負傷者 64 人以上、建物被害 597 棟以上	○		○
7	02月19日06時53分	S27° 25.4'	W176° 19.8'	25	6.8	7.2	7.0	ケルマデック諸島				○
8	02月20日12時48分	N34° 12.1'	E 73° 54.0'	12	5.5		5.5	パキスタン	負傷者 44 人以上、建物被害複数			
9	03月20日03時17分	S23° 02.7'	W174° 39.5'	34	7.0	7.6	7.6	トンガ諸島	太平洋広域で津波を観測			○
10	03月26日13時44分	N22° 23.9'	E 85° 54.1'	10	4.1			インド南部	負傷者 5 人、建物被害			
11	04月06日10時32分	N42° 20.0'	E 13° 20.0'	9	5.9	6.2	(6.3)	イタリア中央部	死者 295 人以上、負傷者 1,000 人以上、建物被害 15,000 棟以上			
12	04月08日02時47分	N42° 16.5'	E 13° 27.8'	15	5.4	5.4	5.5	イタリア中央部	死者 1 人、建物被害			
13	04月09日10時46分	N27° 08.5'	E 70° 44.9'	44	5.2			インド-パキスタン国境	負傷者 6 人、建物被害多数			
14	04月17日06時27分	N34° 11.1'	E 70° 04.5'	6	5.4			アフガニスタン南東部	死者 19 人以上、負傷者 51 人以上、住家被害 200 棟以上			
15	04月17日08時42分	N34° 06.3'	E 70° 03.3'	4	5.1			アフガニスタン南東部				
16	05月02日10時11分	N34° 04.1'	W118° 52.9'	14	4.3			米国、カリフォルニア州南部	負傷者 1 人			
17	05月20日02時35分	N25° 17.5'	E 37° 44.6'	2	5.7	5.3	5.7	アラビア半島西部	負傷者 7 人以上			
18	05月28日17時24分	N16° 43.2'	W 86° 13.9'	10	6.7	7.2	(7.3)	ホンジュラス北方	死者 7 人以上、負傷者 40 人以上、建物被害 160 棟以上			○
19	05月29日15時20分	S17° 01.5'	E168° 19.7'	13	5.5	5.5	5.7	バヌアツ諸島	負傷者 10 人、建物被害数棟など			
20	06月02日11時17分	S17° 45.4'	E167° 56.9'	15	5.7	6.2	6.3	バヌアツ諸島	負傷者 4 人、建物被害数棟など			
21	06月14日02時17分	N44° 43.4'	E 78° 51.8'	15	5.8	5.1	5.4	カザフスタン東部	死者 1 人、建物被害数棟			
22	07月04日15時49分	N 9° 35.4'	W 78° 57.9'	38	6.0	5.5	6.0	パナマ	負傷者 32 人以上、建物被害 10 棟以上			
23	07月09日20時19分	N25° 37.9'	E101° 05.7'	7	5.5	5.6	5.7	中国、雲南省	死者 1 人、負傷者 336 人			
24	07月15日18時22分	S45° 45.7'	E166° 33.7'	12	6.5	7.7	(7.7)	ニュージーランド、南島西方沖	建物被害など、ニュージーランドとその周辺で津波を観測			○
25	08月08日22時26分	N29° 21.4'	E105° 26.2'	10	3.7			中国、四川省	死者 2 人以上、負傷者 1 人以上、住家被害 440 棟以上			
26	08月09日19時55分	N33° 07.6'	E138° 24.2'	333	6.5	(6.8)	(7.0)	東海道南方沖		○		
27	08月11日04時55分	N14° 05.9'	E 92° 53.2'	5	6.9	7.6	7.5	インド、アナンダマン諸島			○	
28	08月11日05時07分	N34° 47.1'	E138° 29.9'	23	6.1	(6.5)	(6.3)	駿河湾	死者 1 人、負傷者 319 人、住家被害 8,403 棟など	○		
29	08月16日16時38分	S 1° 28.7'	E 99° 29.4'	20	6.5	6.7	6.7	インドネシア、スマトラ南部	負傷者 9 人			○
30	09月02日16時55分	S 7° 46.9'	E107° 17.8'	46	6.8	7.0	(7.0)	インドネシア、ジャワ	死者 81 人以上、負傷者 1,297 人以上など			○
31	09月08日07時41分	N42° 39.6'	E 43° 26.5'	15	5.7	5.8	6.0	コーカサス西部	負傷者 1 人、住家被害 1,000 棟以上			
32	09月13日05時06分	N10° 42.3'	W 67° 55.2'	10	6.3	6.4	6.3	ベネズエラ沿岸	負傷者 18 人以上、建物被害 17 棟以上			
33	09月18日20時53分	N 6° 30.7'	E124° 42.9'	10	5.4	5.2	5.7	フィリピン諸島、ミンダナオ	負傷者 91 人以上、建物被害 76 棟以上			
34	09月19日08時06分	S 9° 08.2'	E115° 35.5'	79	6.0		5.7	インドネシア、バリ南方	負傷者 7 人以上、建物被害数棟			
35	09月21日17時53分	N27° 19.9'	E 91° 26.2'	14	6.1	6.1	6.1	ブータン	死者 11 人以上、負傷者数十人、建物被害多数など			
36	09月30日02時48分	S15° 29.3'	W172° 05.7'	18	7.1	8.1	(7.9)	サモア諸島	死者 192 人以上、日本を含む太平洋広域で津波を観測、サモア諸島では最大で 12m (遡上高) の津波			○
37	09月30日19時16分	S 0° 43.2'	E 99° 52.0'	81	7.1		(7.5)	インドネシア、スマトラ南部	死者 1,117 人以上、負傷者 1,214 人以上、建物被害 181,665 棟以上、震源周辺で津波を観測		○	○
38	10月01日10時52分	S 2° 30.9'	E101° 30.0'	10	5.9	6.7	6.6	インドネシア、スマトラ南部	死者 3 人、住家被害数十棟		○	
39	10月08日07時03分	S13° 00.3'	E166° 30.6'	45	6.4	7.3	(7.6)	バヌアツ諸島		○		○
40	10月08日07時18分	S12° 31.0'	E166° 22.9'	35	6.4	7.9	(7.8)	サンタクルーズ諸島	太平洋広域で津波を観測			
41	10月08日08時13分	S13° 05.5'	E166° 29.8'	31	6.4	7.2	(7.4)	バヌアツ諸島				○
42	10月23日04時51分	N36° 31.0'	E 70° 57.0'	186	6.1		6.2	アフガニスタン、ヒンドークシ	死者 5 人			
43	11月02日06時07分	N25° 57.7'	E100° 49.5'	25	5.0			中国、雲南省	負傷者 28 人、住家被害 30,000 棟以上			
44	11月04日08時26分	N27° 20.0'	E 56° 12.1'	14	5.1			イラン南部	負傷者 269 人以上、住家被害数棟			
45	11月05日18時32分	N23° 43.8'	E120° 44.6'	18	5.6	5.4	5.6	台湾	負傷者 1 人など			
46	11月09日04時41分	S 8° 12.4'	E118° 37.8'	18	6.3	6.5	6.6	インドネシア、スンバワ	死者 2 人、負傷者数百人		○	
47	11月09日19時44分	S17° 14.1'	E178° 20.1'	591	6.6		(7.3)	フィジー諸島				○
48	12月07日06時51分	S26° 24.8'	E 27° 29.6'	2				南アフリカ共和国	死者 2 人、負傷者 3 人			
49	12月08日12時08分	S 9° 56.8'	E 33° 52.6'	8	5.9		5.9	タンザニア	死者 1 人、負傷者 15 人、建物被害約 3,000 棟			
50	12月17日23時45分	N34° 57.5'	E139° 08.1'	4	4.9	(5.0)		伊豆半島東方沖	負傷者 7 人、住家被害 278 棟など			
51	12月18日08時45分	N34° 57.6'	E139° 07.7'	5	4.9	(5.1)						
52	12月19日22時02分	N23° 46.6'	E121° 38.8'	32		(6.7)	(6.5)	台湾付近	負傷者 14 人	○		
53	12月20日08時19分	S10° 05.1'	E 33° 49.8'	6	6.0	6.0	6.0	マラウイ	死者 3 人、負傷者 200 人以上、住家全壊約 1,000 棟、住家被害 2,800 棟			

- ・震源要素、被害状況等は、1 月 1 日～11 月 25 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、11 月 26 日～12 月 31 日は同所発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (2010 年 1 月 12 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載)、モーメントマグニチュード (Mw) 及び規模の大きな地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。また、日本国内の被害状況は総務省消防庁 (2010 年 1 月 12 日現在) による。(気象庁及び消防庁によるデータは、網掛けで記載)
- ・「北西」、「印洋」、「遠地」は、それぞれ気象庁が発表する北西太平洋津波情報とインド洋津波監視情報、遠地地震に関する情報を示し、発表した地震に「○」印を付けた。

● 平成 21 年（2009 年）の世界の主な火山活動

2009 年に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

ガレラス（コロンビア）（図中 A）

11 月 20 日に発生した爆発的噴火では、噴煙の高さは 14.3km に達した。この噴火により、900～1,000 人に対して、シェルターへの避難指示が出された。

リダウト（アメリカ）（図中 B）

3 月に活発な噴火活動が発生し、26 日の噴火では噴煙高度が 2 万メートルに達した。噴火による火山灰のために航空路に影響が出た模様である。

ジャイマ（チリ）（図中 C）

4 月 4 日から 7 日にかけて活発な噴火活動があり、ジャイマから東にあるヴェルデ湖では、激しい降灰が報告されている。現地では、土石流の危険性が高い地域の住民に避難を促し、71 人が避難した。

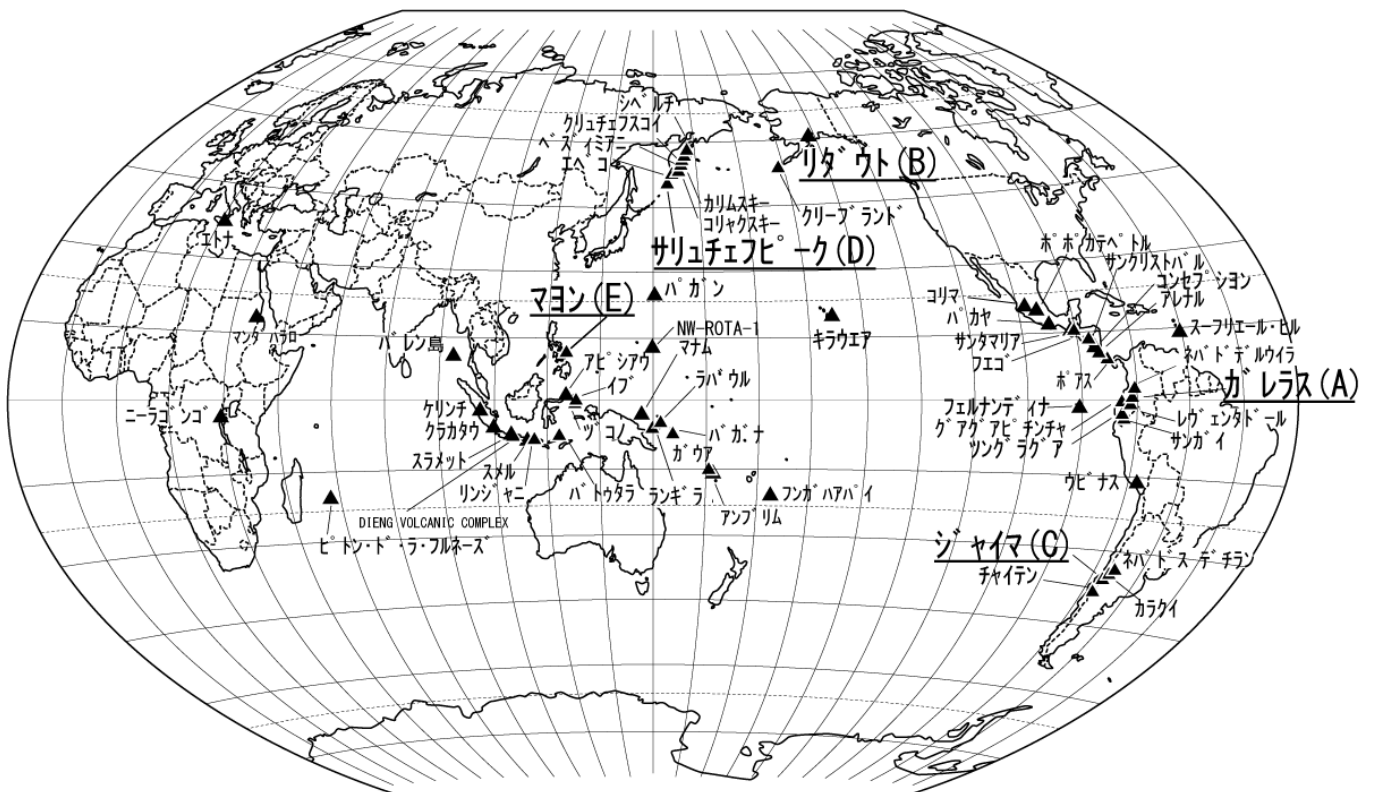
サリュチェフ・ピーク（図中 D）

6 月 11 日から活発な噴火活動が始まり、噴煙高度は最大で 13.7km まで達した。火山灰は上空の風で東西方向に流れ、付近の航空路を通過する航空機は、航空路の変更や運休を強いられた。

マヨン（フィリピン）（図中 E）

マヨン山では、火山活動が活発化しているため、12 月 14 日に火山から半径 8 km の周辺住民に避難勧告が出された。山頂からは溶岩が噴出し、29 日には、山頂から 5.8km の山麓まで到達している。また、25 日には火砕流が発生し、山頂から 2 km まで流下した。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



● 平成 21 年（2009 年）の緊急地震速報の提供状況

平成 21 年に緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 507 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は 3 回であった（表 1、表 2 参照）。

表 1. 平成 21 年に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年月	平成21年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	44	39	34	34	24	54	36	65	47	44	39	47	507
緊急地震速報（警報）								2		1			3

表 2. 平成 21 年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第 1 報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考
平成21年8月11日	5時07分 駿河湾	6.5	6 弱	5 弱	3.8秒	3.8秒	
平成21年8月25日	6時37分 千葉県東方沖	4.1	-	5 弱	15.3秒	21.0秒	誤報（不具合による過大予測のため。詳細は下記参照）
平成21年10月30日	16時03分 奄美大島北東沖	6.8	4	5 弱	4.2秒	26.8秒	
（参考）警報を発表しなかった地震で、震度 5 弱以上を観測した地震							
平成21年8月13日	7時48分 八丈島東方沖	6.6	5 弱	4	20.1秒	—	
平成21年12月17日	23時45分 静岡県伊豆地方	5.0	5 弱	4	4.5秒	—	
平成21年12月18日	8時45分 静岡県伊豆地方	5.1	5 弱	4	4.4秒	—	

※ 8 月 25 日の千葉県東方沖の地震に対して発表した緊急地震速報（警報）について

8 月 25 日 06 時 37 分に発生した千葉県東方沖の地震（M4.1）に対して、千葉県、茨城県、埼玉県南部、東京都 23 区、神奈川県東部に緊急地震速報（警報）を発表したが、この地震により震度 1 以上を観測した点は無かった。

誤報の原因は、千葉県南房総市にある「千葉三芳」の地震観測点から異常な振幅値のデータが送られてきたことにより、地震の規模を過大に見積もったためである。異常なデータが送られた原因は、「千葉三芳」観測点の緊急地震速報処理ソフトウェアに不具合があったためである。

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、平成 21 年 12 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

●付録 1. 気象庁震度階級関連解説表

平成 21 年 3 月 31 日

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の 1 回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5 年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

●人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もある。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もある。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5 弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5 強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6 弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6 強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が増える。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

●木造建物（住宅）の状況

震度 階級	木造建物（住宅）	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

- （注 1）木造建物（住宅）の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年（1981 年）以前は耐震性が低く、昭和 57 年（1982 年）以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- （注 2）この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁（割り竹下地）、モルタル仕上壁（ラス、金網下地を含む）を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- （注 3）木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

●鉄筋コンクリート造建物の状況

震度 階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5強	—	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6弱	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6強	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1 階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1 階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1 階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

- （注 1）鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年（1981 年）以前は耐震性が低く、昭和 57 年（1982 年）以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- （注 2）鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

●地盤・斜面等の状況

震度 階級	地盤の状況	斜面等の状況
5 弱	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石やがけ崩れが発生することがある。
5 強		
6 弱	地割れが生じることがある。	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
6 強	大きな地割れが生じることがある。	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。
7		

※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。

※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。

※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

●ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることがある※。
断水、停電の発生	震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、高速道路の規制等	震度 4 程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度 6 弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度 5 弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※ 震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

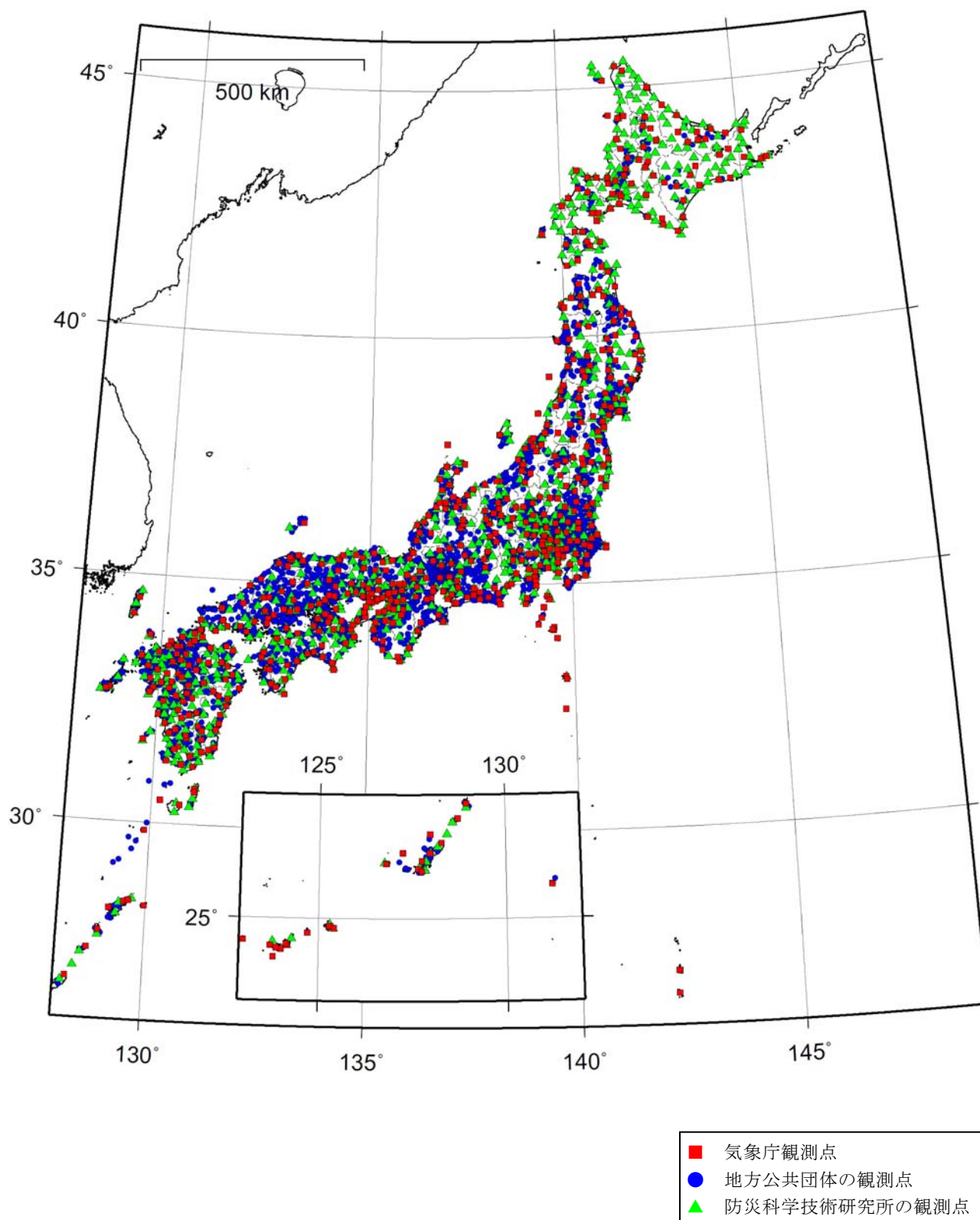
●大規模構造物への影響

長周期地震動※による 超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長いと、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱い OA 機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらないうつかり、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する 施設の天井等の破損、 脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

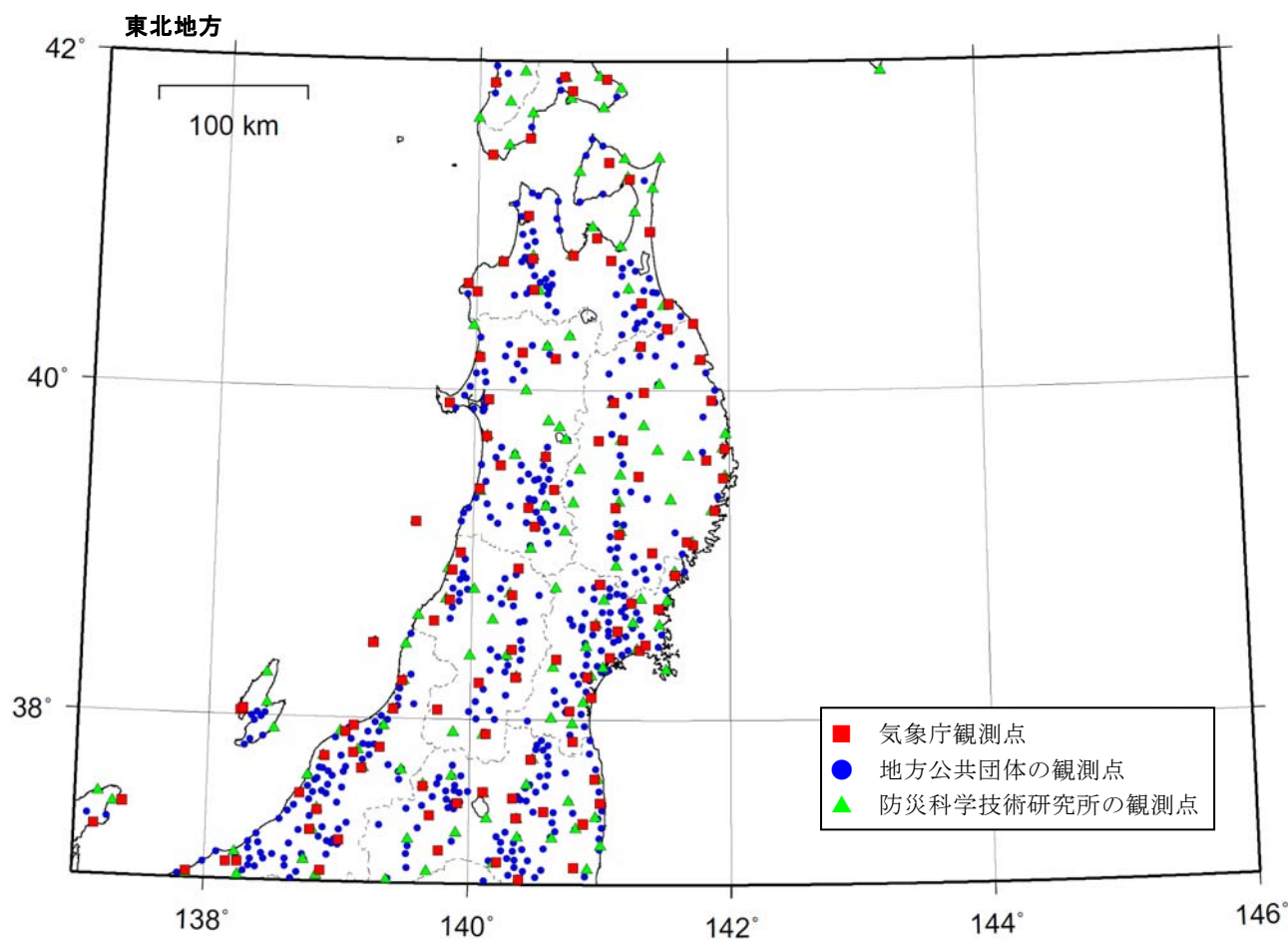
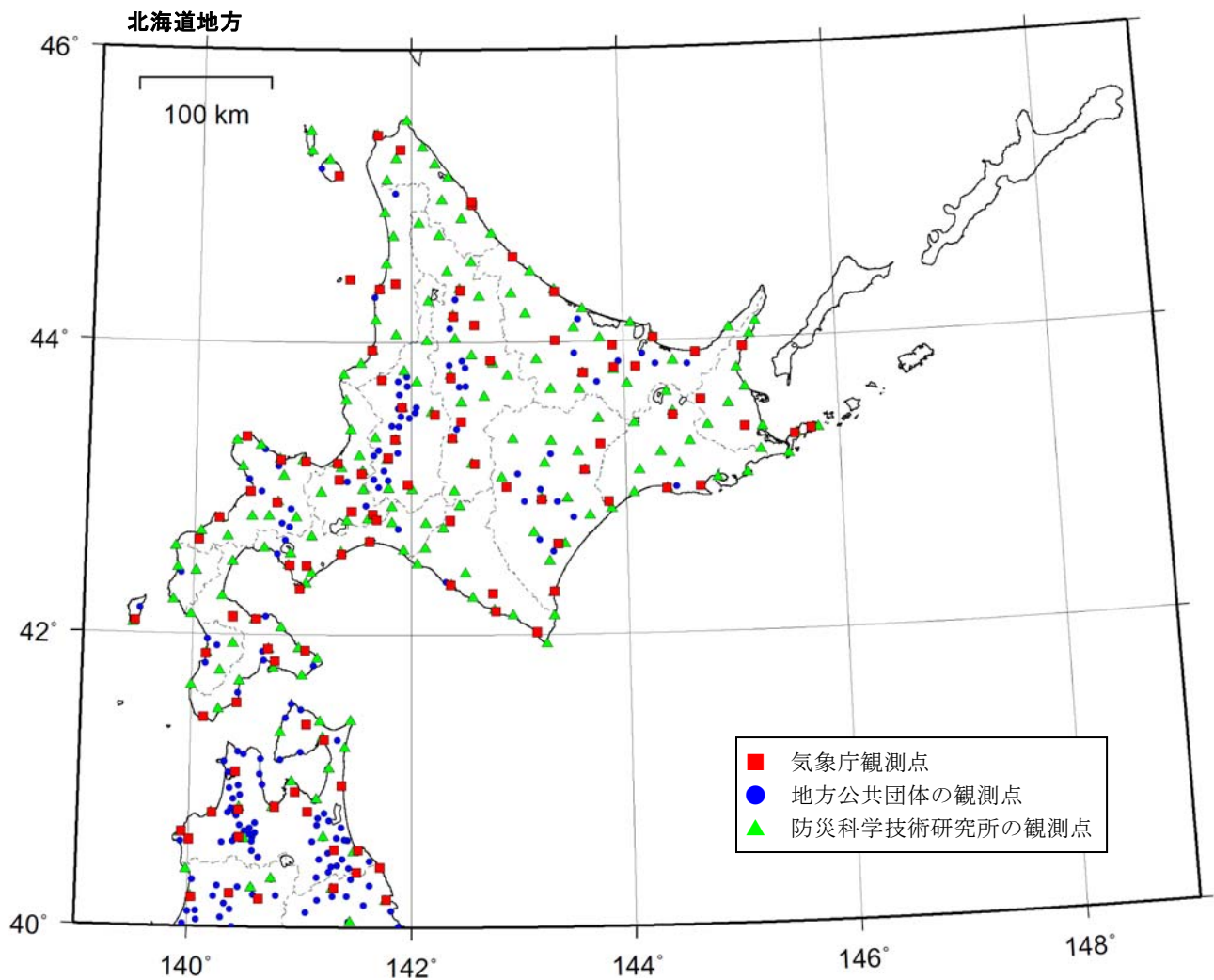
※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

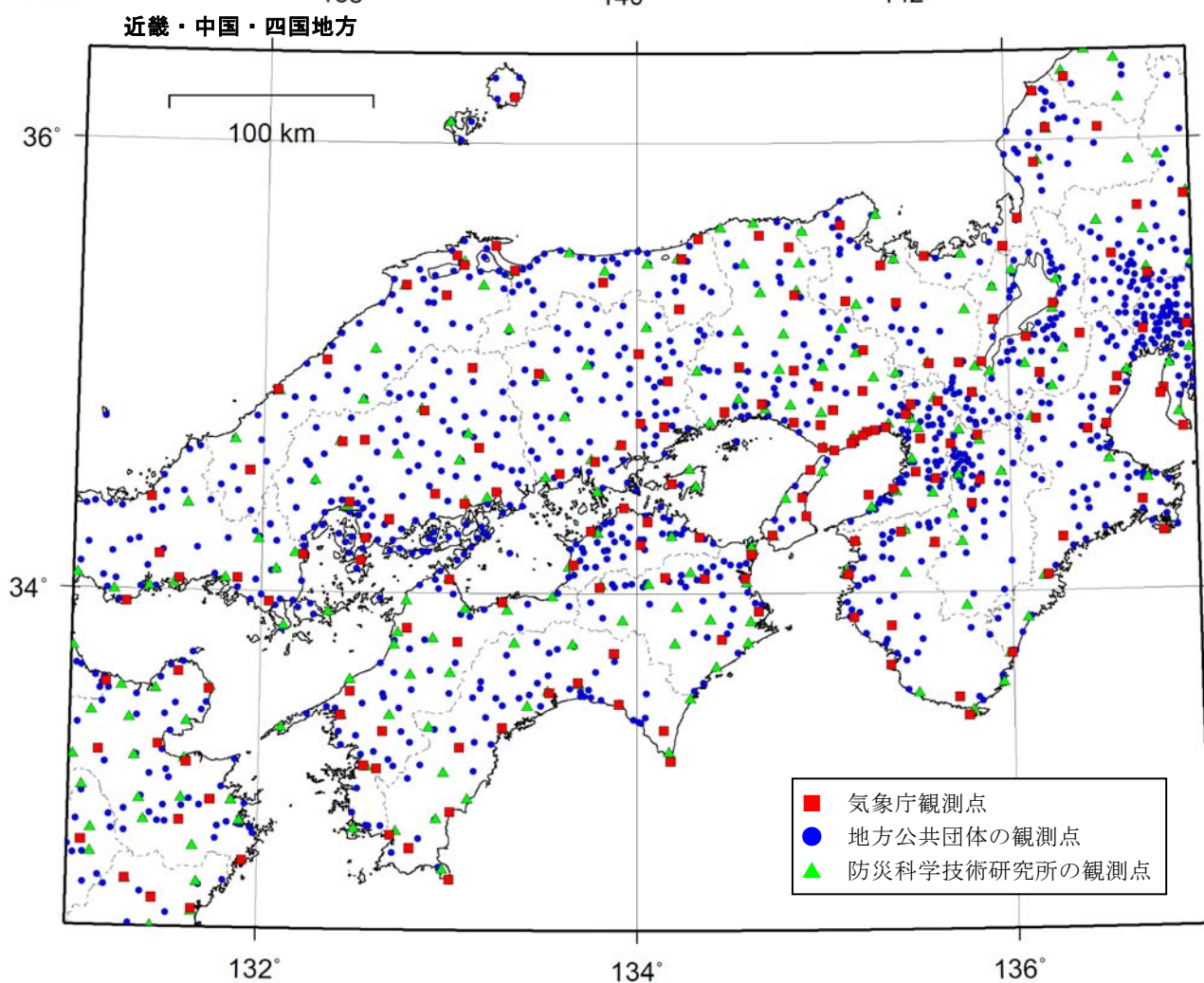
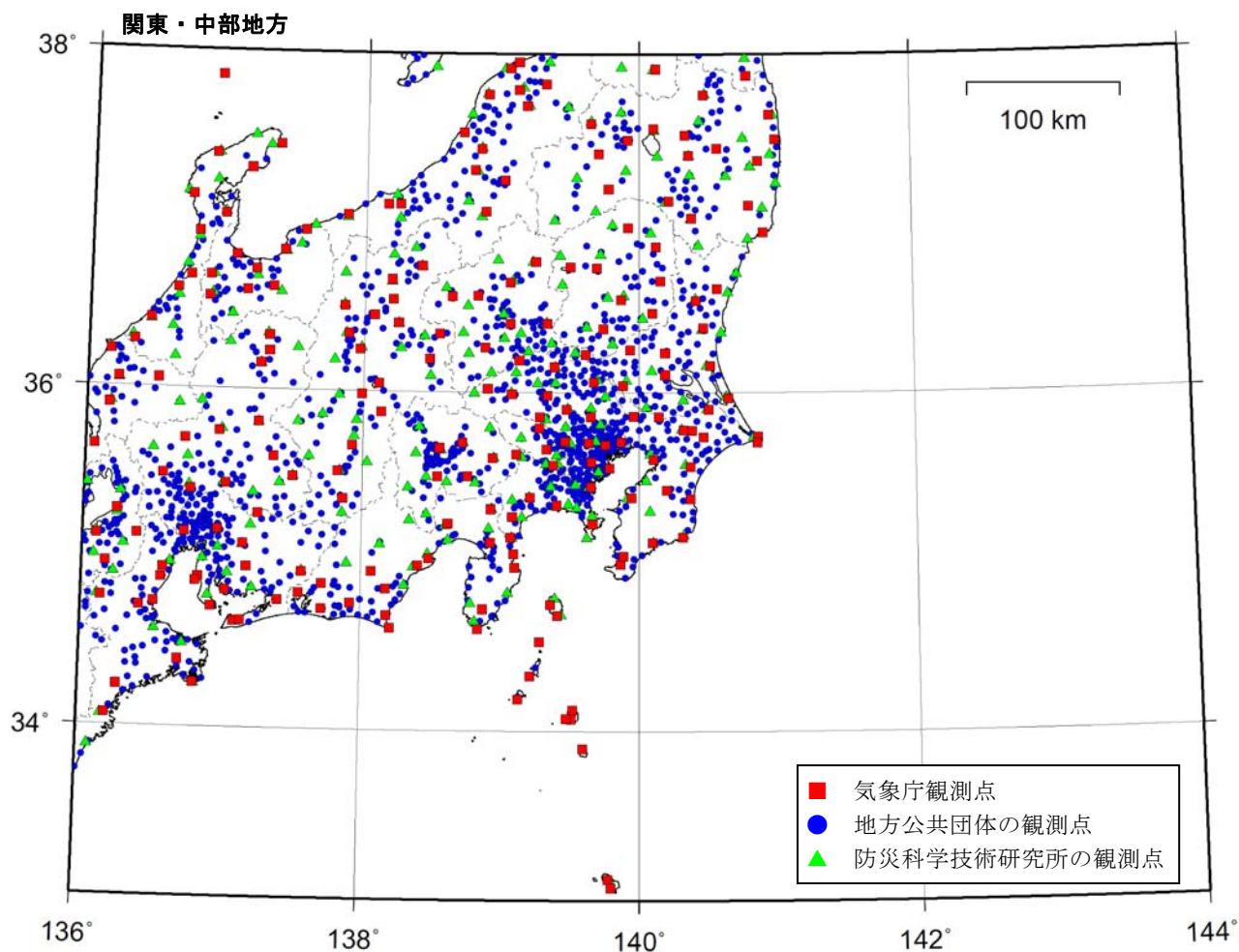
●付録 2

震度観測点（平成 22 年 1 月 5 日現在）

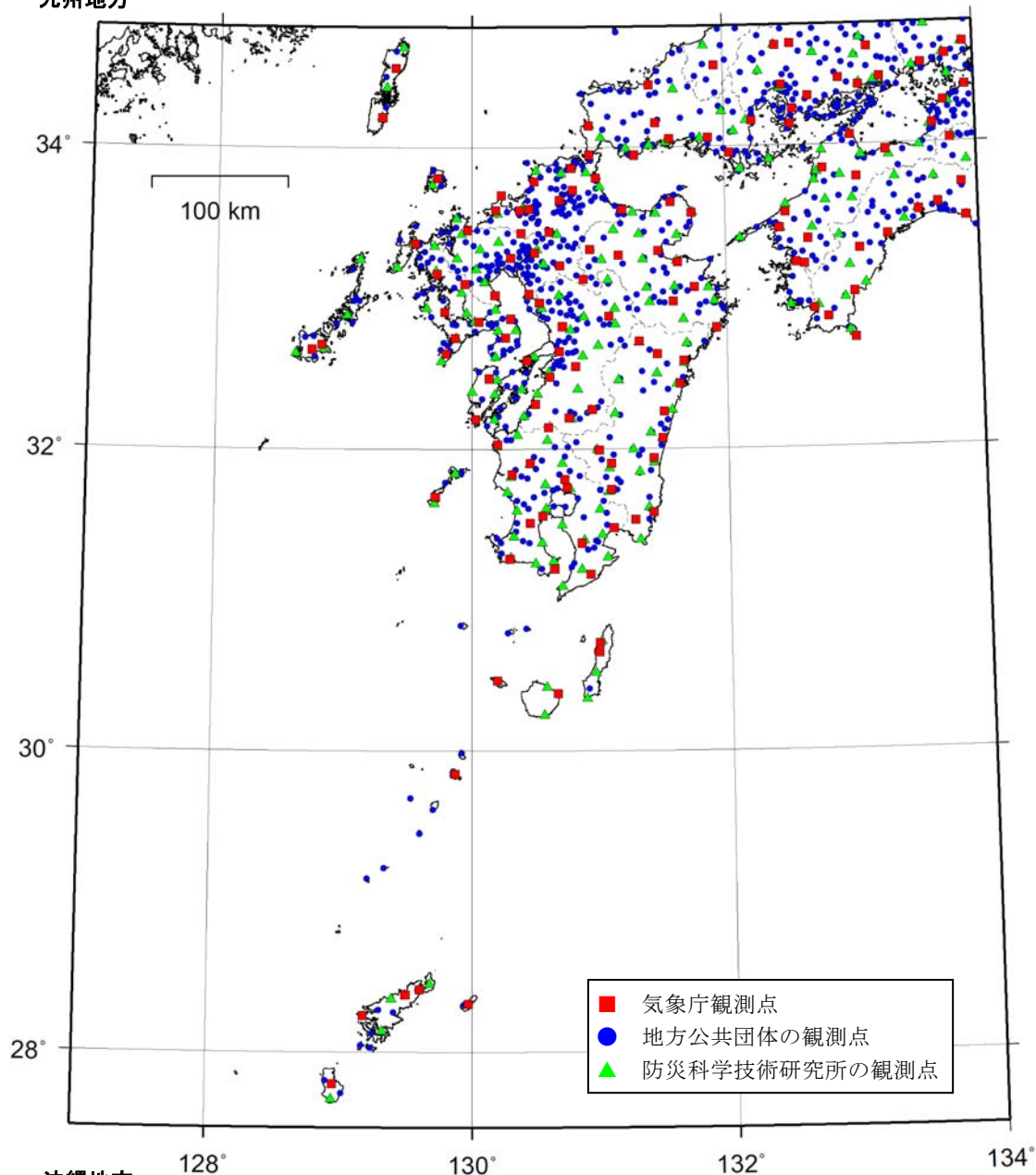


平成 22 年 1 月 5 日現在、気象庁の観測点（■印）は 619 点、地方公共団体の観測点（●印）は 2,842 点、独立行政法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は 777 点である。

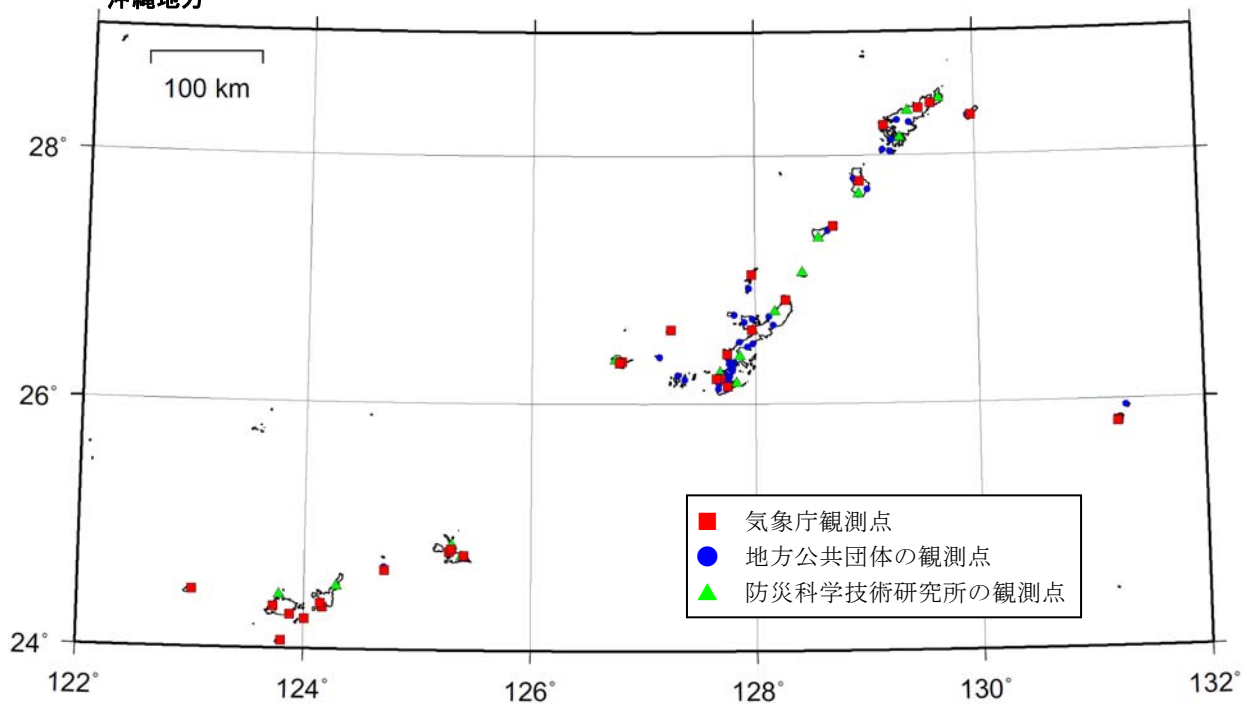




九州地方



沖縄地方



● 付録 3

震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年～2009年）

※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。
 ※ 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震について、震源要素と震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点を掲載した。
 ※ 各観測点の末尾に計測震度を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）
 ※ 観測点名称は2010年1月現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号 1～13 に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
1	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 京都府 福井県 奈良県 広島県	35° 37.9' N 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 5 福井地方気象台（福井市日之出） 敦賀測候所（敦賀市川崎町） 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 5 福山測候所（福山市松永町）	134° 55.8' E	18km	M: 7.3	（北丹後地震） 死者 2,925人 津波あり
2	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 神奈川県	35° 02.5' N 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町）	138° 58.4' E	1km	M: 7.3	（北伊豆地震） 死者 272人
3	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県	35° 01.4' N 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金）	138° 23.6' E	10km	M: 6.4	（静岡地震） 死者 9人
4	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県	36° 39.4' N 6 長野地方気象台（長野市箱清水）	138° 11.6' E	5km	M: 6.1	死者 5人
5	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 岡山県 山口県	35° 28.3' N 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 5 萩測候所（萩市江向）	134° 11.0' E	0km	M: 7.2	（鳥取地震） 死者 1,083人
6	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 三重県 福井県 山梨県 岐阜県 愛知県 滋賀県 奈良県	33° 34.4' N 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 5 福井地方気象台（福井市日之出） 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和田町） 5 彦根地方気象台（彦根市城町） 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪）	136° 10.5' E	40km	M: 7.9	（東南海地震） 死者 998人 津波あり
7	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県	36° 10.3' N 6 福井地方気象台（福井市豊島）	136° 17.4' E	0km	M: 7.1	（福井地震） 死者 3,769人
8	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都	33° 12' N 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧））	141° 05' E	50km	M: 7.2	1972年12月4日 八丈島東方沖地震 津波あり
9	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道	42° 04' N 6 浦河測候所（浦河町潮見）	142° 36' E	40km	M: 7.1	昭和57年（1982年） 浦河沖地震
10	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 青森県	42° 55.2' N 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見） 帯広測候所（帯広市東4条） 広尾測候所（広尾町並木通） 5 八戸測候所（八戸市湊町）	144° 21.2' E	101km	M: 7.5	平成5年（1993年） 釧路沖地震 死者 2人
11	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道	43° 22.5' N 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見） 足寄町上螺湾 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄）	147° 40.4' E	28km	M: 8.2	平成6年（1994年） 北海道東方沖地震 択捉島で死者10人以上 津波あり
12	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 岩手県	40° 25.8' N 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町）	143° 44.7' E むつ測候所（むつ市金曲）	0km	M: 7.6	平成6年（1994年） 三陸はるか沖地震 死者 3人 津波あり

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
13	1995 1 17 05 46 兵庫県	大阪湾 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び 淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台 (神戸中央区中山手 (旧)) 洲本測候所 (洲本市小路谷) 5 豊岡測候所 (豊岡市桜町) 滋賀県 5 彦根地方気象台 (彦根市城町 (旧)) 京都府 5 京都地方気象台 (京都中京区西ノ京)	34° 35.9' N	135° 02.1' E	16km	M: 7.3	平成7年 (1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434人 行方不明3人 津波あり
14	1996 5 13 14 38 鹿児島県	鹿児島県薩摩地方 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地=5.4 5弱 阿久根市赤瀬川 (旧) =4.8	31° 56.9' N	130° 18.1' E	9km	M: 6.4	
15	1998 9 3 16 58 岩手県	岩手県内陸北部 6弱 雫石町長山=5.9	39° 48.3' N	140° 54.0' E	8km	M: 6.2	
16	2000 7 1 16 01 東京都	新島・神津島近海 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場*=5.6 5弱 新島村本村*=4.8	34° 11.4' N	139° 11.6' E	16km	M: 6.5	死者 1人
17	2000 7 9 03 57 東京都	新島・神津島近海 6弱 神津島村役場*=5.5 5強 神津島村金長=5.1	34° 12.7' N	139° 13.8' E	15km	M: 6.1	
18	2000 7 15 10 30 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地 (旧) =4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3	
19	2000 7 30 21 25 東京都	三宅島近海 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5	
20	2000 8 18 10 52 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村式根島=5.5 5強 神津島村役場*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1	
21	2000 8 18 12 49 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村式根島=5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1	
22	2000 10 6 13 30 鳥取県	島根県東部 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 5強 米子市博労町=5.1 5弱 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下*=4.6 琴浦町徳万*=4.5 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成*=5.4 安来市安来町*=5.3 松江市宍道町昭和*=5.0 5弱 松江市八束町波入*=4.9 東出雲町揖屋町*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万 (旧) *=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中*=4.7 八雲村西岩坂 (旧) *=4.6 =4.5 出雲市湖陵町二部*=4.5 江津市桜江町川戸 (旧) *=4.5 島根斐川町莊原町*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘 (旧) *=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代 (旧) *=4.7 早島町前湯*=4.6 岡山北区大供*=4.6 岡山北区御津金川*=4.6 倉敷市真備町*=4.6 賀陽町豊野 (旧) *=4.5 真庭市勝山*=4.5 岡山東区瀬戸町*=4.5 岡山南区灘崎町*=4.5 倉敷市船徳町*=4.5 香川県 5強 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町 (旧) *=4.5 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊*=4.7 小豆島町池田*=4.7 高松市庵治町*=4.6 高松市国分寺町*=4.5 観音寺市坂本町=4.5 三豊市三野町*=4.5 豊中町本山 (旧) *=4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町*=4.6 府中町大通り*=4.6 福山市新市町*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町 (旧) =4.5 徳島市新蔵町*=4.5	35° 16.4' N	133° 20.9' E	9km	M: 7.3	平成12年 (2000年) 鳥取県西部地震
23	2001 3 24 15 27 広島県	安芸灘 6弱 東広島市河内町*=5.9 熊野町役場 (旧) *=5.5 大崎上島町中野*=5.5 5強 呉市川尻町*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り*=5.3 江田島市能美町*=5.3 三原市円一町=5.2 音戸町瀬浜 (旧) *=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 三原市久井町*=5.2 広島西区已斐*=5.2	34° 07.9' N	132° 41.6' E	46km	M: 6.7	平成13年 (2001年) 芸予地震 死者 2人

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考				
		尾道市向島町*5.1 東広島市安芸津町*5.1 江田島市沖美町*5.1 江田島市大柿町*5.1 呉市豊町*5.1 広島豊浜町豊島（旧）*5.1 呉市安浦町*5.0 北広島町有田（旧）=5.0 三原市本郷南*5.0 広島安佐北区可部南*5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町*5.0 呉市宝町=5.0 5弱 三原市大和町*4.9 尾道市瀬戸田町*4.9 呉市倉橋町鶯ヶ巣=4.9 呉市焼山*4.9 呉市蒲刈町*4.9 廿日市市津田*4.9 大崎上島町東野（旧）*4.9 大崎上島町木江*4.8 広島中区大手町*4.8 広島安芸区中野*4.8 世羅町西上原*4.8 江田島市江田島町*4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町（旧）*4.7 広島三次市吉舎町*4.7 安芸高田市吉田町（旧）*4.7 広島福富町久芳（旧）*4.7 広島南区宇品海岸*4.7 廿日市市宮島町*4.7 世羅西町小国（旧）*4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町*4.6 坂町役場*4.6 広島三次市三良坂町（旧）*4.6 北広島町都志見=4.5 福山市新市町*4.5 尾道市久保*4.5 尾道市御調町*4.5 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町*5.4 今治市大三島町*5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町*5.2 今治市菊間町*5.2 今治市吉海町*5.2 愛媛松前町筒井*5.2 久万高原町久万*5.2 西予市三瓶町*5.2 今治市大西町*5.1 砥部町宮内*5.1 愛媛吉田町東小路（旧）*5.1 西予市宇和町*5.1 上島町弓削*5.1 西条市丹原町池田*5.0 上島町生名*5.0 上島町岩城（旧）*5.0 5弱 今治市朝倉北*4.9 今治市玉川町*4.9 西条市新田*4.9 西条市小松町*4.9 内子町平岡*4.9 西予市明浜町*4.9 今治市宮窪町*4.8 松山市中島大浦*4.8 伊予市中山町*4.8 八幡浜市保内町*4.8 大洲市大洲*4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村*4.7 東温市見奈良*4.6 伊方町湊浦（旧）*4.6 宇和島市三間町*4.5 新居浜市一宮町=4.5 山口県 5強 和木町和木*5.4 阿東町徳佐（旧）*5.3 周防大島町森*5.3 周防大島町久賀*5.2 周防大島町小松*5.2 岩国市今津（旧2）=5.1 柳井市南町（旧）=5.1 柳井市大島（旧）*5.1 平生町平生*5.1 田布施町役場*5.0 周防大島町西安下庄*5.0 5弱 下松市大手町*4.8 岩国市由宇町*4.8 岩国市玖珂総合支所*4.8 岩国市美和町生見*4.7 上関町長島*4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り*4.6 光市中央*4.6 山口市小郡下郷*4.5 岩国市周東町下久原*4.5 光市岩田*4.5 島根県 5弱 邑南町下口羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸（旧）*4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦*4.5									
24	2003 5 26 18 24	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1	一関市室根町*5.7 平泉町平泉*5.6 奥州市衣川区*5.6 奥州市江刺区*5.5 5強 岩手洋野町大野*5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 藤沢町藤沢*5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町*5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町（旧）*5.2 奥州市胆沢区*5.1 一関市川崎町*5.1 住田町世田米*5.1 盛岡市玉山区洪民*5.0 二戸市福岡（旧）=5.0 花巻市材木町*5.0 5弱 山田町八幡町=4.9 普代村銅屋*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町*4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*4.7 滝沢村鶴飼*4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役場*4.5 西和賀町沢内太田*4.5 宮城県 6弱 栗原市高清水*5.6 石巻市桃生町（旧）*5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成*5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫*5.3 鹿島台町平渡（旧）*5.3 栗原市瀬峰*5.2 登米市迫町*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻*5.2 栗原市若柳*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本*5.2 鳴瀬町小野（旧）*5.2 南三陸町志津川=5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四竈（旧）*5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*5.0 5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亘理町下小路*4.8 仙台区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南*4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*4.7 気仙沼市本吉町*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町*4.6 石巻市大瓜=4.5 青森県 5強 階上町道仏*5.1 5弱 八戸市南郷区*4.7 青森南部町苦米地*4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市刈和野*5.0 5弱 横手市大雄*4.9 大仙市大曲花園町*4.7 大仙市高梨*4.7 秋田市雄和妙法*4.6 羽後町西馬音内*4.6 湯沢市川連町*4.5 山形県 5強 山形中山町長崎（旧）*5.1 5弱 村山市中央*4.8 最上町向町*4.5 福島県 5弱 南相馬市鹿島区（旧）*4.8 相馬市中村*4.6 田村市都路町（旧）*4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区（旧）*4.5				
25	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6	6弱 鳴瀬町小野（旧）*5.9 東松島市矢本*5.5 5強 鹿島台町平渡（旧）*5.4 宮城美里町木間塚*5.1 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町粕川*4.5				

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
26	2003 7 26 07 13 宮城県	宮城県中部 6強 東松島市矢本*=6.2 宮城美里町木間塚*=6.0 鳴瀬町小野（旧）*=6.0 6弱 鹿島台町平渡（旧）*=5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*=5.7 宮城美里町北浦*=5.5 石巻市桃生町（旧）*=5.5 5強 大崎市松山*=5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻*=5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*=5.0 5弱 栗原市志波姫*=4.9 石巻市相野谷*=4.9 栗原市一迫*=4.8 栗原市瀬峰*=4.8 大郷町粕川*=4.8 仙台区将監*=4.7 栗原市高清水*=4.7 登米市迫町*=4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*=4.5 栗原市金成*=4.5	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4	
27	2003 7 26 16 56 宮城県	宮城県中部 6弱 石巻市前谷地*=5.7 5強 宮城美里町木間塚*=5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町（旧）*=4.7	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5	
28	2003 9 26 04 50 北海道	釧路沖 6弱 幕別町本町*=5.8 釧路町別保*=5.8 新冠町北星町*=5.7 浦河町潮見（旧）=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町*=5.5 豊頃町茂岩本町*=5.5 鹿追町東町*=5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別*=5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町*=5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町*=4.9 音更町元町*=4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条*=4.8 長沼町中央*=4.8 苫小牧市しらかほ=4.7 上士幌町上士幌*=4.7 清里町羽衣町*=4.7 新篠津村第4 7線*=4.6 栗山町松風*=4.5 訓子府町東町*=4.5 中富良野町市街地*=4.5 岩見沢市栗沢町東本町*=4.5	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0	平成 15 年（2003 年） 十勝沖地震 死者 1 人 行方不明 1 人 津波あり
29	2003 9 26 06 08 北海道 青森県	十勝沖 6弱 浦河町潮見（旧）=5.8 5強 新冠町北星町*=5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町*=4.6 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又（旧）*=4.6 野辺地町野辺地*=4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1	
30	2004 10 23 17 56 新潟県 福島県 群馬県 埼玉県 長野県	新潟県中越地方 7 川口町川口*=6.5 6強 長岡市古志竹沢*=6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*=6.0 6弱 十日町市千歳町*=5.9 十日町市上山*=5.9 魚沼市堀之内*=5.9 十日町市水口沢*=5.7 魚沼市須原*=5.7 長岡市浦*=5.6 刈羽村割町新田（旧）*=5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井*=5.5 魚沼市今泉*=5.5 長岡市栃尾大町*=5.5 魚沼市穴沢*=5.5 5強 長岡市中之島*=5.4 上越市安塚区安塚*=5.3 長岡市与板町与板*=5.3 見附市昭和町*=5.3 長岡市小島谷*=5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島*=5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*=5.2 南魚沼市塩沢庁舎*=5.2 津南町下船渡*=5.1 十日町市松之山*=5.0 十日町市松代（旧）*=5.0 5弱 三条市西裏館*=4.9 三条市新堀*=4.9 柏崎市中央町（旧）*=4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*=4.9 弥彦村矢作*=4.8 柏崎市高柳町岡野町*=4.7 上越市吉川区原之町*=4.7 出雲崎町川西*=4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町*=4.7 燕市分水桜町*=4.7 新潟市中之口*=4.7 加茂市幸町*=4.6 上越市三和区井ノ口*=4.6 新潟市月潟*=4.6 魚沼市大沢*=4.6 上越市頸城区百間町*=4.5 上越市大手町=4.5 燕市吉田日之出町*=4.5 上越市木田*=4.5 上越市蒲川原区釜淵*=4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*=4.5 上越市柿崎区柿崎*=4.5 5弱 只見町只見*=4.7 西会津町野沢=4.5 柳津町柳津*=4.5 5弱 渋川市北橘町*=4.7 高崎市高松町*=4.6 片品村東小川=4.5 5弱 久喜市下早見=4.7 5弱 飯綱町芋川*=4.6	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8	平成 16 年（2004 年） 新潟県中越地震 死者 68 人
31	2004 10 23 18 11 新潟県	新潟県中越地方 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*=5.7 長岡市小国町法坂*=5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内*=4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*=4.8 長岡市与板町与板*=4.8 長岡市小島谷*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市幸町=4.7 長岡市中之島*=4.6 十日町市水口沢*=4.6 魚沼市今泉*=4.5	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0	
32	2004 10 23 18 34 新潟県 群馬県	新潟県中越地方 6強 川口町川口*=6.2 十日町市千歳町*=6.1 長岡市小国町法坂*=6.1 6弱 十日町市水口沢*=5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内*=5.6 魚沼市今泉*=5.6 十日町市松代（旧）*=5.6 南魚沼市浦佐*=5.6 魚沼市穴沢*=5.5 十日町市上山*=5.5 上越市安塚区安塚*=5.5 5強 魚沼市須原*=5.4 長岡市上岩井*=5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市蒲川原区釜淵*=5.3 南魚沼市塩沢庁舎*=5.3 魚沼市小出島*=5.2 柏崎市高柳町岡野町*=5.2 長岡市浦*=5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦（旧）*=5.1 長岡市小島谷*=5.1 長岡市与板町与板*=5.0 上越市大手町=5.0 魚沼市大沢*=5.0 上越市牧区柳島*=5.0 上越市三和区井ノ口*=5.0 5弱 上越市清里区荒牧*=4.9 十日町市松之山*=4.9 見附市昭和町*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市中之島*=4.7 津南町下船渡*=4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*=4.6 上越市吉川区原之町*=4.6 上越市頸城区百間町*=4.5 三条市新堀*=4.5 柏崎市中央町（旧）*=4.5 上越市板倉区針*=4.5 出雲崎町川西*=4.5 上越大島区上達*=4.5 上越市柿崎区柿崎*=4.5 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橘町*=4.7 沼田市白沢町*=4.6 群馬昭和村糸井*=4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5	

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
33	2004 10 23 19 45 新潟県	新潟県中越地方 6弱 小千谷市内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*=5.0 5弱 魚沼市堀之内*=4.7 長岡市浦*=4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7	
34	2004 10 27 10 40 新潟県	新潟県中越地方 6弱 魚沼市今泉*=5.6 魚沼市須原*=5.5 魚沼市沢内*=5.5 5強 魚沼市堀之内*=5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*=5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*=5.1 魚沼市小出島*=5.1 長岡市栲尾大町*=5.1 小千谷市内=5.1 長岡市小国町法坂*=5.0 長岡市浦*=5.0 5弱 長岡市中之島*=4.9 見附市昭和町*=4.9 南魚沼市浦佐*=4.9 長岡市小島谷*=4.7 三条市新堀*=4.6 長岡市与板町与板*=4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町*=4.6 上越市安塚区安塚*=4.5 刈羽村割町新田（旧）*=4.5 上越市大手町=4.5 福島県 5弱 只見町只見*=4.6 群馬県 5弱 渋川市北橘町*=4.7 沼田市西倉内町=4.5	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1	
35	2005 3 20 10 53 福岡県	福岡県北西沖 6弱 福岡中央区舞鶴*=5.7 糸島市前原西*=5.5 福岡東区東浜*=5.5 5強 須恵町須恵*=5.3 新宮町緑ヶ浜*=5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*=5.3 福岡西区今宿*=5.2 嘉麻市上臼井*=5.2 福岡早良区百道浜*=5.2 春日市原町*=5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*=5.0 飯塚市忠隈*=5.0 粕屋町仲原*=5.0 久山町久原*=5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*=4.9 大野城市曙町*=4.9 宮若市福丸*=4.9 みやま市高田町*=4.9 筑前町篠隈*=4.8 福津市津屋崎*=4.8 久留米市北野町*=4.8 久留米市城島町*=4.8 柳川市本町*=4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*=4.7 遠賀町今古賀*=4.7 福岡南区塩原*=4.7 篠栗町篠栗*=4.7 志免町志免*=4.7 うきは市浮羽町（旧）*=4.6 北九州八幡西区相生町*=4.6 宗像市大島*=4.6 朝倉市宮野*=4.6 宗像市東郷*=4.6 小郡市小郡*=4.6 大木町八町牟田*=4.6 北九州戸畑区千防*=4.5 宗像市江口*=4.5 中間市中間*=4.5 福岡那珂川町西隈*=4.5 大刀洗町富多*=4.5 直方市新町*=4.5 飯塚市川島（旧）=4.5 飯塚市長尾*=4.5 宇美町宇美*=4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安*=5.6 5強 上峰町坊所*=5.1 白石町有明*=5.1 唐津市七山*=5.0 5弱 佐賀市久保田*=4.9 白石町福田*=4.9 小城市芦刈*=4.9 神埼市千代田*=4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町*=4.8 白石町福富*=4.8 佐賀市川副*=4.7 嬉野市下宿乙*=4.7 神埼市神埼*=4.7 佐賀市諸富*=4.7 佐賀市三瀬*=4.6 多久市北多久町*=4.6 江北町山口*=4.6 小城市牛津*=4.6 唐津市北波多*=4.6 吉野ヶ里町三田川*=4.6 佐賀市大和*=4.6 武雄市北方*=4.5 唐津市呼子*=4.5 みやき町中原*=4.5 小城市三日月*=4.5 佐賀市東与賀*=4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺*=5.1 5弱 壱岐市石田町*=4.5 大分県 5弱 中津市三光*=4.5	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0	死者 1人
36	2005 8 16 11 46 宮城県	宮城県沖 6弱 宮城川崎町前川*=5.6 5強 石巻市桃生町（旧）*=5.3 東松島市矢本*=5.2 蔵王町円田*=5.2 栗原市築館*=5.2 宮城美里町北浦*=5.1 涌谷町新町=5.1 石巻市門脇*=5.0 大崎市田尻*=5.0 名取市増田*=5.0 登米市迫町*=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台泉区将監*=5.0 5弱 栗原市金成*=4.9 登米市南方町*=4.9 南三陸町志津川=4.9 南三陸町歌津*=4.9 岩沼市桜*=4.9 山元町浅生原*=4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*=4.9 東松島市小野*=4.9 宮城美里町木間塚*=4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*=4.8 石巻市北上町*=4.8 石巻市鮎川浜*=4.8 石巻市相野谷*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*=4.7 栗原市若柳*=4.7 栗原市高清水*=4.7 栗原市志波姫*=4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*=4.7 大衡村大衡*=4.7 登米市登米町*=4.7 栗原市瀬峰*=4.6 大崎市松山*=4.6 角田市角田*=4.6 大河原町新南*=4.6 女川町女川浜*=4.6 亘理町下小路*=4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*=4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町粕川*=4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*=4.5 登米市東和町*=4.5 白石市亘理町*=4.5 栗原市一迫*=4.5 石巻市雄勝町*=4.5 岩手県 5強 藤沢町藤沢*=5.0 5弱 一関市室根町*=4.9 奥州市前沢区*=4.8 奥州市衣川区*=4.8 一関市千厩町*=4.8 一関市花泉町*=4.7 平泉町平泉*=4.7 矢巾町南矢幅*=4.7 一関市山目*=4.6 奥州市江刺区*=4.6 二戸市福岡（旧）=4.6 奥州市胆沢区*=4.6 陸前高田市高田町*=4.6 花巻市東和町（旧）*=4.6 北上市柳原町=4.5 一関市舞川=4.5 花巻市材木町*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5 福島県 5強 新地町谷地小屋*=5.4 相馬市中村*=5.3 国見町藤田*=5.1 川俣町五百田*=5.1 南相馬市鹿島区（旧）*=5.0 5弱 二本松市針道*=4.8 桑折町東大隅*=4.8 南相馬市小高区（旧）*=4.7 福島市五老内町*=4.6 田村市大越町*=4.6 福島伊達市梁川町*=4.6 飯館村伊丹沢*=4.6 中島村滑津*=4.5 田村市都路町（旧）*=4.5 福島伊達市保原町*=4.5 福島伊達市霊山町*=4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 茨城県 5弱 日立市役所*=4.5	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2	

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
37	2007 3 25 09 41 石川県	能登半島沖 6強 輪島市門前町走出（旧）*6.4 穴水町大町*6.3 七尾市田鶴浜町（旧）*6.2 輪島市鳳至町=6.1 6弱 志賀町香能*5.9 中能登町能登部下*5.7 志賀町富来領家町=5.6 能登町宇出津=5.6 中能登町末坂*5.5 輪島市河井町*5.5 志賀町末吉千古*5.5 能登町松波*5.5 5強 七尾市本府中町=5.3 七尾市袖ヶ江町*5.2 珠洲市正院町*5.1 5弱 羽咋市旭町*4.9 珠洲市大谷町*4.8 中能登町井田*4.8 能登町柳田*4.8 宝達志水町子浦*4.5 羽咋市柳田町=4.5 かほく市浜北*4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田（旧2）*4.5 富山県 5弱 氷見市加納*4.9 富山市新桜町*4.8 舟橋村仏生寺*4.7 射水市加茂中部*4.6 富山市婦中町笹倉*4.6 滑川市寺家町*4.6 小矢部市水牧*4.6 射水市本町*4.6 射水市戸破*4.5	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9	平成19年（2007年） 能登半島地震 死者 1人 （総務省消防庁第49報） 津波あり
38	2007 7 16 10 13 新潟県	新潟県上中越沖 6強 柏崎市中央町（旧）*6.3 柏崎市西山町池浦（旧）*6.2 長岡市小国町法坂*6.1 刈羽村割町新田（旧2）*6.0 6弱 出雲崎町米田=5.9 上越市吉川区原之町*5.8 上越市柿崎区柿崎*5.8 長岡市山古志竹沢*5.7 柏崎市高柳町岡野町*5.6 長岡市上岩井*5.6 上越市三和区井ノ口*5.5 小千谷市土川*5.5 長岡市中之島*5.5 出雲崎町川西*5.5 5強 上越市大島区岡*5.4 長岡市与板町与板*5.4 長岡市小島谷*5.4 上越市大手町=5.3 長岡市浦*5.3 上越市牧区柳島*5.3 上越市頸城区百間町*5.3 三条市新堀*5.3 燕市分水桜町*5.3 上越市浦川原区釜淵*5.2 上越市五智*5.2 上越市安塚区安塚*5.1 小千谷市内=5.1 十日町市千歳町*5.0 十日町市松代（旧）*5.0 南魚沼市六日町=5.0 長岡市千手*5.0 上越市大潟区土底浜*5.0 十日町市高山*5.0 5弱 上越市中ノ俣=4.9 見附市昭和町*4.9 上越市名立区名立大町*4.8 長岡市寺泊上田町*4.8 三条市西裏館*4.8 十日町市松之山*4.8 上越市木田*4.8 弥彦村矢作*4.8 上越市清里区荒牧*4.7 長岡市幸町=4.7 燕市吉田日之出町*4.7 十日町市水口沢*4.7 新潟西蒲区役所=4.7 新潟西蒲区巻甲*4.7 加茂市幸町*4.6 長岡市寺泊一里塚*4.6 川口町川口*4.6 南魚沼市塩沢庁舎*4.6 五泉市太田*4.5 上越市板倉区針*4.5 魚沼市堀之内*4.5 長野県 6強 飯綱町芋川*6.2 5強 飯綱町牟礼*5.3 中野市豊津*5.1 飯山市飯山福寿町*5.0 信濃町柏原東裏*5.0 5弱 長野市戸隠*4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町=4.6 能登町宇出津=4.6 珠洲市正院町*4.5	37° 33.4' N	138° 36.5' E	17km	M: 6.8	平成19年（2007年） 新潟県中越沖地震 死者 15人 （総務省消防庁第52報） 津波あり
39	2007 7 16 15 37 新潟県	新潟県上中越沖 6弱 長岡市小島谷*5.6 出雲崎町米田=5.5 5強 出雲崎町川西*5.2 柏崎市西山町池浦（旧）*5.1 5弱 刈羽村割町新田（旧2）*4.9 新潟西蒲区役所=4.8 新潟西蒲区巻甲*4.8 弥彦村矢作*4.6 長岡市中之島*4.6 燕市分水桜町*4.6 上越市大島区岡*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 長岡市与板町与板*4.5 柏崎市中央町（旧）*4.5 小千谷市土川*4.5	37° 30.2' N	138° 38.6' E	23km	M: 5.8	
40	2008 6 14 08 43 岩手県	岩手県内陸南部 6強 奥州市衣川区*6.1 6弱 奥州市胆沢区*5.5 5強 平泉町平泉*5.2 金ヶ崎町西根*5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 奥州市前沢区*5.1 北上市二子町*5.0 奥州市江刺区*5.0 一関市山目*5.0 5弱 一関市花泉町*4.9 奥州市水沢区佐倉河*4.8 一関市千厩町*4.7 一関市室根町*4.7 遠野市宮守町*4.7 藤沢町藤沢*4.6 西和賀町川尻*4.6 一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5 宮城県 6強 栗原市一迫*6.2 6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*5.8 栗原市築館*5.7 栗原市金成*5.6 大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水*5.5 栗原市志波姫*5.5 栗原市花山*5.5 大崎市鳴子*5.5 大崎市古川北町*5.5 大崎市田尻*5.5 5強 大崎市松山*5.4 大崎市岩出山*5.4 栗原市若柳*5.3 名取市増田*5.3 宮城美里町木間塚*5.2 登米市南方町*5.2 宮城美里町北浦*5.2 宮城加美町中新田*5.0 涌谷町新町=5.0 登米市迫町*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 利府町利府*5.0 5弱 登米市米山町*4.9 大崎市鹿島台*4.9 大河原町新南*4.9 石巻市桃生町*4.9 仙台北空港=4.8 色麻町四竈*4.8 栗原市瀬峰*4.8 宮城加美町小野田*4.8 蔵王町円田*4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*4.7 岩沼市桜*4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台区将監*4.6 石巻市前谷地*4.6 大衡村大衡*4.6 大崎市三本木*4.5 宮城川崎町前川*4.5 仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*4.5 仙台青葉区雨宮*4.5 宮城加美町宮崎*4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川*5.2 東成瀬村田子内*5.2 湯沢市川連町*5.0 5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*4.9 横手市山内土淵*4.8 湯沢市横堀*4.8 横手市十字町*4.7 大仙市高梨*4.7 横手市増田町増田*4.6 横手市平鹿町浅舞*4.6 横手市大森町*4.6 横手市大雄*4.6 秋田美郷町土崎*4.6 横手市安田柳堤地内*4.5 横手市中央町*4.5 羽後町西馬音内*4.5 大仙市大曲花園町*4.5 山形県 5弱 最上町向町*4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋*4.6	39° 01.7' N	140° 52.8' E	8km	M: 7.2	平成20年（2008年） 岩手・宮城内陸地震 死者 17人 行方不明 6人 （総務省消防庁第78報）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
41	2008 7 24 00 26	岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 宮城県	39° 43.9' N	141° 38.1' E	108km	M: 6.8	死者 1人 (総務省消防庁第25報)
		6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区*=5.5 八戸市内丸*=5.5 階上町道仏*=5.5 5強 青森南部町平*=5.4 東北町上北南*=5.2 東通村小田野沢*=5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町*=4.9 七戸町森ノ上*=4.9 五戸町倉石中市*=4.9 青森南部町苦米地*=4.9 東通村砂子又*=4.8 野辺地町田狭沢*=4.6 十和田市西十二番町*=4.6 おいらせ町中下田*=4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*=4.5 6弱 野田村野田*=5.5 5強 宮古市茂市*=5.4 普代村銅屋*=5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3 宮古市田老*=5.2 大槌町新町*=5.2 二戸市福岡（旧）=5.2 八幡平市田頭*=5.2 北上市二子町*=5.2 一関市千厩町*=5.2 奥州市江刺区*=5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区*=5.1 一関市室根町*=5.1 平泉町平泉*=5.1 釜石市中妻町*=5.1 山田町大沢*=5.0 一戸町高善寺*=5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄*=5.0 軽米町軽米*=5.0 遠野市宮守町*=5.0 一関市花泉町*=5.0 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米*=4.9 盛岡市玉山区薮川*=4.9 花巻市材木町*=4.9 遠野市松崎町*=4.9 一関市山目*=4.9 奥州市胆沢区*=4.9 奥州市衣川区*=4.9 矢巾町南矢幅*=4.8 花巻市石鳥谷町*=4.8 久慈市長内町*=4.8 花巻市東和町（旧2）*=4.8 田野畑村田野畑=4.8 陸前高田市高田町*=4.8 藤沢町藤沢*=4.8 宮古市五月町*=4.8 宮古市川井*=4.8 盛岡市玉山区洪民*=4.8 二戸市浄法寺町*=4.8 岩泉町岩泉*=4.7 山田町八幡町=4.7 田野畑村役場*=4.7 葛巻町消防分署*=4.6 滝沢村鶴飼*=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6 奥州市水沢区佐倉河*=4.6 九戸村伊保内*=4.6 宮古市門馬田代*=4.6 花巻市大迫町=4.6 盛岡市山王町=4.6 八幡平市吹田*=4.5 二戸市石切所*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5 宮古市長沢=4.5 紫波町日詰*=4.5 葛巻町役場*=4.5 八幡平市大更=4.5 5強 栗原市志波姫*=5.4 石巻市桃生町*=5.4 涌谷町新町=5.2 大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳*=5.0 栗原市一迫*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0 5弱 栗原市金成*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本*=4.9 登米市中田町=4.8 登米市豊里町*=4.8 登米市迫町*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8 大崎市田尻*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7 南三陸町志津川=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館*=4.7 石巻市門脇*=4.7 気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町*=4.5 登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 亘理町下小路*=4.5					
42	2009 8 11 05 07	駿河湾 静岡県 長野県	34° 47.1' N	138° 29.9' E	23km	M: 6.5	死者 1人 (総務省消防庁第22報) 津波あり
		6弱 牧之原市相良*=5.9 御前崎市白羽*=5.9 御前崎市御前崎=5.7 焼津市宗高*=5.6 伊豆市市山*=5.5 牧之原市静波*=5.5 5強 静岡駿河区曲金=5.4 焼津市東小川*=5.3 静岡菊川市赤土*=5.3 伊豆の国市田京*=5.2 松崎町宮内*=5.1 東伊豆町奈良本*=5.1 静岡葵区駒形通*=5.1 静岡清水区庵原町*=5.1 伊豆の国市長岡*=5.1 静岡菊川市堀之内*=5.1 富士宮市野中*=5.0 松崎町江奈*=5.0 牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名*=5.0 焼津市本町*=5.0 西伊豆町仁科*=5.0 5弱 沼津市戸田*=4.9 藤枝市岡部町岡部*=4.9 吉田町住吉*=4.9 掛川市西大淵*=4.9 掛川市三俣*=4.9 島田市金谷河原*=4.8 河津町田中*=4.8 伊豆の国市四日町*=4.8 静岡葵区追手町市役所*=4.8 島田市中央町=4.8 静岡葵区追手町県庁*=4.7 南伊豆町下賀茂*=4.7 袋井市新屋=4.7 御前崎市池新田*=4.7 南伊豆町入間*=4.6 下田市東本郷*=4.6 島田市川根町=4.6 下田市中*=4.6 磐田市福田*=4.5 函南町平井*=4.5 静岡葵区峰山=4.5 長泉町中土狩*=4.5 東伊豆町稲取*=4.5 5弱 泰阜村役場*=4.8					

● 正誤表

平成 21 年 11 月 地震・火山月報（防災編）の 18 頁に誤った頁が掲載されましたので、正しい頁を次頁に掲載いたします。

地震活動指数の推移（中期活動指数）

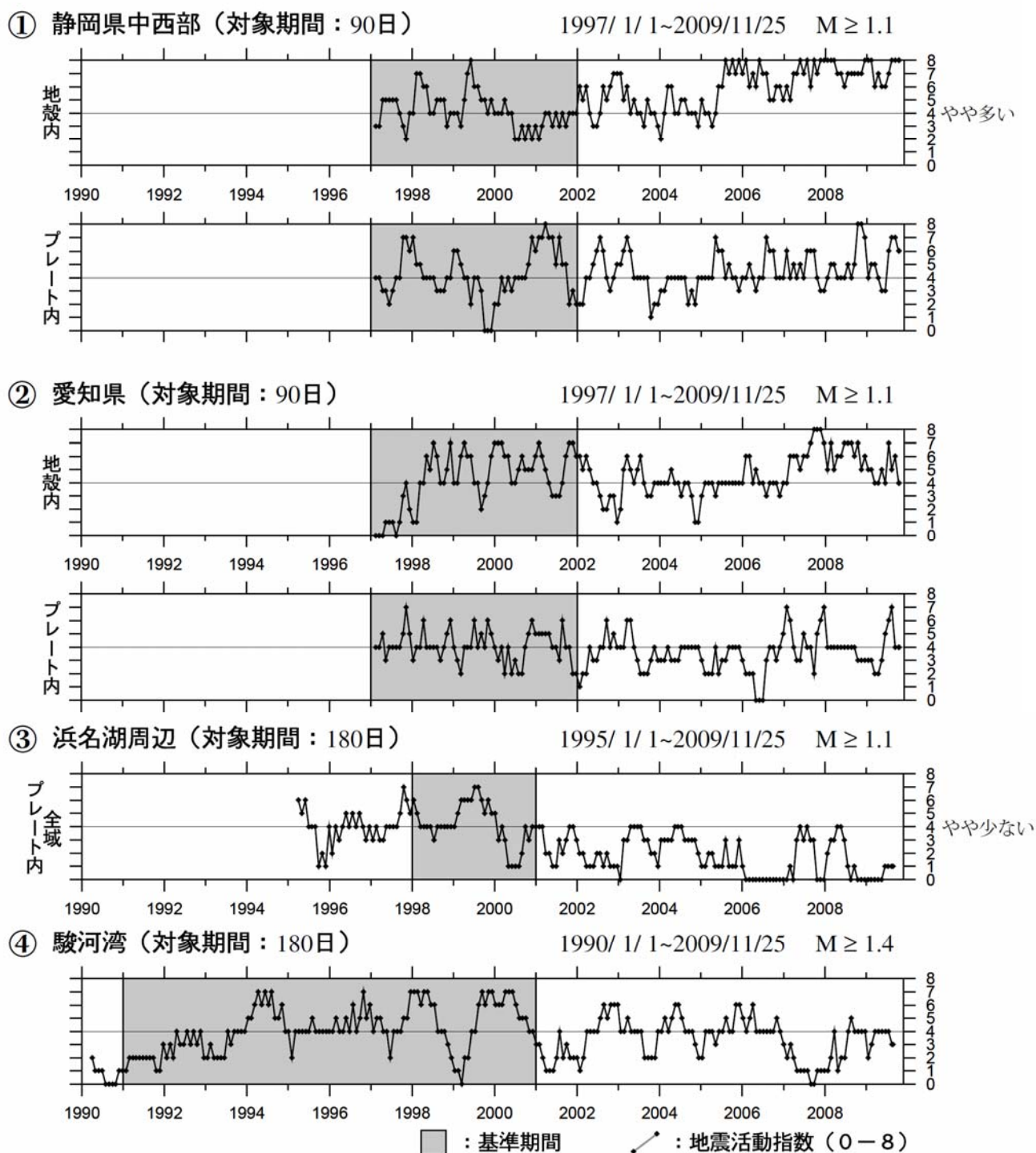
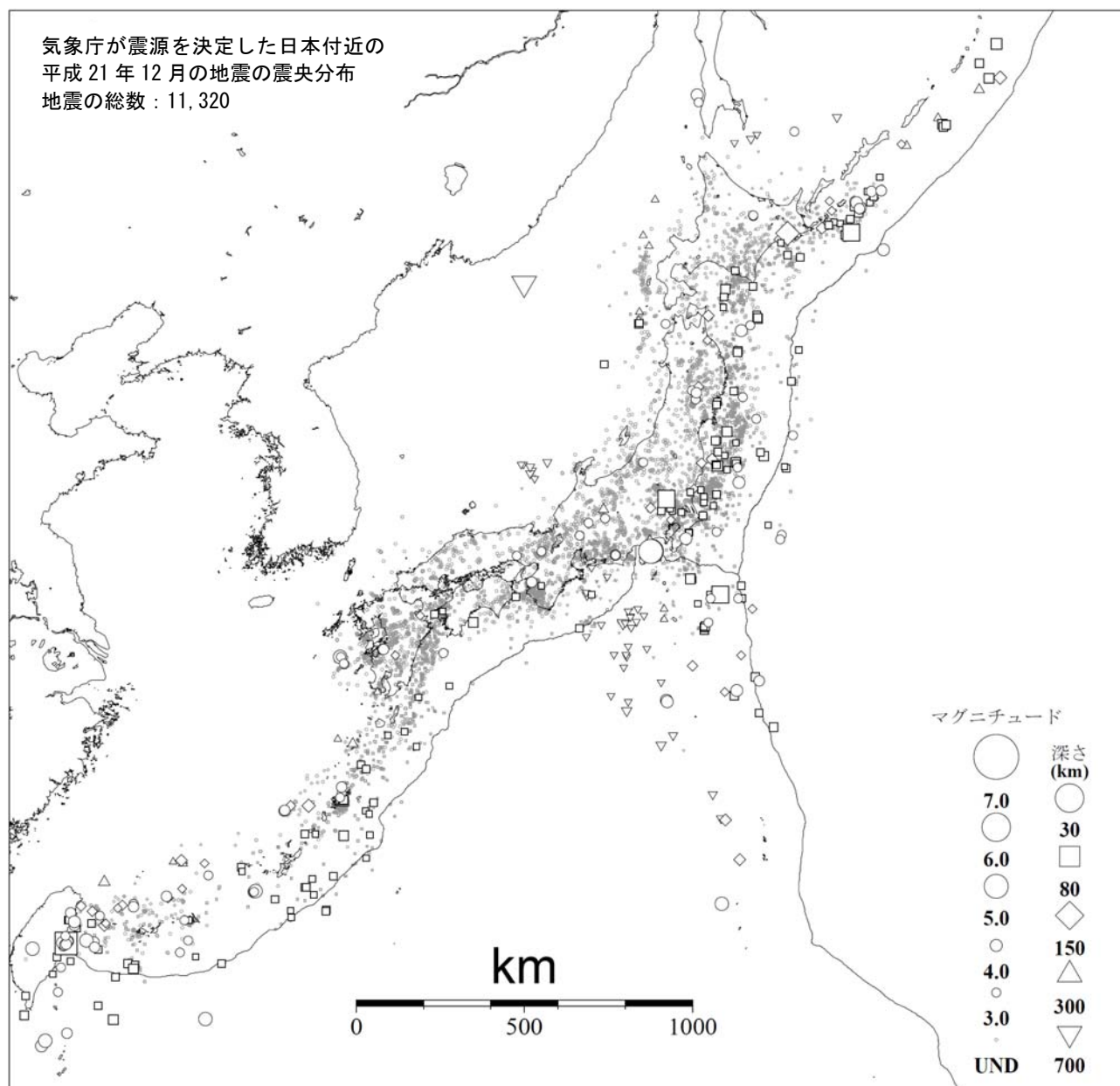


図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005 年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 21 年 12 月の地震の震央分布
地震の総数 : 11,320



M3.0 以上の地震の震央を白抜きで示す。